

本資料のうち、枠囲みの内容は、機密事項に属しますので公開できません。

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 工事計画審査資料	
資料番号	KK7補足-015改13
提出年月日	2020年07月27日

## 工事計画に係る説明資料

(発電用原子炉施設の溢水防護に関する説明書)

2020年 7月

東京電力ホールディングス株式会社

## 補足説明資料目次

1. 溢水影響評価
  - 1.1 機能喪失高さについて
  - 1.2 防護すべき設備のうち溢水影響評価対象外とする設備について
2. 没水影響評価について
  - 2.1 溢水伝播経路概念図
  - 2.2 溢水伝播経路モデル図
  - 2.3 想定破損により生じる溢水に対する没水評価について
  - 2.4 想定破損により生じる溢水に対する没水影響評価結果（溢水防護対象設備）
  - 2.5 想定破損により生じる溢水に対する没水影響評価結果（重大事故等対処設備）
  - 2.6 消火栓からの放水による没水影響評価結果（溢水防護対象設備）
  - 2.7 消火栓からの放水による没水影響評価結果（重大事故等対処設備）
  - 2.8 地震に起因する溢水による没水影響評価結果（溢水防護対象設備）
  - 2.9 地震に起因する溢水による没水影響評価結果（重大事故等対処設備）
3. 被水影響評価について
  - 3.1 想定破損により生じる溢水に対する被水影響評価
  - 3.2 想定破損により生じる溢水に対する被水影響評価結果（溢水防護対象設備）
  - 3.3 想定破損により生じる溢水に対する被水影響評価結果（重大事故等対処設備）
  - 3.4 地震に起因する溢水による被水影響評価結果（溢水防護対象設備）
  - 3.5 地震に起因する溢水による被水影響評価結果（重大事故等対処設備）
4. 蒸気影響評価
  - 4.1 想定破損により生じる溢水に対する蒸気影響評価結果（溢水防護対象設備）
  - 4.2 想定破損により生じる溢水に対する蒸気影響評価結果（重大事故等対処設備）
  - 4.3 地震に伴い発生する溢水による蒸気影響評価結果（溢水防護対象設備）
  - 4.4 地震に伴い発生する溢水による蒸気影響評価結果（重大事故等対処設備）
5. 想定破損による溢水影響評価について
  - 5.1 想定破損により生じる溢水影響評価における溢水源リスト
  - 5.2 高エネルギー及び低エネルギー配管の分類について
  - 5.3 低エネルギー配管の応力評価について
  - 5.4 想定破損における減肉の考慮について
6. 消火水の放水による溢水影響評価について
  - 6.1 消火水の放水による溢水に対する評価の概要について
  - 6.2 消火水の放水による溢水に対する評価例
7. 地震起因による溢水影響評価について
  - 7.1 地震に起因する溢水源について
  - 7.2 耐震B,Cクラス機器の耐震工事の内容
  - 7.3 溢水防護に係る設備の耐震評価対象設備・部位の代表性及び網羅性について
  - 7.4 使用済燃料貯蔵プールのスロッシングによる溢水量の算出

- 8. その他の溢水による溢水影響評価
  - 8.1 タービン建屋内で発生する溢水の溢水影響評価について
  - 8.2 屋外タンクからの溢水影響評価について
  - 8.3 地下水の溢水による影響について
  - 8.4 淡水貯水池の溢水による影響について
  - 8.5 その他漏えい事象に対する確認について

9. 全般

- 9.1 溢水防護区画毎における機能喪失高さ
- 9.2 ケーブル被水影響評価について
- 9.3 没水評価における床勾配について
- 9.4 貫通部止水処置に関する健全性について
- 9.5 浸水防護施設の止水性について
- 9.6 蒸気防護カバーの耐蒸気性能について
- 9.7 地下水排水設備について
- 9.8 放射性物質を含む液体の管理区域外漏えい防止評価について
- 9.9 床ドレンラインからの排水に期待する区画について
- 9.10 流下開口を考慮した没水高さについて
- 9.11 鉄筋コンクリート壁の水密性について
- 9.12 経年劣化事象と保全内容
- 9.13 エキスパンションジョイント止水板の性能について
- 9.14 溢水流量算出式における損失係数の妥当性について
- 9.15 水密扉の開閉状態の監視について
- 9.16 床ドレンラインの応力評価について
- 9.17 循環水系隔離システムの復水器水室出入口弁への地震時の悪影響について

: 今回説明範囲

別紙（１）工認添付資料と設置許可まとめ資料との関係【溢水防護に関する施設】

別紙（２）添付V-1-1-9の各資料と工認補足説明資料との関係【溢水防護に関する施設】

## 1.1 機能喪失高さについて

### 1. 概要

本資料は、原子炉の高温停止、冷温停止及びその維持に必要な設備、放射性物質の閉じ込め機能及びその維持に必要な設備並びに使用済燃料貯蔵プールの冷却機能及び使用済燃料貯蔵プールへの給水機能を維持するために必要な設備として抽出された溢水防護対象設備及び、溢水評価対象として抽出された重大事故等対処設備について、溢水影響により要求される機能を損なうおそれのある高さ（以下「機能喪失高さ」という。）を明確にする。また、抽出された溢水防護対象設備及び重大事故等対処設備が設置される溢水防護区画を明確にする。

### 2. 機能喪失高さの考え方

各機器の機能喪失高さの考え方を第 1.1-1 表に示し、機能喪失高さ（例）第 1.1-1 図～第 1.1-6 図に示す。

なお、保守的に機能喪失高さを設定し、評価した機器（ポンプ／電動機、盤及びラック）については、評価結果に応じて機器個別の機能喪失高さを再設定する。

### 3. 溢水防護対象設備リスト及び重大事故等対処設備リストの整理

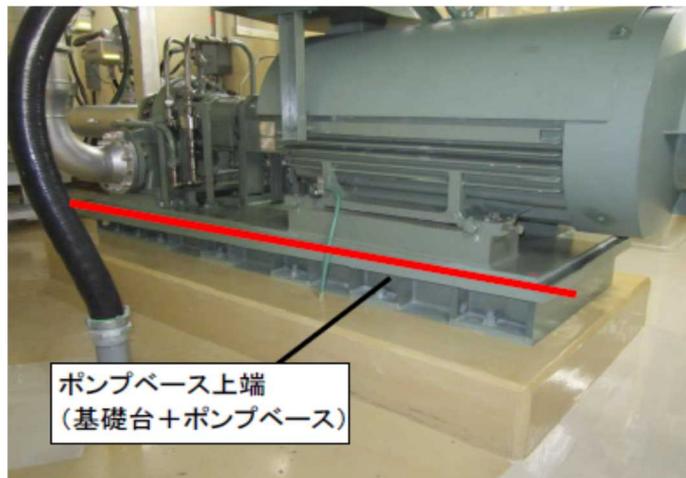
抽出された溢水防護対象設備を第 1.1-2 表、重大事故等対処設備を第 1.1-3 表に設置高さ、機能喪失高さ並びに溢水防護区画を示す。

なお、溢水防護対象設備及び重大事故等対処設備のうち、溢水影響により機能を喪失しない設備（アクセスが必要な設備として抽出された設備又は他の設備で代替できることを確認するために抽出された設備）については、“-”を記載する。

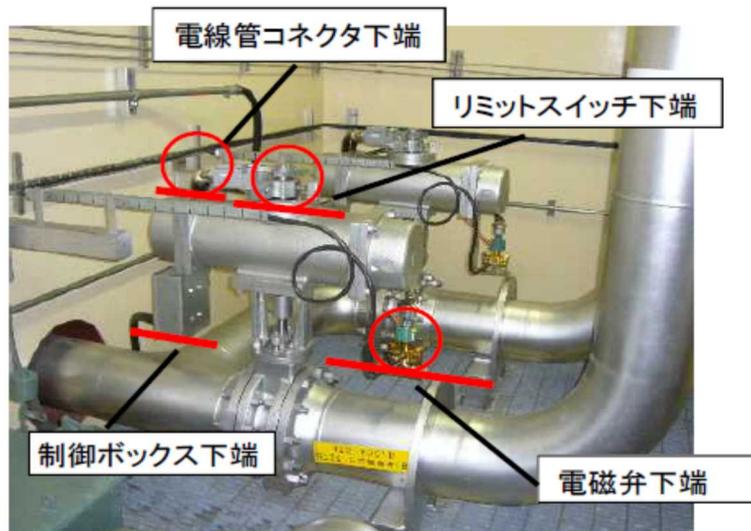
第 1.1-1 表 機能喪失高さの考え方

設備	機能喪失高さの評価部位
ポンプ／電動機	① ポンプベース上端（基礎台＋ポンプベース）※ ② 動力ケーブルコネクタ下端
空気作動弁	① 電線管コネクタ下端 ② 制御ボックス下端 ③ 電磁弁下端 ④ リミットスイッチ下端
電動弁／電磁弁	① 電線管コネクタ下端 ② 制御ボックス下端
盤	① 盤下端（チャンネルベース上端）※ ② 盤内計器類の下端
ラック	① ラック下端（チャンネルベース上端）※ ② 電線管コネクタ下端 ③ ラック内端子台下端 ④ 計器本体下端
計器	① 電線管コネクタ下端 ② 計器本体下端

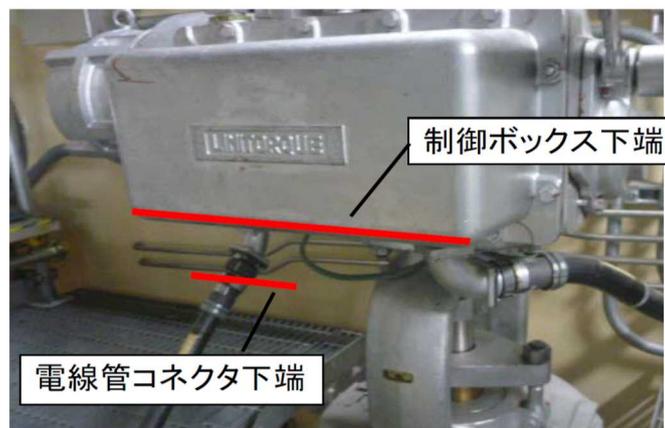
※保守的に機能喪失すると仮定した部位



第 1.1-1 図 機能喪失高さ (ポンプの例)



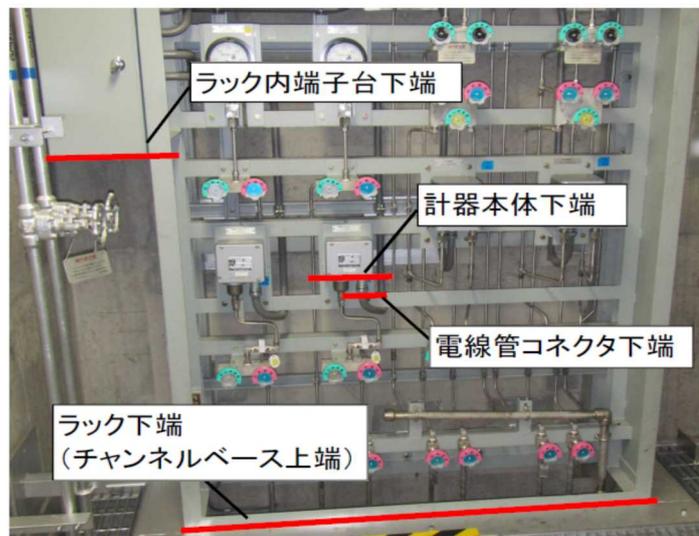
第 1.1-2 図 機能喪失高さ (AO 弁の例)



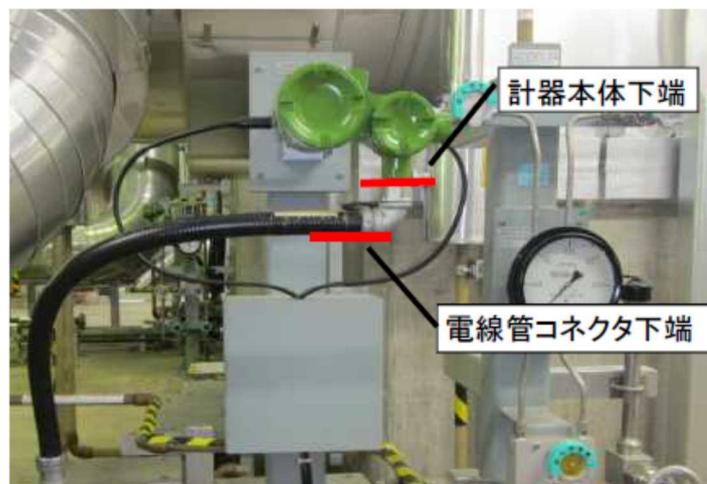
第 1.1-3 図 機能喪失高さ (MO 弁の例)



第 1.1-4 図 機能喪失高さ（盤の例）



第 1.1-5 図 機能喪失高さ（ラックの例）



第 1.1-6 図 機能喪失高さ（計器の例）

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003A)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003B)	R-B1-10	原子炉建屋	4800	0.03
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003C)	R-B1-6	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003D)	R-B1-11	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003E)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003F)	R-B1-10	原子炉建屋	4800	0.03
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003G)	R-B1-6	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003H)	R-B1-11	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006A)	R-B3-2	原子炉建屋	-8200	0.54
原子炉系	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006B)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	0.54
原子炉系	原子炉圧力 (B21-PT- 007A)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉圧力 (B21-PT- 007B)	R-B1-10	原子炉建屋	4800	0.03

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
原子炉系	原子炉圧力 (B21-PT-007C)	R-B1-6	原子炉建屋	4800	0.04
原子炉系	原子炉圧力 (B21-PT-007D)	R-B1-11	原子炉建屋	4800	0.04
制御棒駆動系	水圧制御ユニット (C12-D004)	R-B3-3	原子炉建屋	-8200	—
制御棒駆動系	水圧制御ユニット (C12-D004)	R-B3-10	原子炉建屋	-8200	—
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系ポンプ (C41-C001A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.46
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系ポンプ (C41-C001B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.46
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系ポンプ潤滑油ポンプ (C41-C002A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.46
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系ポンプ潤滑油ポンプ (C41-C002B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.46
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系弁 (C41-F001A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	1.09
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系弁 (C41-F001B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	1.10
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系弁 (C41-F006A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.75
ほう酸水注入系	ほう酸水注入系弁 (C41-F006B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.83

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内水素濃度 (D23- H2E-001A)	R-M4F-1	原子炉建屋	27200	0.12
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内水素濃度 (D23- H2E-001B)	R-M4F-2	原子炉建屋	27200	0.12
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F004A)	R-2F-2 共 3	原子炉建屋	18100	1.15
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F004B)	R-2F-2 共 2	原子炉建屋	18100	1.13
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F005A)	R-2F-2 共 3	原子炉建屋	18100	1.15
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F005B)	R-2F-2 共 2	原子炉建屋	18100	1.13
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F006A)	R-B-14	原子炉建屋	8500	0.98
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F006B)	R-B-15	原子炉建屋	8500	1.02
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F007A)	R-B-14	原子炉建屋	8500	1.28
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F007B)	R-B-15	原子炉建屋	8500	1.34
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F008A)	R-B-14	原子炉建屋	8500	0.99
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F008B)	R-B-15	原子炉建屋	8500	1.02

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内酸素濃度 (D23- 02E-003A)	R-M4F-1	原子炉建屋	27200	0.12
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内酸素濃度 (D23- 02E-003B)	R-M4F-2	原子炉建屋	27200	0.12
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RAM- 005A)	R-1F-4	原子炉建屋	12300	0.79
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RAM- 005B)	R-1F-7	原子炉建屋	12300	0.72
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RAM- 006A)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.82
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RAM- 006B)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.89
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RE- 005A)	R-1F-2p1	原子炉建屋	12300	1.94
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RE- 005B)	R-1F-2p4	原子炉建屋	12300	1.95
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RE- 006A)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	1.80
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RE- 006B)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	1.95
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F001A)	R-2F-12	原子炉建屋	18100	1.22

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
格納容器内雰 囲気モニタ系	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F001B)	R-2F-2 共 2	原子炉建屋	18100	1.21
残留熱除去系	残留熱除去系ポンプ (E11- C001A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	0.34
残留熱除去系	残留熱除去系ポンプ (E11- C001B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	0.34
残留熱除去系	残留熱除去系ポンプ (E11- C001C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	0.34
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11- F016A)	R-2F-11	原子炉建屋	18100	—
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11- F016B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	—
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11- F016C)	R-1F-9	原子炉建屋	12300	—
残留熱除去系	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008A-2)	R-B3-2	原子炉建屋	-8200	0.74
残留熱除去系	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008B-2)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	0.54
残留熱除去系	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008C-2)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	0.55
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11- F001A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	2.23
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11- F001B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	2.00

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F001C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	2.24
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F004A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	4.03
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F004B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	3.23
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F004C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	3.32
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F005A)	R-1F-10	原子炉建屋	12300	2.37
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F005B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.07
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F005C)	R-1F-9	原子炉建屋	12300	3.04
残留熱除去系		R-B2-3	原子炉建屋	-1700	
残留熱除去系		R-B2-5	原子炉建屋	-1700	
残留熱除去系		R-B2-4	原子炉建屋	-1700	
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F011A)	R-1F-1	原子炉建屋	12300	3.18
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F011B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.18

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F011C)	R-1F-9	原子炉建屋	12300	3.18
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F012A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	1.77
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F012B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	2.83
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F012C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	3.06
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F013A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	3.25
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F013B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	3.20
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F013C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	3.17
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F014A)	R-B-15	原子炉建屋	8500	0.26
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F014B)	R-B-15	原子炉建屋	8500	0.37
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F014C)	R-B-14	原子炉建屋	8500	0.33
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F015)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	1.39
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F017B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.94

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F017C)	R-1F-9	原子炉建屋	12300	3.00
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F018B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.77
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F018C)	R-1F-9	原子炉建屋	12300	2.81
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F019B)	R-B-15	原子炉建屋	8500	0.68
残留熱除去系	残留熱除去系弁 (E11-F019C)	R-B-14	原子炉建屋	8500	0.72
残留熱除去系		R-B2-3	原子炉建屋	-1700	
残留熱除去系		R-B2-5	原子炉建屋	-1700	
残留熱除去系		R-B2-4	原子炉建屋	-1700	
高压炉心注水系	高压炉心注水系ポンプ (E22-C001B)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	0.34
高压炉心注水系	高压炉心注水系ポンプ (E22-C001C)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	0.34
高压炉心注水系	高压炉心注水系系統流量 (E22-FT-007B-2)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	1.16
高压炉心注水系	高压炉心注水系系統流量 (E22-FT-007C-2)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	1.16

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
高压炉心注水系	サプレッションチェンバプ ール水位 (E22-LT-010A)	R-B3-2	原子炉建屋	-8200	0.54
高压炉心注水系	サプレッションチェンバプ ール水位 (E22-LT-010B)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	0.54
高压炉心注水系	サプレッションチェンバプ ール水位 (E22-LT-010C)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	0.54
高压炉心注水系	サプレッションチェンバプ ール水位 (E22-LT-010D)	R-B3-2	原子炉建屋	-8200	0.54
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F001B)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	1.94
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F001C)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	2.04
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F003B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.92
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F003C)	R-1F-9	原子炉建屋	12300	2.89
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F006B)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	1.98
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F006C)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	2.03
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F010B)	R-B2-5	原子炉建屋	-1700	1.63
高压炉心注水系	高压炉心注水系弁 (E22- F010C)	R-B2-4	原子炉建屋	-1700	1.62

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F031)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	0.33
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F032)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	0.32
原子炉隔離時 冷却系		R-B3-6	原子炉建屋	-8200	
原子炉隔離時 冷却系		R-B3-6	原子炉建屋	-8200	
原子炉隔離時 冷却系		R-B3-6	原子炉建屋	-8200	
原子炉隔離時 冷却系		R-B3-6	原子炉建屋	-8200	
原子炉隔離時 冷却系		R-B3-6	原子炉建屋	-8200	
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系系統流 量 (E51-FT-006)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	0.74
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F401)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	1.80
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F001)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	3.90
原子炉隔離時 冷却系		R-B1-13	原子炉建屋	4800	
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F006)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	1.59

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
原子炉隔離時 冷却系		R-B2-3	原子炉建屋	-1700	
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F012)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	1.46
原子炉隔離時 冷却系		R-1F-1	原子炉建屋	12300	
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F037)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	3.04
原子炉隔離時 冷却系	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F400)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	2.17
原子炉隔離時 冷却系	原子炉補機冷却水系弁 (G31-F003)	R-1F-11	原子炉建屋	12300	2.76
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系ポン プ（設計基準対象施設とし てのみ 1, 2, 5, 7 号機共用） (G41-C001A)	R-2F-4	原子炉建屋	18100	0.34
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系ポン プ（設計基準対象施設とし てのみ 1, 2, 5, 7 号機共用） (G41-C001B)	R-2F-4	原子炉建屋	18100	0.34
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F030)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	—
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F032)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	—
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F005A)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	1.12

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F013)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	1.26
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F021A)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	1.05
燃料プール冷 却浄化系	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F021B)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	1.06
サブプレッショ ンプール浄化 系	サブプレッションプル浄化 系ポンプ (G51-C001)	R-B3-13	原子炉建屋	-8200	0.32
サブプレッショ ンプール浄化 系	サブプレッションプル浄化 系弁 (G51-F015)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	3.26
盤類		R-B1-12	原子炉建屋	4800	
盤類		R-B1-12	原子炉建屋	4800	
盤類	可燃性ガス濃度制御系制御 盤 (H21-P026A)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	可燃性ガス濃度制御系制御 盤 (H21-P026B)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	ほう酸水注入系操作盤 (H21-P027A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	1.00
盤類	ほう酸水注入系操作盤 (H21-P027B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.99
盤類		R-B1-3	原子炉建屋	4800	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機制御盤 (H21- P371A)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.05
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機制御盤 (H21- P371B)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.04
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機制御盤 (H21- P371C)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.05
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機制御盤 (H21- P371D)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.04
盤類		R-1F-4	原子炉建屋	12300	
盤類		R-1F-7	原子炉建屋	12300	
盤類		R-1F-4	原子炉建屋	12300	
盤類		R-2F-9 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-11	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-10 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-9 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-11	原子炉建屋	18100	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
盤類		R-2F-10 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-9 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-11	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-10 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-9 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-11	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-10 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-9 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-11	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-10 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-9 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-11	原子炉建屋	18100	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
盤類		R-2F-10 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-9 上	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-11	原子炉建屋	18100	
盤類		R-2F-10 上	原子炉建屋	18100	
盤類	原子炉系計装ラック (H22-P001)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
盤類	原子炉系計装ラック (H22-P002)	R-B1-10	原子炉建屋	4800	0.03
盤類	原子炉系計装ラック (H22-P003)	R-B1-6	原子炉建屋	4800	0.04
盤類	原子炉系計装ラック (H22-P004)	R-B1-11	原子炉建屋	4800	0.04
盤類	格納容器内雰囲気モニタラック (H22-P390)	R-M4F-1	原子炉建屋	27200	0.12
盤類	格納容器内雰囲気モニタラック (H22-P391)	R-M4F-2	原子炉建屋	27200	0.12
盤類	格納容器内雰囲気モニタ校正ラック (H22-P392)	R-M4F-1	原子炉建屋	27200	0.49
盤類	格納容器内雰囲気モニタ校正ラック (H22-P393)	R-M4F-2	原子炉建屋	27200	0.49

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機計装ラック (H22- P400)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.57
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機計装ラック (H22- P401)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.56
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機計装ラック (H22- P402)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.56
盤類	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機計装ラック (H22- P403)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.56
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P600)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	2.18
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P601)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	1.14
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P602)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	2.18
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P603)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	2.25
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P604)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	2.26
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P605)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	2.25
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P606)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	2.16
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P607)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	1.12

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
盤類	非常用ディーゼル発電設備 計装ラック (H22-P608)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	2.17
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-1)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-2)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-3)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-4)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-5)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-6)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-7)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-8)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-9)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-1)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-2)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-3)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-4)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-5)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-6)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-7)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-8)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-9)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-1)	R-B1-7	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-2)	R-B1-7	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-3)	R-B1-7	原子炉建屋	4800	0.01
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-4)	R-B1-7	原子炉建屋	4800	0.00
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-5)	R-B1-7	原子炉建屋	4800	0.00

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
盤類	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001D)	R-B1-9	原子炉建屋	4800	0.01
電気盤		R-B1-3	原子炉建屋	4800	
電気盤		R-B1-8	原子炉建屋	4800	
電気盤		R-B1-7	原子炉建屋	4800	
電気盤	モータコントロールセンタ 7C-1-1	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
電気盤	モータコントロールセンタ 7C-1-2	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
電気盤	モータコントロールセンタ 7C-1-3	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
電気盤	モータコントロールセンタ 7C-1-4	R-3F-2	原子炉建屋	23500	0.01
電気盤	モータコントロールセンタ 7C-1-6	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7C-1-7	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7C-2-1	T-1F-2	タービン建屋	12300	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7D-1-1	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
電気盤	モータコントロールセンタ 7D-1-2	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7D-1-3	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7D-1-4	R-3F-5	原子炉建屋	23500	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7D-1-6	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7D-1-7	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7D-2-1	T-B1-4b2	タービン建屋	4900	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7E-1-1A	R-B1-7	原子炉建屋	4800	0.01
電気盤	モータコントロールセンタ 7E-1-1B	R-B1-7	原子炉建屋	4800	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7E-1-2	R-3F-3	原子炉建屋	23500	0.05
電気盤	モータコントロールセンタ 7E-1-3	C-B1-2	コントロール 建屋	6500	0.00
電気盤	モータコントロールセンタ 7E-2-1	T-MB2-1	タービン建屋	-1100	0.00
電気盤		R-B1-3	原子炉建屋	4800	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
電気盤		T-1F-2	タービン建屋	12300	
電気盤		R-B1-8	原子炉建屋	4800	
電気盤		T-B1-4b2	タービン建屋	4900	
電気盤		R-B1-7	原子炉建屋	4800	
電気盤		T-MB2-1	タービン建屋	-1100	
原子炉補機冷却水系		T-B1-2A	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷却水系		T-B1-4b1	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷却水系		T-B2-2	タービン建屋	-5100	
原子炉補機冷却水系		T-B1-2A	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷却水系		T-B1-4b1	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷却水系		T-B2-2	タービン建屋	-5100	
原子炉補機冷却水系		原子炉補機冷却水系サージ タンク水位 (P21-LT- 022A)	R-4F-2A	原子炉建屋	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系サージ タンク水位 (P21-LT- 022B)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	0.52
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系サージ タンク水位 (P21-LT- 022C)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.50
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007A)	T-B1-2A	タービン建屋	4900	1.19
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007B)	T-B1-4b1	タービン建屋	4900	1.20
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007C)	T-B2-2	タービン建屋	-5100	1.31
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007D)	T-B1-2A	タービン建屋	4900	1.19
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007E)	T-B1-4b1	タービン建屋	4900	1.20
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007F)	T-B2-2	タービン建屋	-5100	1.32
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048A)	R-2F-9 下	原子炉建屋	18100	0.95
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048B)	R-2F-11	原子炉建屋	18100	1.16
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048C)	R-2F-10 下	原子炉建屋	18100	1.03
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048D)	R-2F-9 下	原子炉建屋	18100	0.97
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048E)	R-2F-11	原子炉建屋	18100	0.96
原子炉補機冷却水系	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048F)	R-2F-10 下	原子炉建屋	18100	1.02
換気空調補機 非常用冷却水系	換気空調補機非常用冷却水 ポンプ (P25-C001A)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.29

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
換気空調補機 非常用冷却水 系	換気空調補機非常用冷却水 ポンプ (P25-C001B)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.29
換気空調補機 非常用冷却水 系	換気空調補機非常用冷却水 ポンプ (P25-C001C)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.29
換気空調補機 非常用冷却水 系	換気空調補機非常用冷却水 ポンプ (P25-C001D)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.29
換気空調補機 非常用冷却水 系	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機 (P25-D001A)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.17
換気空調補機 非常用冷却水 系	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機 (P25-D001B)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.16
換気空調補機 非常用冷却水 系	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機 (P25-D001C)	C-B2-2	コントロール 建屋	-2700	0.17
換気空調補機 非常用冷却水 系	換気空調補機非常用冷却水 系冷凍機 (P25-D001D)	C-B2-3	コントロール 建屋	-2700	0.16
原子炉補機冷 却海水系		T-B1-2A	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷 却海水系		T-B1-4b1	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷 却海水系		T-B1-2C	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷 却海水系		T-B1-2A	タービン建屋	4900	
原子炉補機冷 却海水系		T-B1-4b1	タービン建屋	4900	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
原子炉補機冷 却海水系		T-B1-2C	タービン建屋	4900	
高圧窒素ガス 供給系	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F003A)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	1.26
高圧窒素ガス 供給系	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F003B)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	1.34
高圧窒素ガス 供給系	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F012A)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.99
高圧窒素ガス 供給系	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F012B)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	0.39
直流電源設備		C-MB2-3	コントロール 建屋	1000	
直流電源設備		C-B1-5	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-3	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-2	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-4	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-5	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-3	コントロール 建屋	6500	

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
直流電源設備		C-B1-2	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-4	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-5	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-3	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-2	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-4	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-3	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備		C-B1-2	コントロール 建屋	6500	
直流電源設備	直流 125V 原子炉建屋 MCC 7A (R42-P010)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7A-1-1 (R42-P011A-1)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7A-1-2A (R42-P011A-2A)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7A-1-2B (R42-P011A-2B)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.11

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7B-1-1 (R42-P011B-1)	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7B-1-2A (R42-P011B-2A)	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7B-1-2B (R42-P011B-2B)	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7C-1-1 (R42-P011C-1)	C-B1-2	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7C-1-2B (R42-P011C-2B)	C-B1-2	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7D-1 (R42-P011D)	C-B1-4	コントロール 建屋	6500	0.11
直流電源設備	直流 125V 分電盤 7A-2-1 (R42-P012A-1)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.11
非常用ディー ゼル発電設備	ディーゼル機関 (R43- C001A)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	1.17
非常用ディー ゼル発電設備	発電機 (R43-C001A)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	1.17
非常用ディー ゼル発電設備	ディーゼル機関 (R43- C001B)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	1.15
非常用ディー ゼル発電設備	発電機 (R43-C001B)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	1.15
非常用ディー ゼル発電設備	ディーゼル機関 (R43- C001C)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	1.16

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
非常用ディー ゼル発電設備	発電機 (R43-C001C)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	1.16
非常用ディー ゼル発電設備	燃料移送ポンプ (R43- C006A)	屋外	屋外	12000	0.49
非常用ディー ゼル発電設備	燃料移送ポンプ (R43- C006B)	屋外	屋外	12000	0.48
非常用ディー ゼル発電設備	燃料移送ポンプ (R43- C006C)	屋外	屋外	12000	0.49
非常用ディー ゼル発電設備	潤滑油補給ポンプ (R43- C011A)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	0.35
非常用ディー ゼル発電設備	潤滑油補給ポンプ (R43- C011B)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	0.33
非常用ディー ゼル発電設備	潤滑油補給ポンプ (R43- C011C)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	0.34
非常用ディー ゼル発電設備	非常用ディーゼル発電設備 弁 (R43-F059A)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	1.03
非常用ディー ゼル発電設備	非常用ディーゼル発電設備 弁 (R43-F059B)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	1.05
非常用ディー ゼル発電設備	非常用ディーゼル発電設備 弁 (R43-F059C)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	1.07
非常用ディー ゼル発電設備	非常用ディーゼル発電設備 弁 (R43-F063A)	R-1F-3	原子炉建屋	12300	1.51
非常用ディー ゼル発電設備	非常用ディーゼル発電設備 弁 (R43-F063B)	R-1F-6	原子炉建屋	12300	1.52

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
非常用ディー ゼル発電設備	非常用ディーゼル発電設備 弁 (R43-F063C)	R-1F-5	原子炉建屋	12300	1.53
バイタル交流 電源設備	バイタル交流電源装置 (R46-P001A)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.00
バイタル交流 電源設備	バイタル交流電源装置 (R46-P001B)	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.00
バイタル交流 電源設備	バイタル交流電源装置 (R46-P001C)	C-B1-2	コントロール 建屋	6500	0.00
バイタル交流 電源設備	バイタル交流電源装置 (R46-P001D)	C-B1-4	コントロール 建屋	6500	0.00
バイタル交流 電源設備	交流 120V バイタル分電盤 7A-1 (R46-P003A-1)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.11
バイタル交流 電源設備	交流 120V バイタル分電盤 7B-1 (R46-P003B-1)	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.12
バイタル交流 電源設備	交流 120V バイタル分電盤 7C-1 (R46-P003C-1)	C-B1-2	コントロール 建屋	6500	0.12
バイタル交流 電源設備	交流 120V バイタル分電盤 7D-1 (R46-P003D-1)	C-B1-4	コントロール 建屋	6500	0.11
計測制御用電 源設備	交流 120V 中央制御室計測 用分電盤 7A-1 (R47-P002A- 1)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.11
計測制御用電 源設備	交流 120V 中央制御室計測 用分電盤 7B-1 (R47-P002B- 1)	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.11
計測制御用電 源設備	交流 120V 中央制御室計測 用分電盤 7C-1 (R47-P002C- 1)	C-B1-2	コントロール 建屋	6500	0.12

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
計測制御用電源設備	交流 120V 中央制御室計測用主母線盤 7A (R47-P009A)	C-B1-5	コントロール建屋	6500	0.00
計測制御用電源設備	交流 120V 中央制御室計測用主母線盤 7B (R47-P009B)	C-B1-3	コントロール建屋	6500	0.00
計測制御用電源設備	交流 120V 中央制御室計測用主母線盤 7C (R47-P009C)	C-B1-2	コントロール建屋	6500	0.00
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系弁 (T22-F001A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	3.04
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系弁 (T22-F001B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	3.02
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.80
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.80
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.33
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.33
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系フィルタ装置 (T22-D002)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.34
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系弁 (T22-F002A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	1.63
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系弁 (T22-F002B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	1.62

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系弁 (T22-F004A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	1.63
非常用ガス処理系	非常用ガス処理系弁 (T22-F004B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	1.64
不活性ガス系	格納容器内圧力 (T31-PT-026A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	1.27
不活性ガス系	格納容器内圧力 (T31-PT-026B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.99
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置 (T49-A001A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置 (T49-A001B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置加熱器 (T49-B001A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置加熱器 (T49-B001B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置冷却器 (T49-B002A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置冷却器 (T49-B002B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置ブロワ (T49-C001A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結合装置ブロワ (T49-C001B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結 合装置気水分離機 (T49- D001A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系再結 合装置気水分離機 (T49- D001B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.42
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F001A)	R-1F-2p2	原子炉建屋	12300	2.86
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F001B)	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	2.86
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F002A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	1.03
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F002B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	1.02
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F003A)	R-1F-2p2	原子炉建屋	12300	2.91
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F003B)	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	2.92
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F004A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	1.90
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F004B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	1.92
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F006A)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.98
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F006B)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.96

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F007A)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	3.69
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F007B)	R-B2-2	原子炉建屋	-1700	3.60
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F008A)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	3.66
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F008B)	R-B2-2	原子炉建屋	-1700	3.65
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F010A)	R-B-15	原子炉建屋	8500	0.54
可燃性ガス濃 度制御系	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F010B)	R-B-15	原子炉建屋	8500	1.11
換気空調系	残留熱除去系ポンプ室空調 機 (U41-B103)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	0.34
換気空調系	残留熱除去系ポンプ室空調 機 (U41-B104)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	0.34
換気空調系	残留熱除去系ポンプ室空調 機 (U41-B105)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	0.34
換気空調系	高圧炉心注水系ポンプ室空調 機 (U41-B106)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	0.34
換気空調系	高圧炉心注水系ポンプ室空調 機 (U41-B107)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	0.34
換気空調系	非常用ガス処理系室空調機 (U41-B109)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.33

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
換気空調系	非常用ガス処理系室空調機 (U41-B110)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.33
換気空調系	可燃性ガス濃度制御系再結 合装置室空調機 (U41- B111)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.33
換気空調系	可燃性ガス濃度制御系再結 合装置室空調機 (U41- B112)	R-1F-12	原子炉建屋	12300	0.32
換気空調系	燃料プール冷却浄化系ポン プ室空調機 (U41-B113)	R-2F-2 共 2	原子炉建屋	18100	0.33
換気空調系	燃料プール冷却浄化系ポン プ室空調機 (U41-B114)	R-2F-2 共 2	原子炉建屋	18100	0.33
換気空調系	サブレーションプール浄化 系ポンプ室空調機 (U41- B115)	R-B3-13	原子炉建屋	-8200	0.33
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域送風機 (U41-C201A)	R-M4F-4A	原子炉建屋	27200	0.18
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域送風機 (U41-C201B)	R-M4F-4A	原子炉建屋	27200	0.18
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域排風機 (U41-C202A)	R-3F-2	原子炉建屋	23500	0.18
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域排風機 (U41-C202B)	R-3F-2	原子炉建屋	23500	0.18
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 非常用送風機 (U41- C203A)	R-2F-6	原子炉建屋	18100	0.22
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 非常用送風機 (U41- C203B)	R-2F-6	原子炉建屋	18100	0.23

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域送風機 (U41-C211A)	R-M4F-5B	原子炉建屋	27200	0.16
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域送風機 (U41-C211B)	R-M4F-5B	原子炉建屋	27200	0.16
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域排風機 (U41-C212A)	R-3F-5	原子炉建屋	23500	0.17
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域排風機 (U41-C212B)	R-3F-5	原子炉建屋	23500	0.16
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 非常用送風機 (U41- C213A)	R-2F-8	原子炉建屋	18100	0.12
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 非常用送風機 (U41- C213B)	R-2F-8	原子炉建屋	18100	0.12
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域送風機 (U41-C221A)	R-M4F-4C	原子炉建屋	27200	0.17
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域送風機 (U41-C221B)	R-M4F-4C	原子炉建屋	27200	0.17
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域排風機 (U41-C222A)	R-4F-2C	原子炉建屋	31700	0.17
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 区域排風機 (U41-C222B)	R-4F-2C	原子炉建屋	31700	0.17
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 非常用送風機 (U41- C223A)	R-2F-7	原子炉建屋	18100	0.13
換気空調系	非常用ディーゼル発電設備 非常用送風機 (U41- C223B)	R-2F-7	原子炉建屋	18100	0.13

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
換気空調系	中央制御室送風機 (6, 7 号機共用) (U41-C601A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.13
換気空調系	中央制御室送風機 (6, 7 号機共用) (U41-C601B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.12
換気空調系	中央制御室排風機 (6, 7 号機共用) (U41-C602A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.12
換気空調系	中央制御室排風機 (6, 7 号機共用) (U41-C602B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.13
換気空調系	中央制御室再循環送風機 (6, 7 号機共用) (U41- C603A)	C-1F-7	コントロール 建屋	12300	0.13
換気空調系	中央制御室再循環送風機 (6, 7 号機共用) (U41- C603B)	C-1F-7	コントロール 建屋	12300	0.13
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域送風機 (U41- C611A)	C-MB2-2②	コントロール 建屋	1000	0.17
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域送風機 (U41- C611B)	C-MB2-2②	コントロール 建屋	1000	0.17
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域排風機 (U41- C612A)	C-MB2-2②	コントロール 建屋	1000	0.17
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域排風機 (U41- C612B)	C-MB2-2②	コントロール 建屋	1000	0.17
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域送風機 (U41- C621A)	C-1F-4B	コントロール 建屋	12300	0.15
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域送風機 (U41- C621B)	C-1F-4B	コントロール 建屋	12300	0.15

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域排風機 (U41- C622A)	C-1F-4B	コントロール 建屋	12300	0.16
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域排風機 (U41- C622B)	C-1F-4B	コントロール 建屋	12300	0.15
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域送風機 (U41- C631A)	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	0.15
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域送風機 (U41- C631B)	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	0.15
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域排風機 (U41- C632A)	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	0.17
換気空調系	コントロール建屋計測制御 電源盤区域排風機 (U41- C632B)	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	0.16
換気空調系	中央制御室換気空調系給気 処理装置 (U41-D601A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.01
換気空調系	中央制御室換気空調系給気 処理装置 (U41-D601B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.00
換気空調系	中央制御室再循環フィルタ 装置 (6, 7 号機共用) (U41- D603)	C-1F-7	コントロール 建屋	12300	0.13
換気空調系	換気空調系弁 (U41- F001A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	1.83
換気空調系	換気空調系弁 (U41- F001B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	1.82
換気空調系	換気空調系弁 (U41- F002A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	3.24

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F002B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	3.23
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F003A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	1.03
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F003B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	2.53
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F004A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	1.76
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F004B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.69
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F011A)	R-4F-2C	原子炉建屋	31700	3.76
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F011B)	R-4F-2C	原子炉建屋	31700	1.23
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F021A)	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	2.93
換気空調系	換気空調系弁 (U41-F021B)	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	2.93
換気空調系	換気空調系弁 (U41-DAM603A (K6))	C-1F-2	コントロール 建屋	17300	2.44
換気空調系	換気空調系弁 (U41-DAM603B (K6))	C-1F-2	コントロール 建屋	17300	2.45
中央制御室	中央制御室 (6, 7 号機共用)	C-2F-2	コントロール 建屋	17300	0.00

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
下部中操	下部中央制御室	C-1F-6	コントロール 建屋	12300	0.00
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位 (G41-LS-001)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	—
燃料プール監視	スキマサージタンク水位計 (G41-LT-003A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.66
燃料プール監視	スキマサージタンク水位計 (G41-LT-003B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.66
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-1)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-2)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-3)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-4)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-5)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-6)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-7)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-8)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-103)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE101)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE102)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE104)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE106)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE108)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE110)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE111)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE112)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE113)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE114)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE115)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE116)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE118)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-L/TE119)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広域) (G41-TE120)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール (広域) 水位監視現場盤 (H21-P055)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.06
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ (U51-ITV-No. IRSFP)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	7.44
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール温度 (G41-TE-002)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	—
燃料プール監視	燃料プール冷却浄化系ポンプ入口温度 (G41-TE-004)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	2.97
燃料プール監視	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE-006A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	2.38
燃料プール監視	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE-006B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	2.40
燃料プール監視	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE-006C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	2.40

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
燃料プール監視	燃料取替エリア排気放射線 モニタ (D11-RE-066A)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.76
燃料プール監視	燃料取替エリア排気放射線 モニタ (D11-RE-066B)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.76
燃料プール監視	燃料取替エリア排気放射線 モニタ (D11-RE-066C)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.75
燃料プール監視	燃料取替エリア排気放射線 モニタ (D11-RE-066D)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.76
燃料プール監視	R/B 4F 北西側エリア放射 線モニタ (D21-RE-001)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.33
燃料プール監視	燃料貯蔵プールエリア(A) 放射線モニタ (D21-RE- 002)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.31
燃料プール監視	燃料貯蔵プールエリア(B) 放射線モニタ (D21-RE- 003)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.31
燃料プール監視	原子炉区域(A)放射線モニ タ (D21-RE-004)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.31
燃料プール監視	原子炉区域(B)放射線モニ タ (D21-RE-005)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.31
燃料プール監視	R/B 4F 南東側エリア放射 線モニタ (D21-RE-006)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.52
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール放射 線モニタ (高レンジ) (D21-RE-036)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.99
燃料プール監視	使用済燃料貯蔵プール放射 線モニタ (低レンジ) (D21-RE-035)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	6.01

第 1.1-2 表 溢水防護対象設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ* [m]
プロセス放射 線モニタ系	気体廃棄物処理系設備エリ ア排気放射線モニタ (D11- RE-037A)	T-B1-3	タービン建屋	4900	4.36
プロセス放射 線モニタ系	気体廃棄物処理系設備エリ ア排気放射線モニタ (D11- RE-037B)	T-B1-3	タービン建屋	4900	4.36
プロセス放射 線モニタ系	気体廃棄物処理系設備エリ ア排気放射線モニタ (D11- RE-037C)	T-1F-3	タービン建屋	12300	5.50
プロセス放射 線モニタ系	気体廃棄物処理系設備エリ ア排気放射線モニタ (D11- RE-037D)	T-1F-3	タービン建屋	12300	5.51

注記\* : 水上高さ (0.075m) を考慮

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	燃料プール冷却浄化系ポン プ（設計基準対象施設とし てのみ 1, 2, 5, 7 号機共用） (G41-C001A)	R-2F-4	原子炉建屋	18100	0.34
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	燃料プール冷却浄化系ポン プ（設計基準対象施設とし てのみ 1, 2, 5, 7 号機共用） (G41-C001B)	R-2F-4	原子炉建屋	18100	0.34
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	可搬型スプレイヘッダ (6, 7 号機共用)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	—
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール可搬 式接続口（屋内南）	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	—
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール可搬 式接続口（南）	屋外	屋外	12000	—
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度（SA 広域）(G41- L/TE101)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度（SA 広域）(G41- L/TE102)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度（SA 広域）(G41- L/TE104)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度（SA 広域）(G41- L/TE106)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度（SA 広域）(G41- L/TE108)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度（SA 広域）(G41- L/TE110)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE111)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE112)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE113)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE114)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE115)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE116)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE118)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- L/TE119)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-1)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-2)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-3)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-4)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-5)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-6)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-7)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 102-8)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA) (G41-TE- 103)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	1.29
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール水 位・温度 (SA 広域) (G41- TE120)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.87
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ (U51-ITV- No. IRSFP)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	7.44
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ用空冷装置 (U51-D- 001)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.26
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ用空冷装置 (U51-D- 002)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.28
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ用空冷装置 (U51-D- 003)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.26

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ空冷装置変圧器 (U51-TR-001)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.04
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ空冷装置変圧器 (U51-TR-002)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.05
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ空冷装置変圧器 (U51-TR-003)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.04
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ通信ボックス	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	1.12
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ電源端子箱 (1)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.78
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ電源端子箱 (2)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	1.57
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	使用済燃料貯蔵プール監視 カメラ電源端子箱 (3)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.78
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F017)	R-2F-1	原子炉建屋	18100	—
核燃料物質の 取扱施設及び 貯蔵施設	可搬型代替注水ポンプ (A- 2 級) (6, 7 号機共用)	屋外	屋外	+12000	0.01
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F005A)	R-1F-10	原子炉建屋	12300	2.37
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F005B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.07
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F017B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.94

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F018B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	2.77
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F019B)	R-B-15	原子炉建屋	8500	0.68
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F032A)	R-1F-10	原子炉建屋	12300	8.12
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F032B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	0.98
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F061)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	2.32
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系弁 (E11- F062)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	3.54
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧 力 (E11-PT-005A)	R-B3-2	原子炉建屋	-8200	0.54
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧 力 (E11-PT-005B)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	0.04
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系ポンプ吐出圧 力 (E11-PT-005C)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	0.04
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器入口 温度 (E11-TE-006A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	2.38
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器入口 温度 (E11-TE-006B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	2.40
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器入口 温度 (E11-TE-006C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	2.40
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器出口 温度 (E11-TE-007A)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	3.17

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器出口 温度 (E11-TE-007B)	R-B3-11	原子炉建屋	-8200	3.33
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器出口 温度 (E11-TE-007C)	R-B3-8	原子炉建屋	-8200	3.40
原子炉冷却系 統施設	復水補給水系温度 (代替循 環冷却) (E11-TE-009B)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	2.42
原子炉冷却系 統施設		R-B-15	原子炉建屋	8500	
原子炉冷却系 統施設		R-1F-1	原子炉建屋	12300	
原子炉冷却系 統施設	高压炉心代替注水系弁 (E61-F004)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	0.89
原子炉冷却系 統施設	復水移送ポンプ (P13- C001A)	W-B3-1	廃棄物処理 建屋	-6100	0.28
原子炉冷却系 統施設	復水移送ポンプ (P13- C001B)	W-B3-1	廃棄物処理 建屋	-6100	0.28
原子炉冷却系 統施設	復水移送ポンプ (P13- C001C)	W-B3-1	廃棄物処理 建屋	-6100	0.28
原子炉冷却系 統施設	補給水系弁 (P13-F019)	W-B3-1	廃棄物処理建 屋	-6100	0.62
原子炉冷却系 統施設	補給水系弁 (P13-F020)	W-B3-1	廃棄物処理 建屋	-6100	0.62
原子炉冷却系 統施設	補給水系弁 (P13-F136)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 統施設	補給水系弁 (P13-F137)	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	—

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉冷却系 統施設	補給水系弁 (P13-F141)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 統施設	復水補給水系流量 (格納容 器下部注水流量) (P13-FT- 025)	R-B2-2	原子炉建屋	-1700	0.65
原子炉冷却系 統施設	補給水系弁 (P13-F094)	R-B2-2	原子炉建屋	-1700	0.77
原子炉冷却系 統施設	補給水系弁 (P13-F095)	R-B2-2	原子炉建屋	-1700	0.01
原子炉冷却系 統施設	復水移送ポンプ吐出圧力 (P13-PT-011A)	W-B3-1	廃棄物処理 建屋	-6100	1.11
原子炉冷却系 統施設	復水移送ポンプ吐出圧力 (P13-PT-011B)	W-B3-1	廃棄物処理 建屋	-6100	1.10
原子炉冷却系 統施設	復水移送ポンプ吐出圧力 (P13-PT-011C)	W-B3-1	廃棄物処理 建屋	-6100	1.11
原子炉冷却系 統施設		T-1F-4①	タービン建屋	12300	
原子炉冷却系 統施設		T-1F-4①	タービン建屋	12300	
原子炉冷却系 統施設	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F147)	T-1F-3	タービン建屋	12300	—
原子炉冷却系 統施設	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F148)	T-1F-3	タービン建屋	12300	—
原子炉冷却系 統施設	原子炉補機冷却水系系統流 量 (P21-FT-009A)	T-B1-2A	タービン建屋	4900	0.75

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉冷却系 統施設	原子炉補機冷却水系系統流 量 (P21-FT-009B)	T-B1-4b1	タービン建屋	4900	0.88
原子炉冷却系 統施設	原子炉補機冷却水系系統流 量 (P21-FT-009C)	T-B2-2	タービン建屋	-5100	0.93
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器入口 冷却水流量 (P21-FT- 010A)	R-B3-4	原子炉建屋	-8200	1.06
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器入口 冷却水流量 (P21-FT- 010B)	R-B3-4	原子炉建屋	-8200	1.03
原子炉冷却系 統施設	残留熱除去系熱交換器入口 冷却水流量 (P21-FT- 010C)	R-B3-4	原子炉建屋	-8200	1.04
原子炉冷却系 統施設		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉冷却系 統施設		R-B2-2	原子炉建屋	-1700	
原子炉冷却系 統施設	可搬型代替注水ポンプ屋内 用 20m ホース	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	—
原子炉冷却系 統施設	使用済燃料貯蔵プール接続 口 (東)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 統施設	使用済燃料貯蔵プール接続 口 (北)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 統施設	復水補給水系可搬式接続口 (東)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 統施設	復水補給水系接続口 (南)	屋外	屋外	12000	—

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉冷却系 系統施設	復水補給水系接続口 (南)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 系統施設	復水補給水系接続口 (北)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 系統施設	復水補給水系接続口 (北)	屋外	屋外	12000	—
原子炉冷却系 系統施設	復水補給水系可搬式接続口 (屋内東)	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	—
原子炉冷却系 系統施設	復水補給水系可搬式接続口 (屋内北)	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	—
計測制御系統 施設	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003A)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
計測制御系統 施設	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003C)	R-B1-6	原子炉建屋	4800	0.04
計測制御系統 施設	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003E)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
計測制御系統 施設	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003F)	R-B1-10	原子炉建屋	4800	0.03
計測制御系統 施設	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003G)	R-B1-6	原子炉建屋	4800	0.04
計測制御系統 施設	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006A)	R-B3-2	原子炉建屋	-8200	0.54
計測制御系統 施設	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006B)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	0.54
計測制御系統 施設	代替制御棒挿入 (原子炉水 位低 (レベル 2)) (B21-LT- 023A)	R-B1-5	原子炉建屋	8500	0.04 以上 に設置*2

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
計測制御系統 施設	代替制御棒挿入（原子炉水位低（レベル 2））(B21-LT-023B)	R-B1-10	原子炉建屋	8500	0.03 以上に設置*2
計測制御系統 施設	代替制御棒挿入（原子炉水位低（レベル 2））(B21-LT-023C)	R-B1-6	原子炉建屋	8500	0.04 以上に設置*2
計測制御系統 施設	代替制御棒挿入（原子炉水位低（レベル 2））(B21-LT-023D)	R-B1-11	原子炉建屋	8500	0.03 以上に設置*2
計測制御系統 施設	代替冷却材再循環ポンプ・トリップ(1)（原子炉水位低（レベル 3））(B21-LT-022A)	R-B1-5	原子炉建屋	8500	0.04 以上に設置*2
計測制御系統 施設	代替冷却材再循環ポンプ・トリップ(1)（原子炉水位低（レベル 3））(B21-LT-022B)	R-B1-10	原子炉建屋	8500	0.03 以上に設置*2
計測制御系統 施設	代替冷却材再循環ポンプ・トリップ(1)（原子炉水位低（レベル 3））(B21-LT-022C)	R-B1-6	原子炉建屋	8500	0.04 以上に設置*2
計測制御系統 施設	原子炉圧力 (B21-PT-007A)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
計測制御系統 施設	原子炉圧力 (B21-PT-007B)	R-B1-10	原子炉建屋	4800	0.03
計測制御系統 施設	原子炉圧力 (B21-PT-007C)	R-B1-6	原子炉建屋	4800	0.04
計測制御系統 施設	原子炉圧力 (SA) (B21-PT-012A)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	1.43
計測制御系統 施設	代替制御棒挿入（原子炉圧力高）(B21-PT-012B)	R-B1-10	原子炉建屋	4800	1.42

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
計測制御系統 施設	代替制御棒挿入 (原子炉圧 力高) (B21-PT-012C)	R-B1-6	原子炉建屋	8500	0.04
計測制御系統 施設	制御棒駆動系弁 (C12- F043)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	1.16
計測制御系統 施設	制御棒駆動系弁 (C12- F044)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	1.42
計測制御系統 施設	制御棒駆動系弁 (C12- F047)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	1.43
計測制御系統 施設	制御棒駆動系弁 (C12- F048A)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	2.72
計測制御系統 施設	制御棒駆動系弁 (C12- F048B)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	2.73
計測制御系統 施設	制御棒駆動系弁 (C12- F049A)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	2.72
計測制御系統 施設	制御棒駆動系弁 (C12- F049B)	R-B3-9	原子炉建屋	-8200	2.74
計測制御系統 施設	ほう酸水注入系ポンプ (C41-C001A)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.46
計測制御系統 施設	ほう酸水注入系ポンプ (C41-C001B)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	0.46
計測制御系統 施設	格納容器内水素濃度 (D23- H2E-001A)	R-M4F-1	原子炉建屋	27200	0.12
計測制御系統 施設	格納容器内水素濃度 (D23- H2E-001B)	R-M4F-2	原子炉建屋	27200	0.12
計測制御系統 施設	格納容器内酸素濃度 (D23- O2E-003A)	R-M4F-1	原子炉建屋	27200	0.12

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
計測制御系統 施設	格納容器内酸素濃度 (D23- 02E-003B)	R-M4F-2	原子炉建屋	27200	0.12
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RAM- 005A)	R-1F-4	原子炉建屋	12300	0.79
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RAM- 005B)	R-1F-7	原子炉建屋	12300	0.72
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RAM- 006A)	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.82
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RAM- 006B)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.89
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RE- 005A)	R-1F-2p1	原子炉建屋	12300	1.94
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (D/W) (D23-RE- 005B)	R-1F-2p4	原子炉建屋	12300	1.95
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RE- 006A)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	1.80
計測制御系統 施設	格納容器内雰囲気放射線モ ニタ (S/C) (D23-RE- 006B)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	1.95
計測制御系統 施設	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008A-2)	R-B3-2	原子炉建屋	-8200	0.74
計測制御系統 施設	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008B-2)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	0.54
計測制御系統 施設	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008C-2)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	0.55

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
計測制御系統 施設	復水補給水系流量 (RHR A 系代替注水流量) (E11-FT- 013A)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	1.06
計測制御系統 施設	復水補給水系流量 (RHR B 系代替注水流量) (E11-FT- 013B)	R-1F-8	原子炉建屋	12300	0.73
計測制御系統 施設	高压炉心注水系ポンプ吐出 圧力 (E22-PT-004B)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	0.83
計測制御系統 施設	高压炉心注水系ポンプ吐出 圧力 (E22-PT-004C)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	0.05
計測制御系統 施設	原子炉隔離時冷却系系統流 量 (E51-FT-006)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	0.74
計測制御系統 施設	高压代替注水系系統流量 (E61-FT-006)	R-B2-2H	原子炉建屋	-1700	0.23
計測制御系統 施設	原子炉水位 (SA) (E61-LT- 021)	R-B1-5	原子炉建屋	4800	0.04
計測制御系統 施設	原子炉水位 (SA) (E61-LT- 022)	R-B2-2H	原子炉建屋	-1700	0.24
計測制御系統 施設	復水貯蔵槽水位 (SA) (E61-LT-025)	W-B3-1	廃棄物処理建 屋	-6100	0.76
計測制御系統 施設	高压窒素ガス供給系弁 (P54-F003A)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	1.26
計測制御系統 施設	高压窒素ガス供給系弁 (P54-F003B)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	1.34
計測制御系統 施設	高压窒素ガス供給系弁 (P54-F012A)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.99

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
計測制御系統 施設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F012B)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	0.39
計測制御系統 施設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54- A001A, C, E, G, J, L, N, Q, S, U)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	—
計測制御系統 施設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54- A001B, D, F, H, K, M, P, R, T, V)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	—
計測制御系統 施設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54- F001A, C, E, G, J, L, N, Q, S, U)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	—
計測制御系統 施設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54- F001B, D, F, H, K, M, P, R, T, V)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	—
計測制御系統 施設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F002A, C)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	—
計測制御系統 施設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F002B, D)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	—
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-001A)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	17.31
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-001B)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	17.61
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-001C)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	2.55
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-003A)	R-2F-2 共 3	原子炉建屋	18100	3.70
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-003B)	R-2F-3	原子炉建屋	18100	3.70
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-003C)	R-B1-2	原子炉建屋	4800	2.80

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-003D)	R-B2-2	原子炉建屋	-1700	3.42
計測制御系統 施設	原子炉建屋水素濃度 (P91- H2E-003E)	R-B2-2	原子炉建屋	-1700	3.42
計測制御系統 施設	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	1.06
計測制御系統 施設	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	R-B1-3	原子炉建屋	8500	1.30
計測制御系統 施設	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	R-B1-4	原子炉建屋	8500	1.69
計測制御系統 施設	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	R-B1-5	原子炉建屋	8500	1.40
計測制御系統 施設	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	R-B3-5	原子炉建屋	-8200	1.02
計測制御系統 施設	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	1.21
計測制御系統 施設	安全パラメータ表示システ ム (SPDS)	C-1F-8	コントロール 建屋	12300	0.00
計測制御系統 施設	中央制御室 (6,7号機共 用)	C-2F-2	コントロール 建屋	17900	0.00
計測制御系統 施設	下部中央制御室	C-1F-6	コントロール 建屋	12300	0.00
計測制御系統 施設	5号機屋外緊急連絡用イン ターフォン (インターフォ ン) (6,7号機共用)	屋外	屋外	12000	0.52
放射線管理施 設	耐圧強化ベント系放射線モ ニタ (D11-RAM-091A)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	0.57

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
放射線管理施設	耐圧強化ベント系放射線モニタ (D11-RAM-091B)	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	0.57
放射線管理施設	耐圧強化ベント系放射線モニタ (D11-RE-091A)	R-4F-1	原子炉建屋	31700	3.41
放射線管理施設	耐圧強化ベント系放射線モニタ (D11-RE-091B)	R-4F-1	原子炉建屋	31700	3.41
放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (D11-RE-099A)	屋外	屋外	12000	30.05
放射線管理施設	フィルタ装置出口放射線モニタ (D11-RE-099B)	屋外	屋外	12000	28.30
放射線管理施設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ (低レンジ) (D21-RAM-035)	R-4F-2C	原子炉建屋	31700	0.60
放射線管理施設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ (高レンジ) (D21-RAM-036)	R-4F-2C	原子炉建屋	31700	0.60
放射線管理施設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ (低レンジ) (D21-RE-035)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	6.01
放射線管理施設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ (高レンジ) (D21-RE-036)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.99
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-F001A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	1.83
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-F001B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	1.82
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-F002A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	3.24

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-F002B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	3.23
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-F003A)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	1.03
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-F003B)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	2.53
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-DAM601A (K6))	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	4.04
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-DAM601B (K6))	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	4.04
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-DAM602A (K6))	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	1.82
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-DAM602B (K6))	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	1.82
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-DAM604A (K6))	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	2.48
放射線管理施設	換気空調系弁 (U41-DAM604B (K6))	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	2.48
放射線管理施設	中央制御室可搬型陽圧化空調機 (フィルタユニット) (6, 7 号機共用)	C-1F-4B	コントロール 建屋	12300	0.13
放射線管理施設	中央制御室可搬型陽圧化空調機 (ファン) (6, 7 号機共用)	C-1F-4B	コントロール 建屋	12300	0.12
放射線管理施設	中央制御室可搬型陽圧化空調機 (フィルタユニット) (6, 7 号機共用)	C-1F-10	コントロール 建屋	12300	0.13

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
放射線管理施設	中央制御室可搬型陽圧化空調機（ファン）（6,7号機共用）	C-1F-10	コントロール 建屋	12300	0.12
放射線管理施設	中央制御室待避室陽圧化換気空調系弁（6,7号機共用）	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	—
放射線管理施設	中央制御室待避室陽圧化換気空調系弁（6,7号機共用）	W-1F-1	廃棄物処理 建屋	12300	—
放射線管理施設	5号機原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）可搬型陽圧化空調機（ファン）（6,7号機共用）	K5TSC	5号機原子炉 建屋	27800	0.00
放射線管理施設	5号機原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）可搬型陽圧化空調機（ファン）（6,7号機共用）	K5TSC	5号機原子炉 建屋	27800	0.00
放射線管理施設	5号機原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）可搬型外気取入送風機（6,7号機共用）	K5TSC	5号機原子炉 建屋	27800	0.00
放射線管理施設	5号機原子炉建屋内緊急時対策所（対策本部）可搬型陽圧化空調機（フィルタユニット）（6,7号機共用）	K5TSC	5号機原子炉 建屋	27800	0.00
放射線管理施設	5号機原子炉建屋内緊急時対策所（待機場所）可搬型陽圧化空調機（フィルタユニット）（6,7号機共用）	K5TSC	5号機原子炉 建屋	27800	0.00

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉格納施設	高压炉心注水系系統流量 (E22-FT-007B-2)	R-B3-12	原子炉建屋	-8200	1.16
原子炉格納施設	高压炉心注水系系統流量 (E22-FT-007C-2)	R-B3-7	原子炉建屋	-8200	1.16
原子炉格納施設	高压代替注水系ポンプ (E61-C001)	R-B2-2H	原子炉建屋	-1700	0.34
原子炉格納施設	高压代替注水系ポンプ (タービン部) (E61-C001)	R-B2-2H	原子炉建屋	-1700	0.34
原子炉格納施設	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.80
原子炉格納施設	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.80
原子炉格納施設	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.33
原子炉格納施設	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.33
原子炉格納施設	非常用ガス処理系フィルタ 装置 (T22-D002)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	0.34
原子炉格納施設	非常用ガス処理系弁 (T22- F004A)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	1.63
原子炉格納施設	非常用ガス処理系弁 (T22- F004B)	R-3F-4	原子炉建屋	23500	1.64
原子炉格納施設	非常用ガス処理系弁 (T22- F511)	R-4F-1	原子炉建屋	31700	2.92
原子炉格納施設	不活性ガス系弁 (T31- F019)	R-2F-3	原子炉建屋	18100	1.27

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T31-F019 エクステンション)	R-2F-11	原子炉建屋	18100	—
原子炉格納施設	不活性ガス系弁 (T31-F022)	R-B-15	原子炉建屋	8500	1.06
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T31-F022 エクステンション)	R-B1-16	原子炉建屋	4800	—
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T31-F600 エクステンション)	R-M4F-5B	原子炉建屋	27200	—
原子炉格納施設	サブプレッションチェンバプ ール水位 (T31-LT-033)	R-B3-6	原子炉建屋	-8200	0.45
原子炉格納施設	不活性ガス系弁 (T31-F070)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	4.62
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T31-F070 エクステンション)	R-M4F-5B	原子炉建屋	27200	—
原子炉格納施設	不活性ガス系弁 (T31-F072)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	2.44
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T31-F072 エクステンション)	R-M4F-5 共 2	原子炉建屋	27200	—
原子炉格納施設	格納容器内圧力 (S/C) (T31-PT-030)	R-1F-2 共	原子炉建屋	12300	0.97
原子炉格納施設	格納容器内圧力 (D/W) (T31-PT-034)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	1.28
原子炉格納施設	原子炉格納容器フィルタベ ント系弁 (T61-F001)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	5.80
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T61-F001 エクステンション)	R-M4F-5 共 2	原子炉建屋	27200	—

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉格納施設	原子炉格納容器フィルタベント系弁 (T61-F002)	R-3F-1 共	原子炉建屋	23500	1.84
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T61-F002 エクステンション)	R-M4F-5 共 2	原子炉建屋	27200	—
原子炉格納施設	ドレン移送ポンプ (T61-C002A)	屋外	屋外	12000	0.00
原子炉格納施設	ドレン移送ポンプ (T61-C002B)	屋外	屋外	12000	0.00
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T61-F209 エクステンション)	屋外	屋外	12000	—
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T61-F501 エクステンション)	屋外	屋外	12000	—
原子炉格納施設	遠隔手動弁操作設備 (T61-F521 エクステンション)	屋外	屋外	12000	—
原子炉格納施設	フィルタ装置入口圧力 (T61-PT-001)	R-M4F-5B	原子炉建屋	27200	1.22
原子炉格納施設	フィルタ装置金属フィルタ差圧 (T61-DPT-005A)	屋外	屋外	12000	3.43
原子炉格納施設	フィルタ装置金属フィルタ差圧 (T61-DPT-005B)	屋外	屋外	12000	3.43
原子炉格納施設	フィルタ装置水素濃度 (T61-H2E-104)	R-3F-5	原子炉建屋	23500	0.12
原子炉格納施設	フィルタ装置水素濃度 (T61-H2E-134)	R-3F-5	原子炉建屋	23500	0.15
原子炉格納施設	フィルタ装置水位 (T61-LT-002A)	屋外	屋外	12000	3.43

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
原子炉格納施設	フィルタ装置水位 (T61-LT-002B)	屋外	屋外	12000	3.74
原子炉格納施設	フィルタ装置スクラバ水 pH (T61-PHE-173)	屋外	屋外	12000	0.11
原子炉格納施設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置 (T71-TE-001A)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.22
原子炉格納施設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置 (T71-TE-001B)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	5.27
原子炉格納施設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置 (T71-TE-002A)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	6.24
原子炉格納施設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置 (T71-TE-002B)	R-4F-3	原子炉建屋	31700	6.29
原子炉格納施設	静的触媒式水素再結合器	R-4F-3	原子炉建屋	31700	0.95
原子炉格納施設	フィルタ装置補給用接続口	屋外	屋外	12000	—
原子炉格納施設	燃料取替床ブローアウトパネル閉止装置	屋外	屋外	12000	29.02
非常用電源設備	AM 用 MCC 7B-1A, 7B-1B, 7B-1C	R-4F-2B	原子炉建屋	31700	0.06
非常用電源設備	AM 用直流 125V 充電器 (R42-P006)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.03
非常用電源設備	AM 用直流 125V 蓄電池 (R42-J002)	R-4F-2A	原子炉建屋	31700	0.21

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
非常用電源設備	AM 用動力変圧器 (R23-P740)	R-3F-5	原子炉建屋	23500	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7C-1-1	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7C-1-2	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7C-1-3	R-B1-3	原子炉建屋	4800	0.01
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7C-1-4	R-3F-2	原子炉建屋	23500	0.01
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7C-1-6	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7C-1-7	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7C-2-1	T-1F-2	タービン建屋	12300	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7D-1-1	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7D-1-2	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7D-1-3	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7D-1-4	R-3F-5	原子炉建屋	23500	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7D-1-6	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.00

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7D-1-7	C-B1-3	コントロール 建屋	6500	0.00
非常用電源設備	モータコントロールセンタ 7D-2-1	T-B1-4b2	タービン建屋	4900	0.00
非常用電源設備	パワーセンタ 7C-1	R-B1-3	原子炉建屋	4800	
非常用電源設備	パワーセンタ 7D-1	R-B1-8	原子炉建屋	4800	
非常用電源設備	緊急用断路器 (6, 7 号機共 用)	屋外	屋外	12000	0.32
非常用電源設備	緊急用電源切替箱接続装置 7A (H25-P800)	R-2F-10 下	原子炉建屋	18100	0.04
非常用電源設備	緊急用電源切替箱接続装置 7B (H25-P803)	R-B1-8	原子炉建屋	4800	0.05
非常用電源設備	緊急用電源切替箱断路器 (R53-P002)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.03
非常用電源設備	第一ガスタービン発電機 (6, 7 号機共用)	屋外	屋外	12200	0.13
非常用電源設備	第一ガスタービン発電機用 燃料小出し槽 (6, 7 号機共 用)	屋外	屋外	12200	0.13
非常用電源設備	第一ガスタービン発電機用 ガスタービン (6, 7 号機共 用)	屋外	屋外	12200	0.13
非常用電源設備	第一ガスタービン発電機用 励磁装置 (6, 7 号機共用)	屋外	屋外	12200	0.13
非常用電源設備	第一ガスタービン発電機用 燃料移送ポンプ (A 系) (6, 7 号機共用)	屋外	屋外	12200	0.33

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
非常用電源設備	第一ガスタービン発電機用 燃料移送ポンプ (B 系) (6, 7 号機共用)	屋外	屋外	12200	0.33
非常用電源設備		R-4F-2A	原子炉建屋	31700	
非常用電源設備		C-MB2-3	コントロール 建屋	1000	
非常用電源設備		C-B1-5	コントロール 建屋	6500	
非常用電源設備		C-B1-5	コントロール 建屋	6500	
非常用電源設備		C-B1-5	コントロール 建屋	6500	
非常用電源設備		C-B1-5	コントロール 建屋	6500	
非常用電源設備		C-B1-3	コントロール 建屋	6500	
非常用電源設備		C-B1-2	コントロール 建屋	6500	
非常用電源設備		R-B1-3	原子炉建屋	4800	
非常用電源設備		R-B1-8	原子炉建屋	4800	
非常用電源設備	125V 同時投入防止用切替盤 (R42-P009)	C-B1-5	コントロール 建屋	6500	0.04

第 1.1-3 表 重大事故等対処設備の設置高さ及び機能喪失高さ

系統	設備	溢水防護 区画	設置建屋	設置高さ (T. M. S. L.)	機能喪失 高さ*1[m]
非常用電源設備	号炉間電力融通ケーブル (6号機用)	C-2F-1	コントロール 建屋	17300	1.14
非常用電源設備	号炉間電力融通ケーブル (7号機用)	C-2F-3	コントロール 建屋	17300	0.82
非常用電源設備	AM用MCC 7B-1D	W-1F-1 (電品)	廃棄物処理 建屋	12300	0.06
非常用電源設備	AM用操作盤 7C	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	0.00
非常用電源設備	逃がし安全弁用可搬型蓄電池	R-B1-4	原子炉建屋	8500	0.05
非常用電源設備	逃がし安全弁用可搬型蓄電池 (6,7号機共用)(予備)	R-B1-16	原子炉建屋	8500	0.05
非常用電源設備	5号機原子炉建屋内緊急時 対策所用可搬型電源設備 (6,7号機共用)	屋外	屋外	12000	0.01
非常用電源設備	5号機原子炉建屋内緊急時 対策所用6/7号機電源切替 盤(6,7号機共用)	C-B1-6	コントロール 建屋	6500	0.07
非常用電源設備	タンクローリ(4kL)(6,7 号機共用)	屋外	屋外	12000	0.01
緊急時対策所	5号機原子炉建屋内緊急時 対策所	K5TSC	5号機原子炉 建屋	27800	0.00

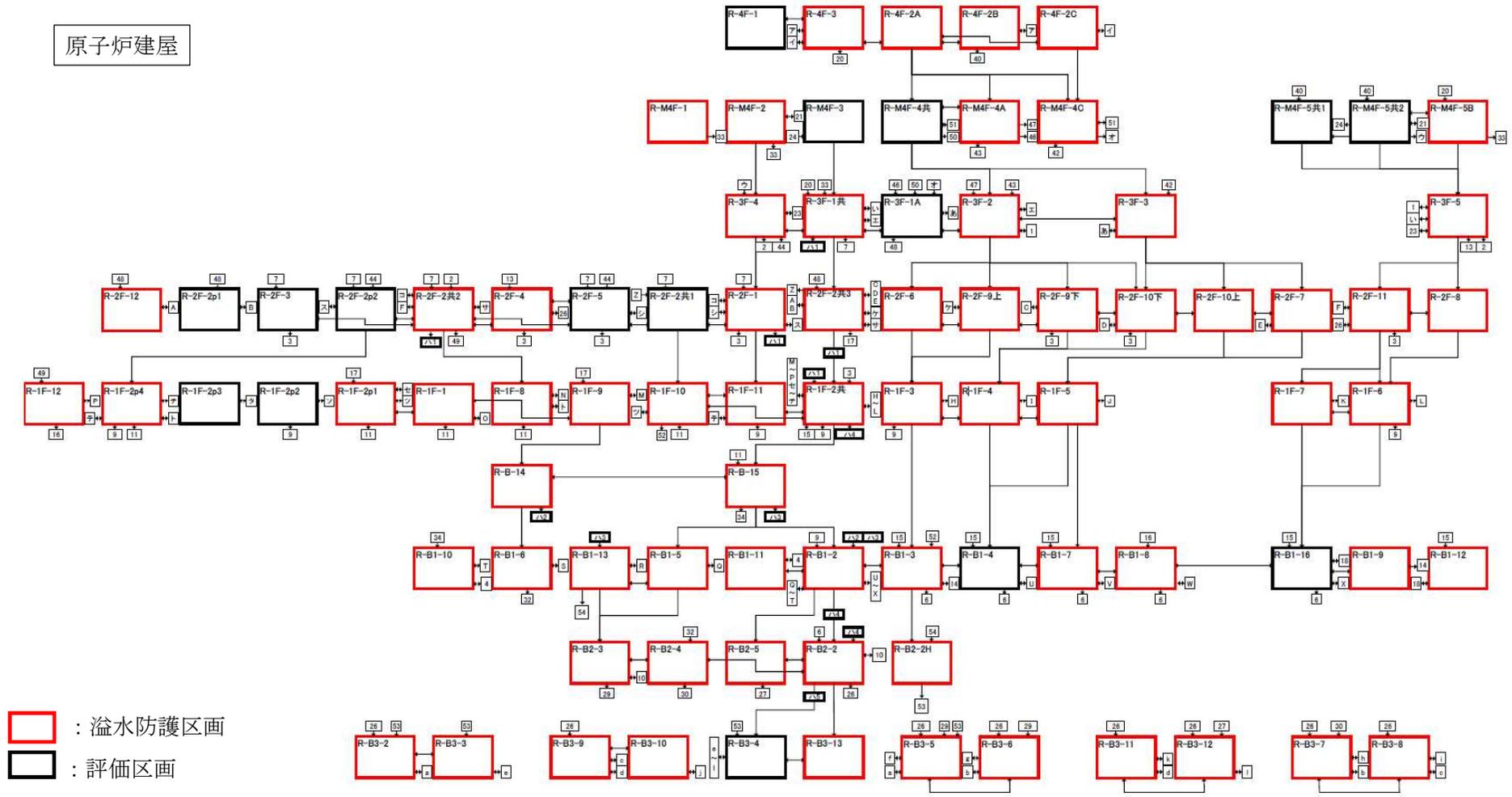
注記\*1：水上高さ(0.075m)を考慮

\*2：現場未設置の為設計要求を記載

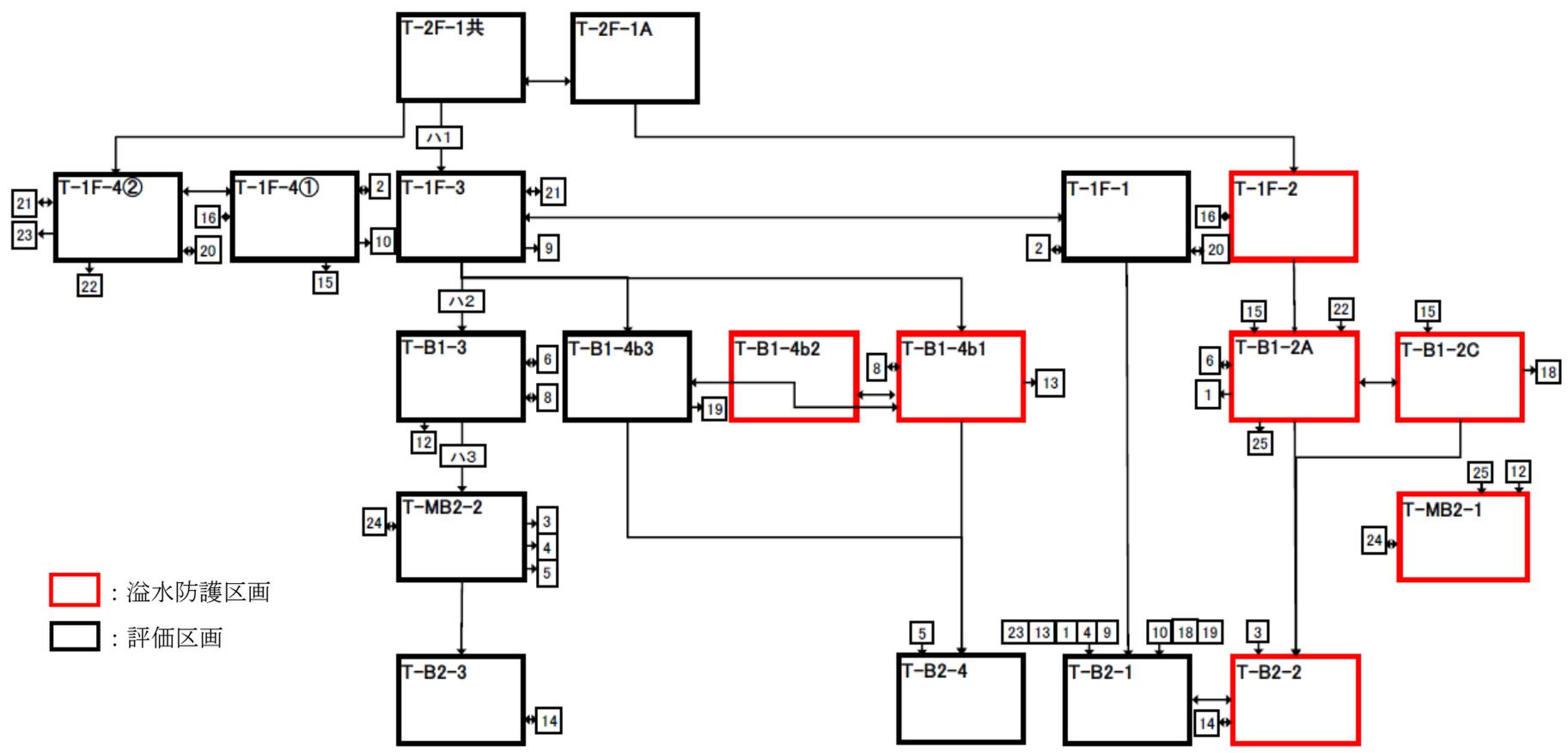
## 2.1 溢水伝播経路概念図

各建屋における溢水伝播経路の概念図を以下に示す。

資料 1-2.1-1

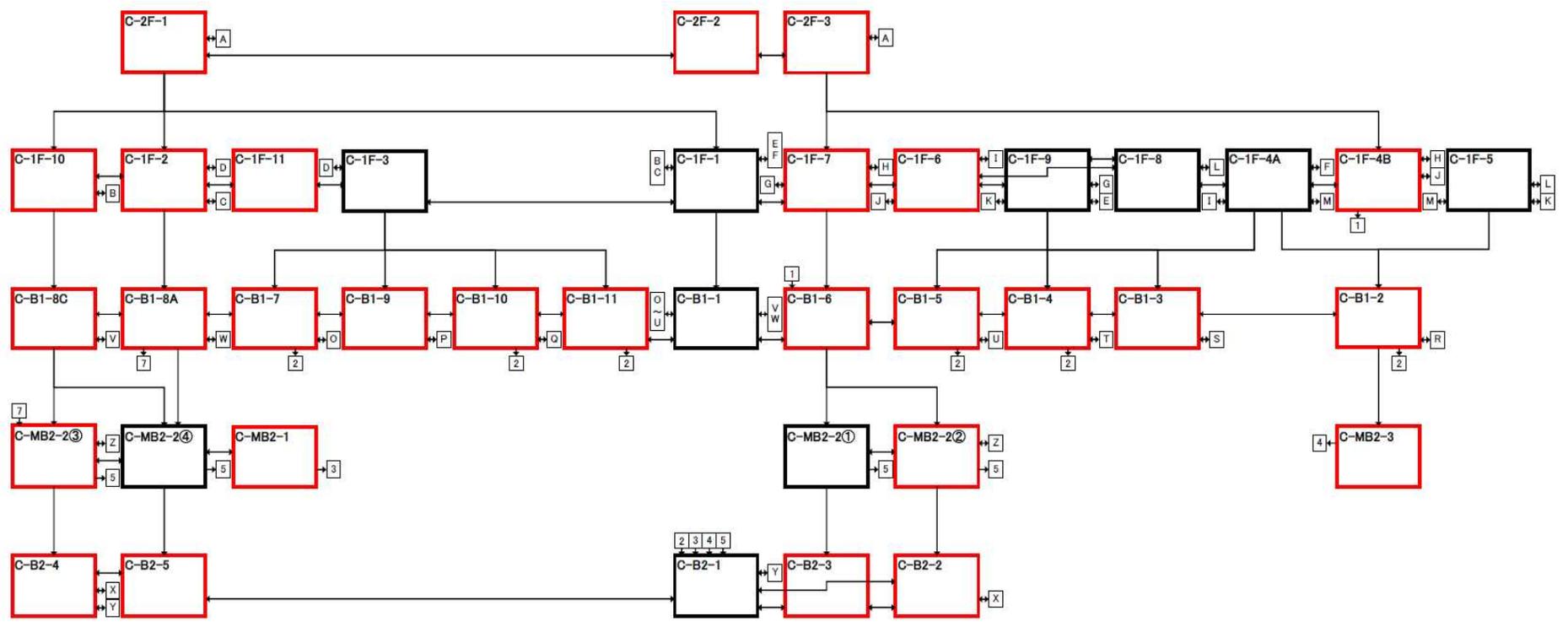


タービン建屋



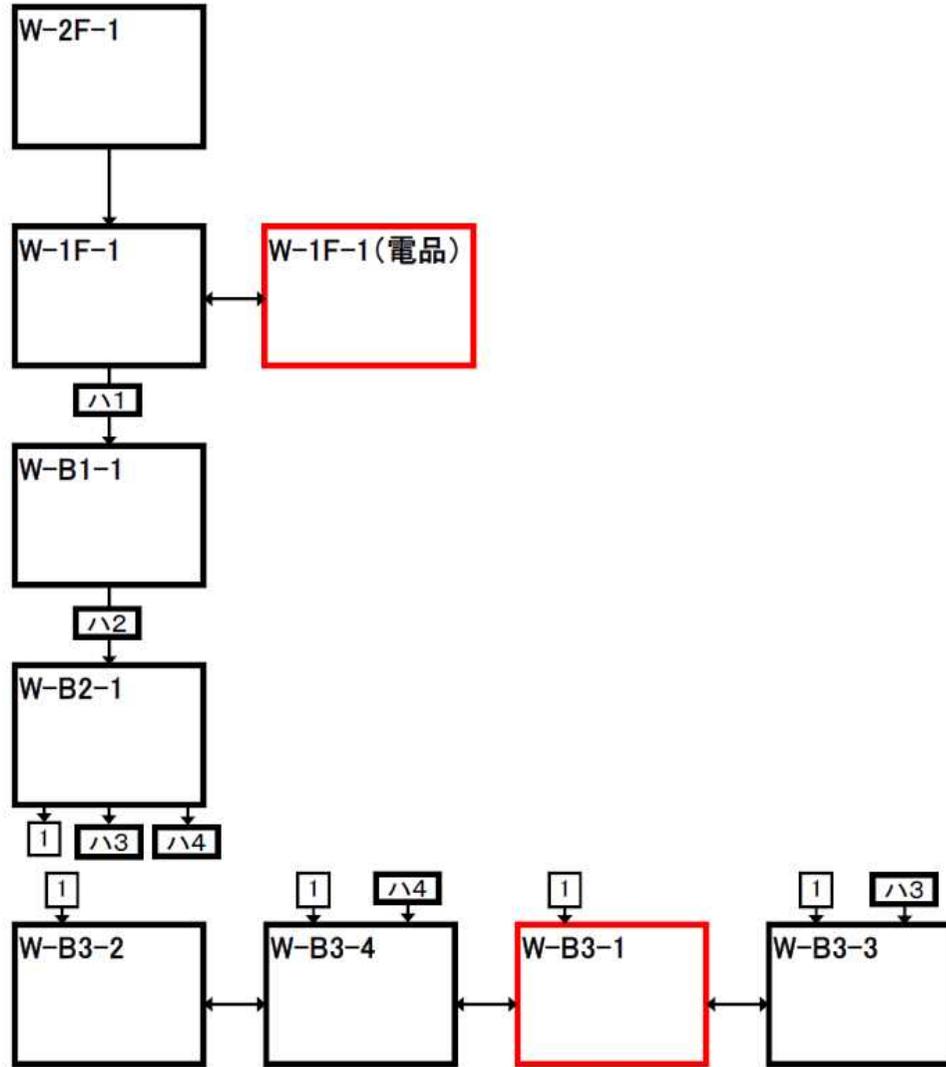
資料 1-2.1-2

コントロール建屋



- : 溢水防護区画
- : 評価区画

廃棄物処理建屋



### 5.3 低エネルギー配管の応力評価について

低エネルギー配管の応力評価は、設計・建設規格 PPC-3530(1) d. の式から算出する。

$$S_a = 1.25 f S_c + (1.2 + 0.25 f) S_h$$

【炭素鋼 (STPG370) の場合】

$$\begin{aligned} S_a &= 1.25 \times 1.0 \times 93 + (1.2 + 0.25 \times 1.0) \times 93 \\ &= 251.1 \end{aligned}$$

【炭素鋼 (STPT410) の場合】

$$\begin{aligned} S_a &= 1.25 \times 1.0 \times 103 + (1.2 + 0.25 \times 1.0) \times 103 \\ &= 278.1 \end{aligned}$$

【炭素鋼 (SM400C) の場合】

$$\begin{aligned} S_a &= 1.25 \times 1.0 \times 100 + (1.2 + 0.25 \times 1.0) \times 100 \\ &= 270 \end{aligned}$$

【ステンレス鋼 (SUS304TP) の場合】

$$\begin{aligned} S_a &= 1.25 \times 1.0 \times 127 + (1.2 + 0.25 \times 1.0) \times 127 \\ &= 342.9 \end{aligned}$$

ここで、

$S_a$  : 許容応力 (MPa)

$f$  : 許容応力低減係数 (=1.0)

$S_c$  : 室温における付録材料図表 Part5 に規定する材料の許容引張応力

$S_h$  : 使用温度における付録材料図表 Part5 に規定する材料の許容引張応力

低エネルギー配管は熱応力が発生しないため、温度変化サイクルの考慮はない。従って、許容応力低減係数は 1.0 とする。

表 PPC-3530-1  $f$  の値

温度変化サイクル数	$f$ の値
7,000 未満	1.0
7,000 以上 14,000 未満	0.9
14,000 以上 22,000 未満	0.8
22,000 以上 45,000 未満	0.7
45,000 以上 100,000 未満	0.6
100,000 以上	0.5

設計・建設規格付録材料図表の抜粋を第 5.3-1 図に示す。

破損想定除外を実施する低エネルギー配管の応力評価結果を第 5.3-1 表～第 5.3-40 表に、評価を実施するモデルの配管図を第 5.3-2 図～第 5.3-41 図に示す。

付録材料図表 Part 5 表 5 鉄鋼材料（ボルト材を除く）の各温度における許容引張応力 S (MPa)

種類	種別	記号	最小引張強さ (MPa)	最小降伏点 (MPa)	温度 (°C)																													
					-30	-40	75	100	150	200	225	250	275	300	325	350	375	400	425	450	475	500	525	550	575	600	625	650	675	700	725	750	775	800
圧力容器用調質型合金鋼鍛鋼品 JIS G 3204(1988)		SFVQ1A	550	345	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137			
		SFVQ2A	550	345	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137	137			
圧力容器用ステンレス鋼鍛鋼品 JIS G 3214(1991)		SUSF304	480	205	121	117	114	107	104	103	102	102	102	102	102	101	101																	
		SUSF304	520	205	129	126	122	115	111	110	110	110	110	110	110	109	108	105	103	102	100	97	90	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11	
		SUSF304L	450	175	113	107	105	98	94	93	92	92	92	91	91	90	89	89																
		SUSF310	480	205	121	114	110	105	102	101	100	99	98	98	97	96	96	96																
		SUSF310	520	205	129	122	118	113	109	108	107	107	106	105	105	104	103	103	101	97	89	80	64	44	31	24	17							
		SUSF316	480	205	121	121	121	118	116	116	116	116	116	116	115	112	111	110																
		SUSF316	520	205	129	129	129	127	127	125	125	123	119	117	115	112	111	110	109	107	107	107	103	95	81	66	50	38	29	24	18	14	11	
		SUSF316L	450	175	113	108	108	108	107	104	101	98	95	92	90	88	87	85	83															
		SUSF321	480	205	121	120	118	112	111	110	110	110	110	110	110	109	109	108	107															
		SUSF304					118	118																										
		SUSF304					98	96																										
SUSF304					10	110																												
配管用炭素鋼管 JIS G 3452(2004)		SGP	480	275	129	122	118	113	109	108	107	107	106	105	105	104	103	103	101	97	89	80	64	44	31	24	17							
圧力配管用炭素鋼管 JIS G 3454(1988)		STPG370	370	215	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93																	
高圧配管用炭素鋼管 JIS G 3455(1988)		STPG410	410	245	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103																		
		STS370	370	215	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93																	
		STS410	410	245	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103																	
高温配管用炭素鋼管 JIS G 3456(2004)		STS480	480	275	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120																		
		STPT370	370	215	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	89	80	70															
		STPT410	410	245	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	102	95	88														
配管用アーク溶接炭素鋼管 JIS G 3457(1988)		STPT480	480	275	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120																		
		STPY400	400	275	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	100	100															
		STPA12	380	205	103	103	103	103	103	103	103	103	102	101	99	97	95	93	91	89	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11				
配管用合金鋼管 JIS G 3458(1988)		STPA22	410	205	103	103	103	103	103	103	103	103	102	101	99	97	95	93	91	89	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11				
		STPA23	410	205	103	103	103	103	103	103	103	103	103	102	101	99	97	95	93	92	81	60	38											
		STPA24	410	205	103	103	103	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	92	81	60	38											
		STPA25	410	205	103	103	103	100	99	99	99	99	98	97	95	94	91	88	83	75	60	45	34											
		STPA26	410	205	103	103	103	100	99	99	99	99	98	97	95	94	91	88	86	83	77	66	49											
		配管用ステンレス鋼管 JIS G 3459(2004)		SUS304TP	520	205	129	126	123	113	107	105	104	102	102	101	101	101	101	101	101	100	97	90	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11
SUS304LTP	480			175	111	108	108	105	102	101	100	98	97	96	94	93	91	90																
SUS310STP	520			205	129	126	123	113	107	105	104	102	102	101	101	101	101	101	101	100	97	90	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11		
SUS316TP	520			205	129	126	123	113	107	105	104	102	102	101	101	101	101	101	101	100	97	90	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11		
SUS316LTP	480			175	111	108	108	105	102	101	100	98	97	96	94	93	91	90																
SUS321TP	520			205	129	126	123	113	107	105	104	102	102	101	101	101	101	101	101	100	97	90	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11		
SUS347TP	520			205	129	126	123	113	107	105	104	102	102	101	101	101	101	101	101	100	97	90	78	64	52	41	33	26	22	18	14	11		
低温配管用鋼管 JIS G 3460(1988)				STPL380	380	205	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	95																
		STPL450	450	245	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113																	

S<sub>c</sub>: 室温 (40°C) における材料の許容引張応力 (93MPa)

S<sub>h</sub>: 使用温度 (66°C) における材料の許容引張応力 (93MPa)

S<sub>c</sub>: 室温 (55°C) における材料の許容引張応力 (103MPa)

S<sub>h</sub>: 使用温度 (70°C) における材料の許容引張応力 (103MPa)

S<sub>c</sub>: 室温 (55, 66°C) における材料の許容引張応力 (127MPa)

S<sub>h</sub>: 使用温度 (66, 70°C) における材料の許容引張応力 (127MPa)

第 5.3-1 図 設計・建設規格 付録材料図表 (1/2)

I-付録図表-45  
資料 1-5.3-2

付録材料図表 Part 5 表5 鉄鋼材料（ボルト材を除く）の各温度における許容引張応力 S (MPa)

種類	種別	記号	最小引張強さ (MPa)	最小降伏点 (MPa)	温度 (°C)																															
					-30	-40	75	100	150	200	225	250	275	300	325	350	375	400	425	450	475	500	525	550	575	600	625	650	675	700	725	750	775	800		
一般構造用圧延鋼材 JIS G 3101(2004)		SS400	400	245	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
		SS400	400	235	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
		SS400	400	215	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
ボイラ及び圧力容器用炭素鋼 及びモリブデン鋼鋼板 JIS G 3103(2003)		SB410	410	225	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	102	97	88	76	57																	
		SB450	450	245	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	110	106	94	79																		
		SB480	480	265	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	113	101	84																
		SB450M	450	255	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	113	108																	
		SB480M	480	275	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	115																	
溶接構造用圧延鋼材 JIS G 3106(2004)		SM400A	400	245	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
		SM400B	400	215	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
		SM400C	400	245	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
		SM400D	400	235	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
		SM400E	400	215	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
		SM490A	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490B	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490C	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490D	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490E	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490F	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490G	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490H	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490I	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490J	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490K	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490L	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490M	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490N	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490O	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490P	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490Q	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490R	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490S	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490T	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490U	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490V	490	325	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490W	490	315	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490X	490	295	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123	123
		SM490Y	490																																	

第 5.3-1 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 常用冷却水系	HNCW-R-H09	R/B	R-3F-4	81	100



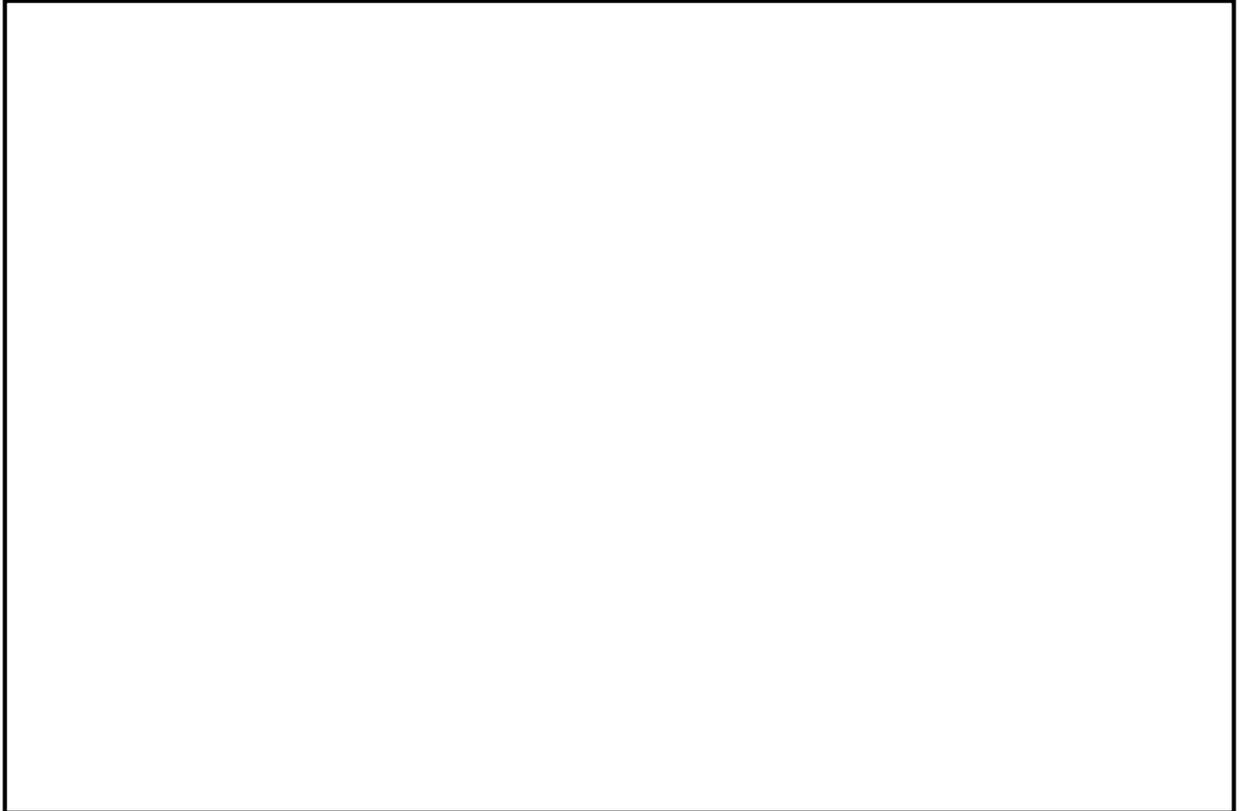
第 5.3-2 図 配管図 (1/2)



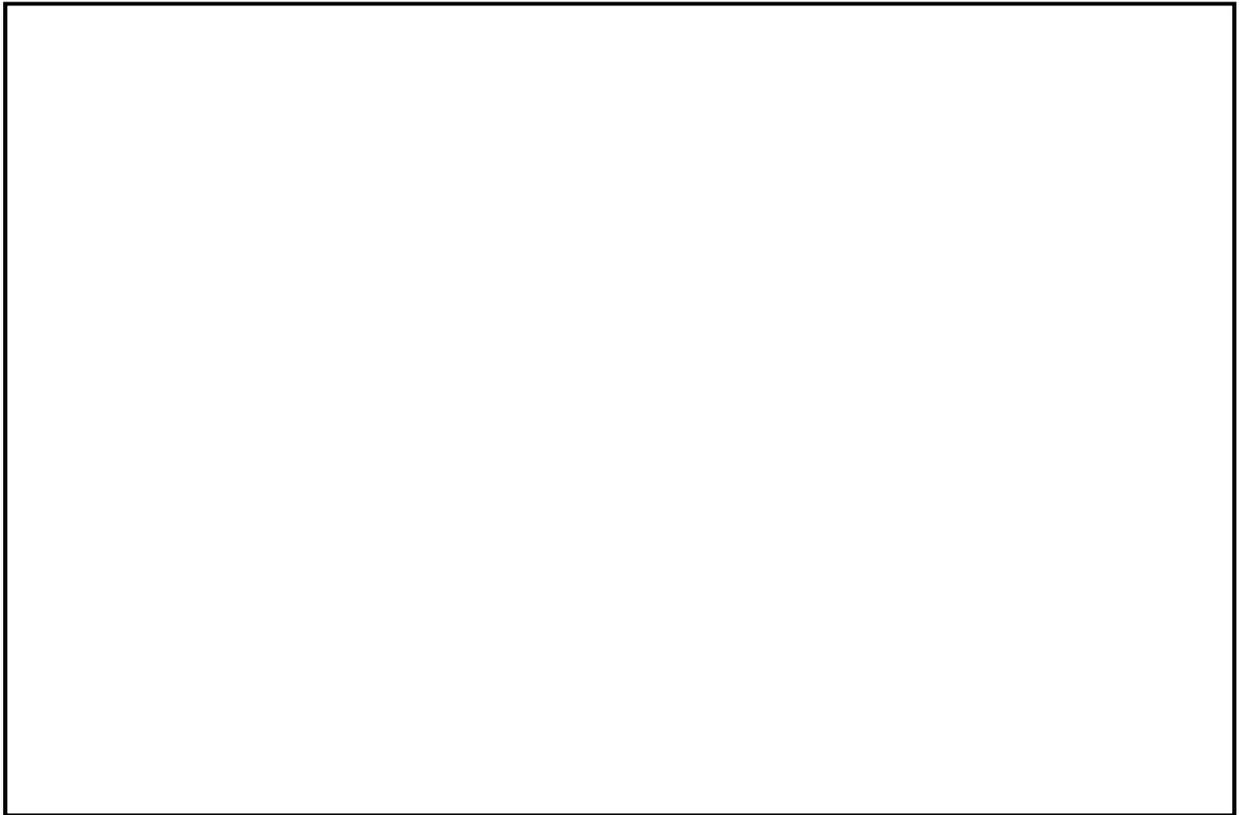
第 5.3-2 図 配管図(2/2)

第 5.3-2 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

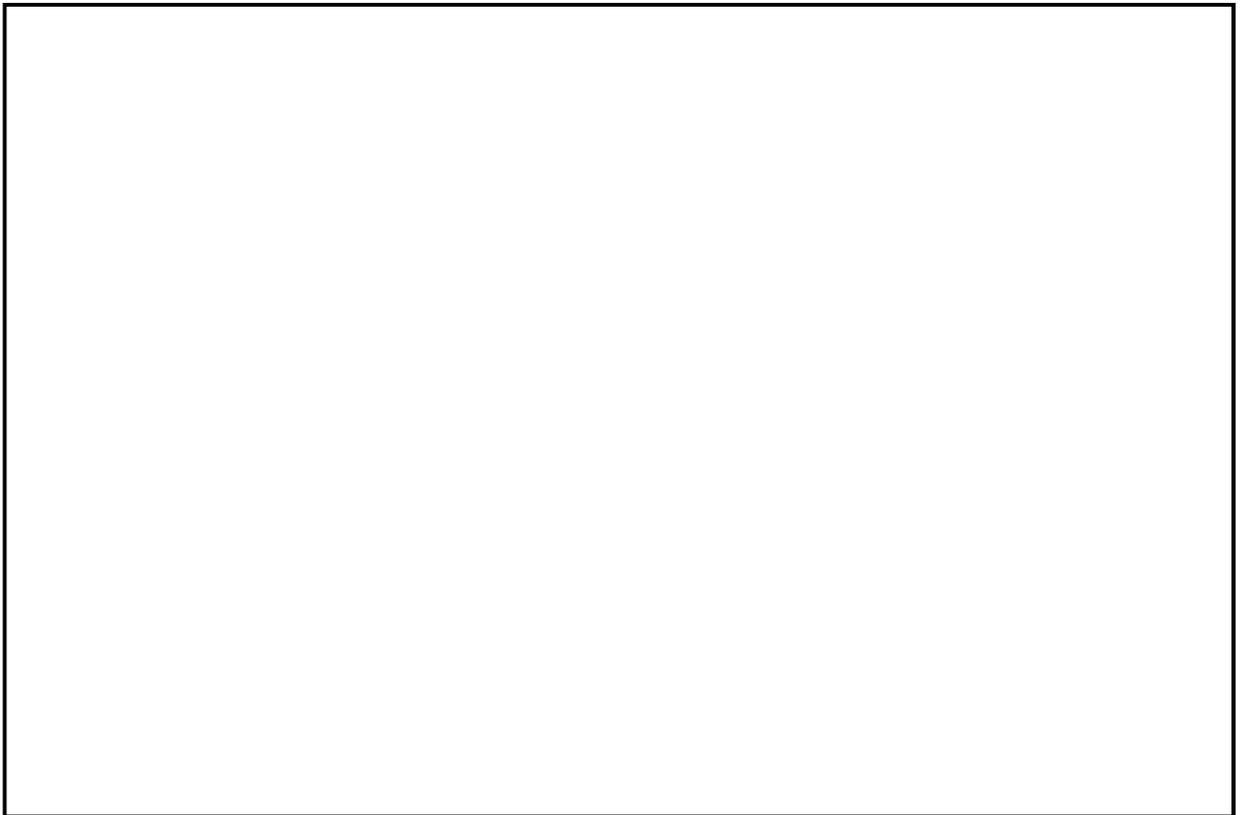
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 常用冷却水系	HNCW-R-H10	R/B	R-M4F-4 共	45	100



第 5.3-3 図 配管図(1/3)



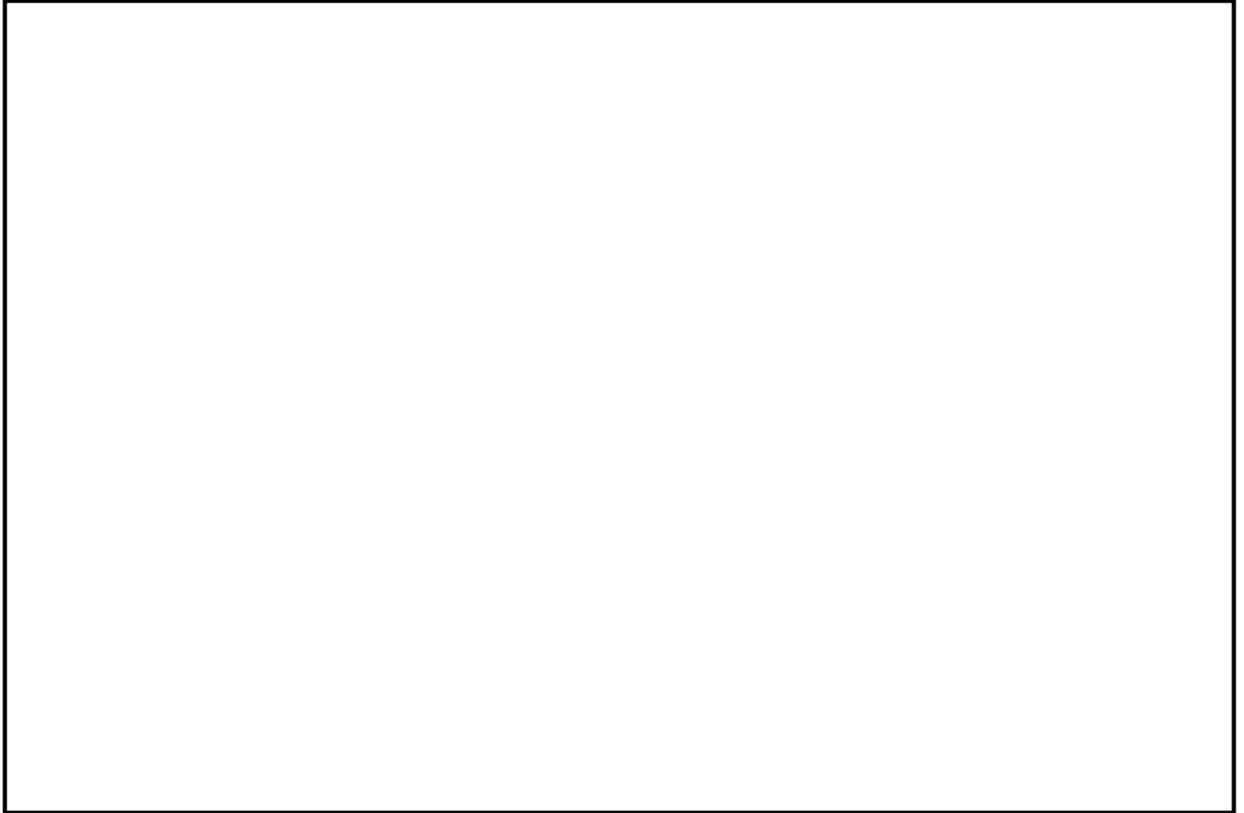
第 5.3-3 図 配管図(2/3)



第 5.3-3 図 配管図(3/3)

第 5.3-3 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 常用冷却水系	HNCW-R-H11	R/B	R-3F-4	59	100



第 5.3-4 図 配管図(1/3)



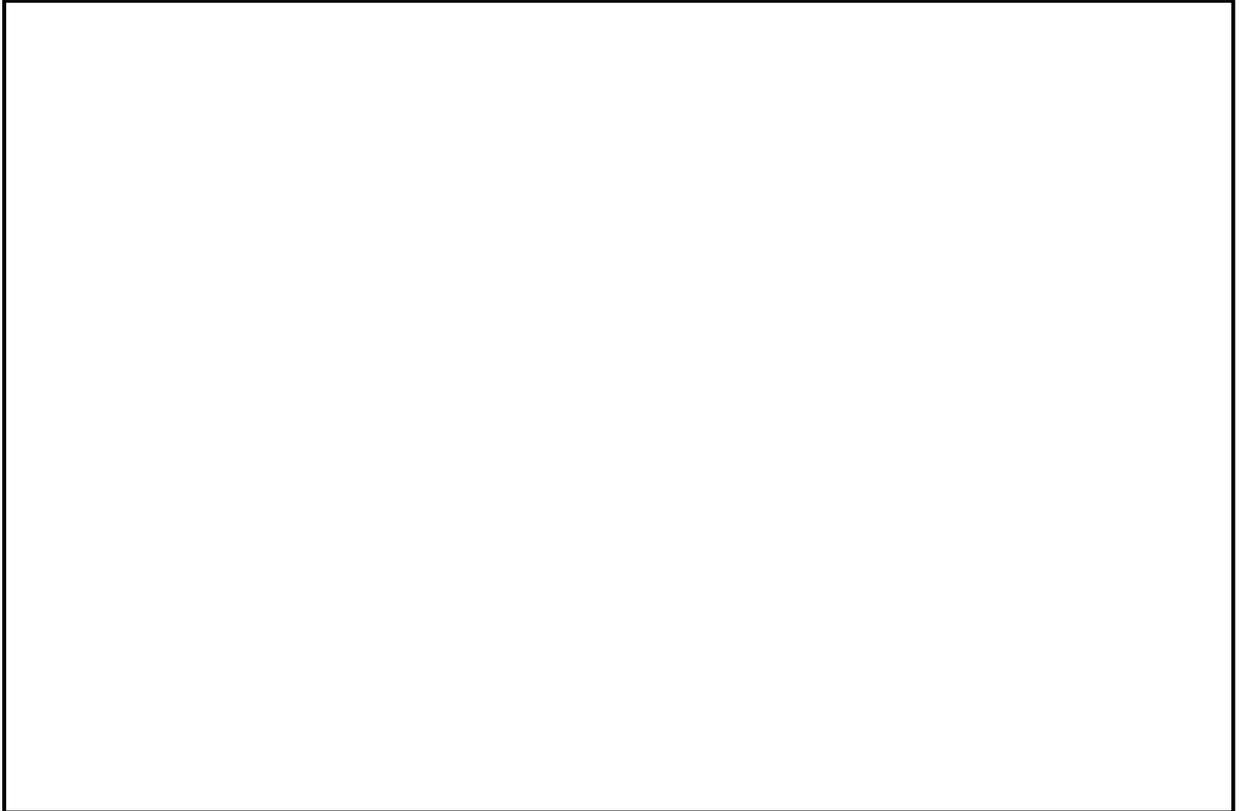
第 5.3-4 図 配管図(2/3)



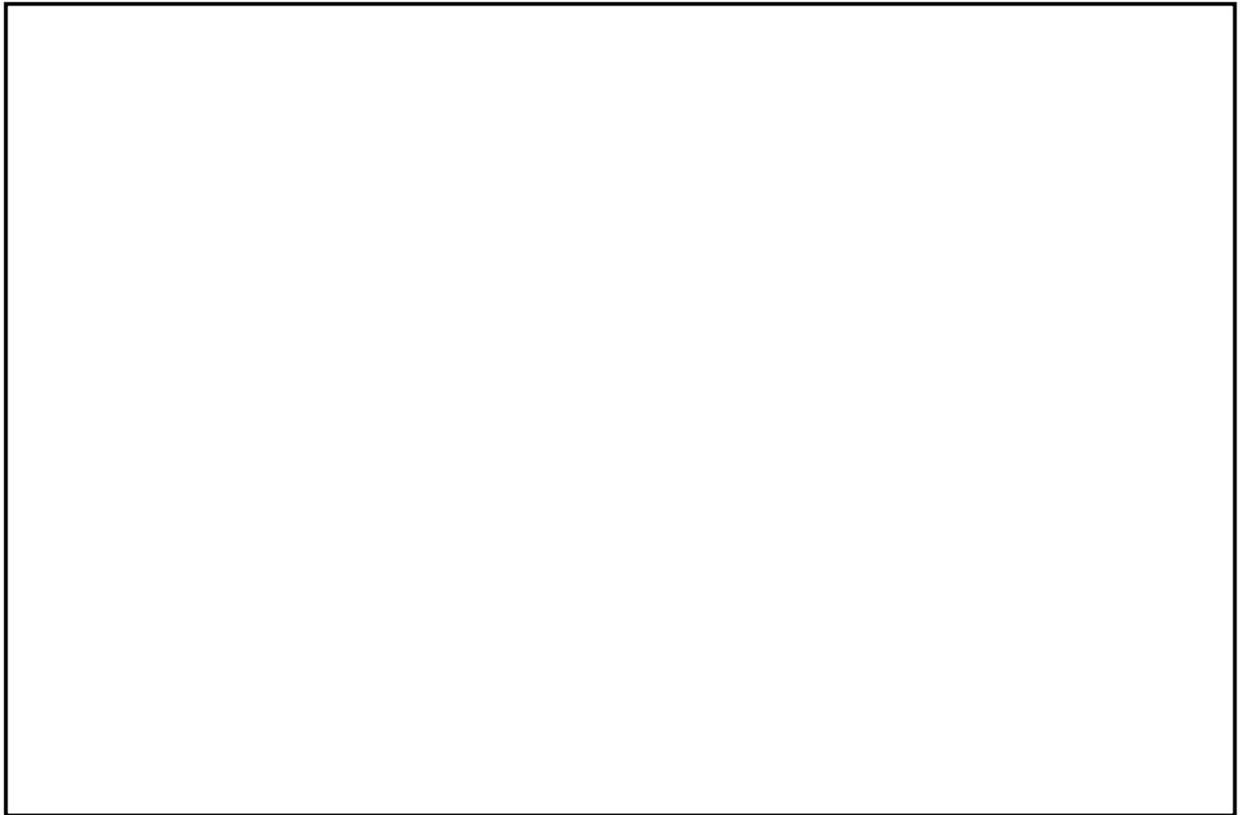
第 5.3-4 図 配管図(3/3)

第 5.3-4 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 常用冷却水系	HNCW-R-H12	R/B	R-M4F-4 共	26	100



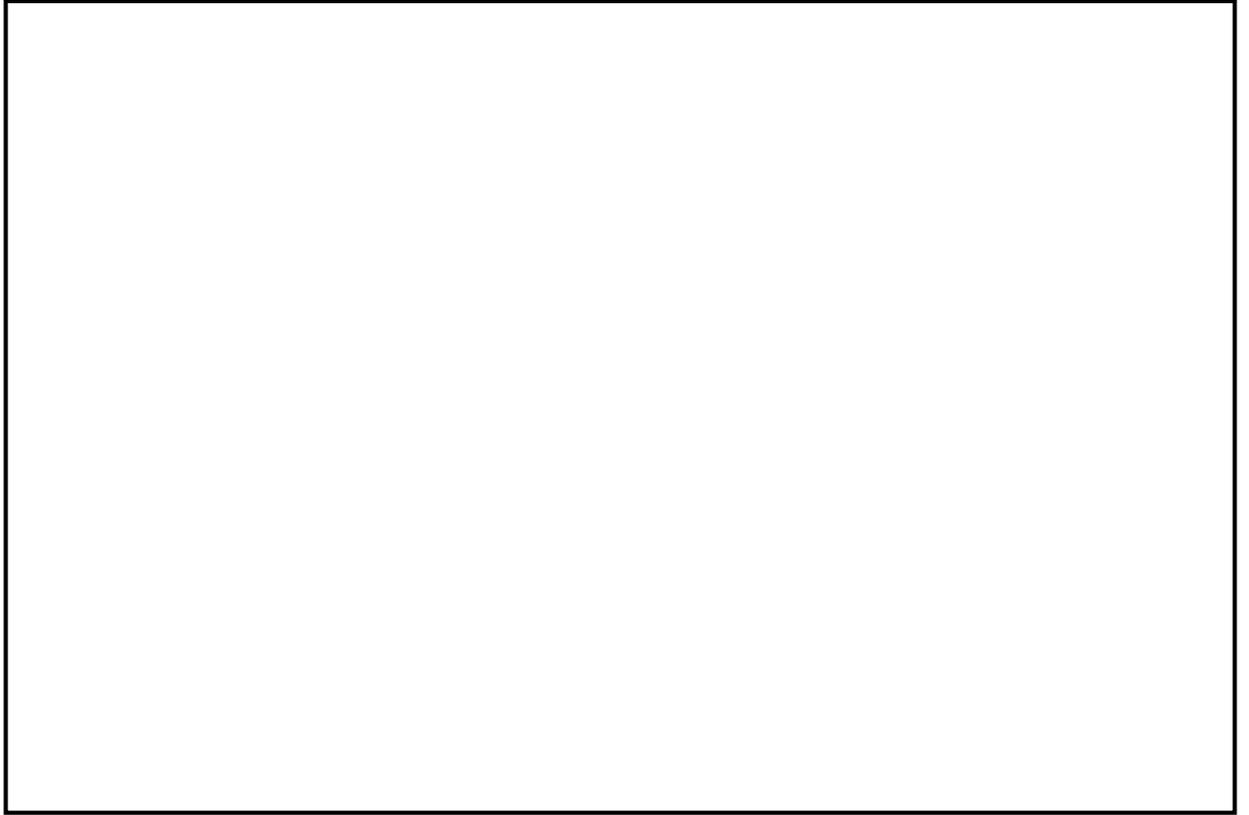
第 5.3-5 図 配管図(1/6)



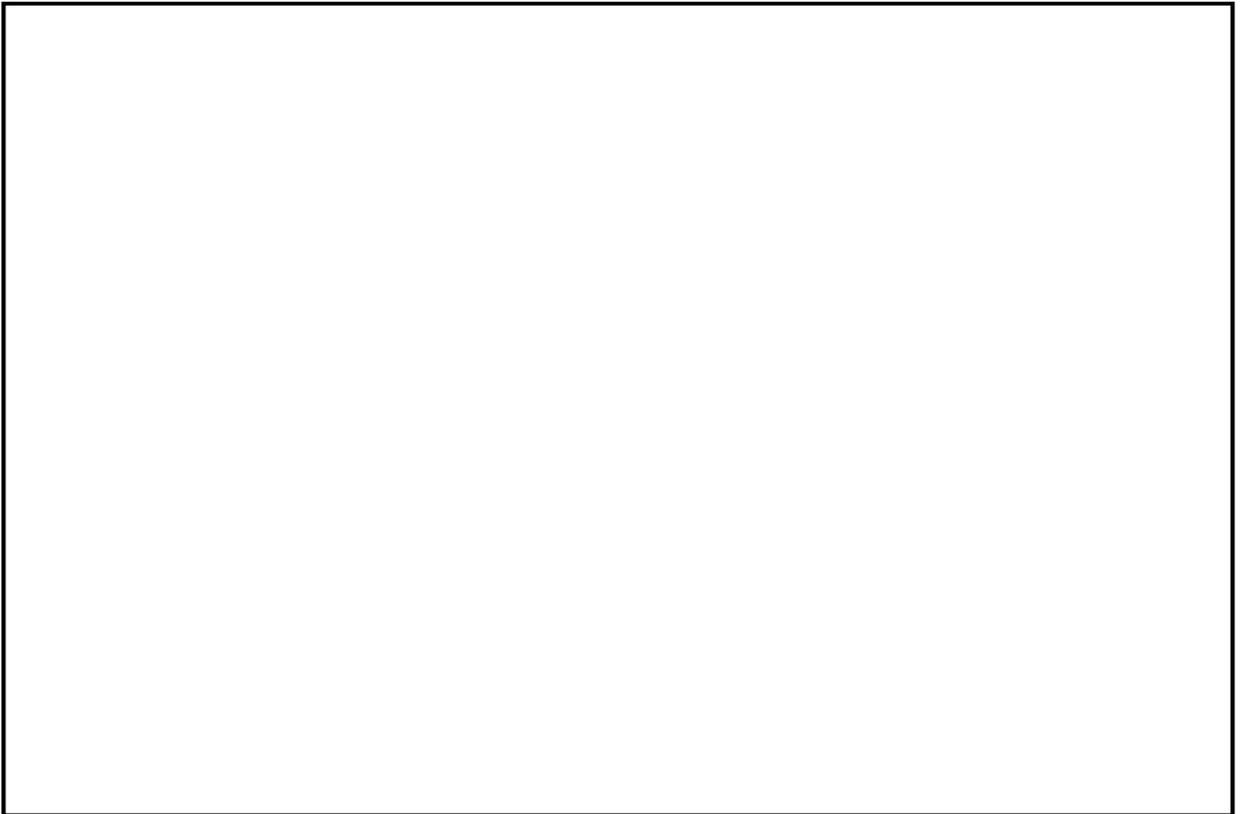
第 5.3-5 図 配管図 (2/6)



第 5.3-5 図 配管図 (3/6)



第 5.3-5 図 配管図(4/6)



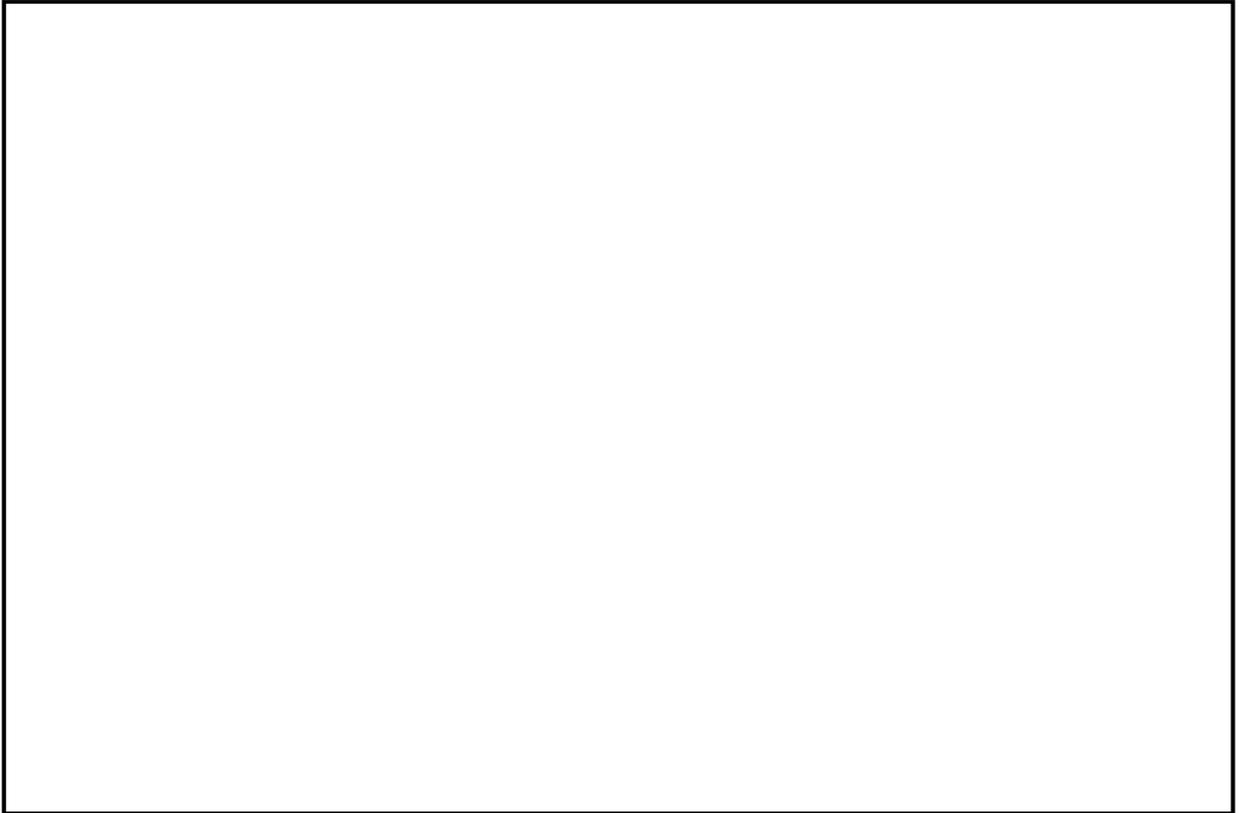
第 5.3-5 図 配管図(5/6)



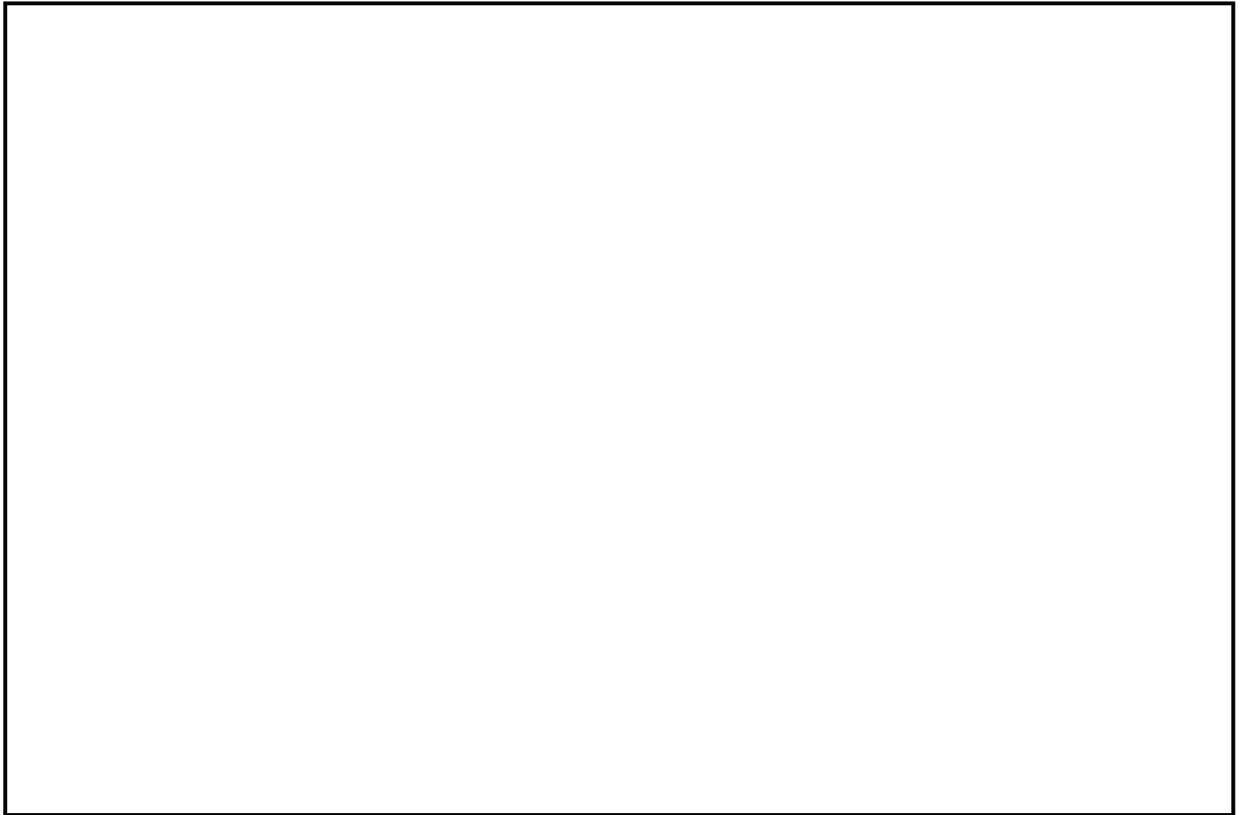
第 5.3-5 図 配管図(6/6)

第 5.3-5 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

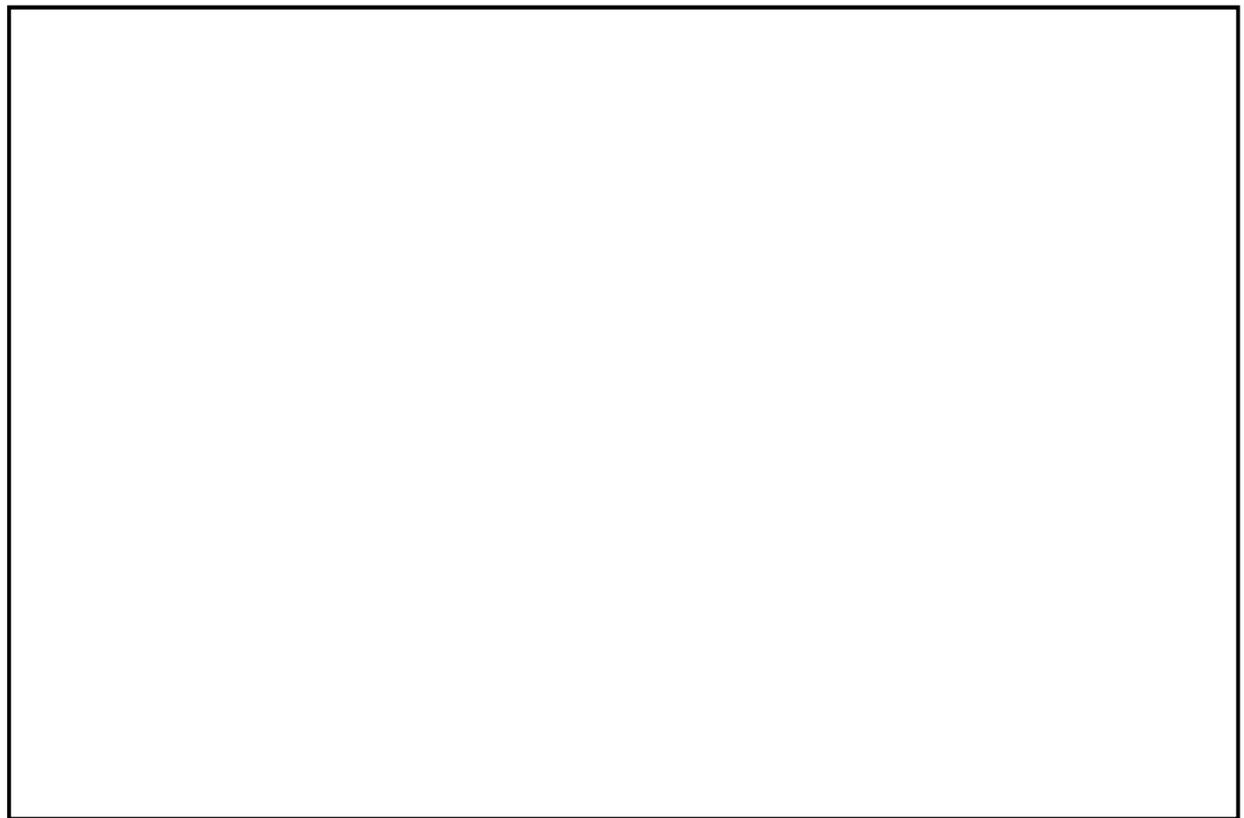
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X134	R/B	R-1F-12	73	111



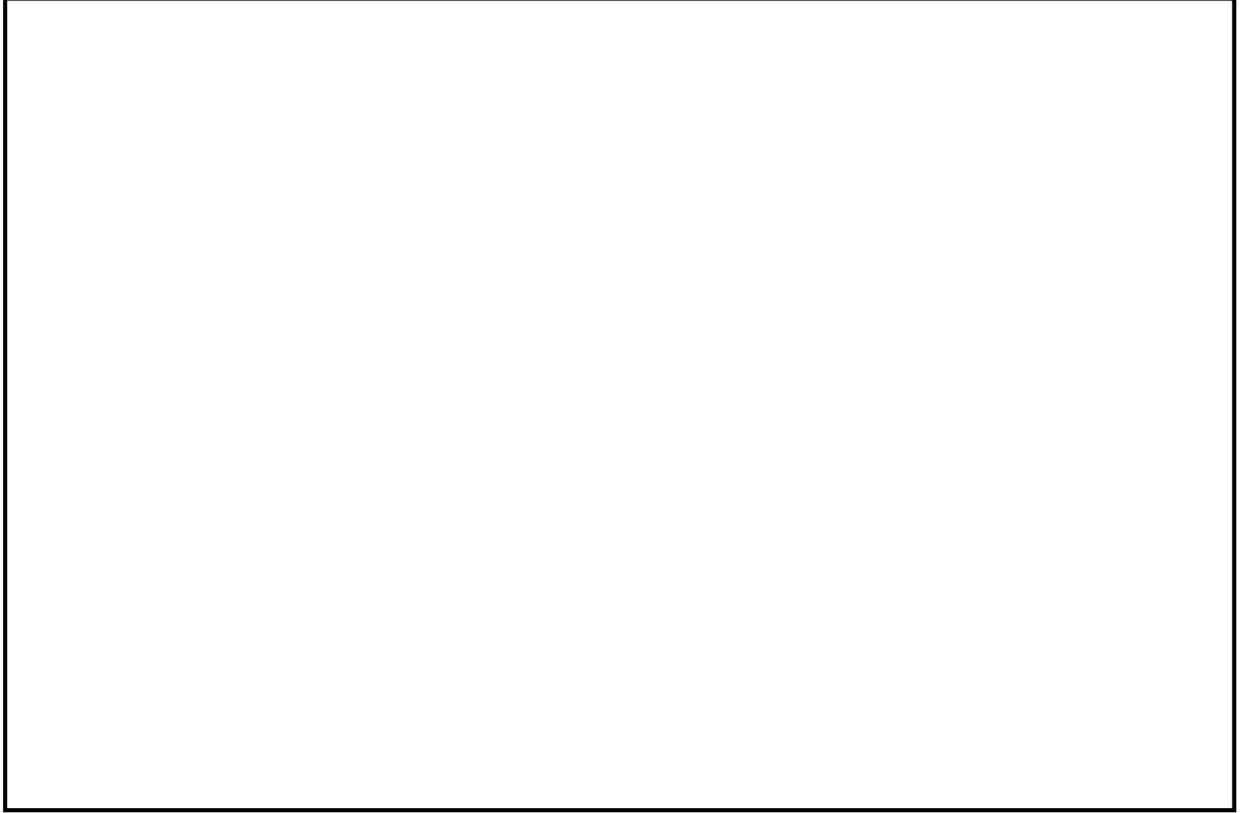
第 5.3-6 図 配管図 (1/4)



第 5.3-6 図 配管図 (2/4)



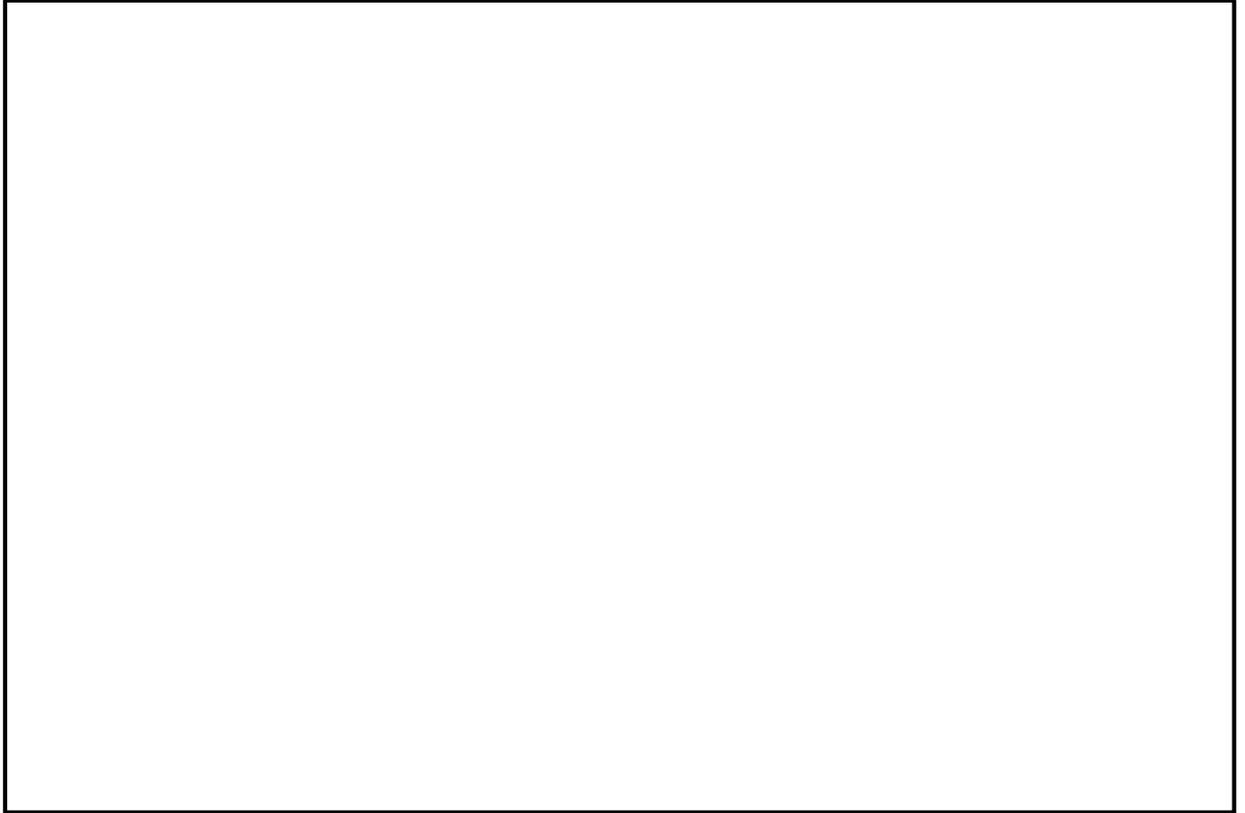
第 5.3-6 図 配管図 (3/4)



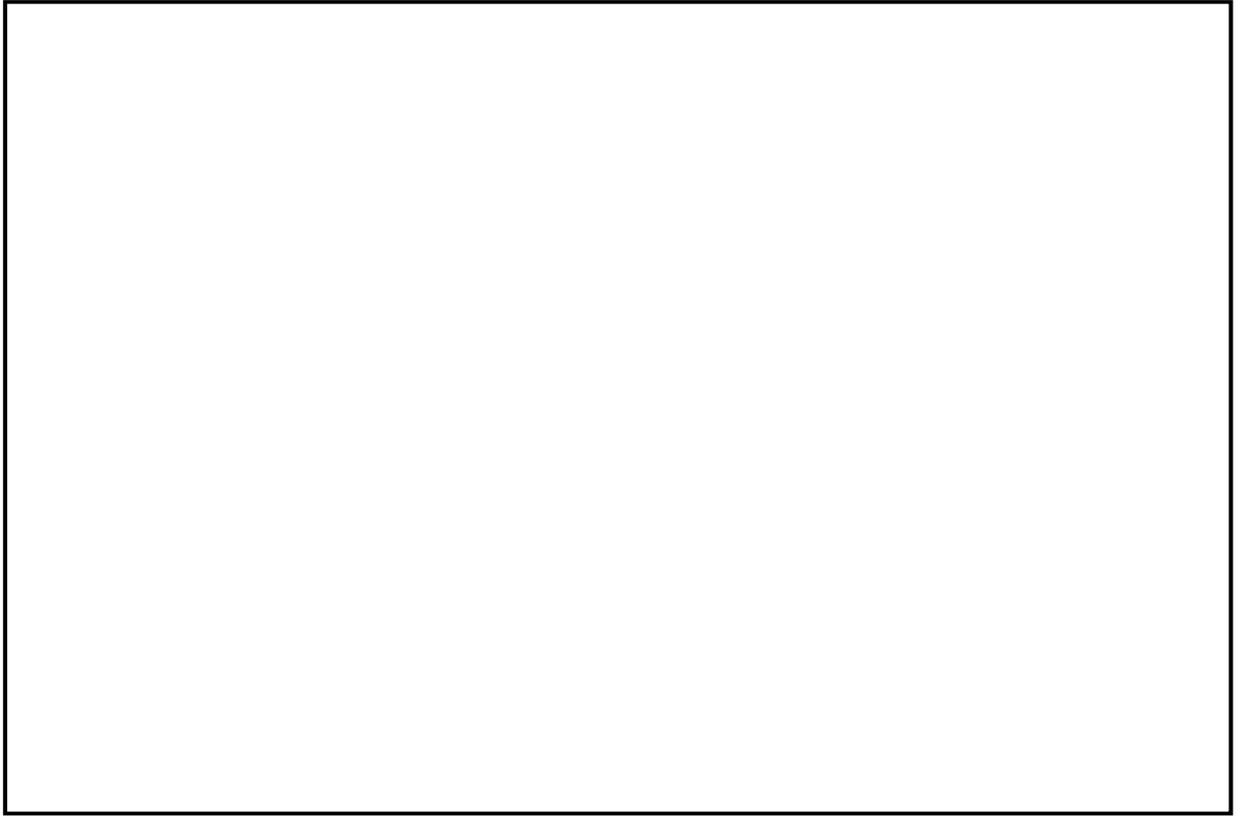
第 5.3-6 図 配管図 (4/4)

第 5.3-6 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X135	R/B	R-1F-12	81	111



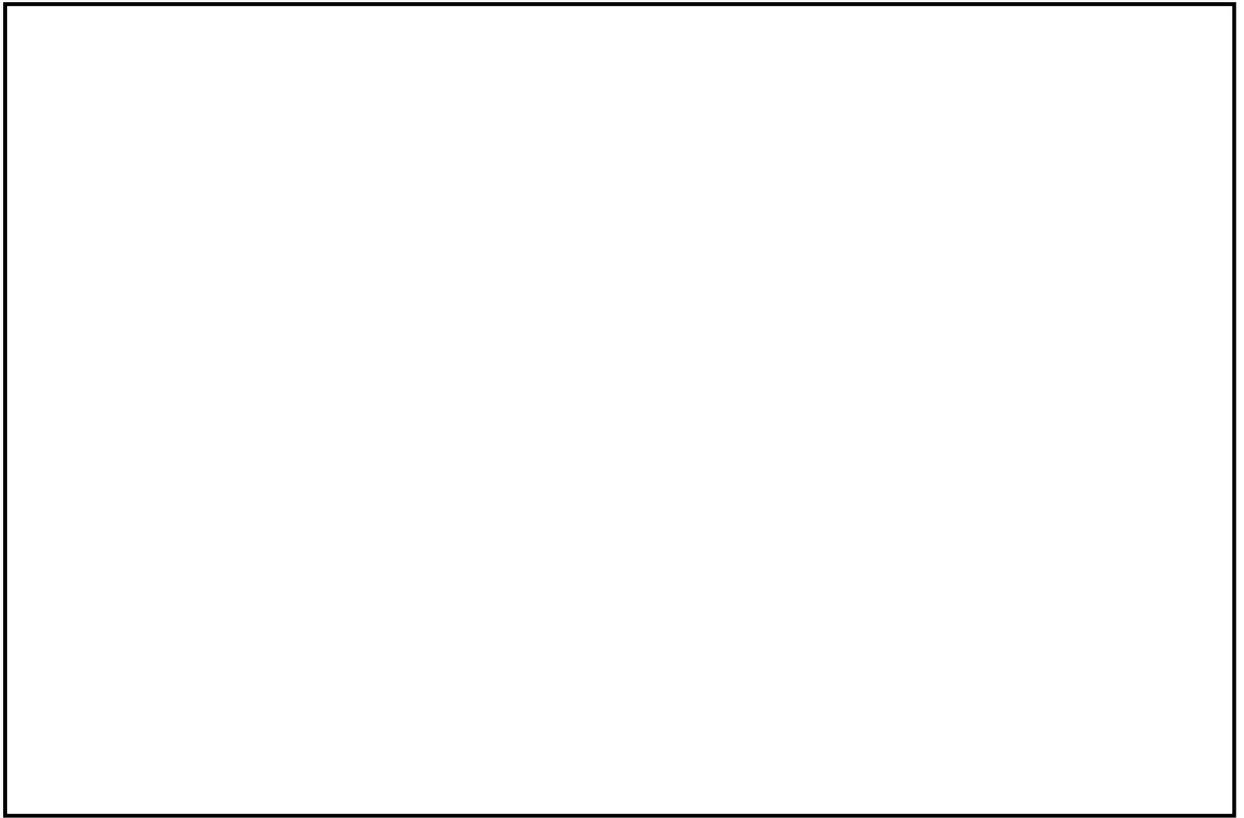
第 5.3-7 図 配管図(1/4)



第 5.3-7 図 配管図(2/4)



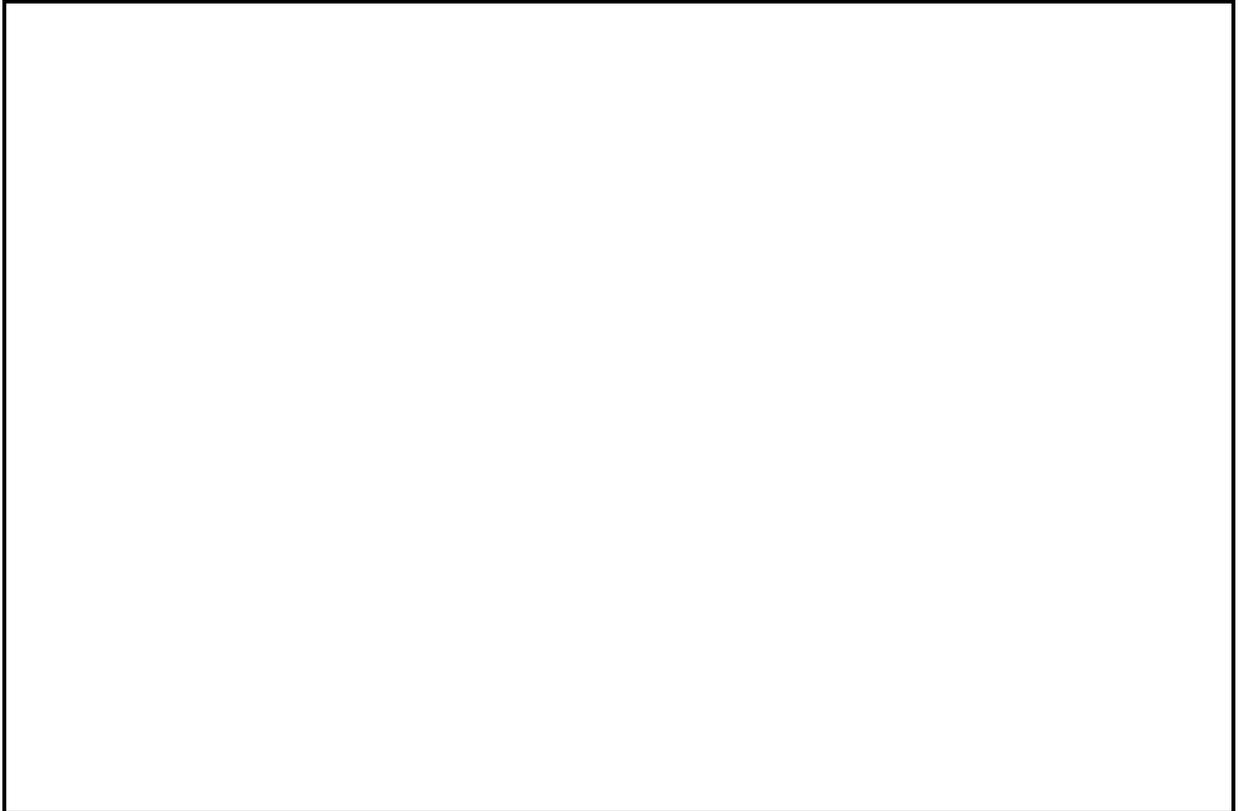
第 5.3-7 図 配管図(3/4)



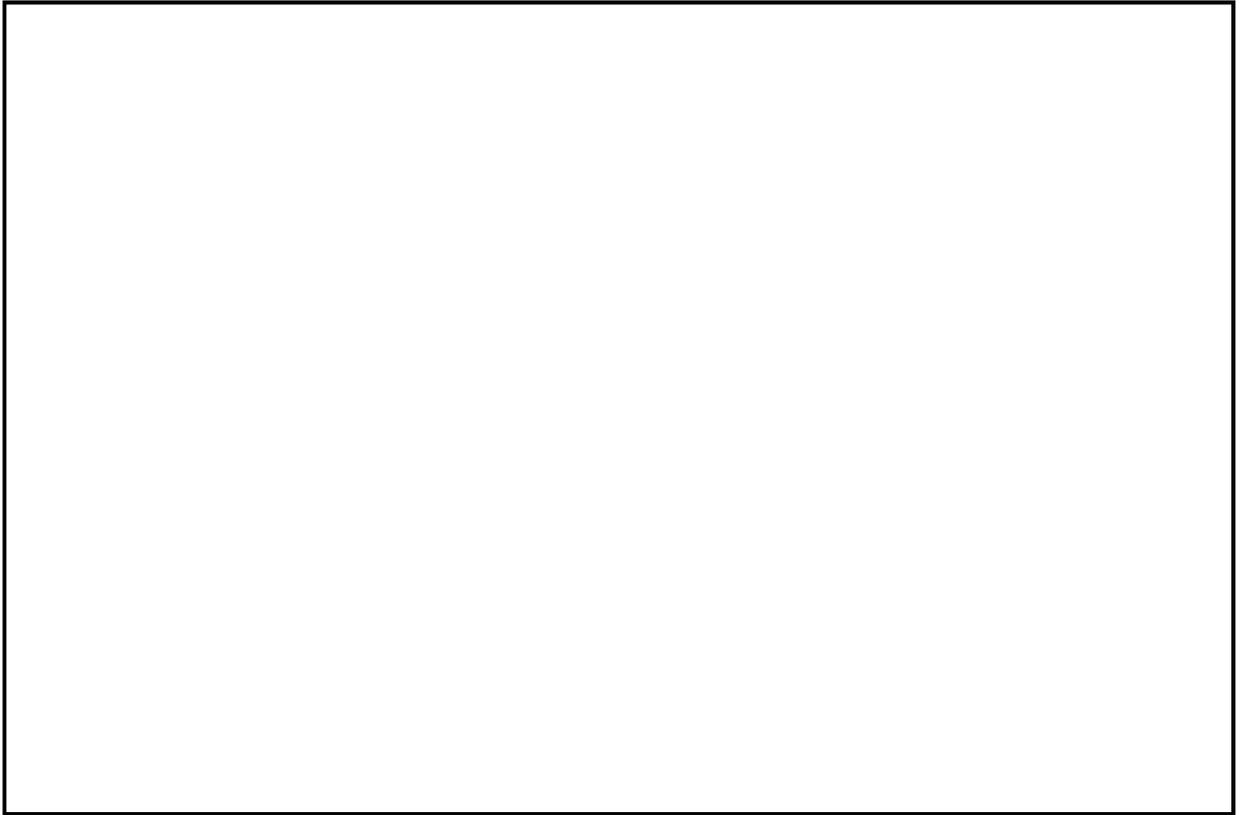
第 5.3-7 図 配管図(4/4)

第 5.3-7 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

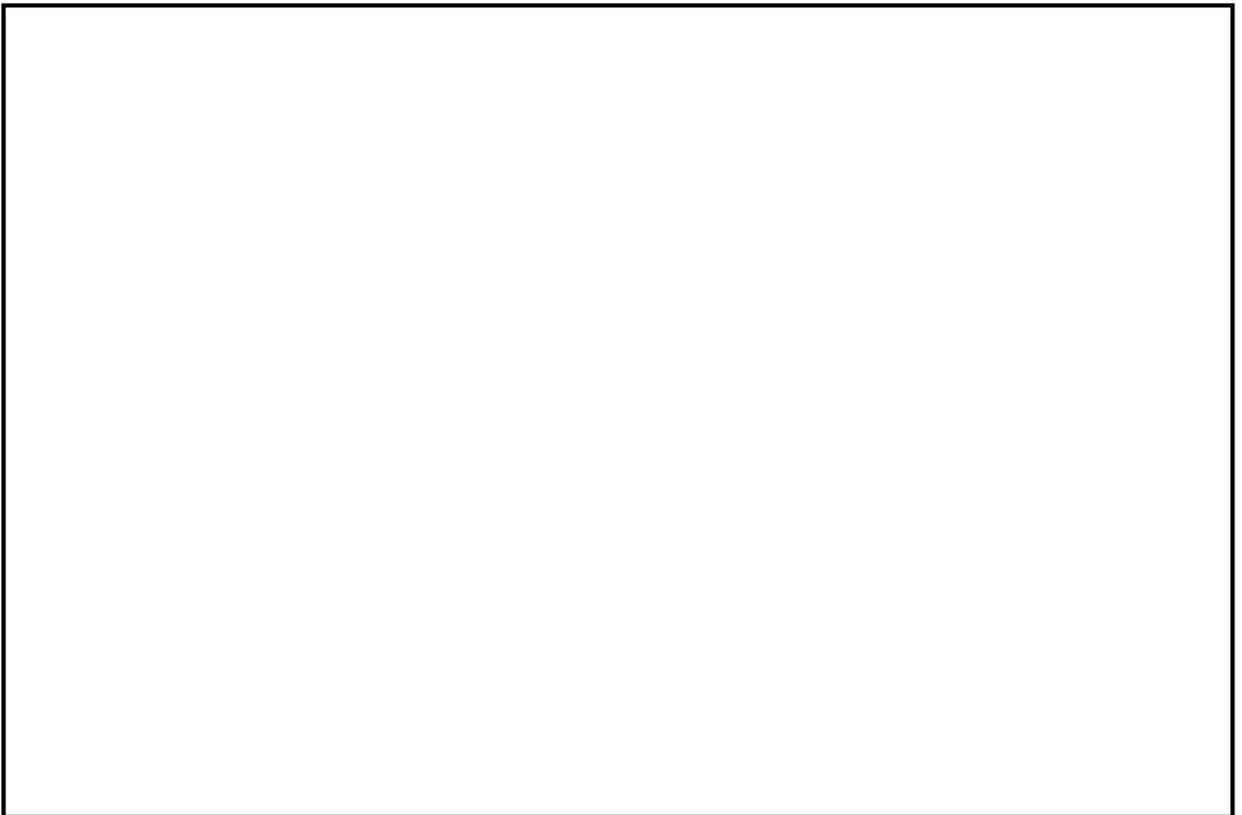
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X140	R/B	R-3F-4	110	111



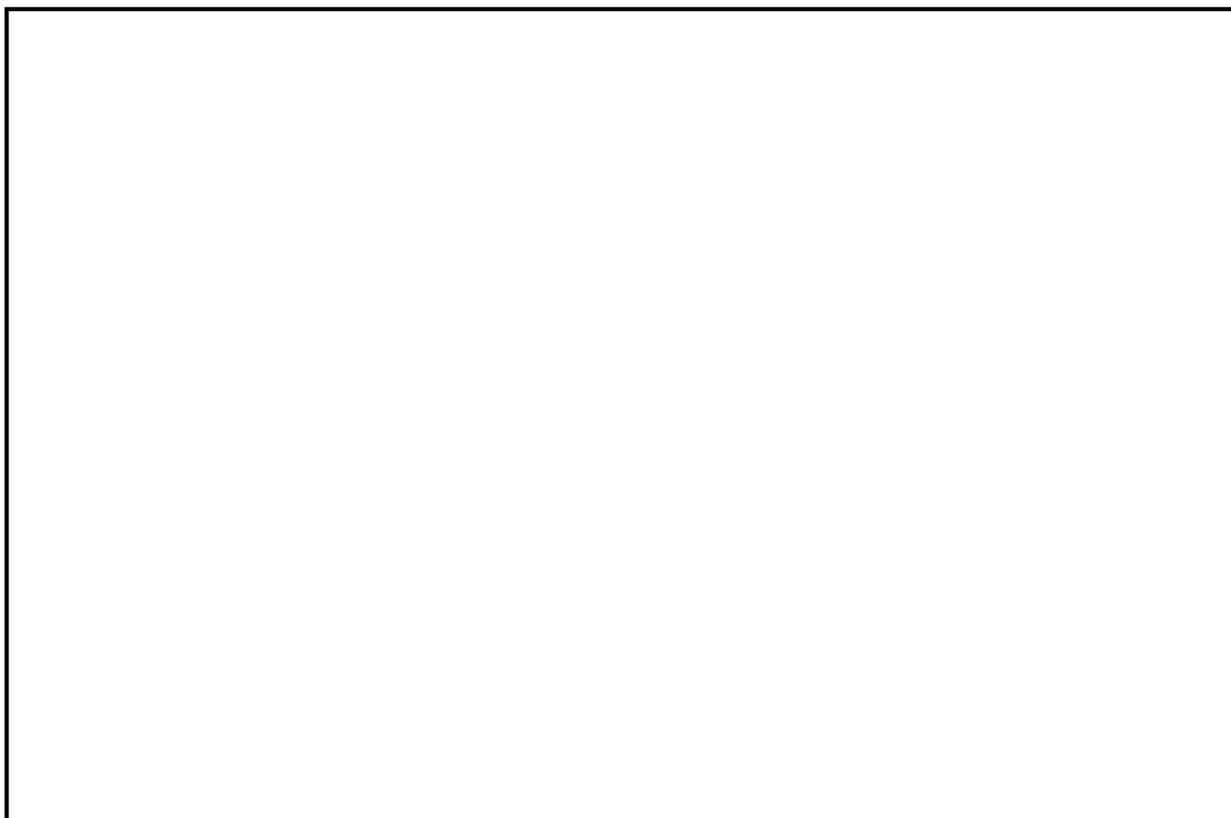
第 5.3-8 図 配管図(1/4)



第 5.3-8 図 配管図(2/4)



第 5.3-8 図 配管図(3/4)



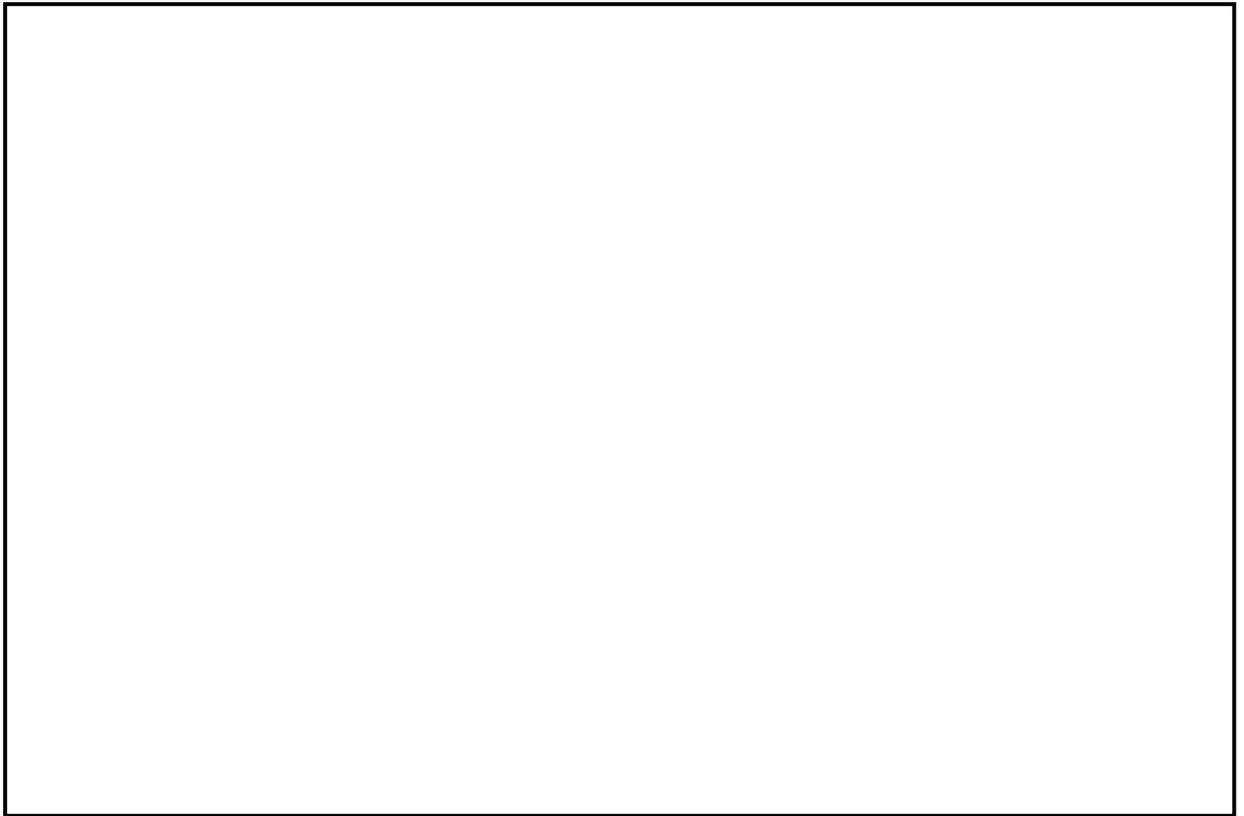
第 5.3-8 図 配管図(4/4)

第 5.3-8 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

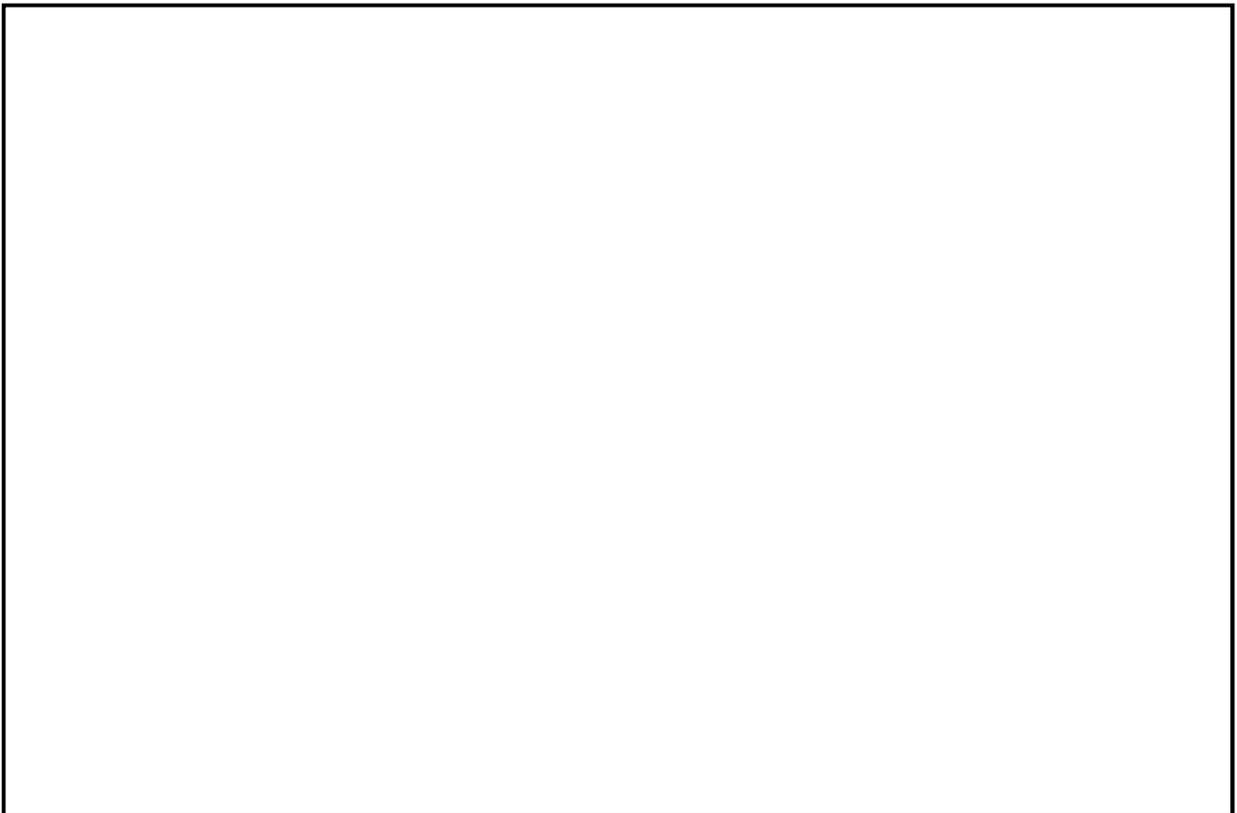
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X215	R/B	R-3F-4	95	111



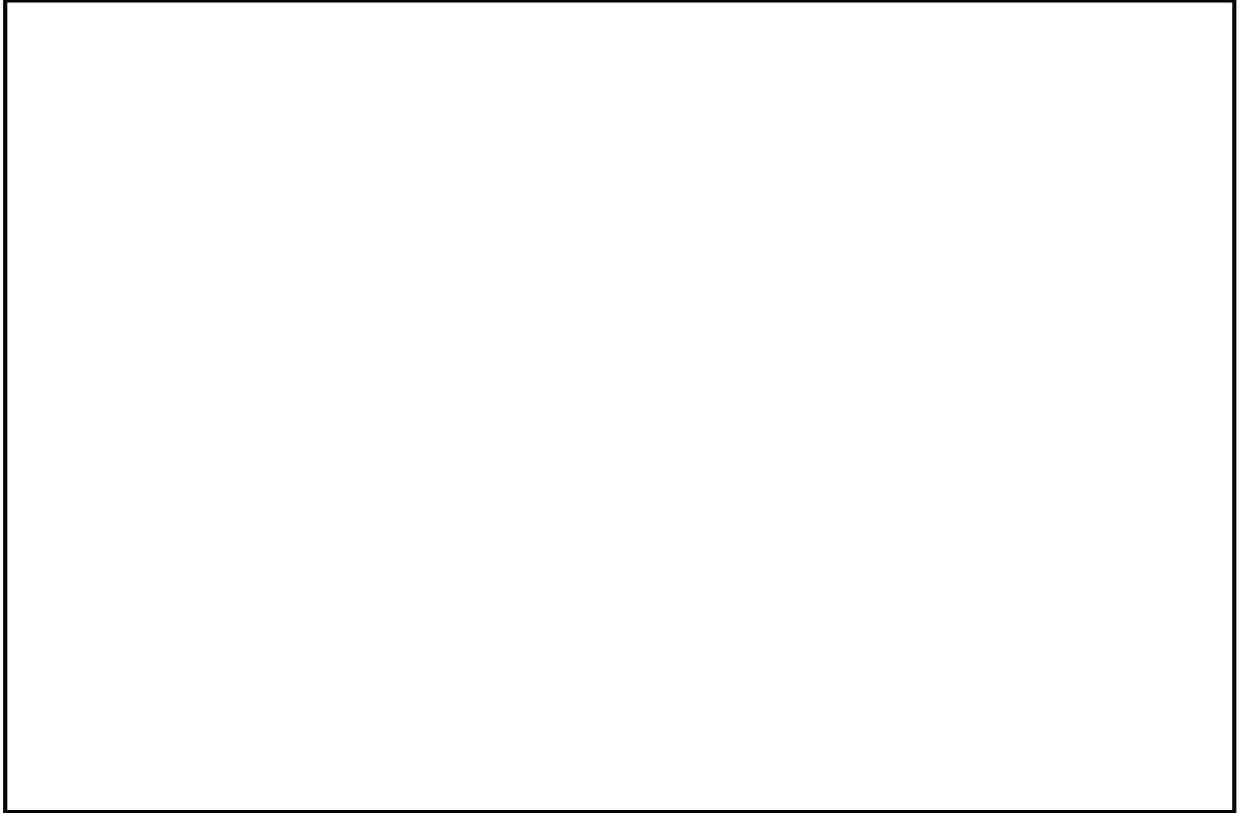
第 5.3-9 図 配管図(1/4)



第 5.3-9 図 配管図(2/4)



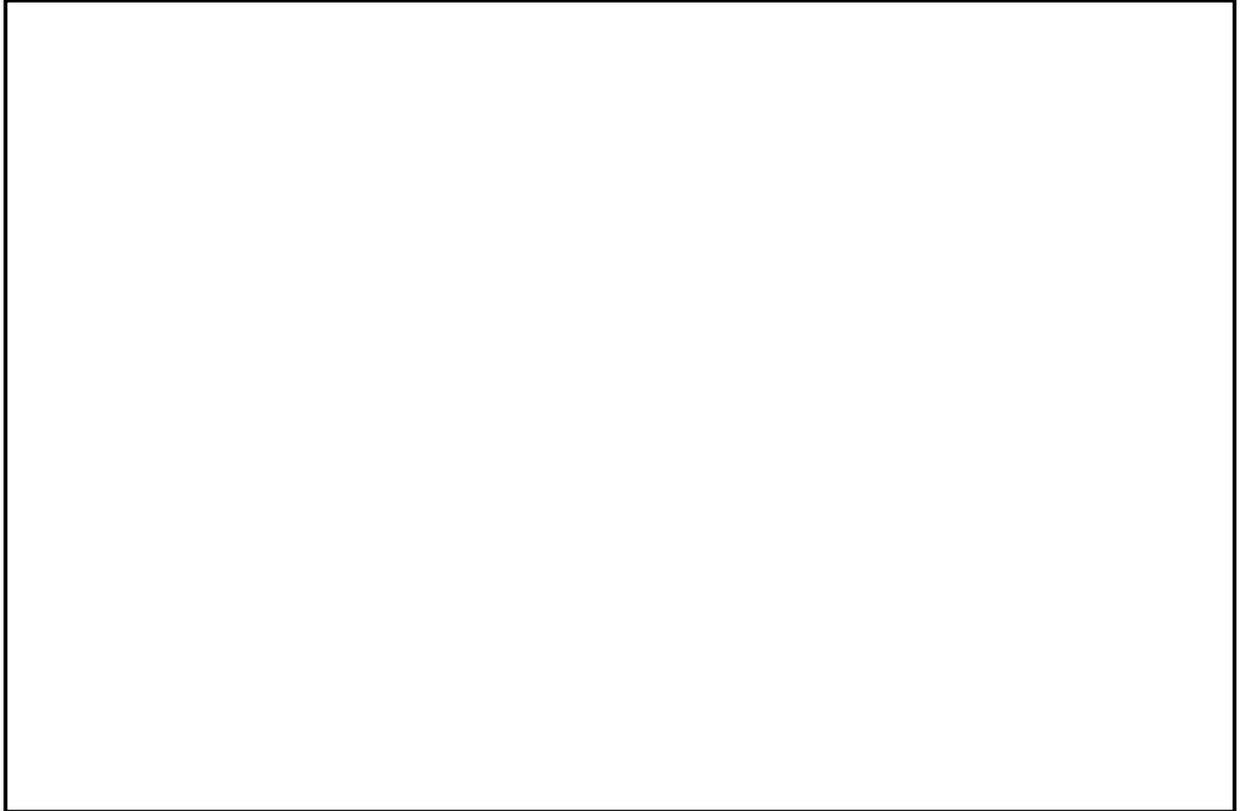
第 5.3-9 図 配管図(3/4)



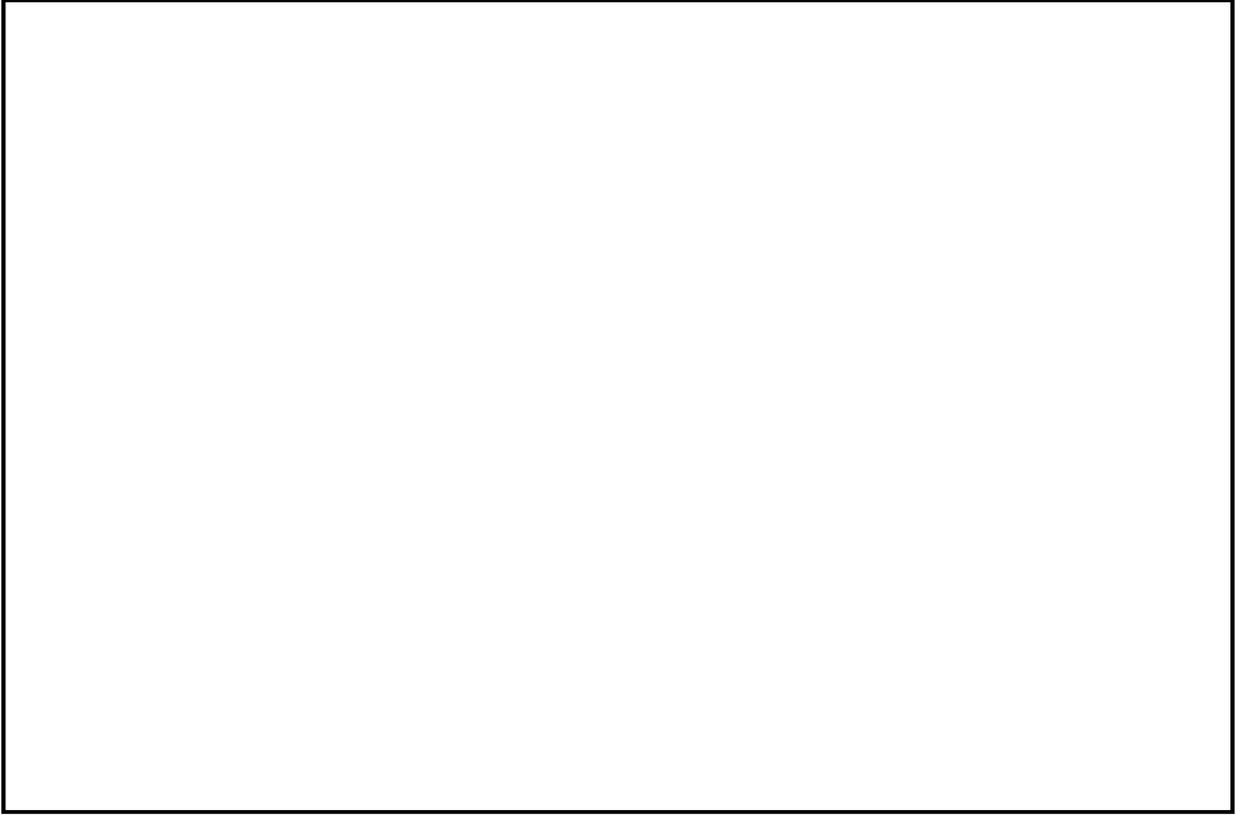
第 5.3-9 図 配管図(4/4)

第 5.3-9 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X1049	R/B	R-3F-4	39	111



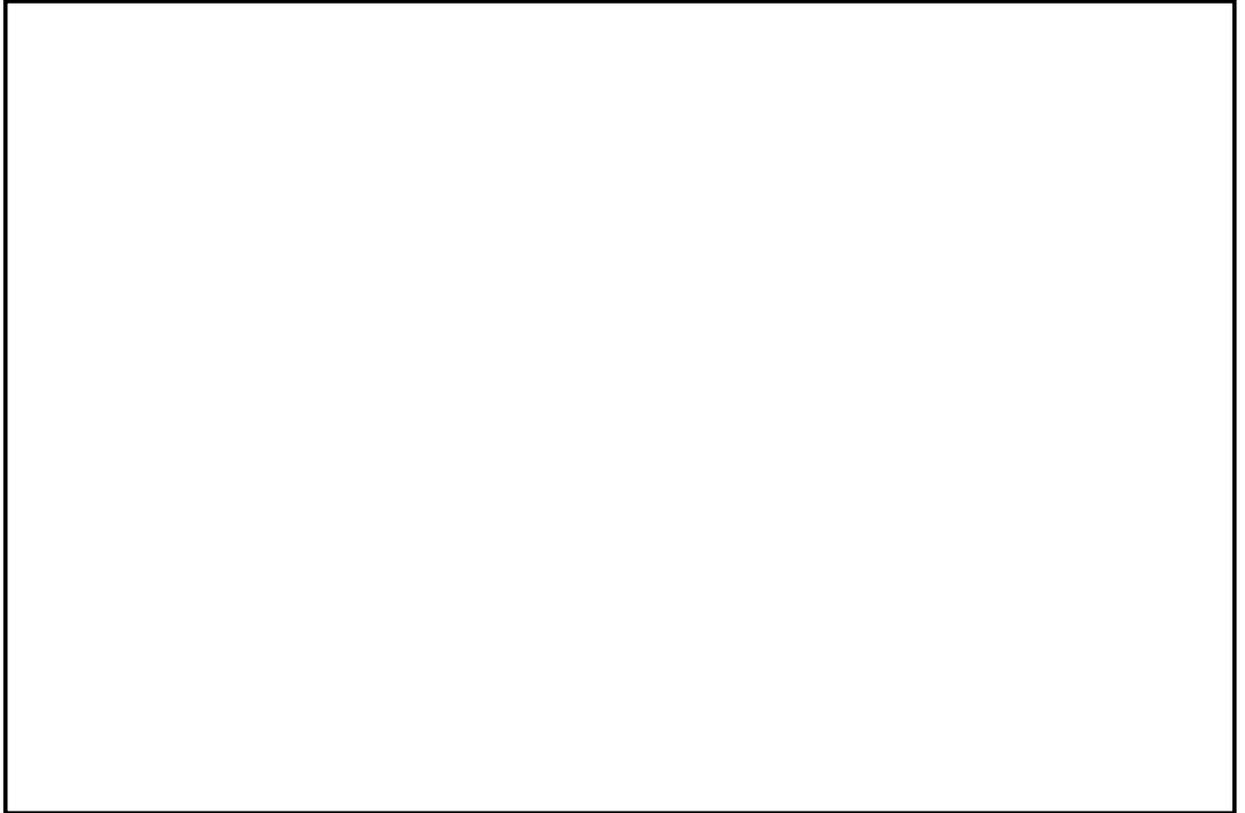
第 5.3-10 図 配管図(1/2)



第 5.3-10 図 配管図(2/2)

第 5.3-10 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X1050	R/B	R-3F-4	66	111



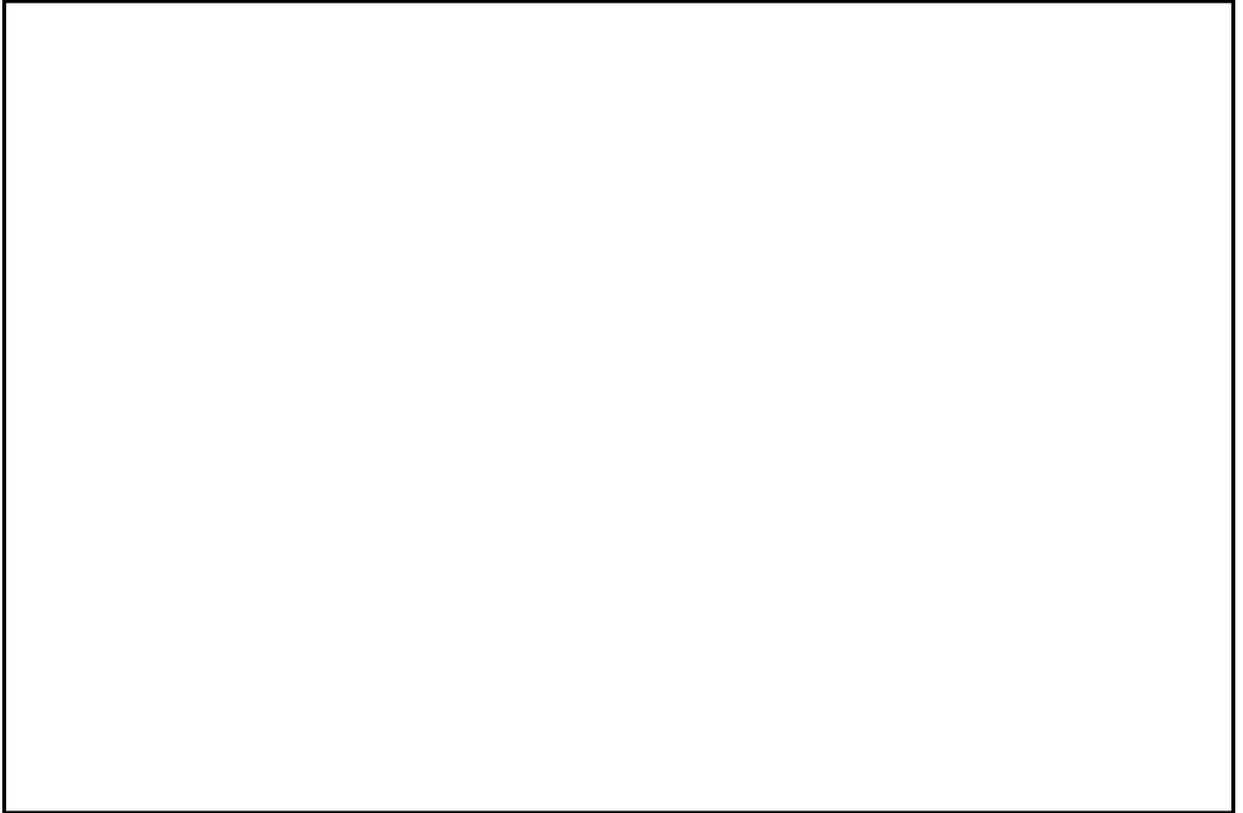
第 5.3-11 図 配管図(1/2)



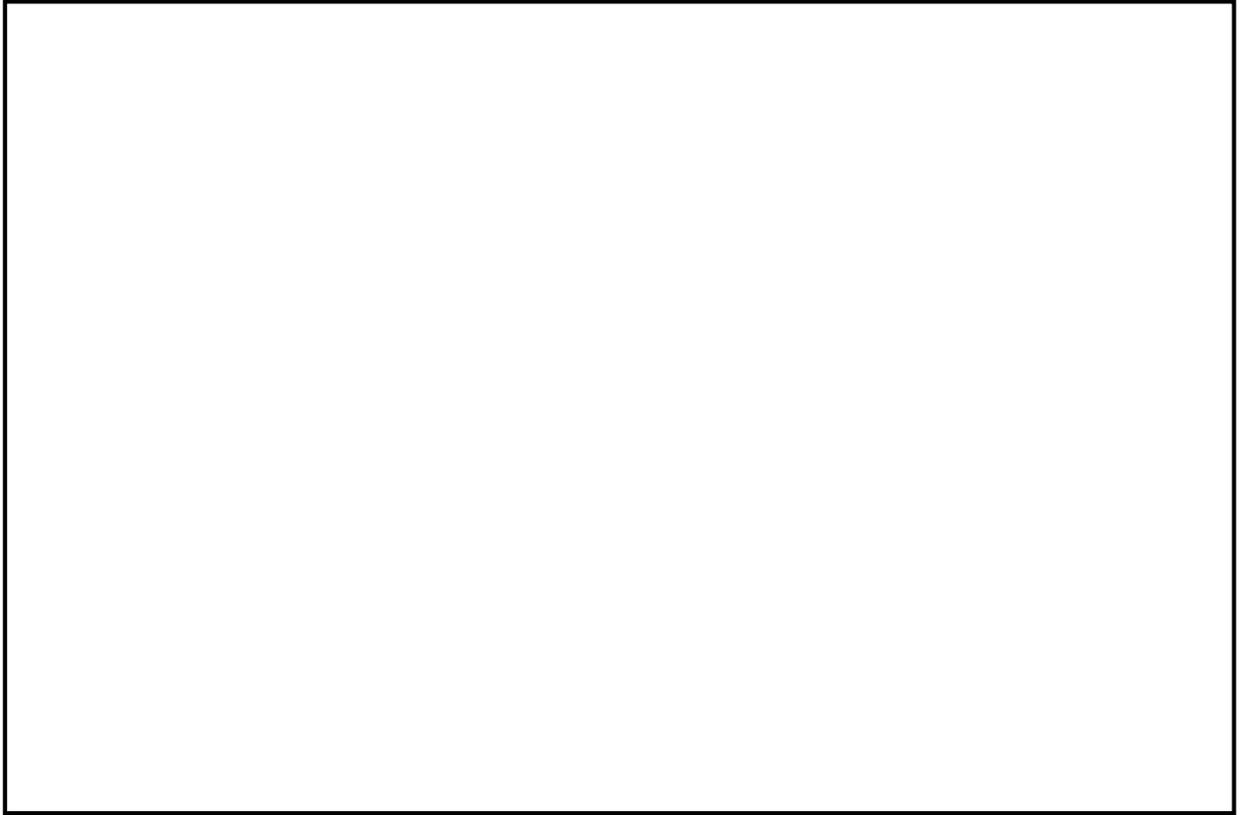
第 5.3-11 図 配管図(2/2)

第 5.3-11 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X1134	R/B	R-1F-12	64	111



第 5.3-12 図 配管図(1/2)



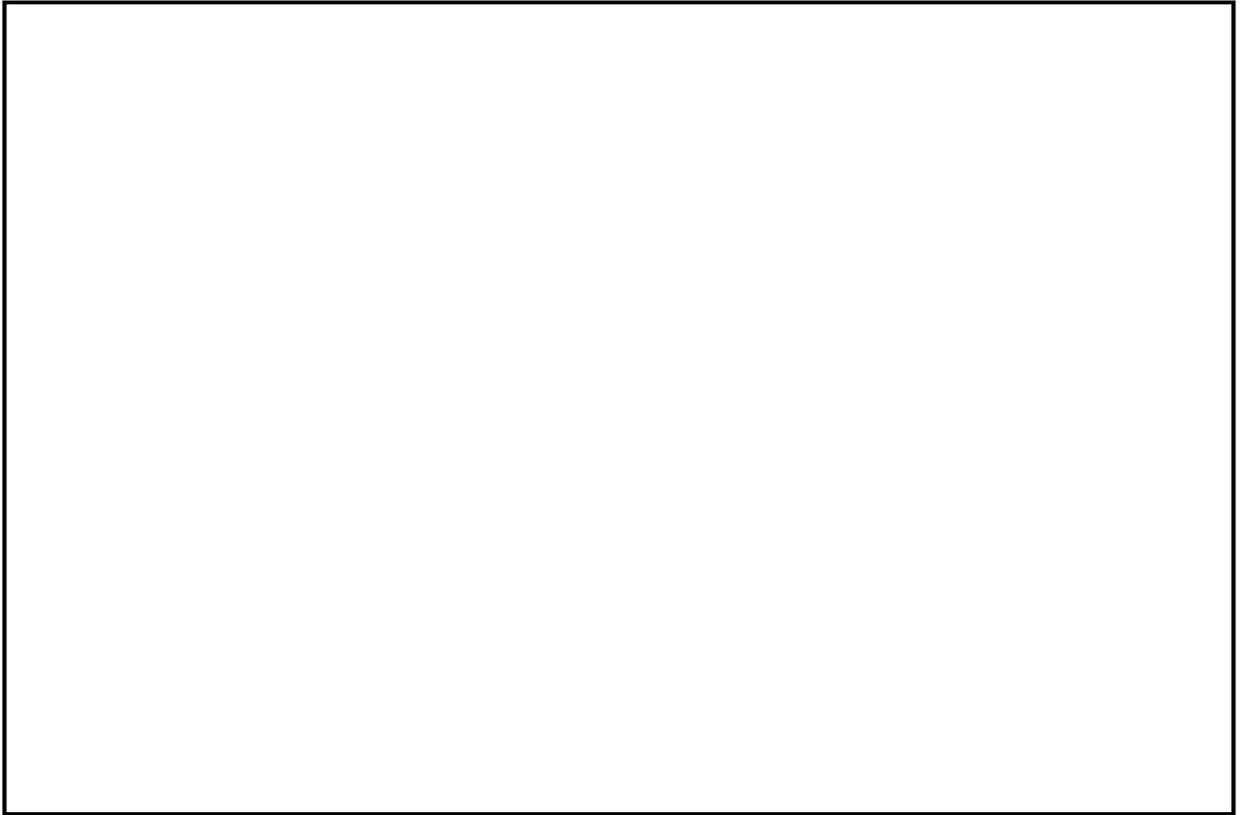
第 5.3-12 図 配管図(2/2)

第 5.3-12 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X1135	R/B	R-1F-12	55	111



第 5.3-13 図 配管図(1/2)



第 5.3-13 図 配管図(2/2)

第 5.3-13 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

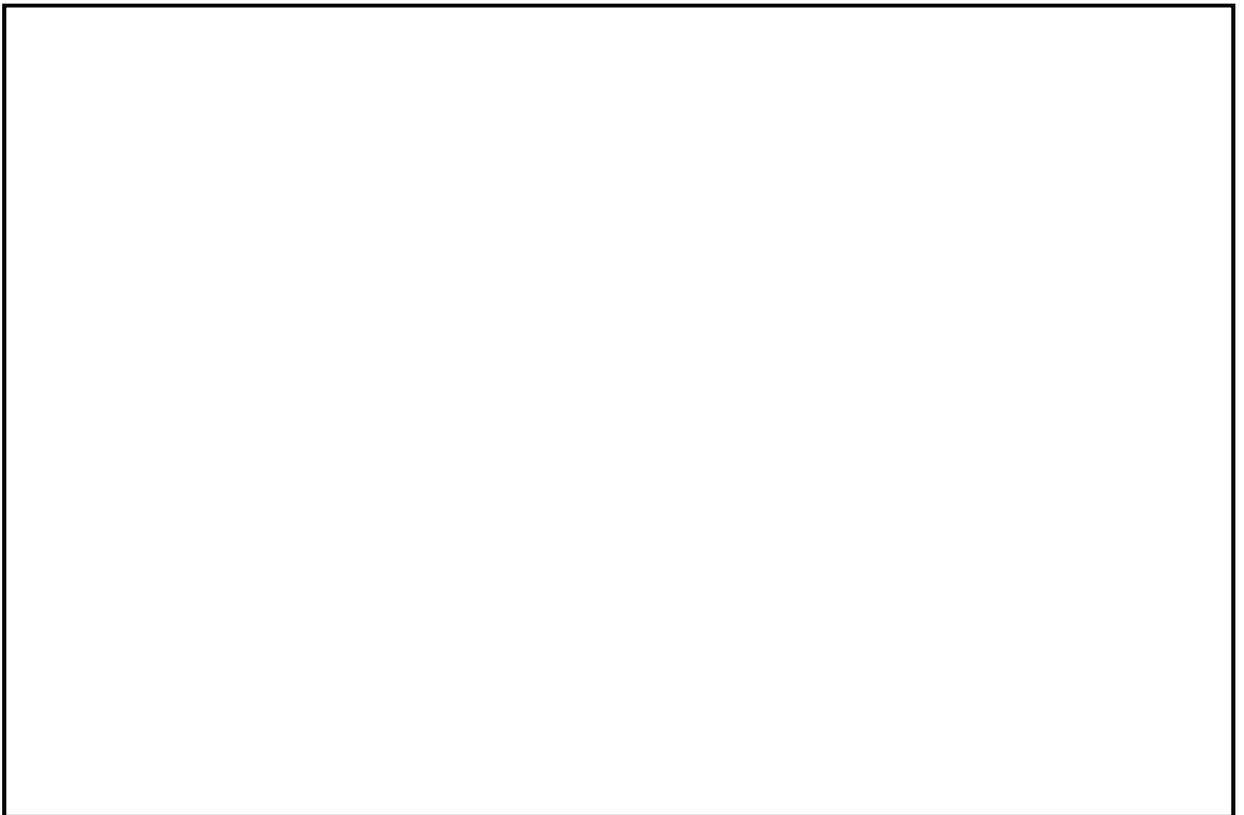
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X1136	R/B	R-3F-4	78	111



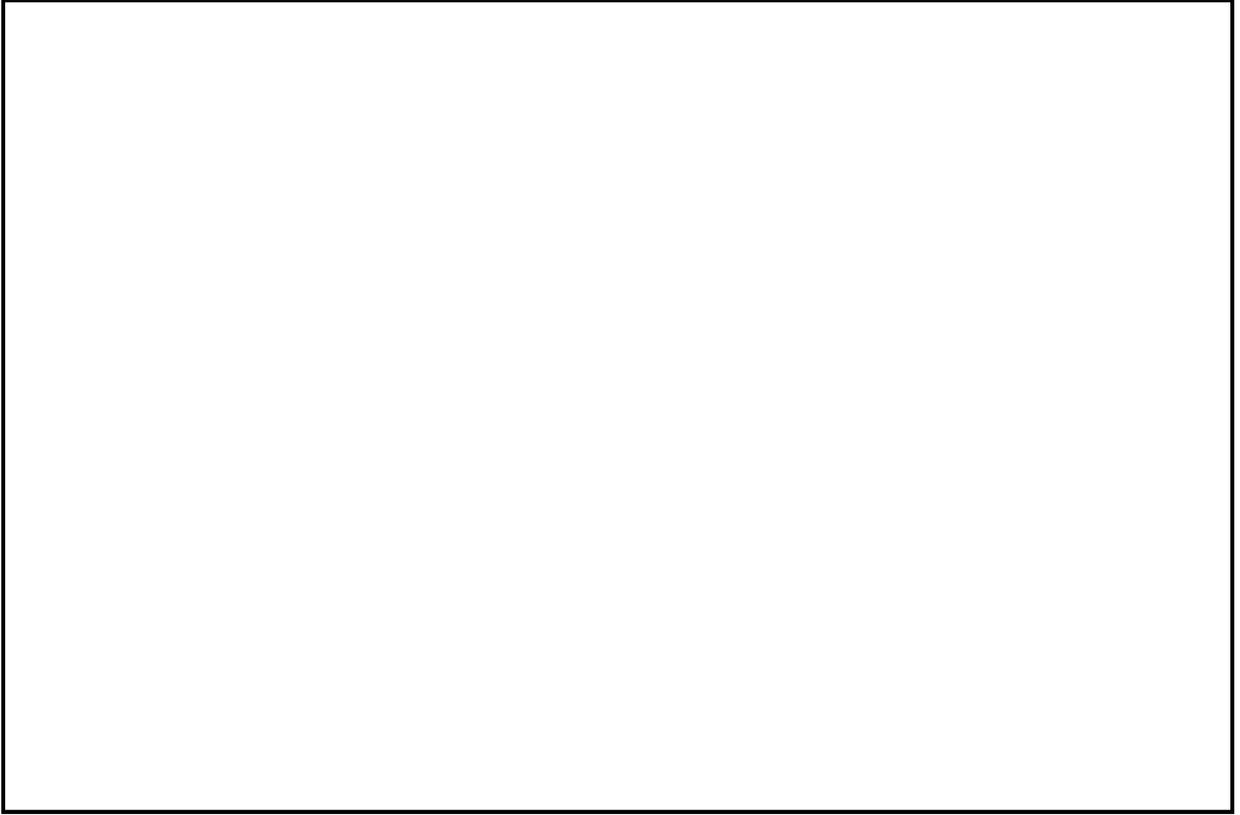
第 5.3-14 図 配管図(1/4)



第 5.3-14 図 配管図(2/4)



第 5.3-14 図 配管図(3/4)



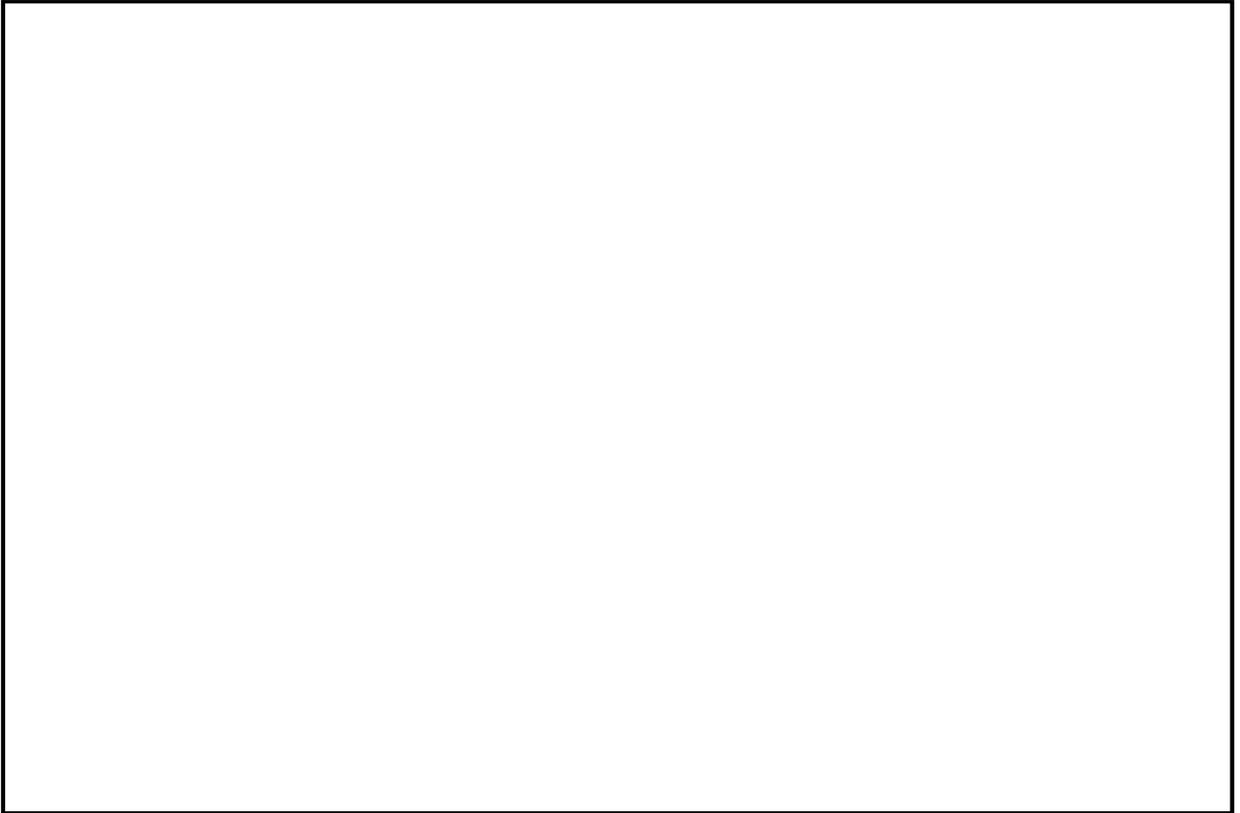
第 5.3-14 図 配管図(4/4)

第 5.3-14 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

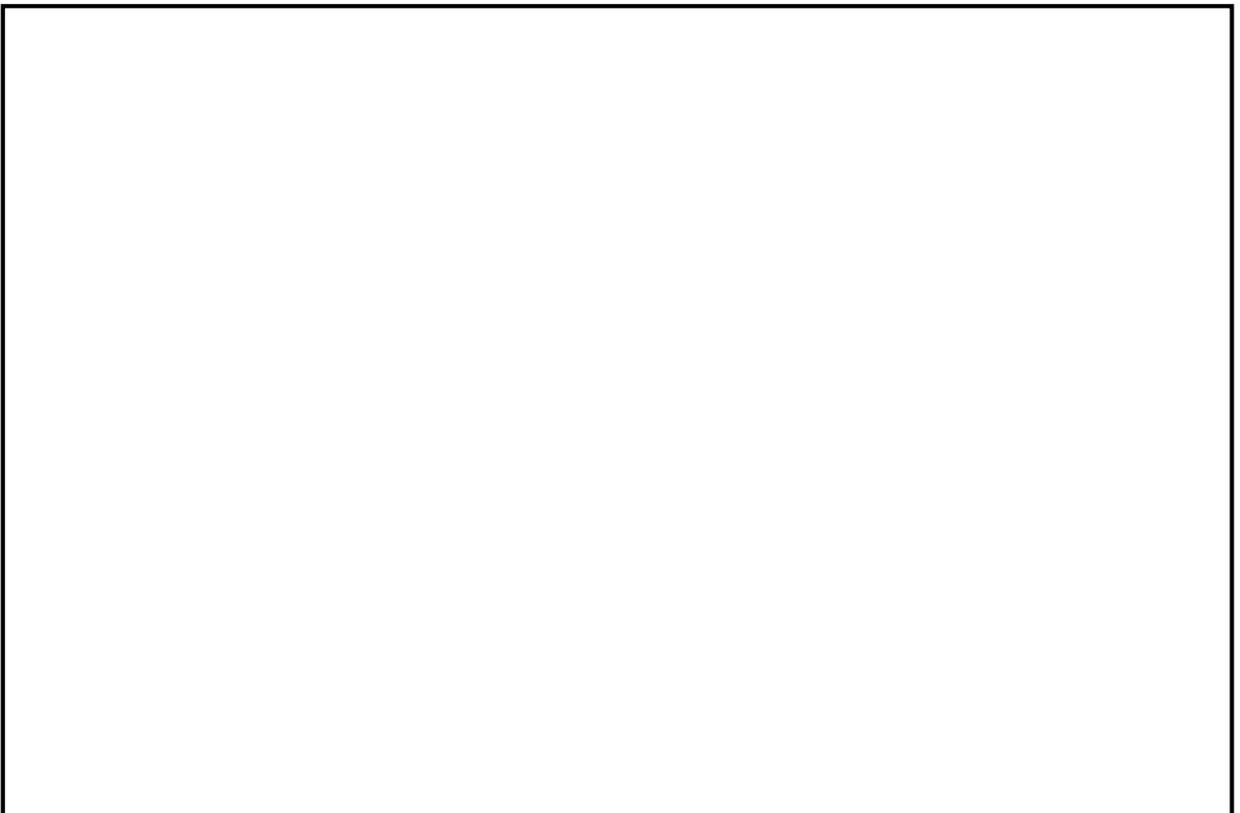
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-R-X1143	R/B	R-3F-4	77	111



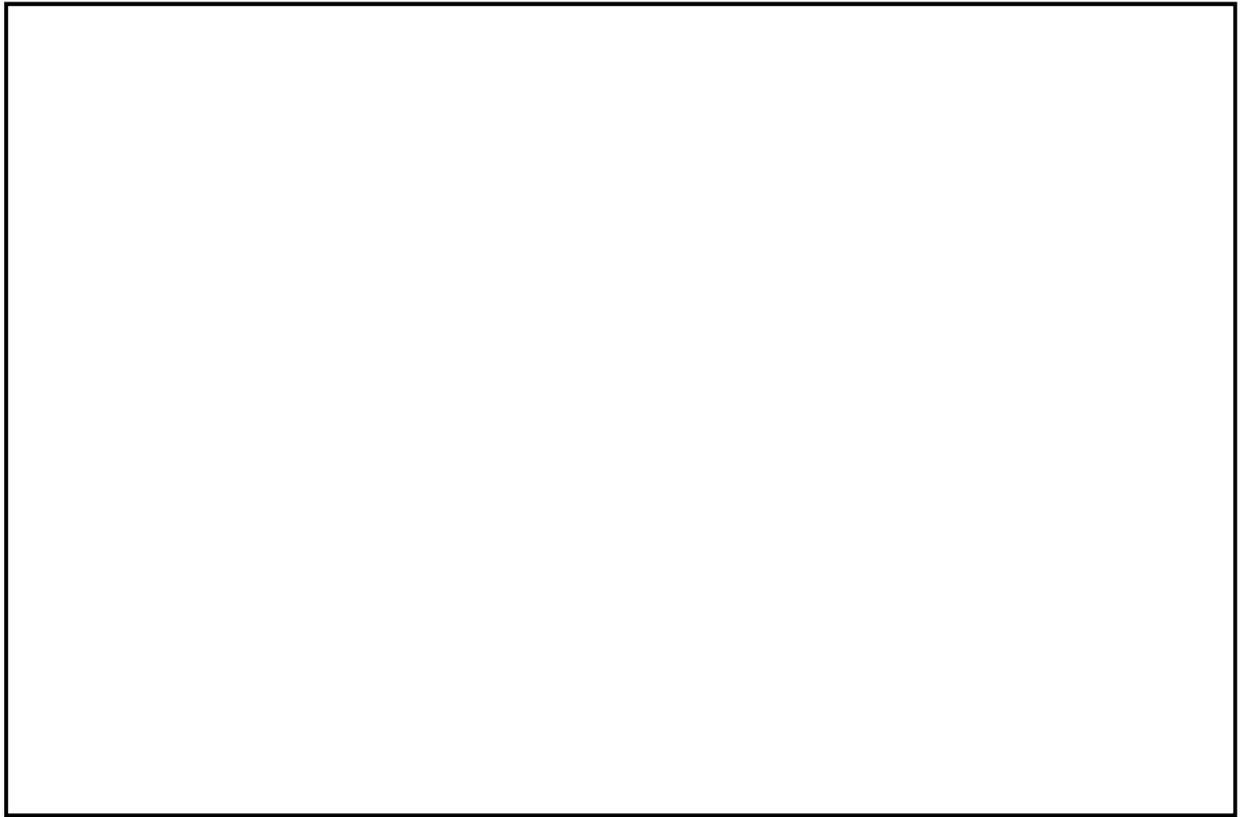
第 5.3-15 図 配管図(1/4)



第 5.3-15 図 配管図(2/4)



第 5.3-15 図 配管図(3/4)



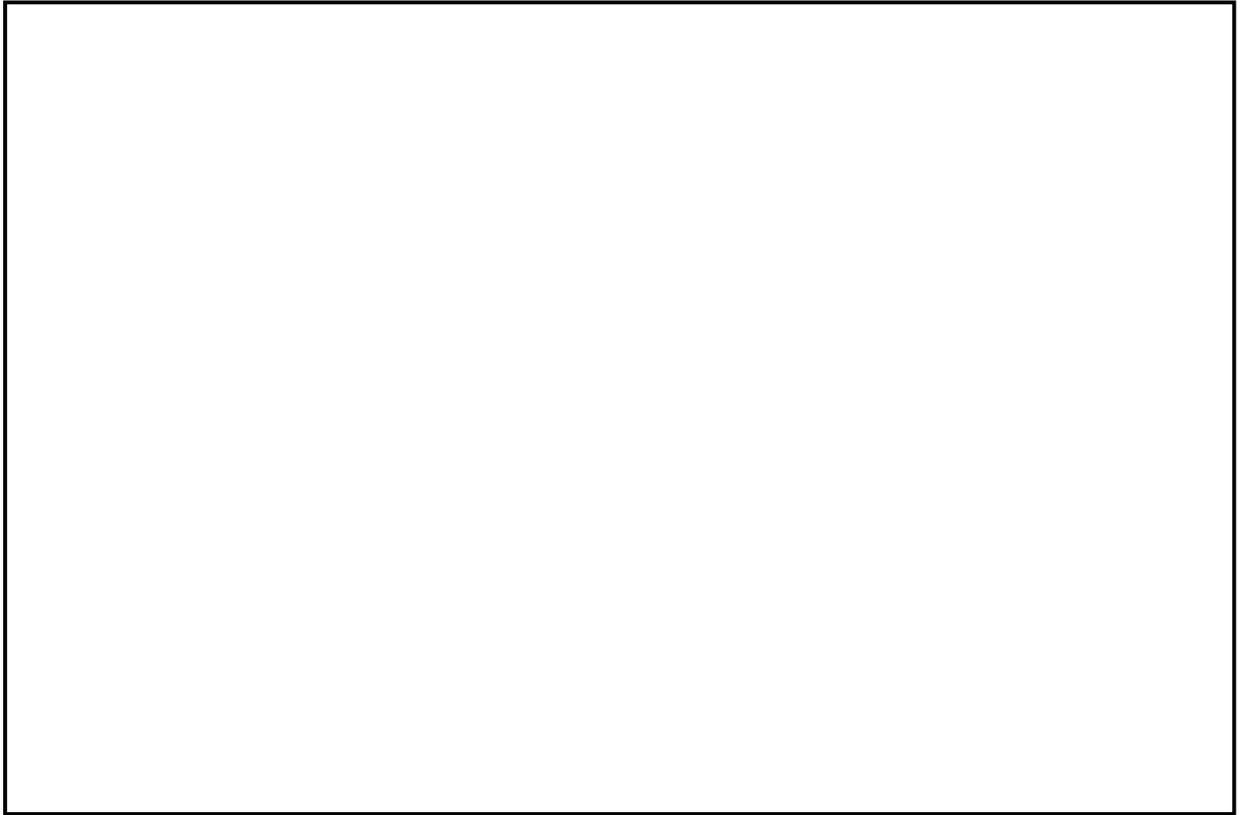
第 5.3-15 図 配管図(4/4)

第 5.3-15 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

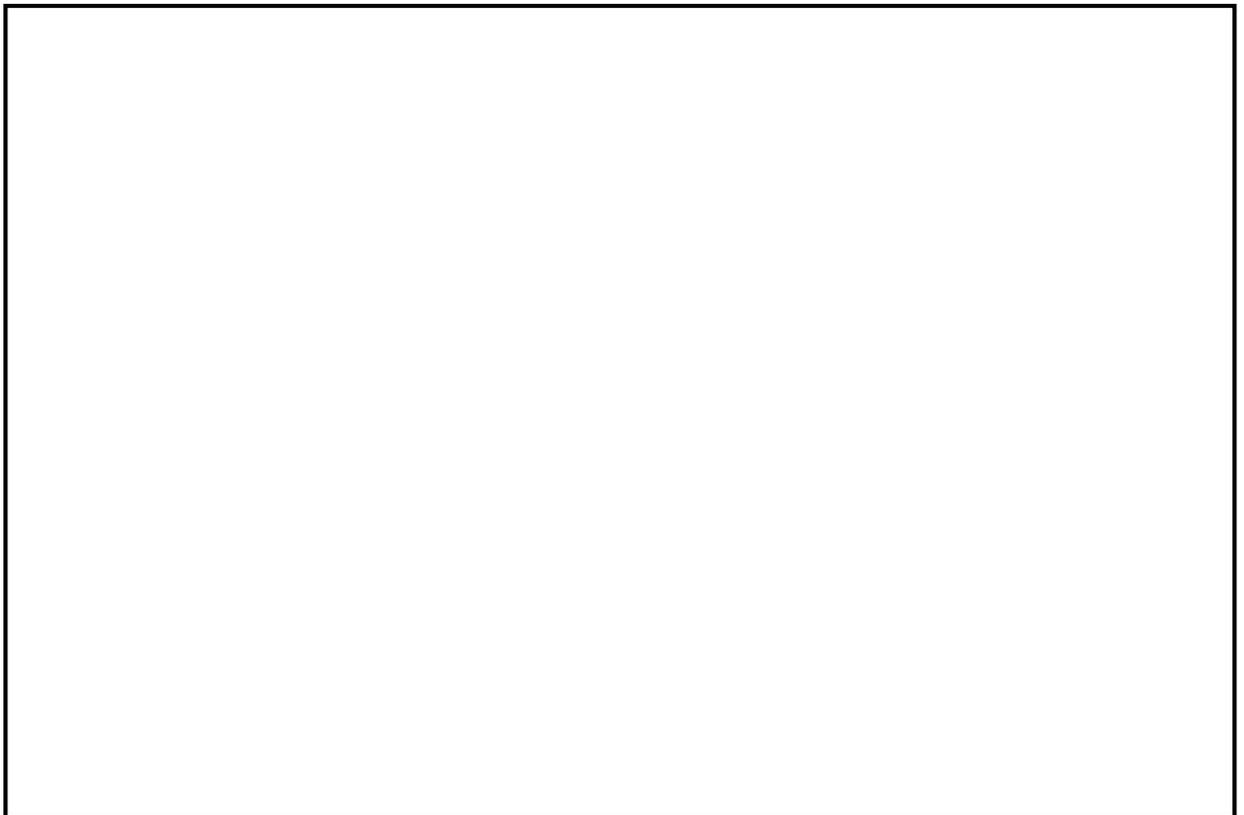
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-H-1	T/B	T-1F-4①	80	111
			T-B2-2		



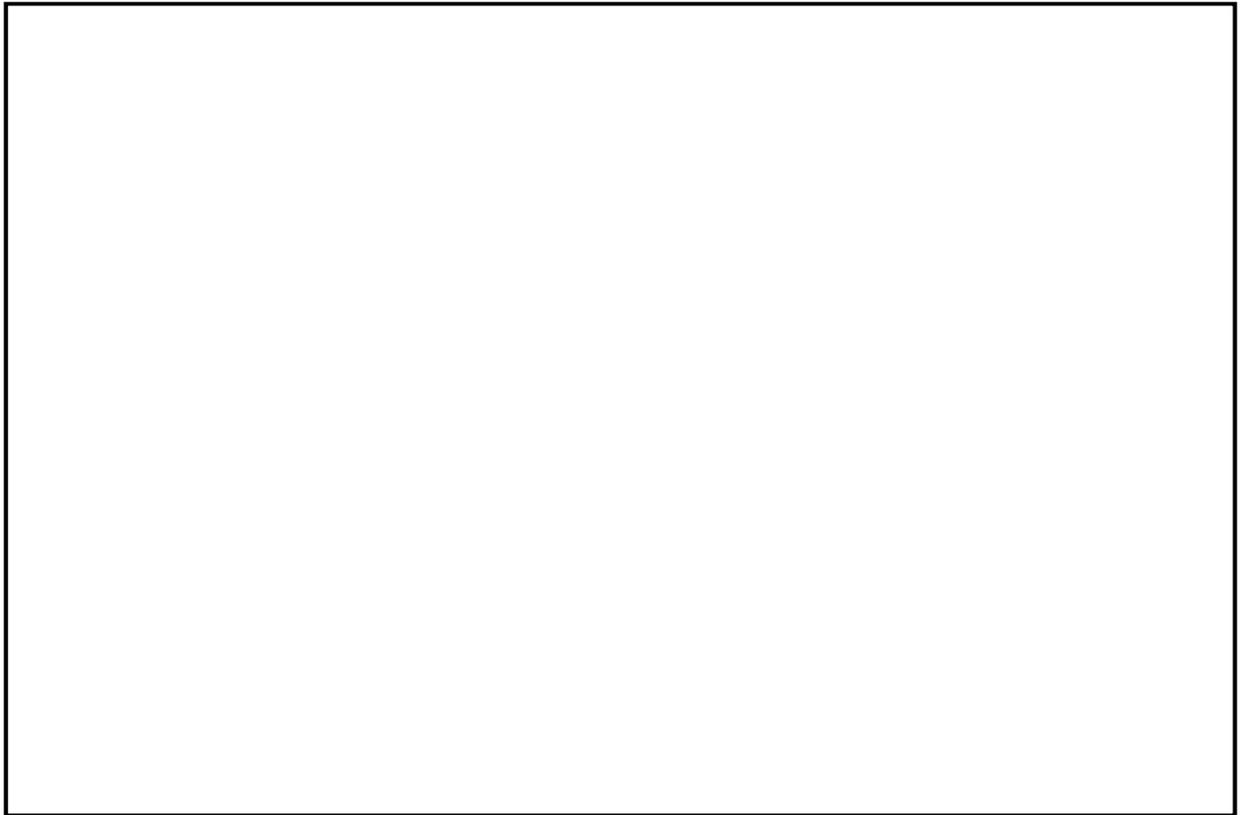
第 5.3-16 図 配管図(1/7)



第 5.3-16 図 配管図(2/7)



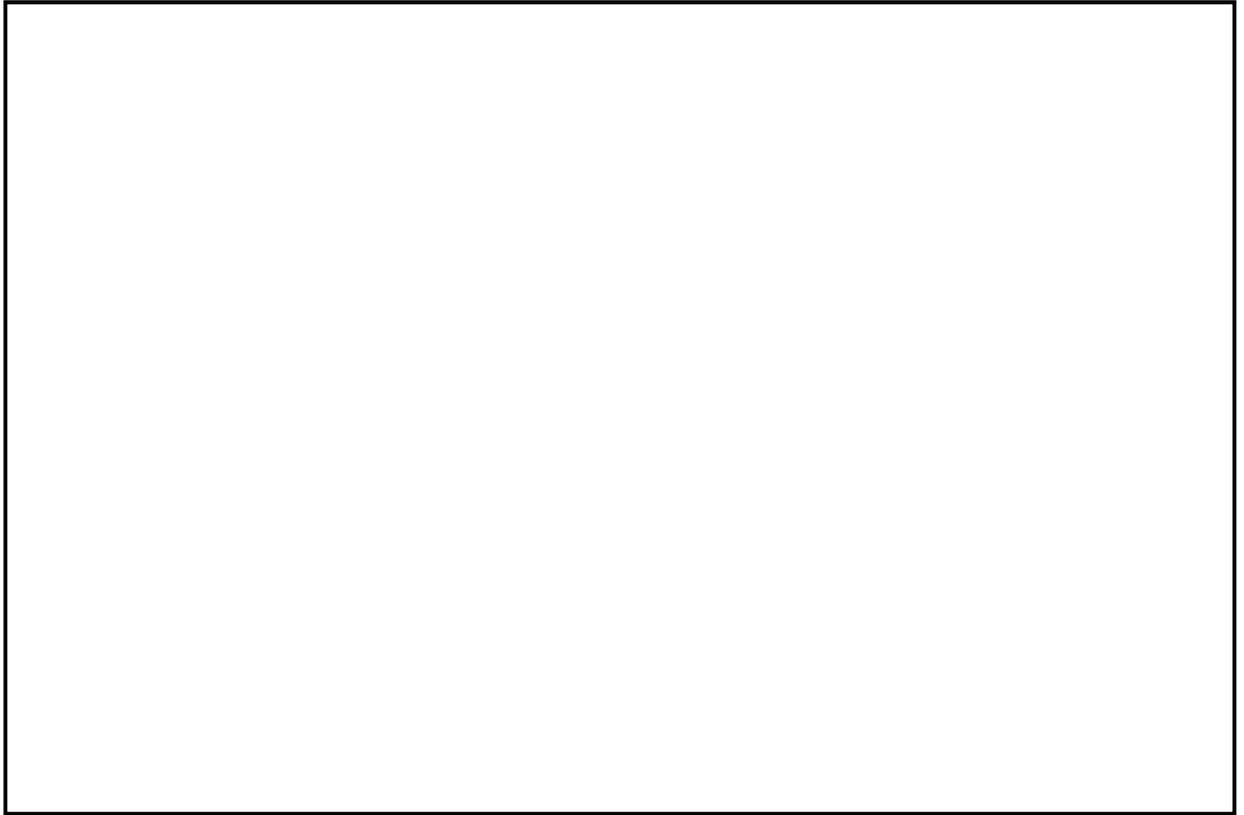
第 5.3-16 図 配管図(3/7)



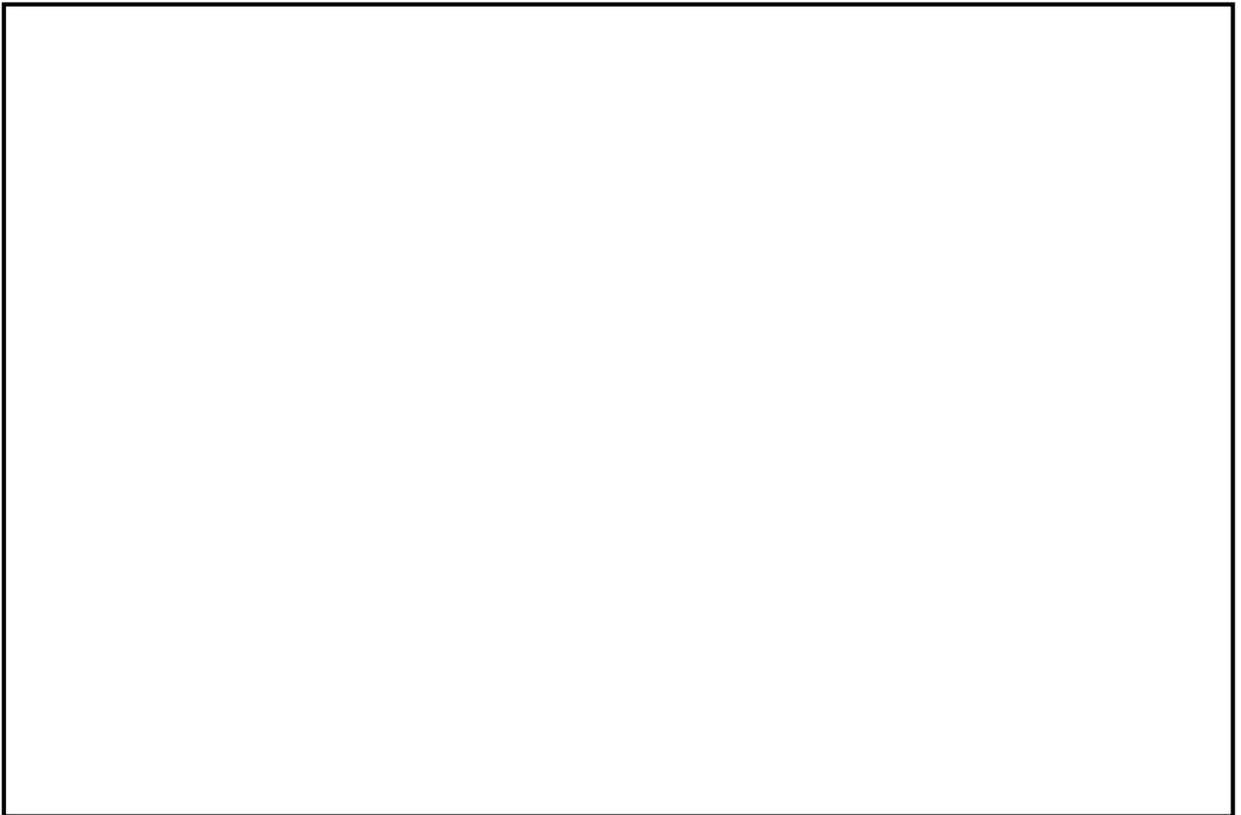
第 5.3-16 図 配管図(4/7)



第 5.3-16 図 配管図(5/7)



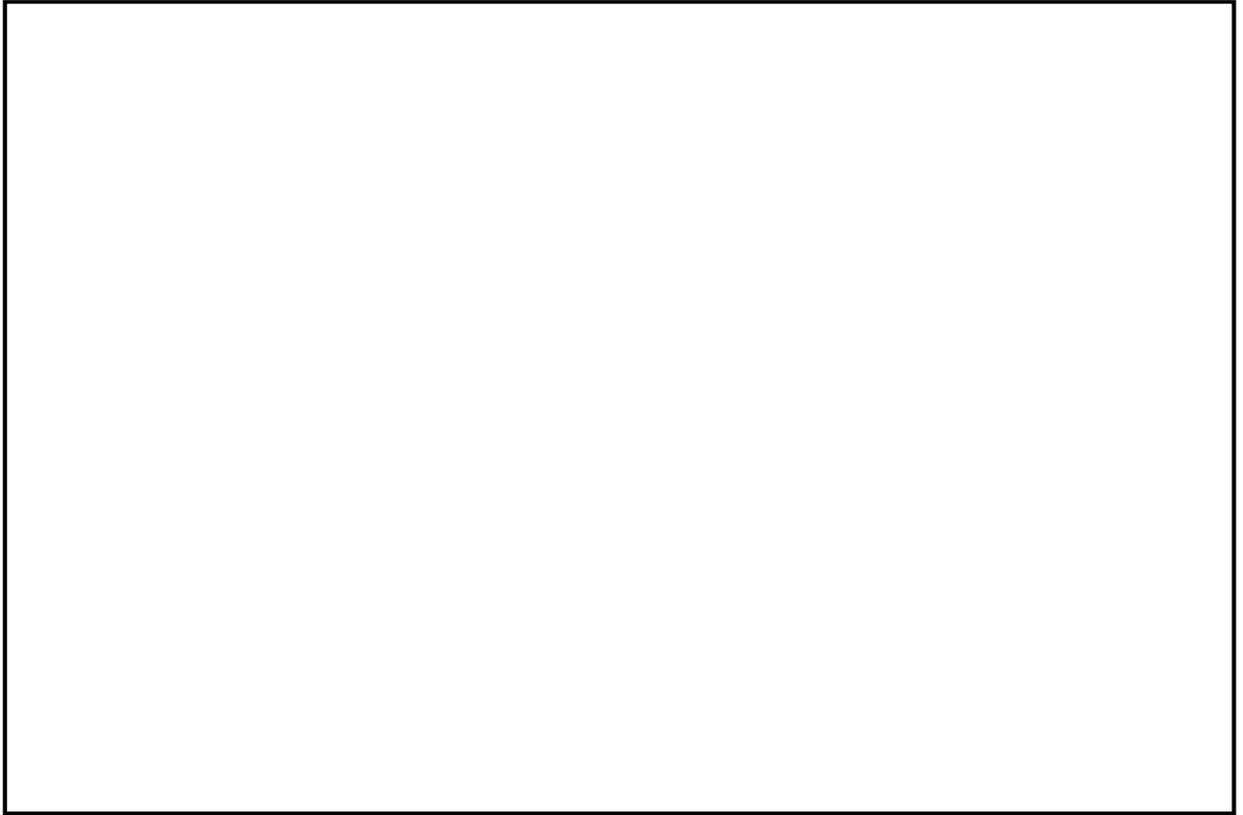
第 5.3-16 図 配管図(6/7)



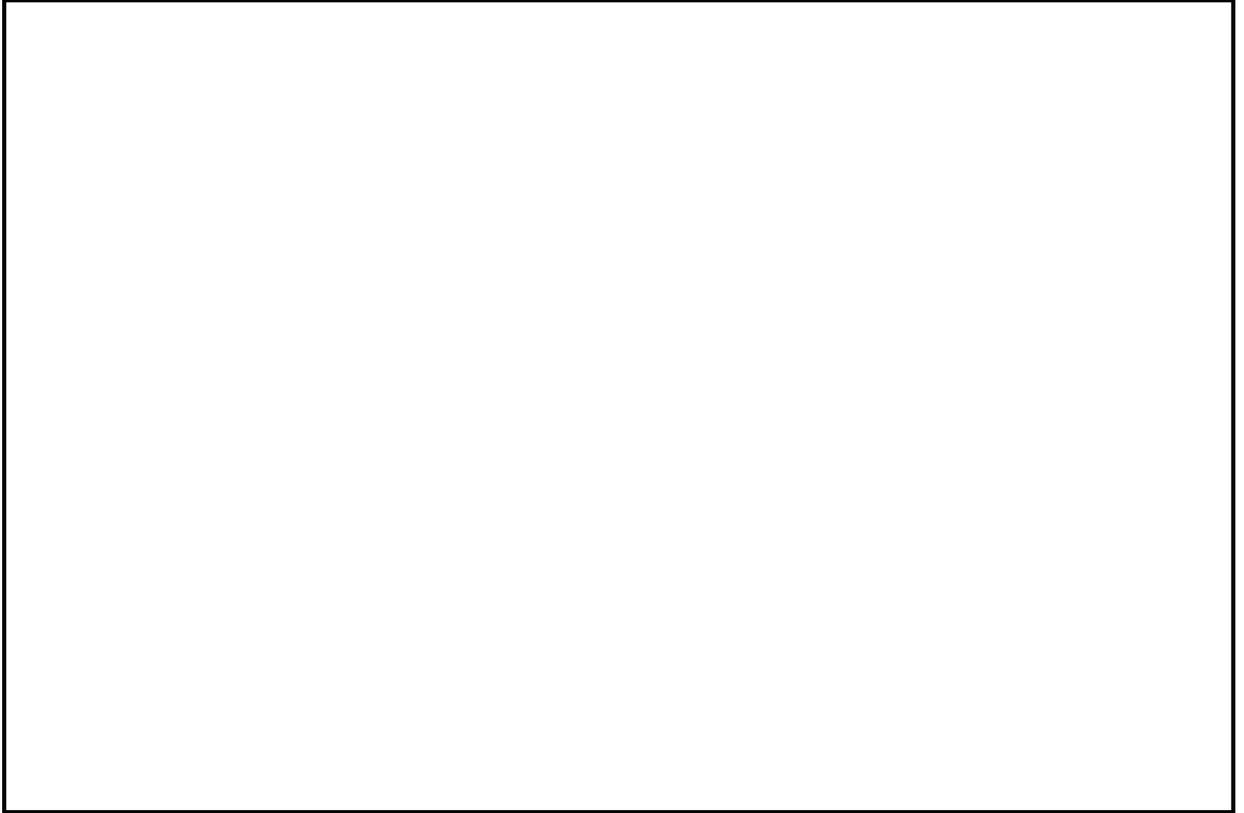
第 5.3-16 図 配管図(7/7)

第 5.3-16 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

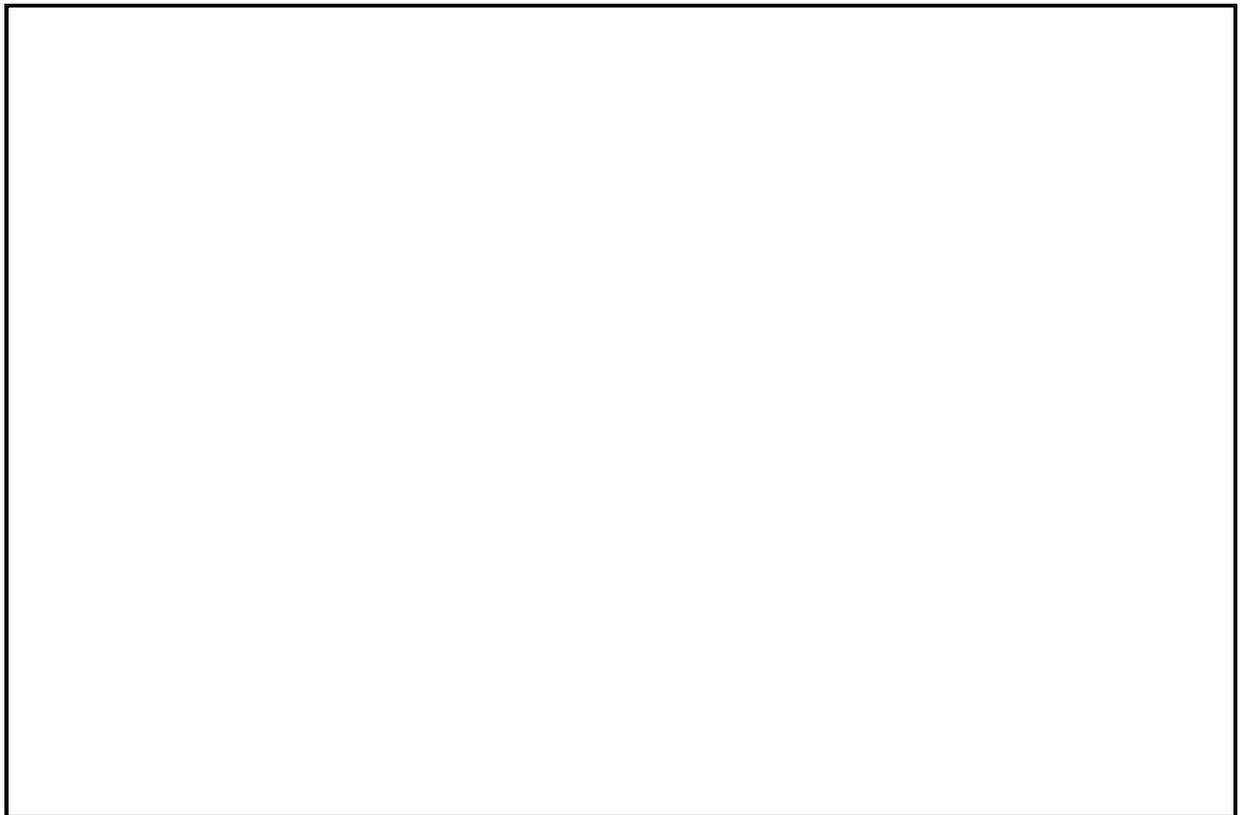
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-H-2	T/B	T-1F-4①	76	108
			T-B2-2		



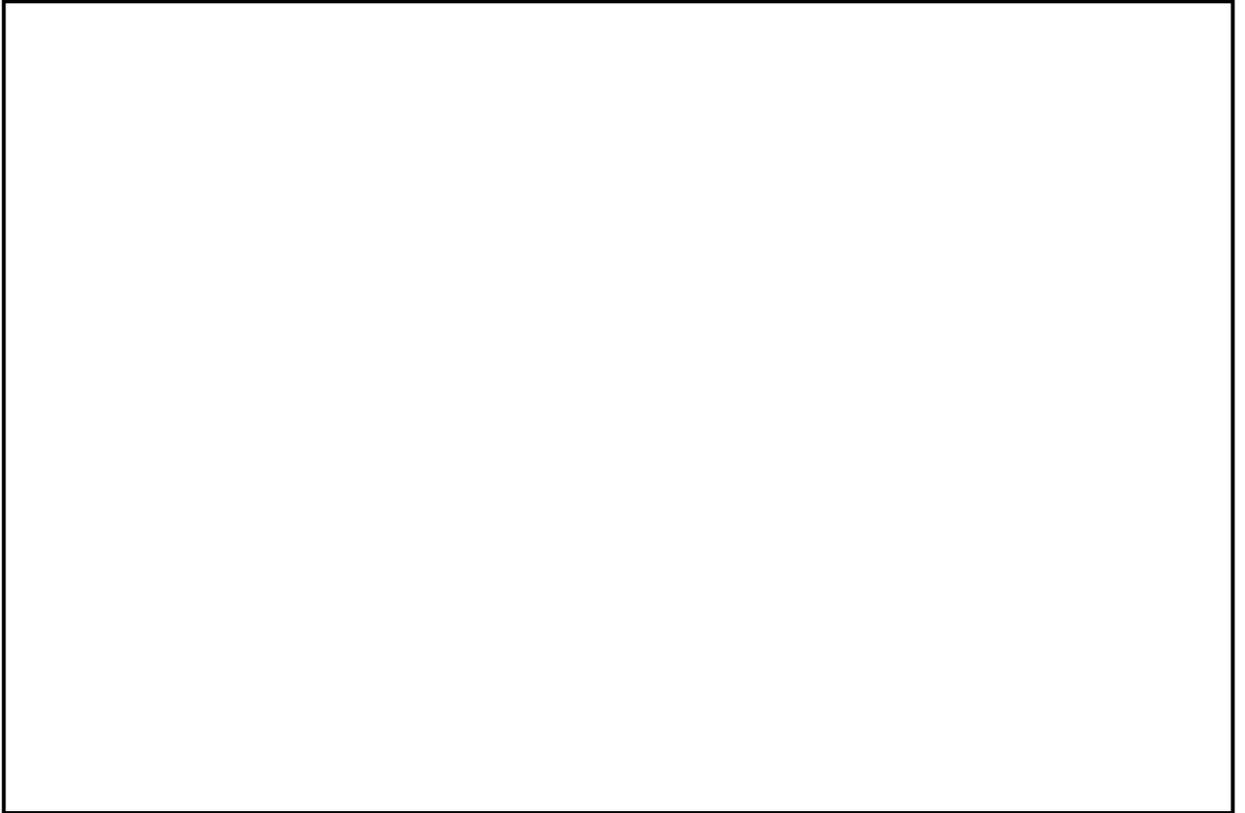
第 5.3-17 図 配管図(1/5)



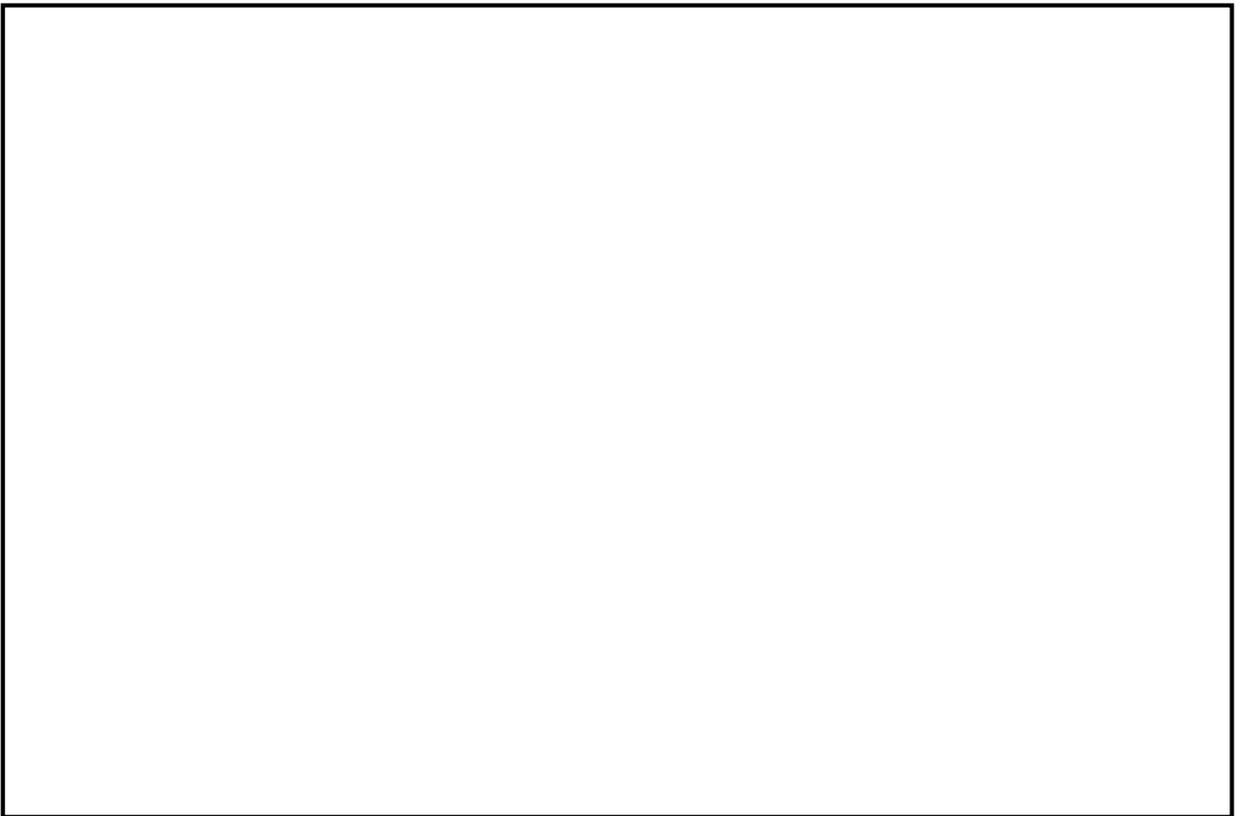
第 5.3-17 図 配管図 (2/5)



第 5.3-17 図 配管図 (3/5)



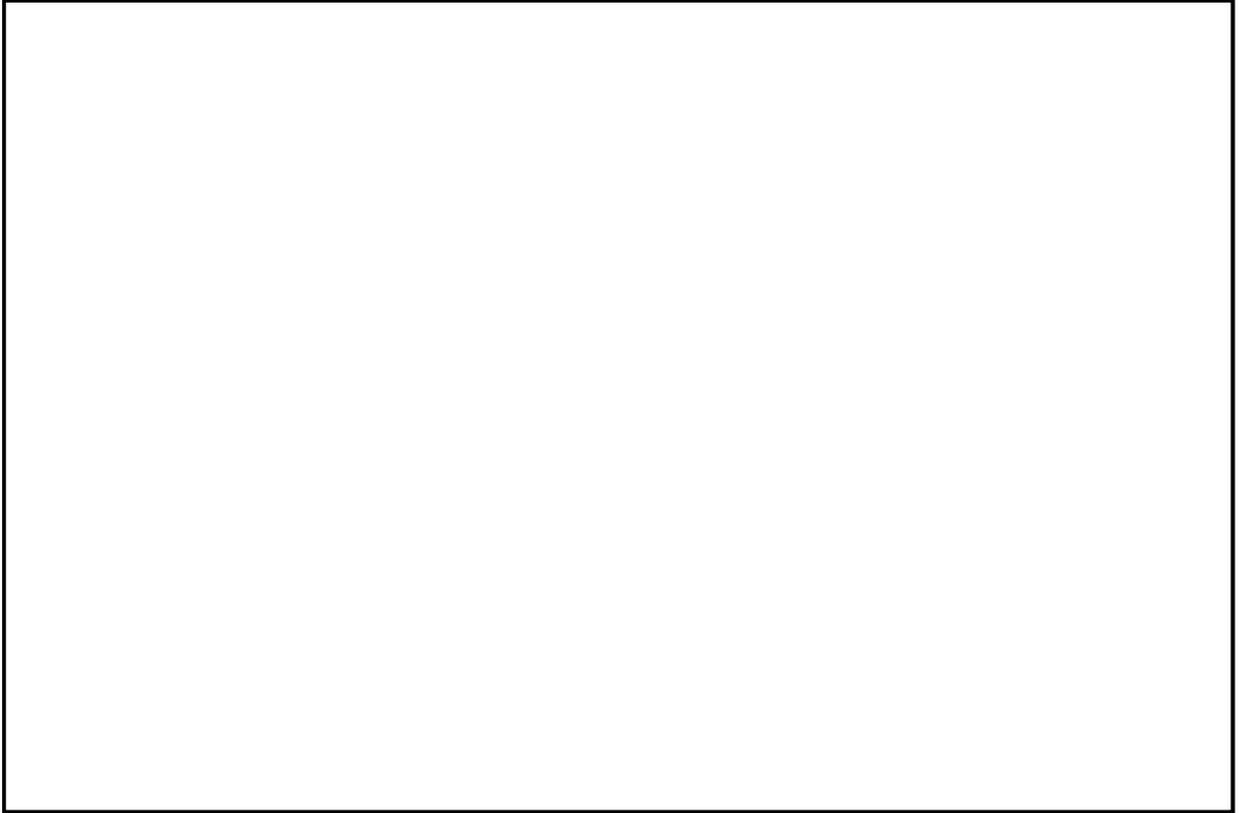
第 5.3-17 図 配管図(4/5)



第 5.3-17 図 配管図(5/5)

第 5.3-17 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-H-7	T/B	T-1F-4①	47	111



第 5.3-18 図 配管図(1/1)

第 5.3-18 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

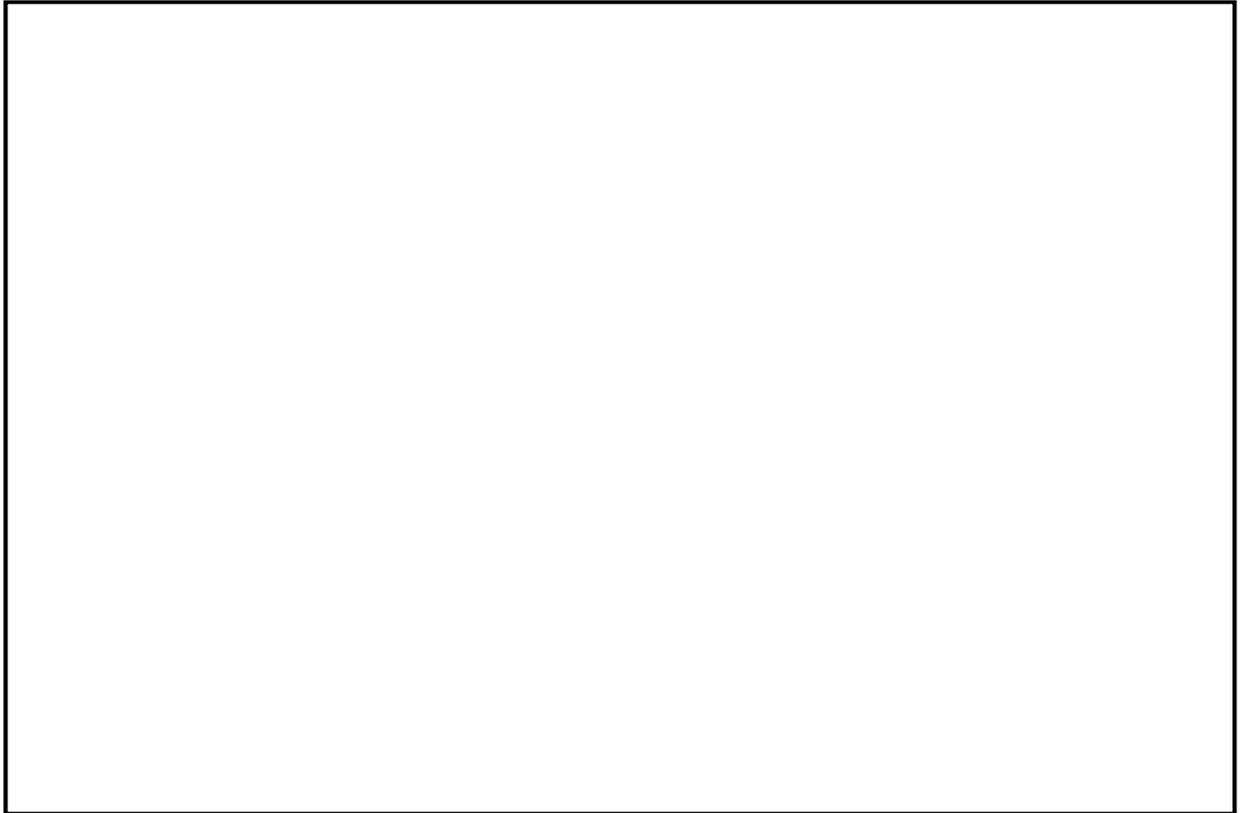
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-H-8	T/B	T-1F-4①	51	111



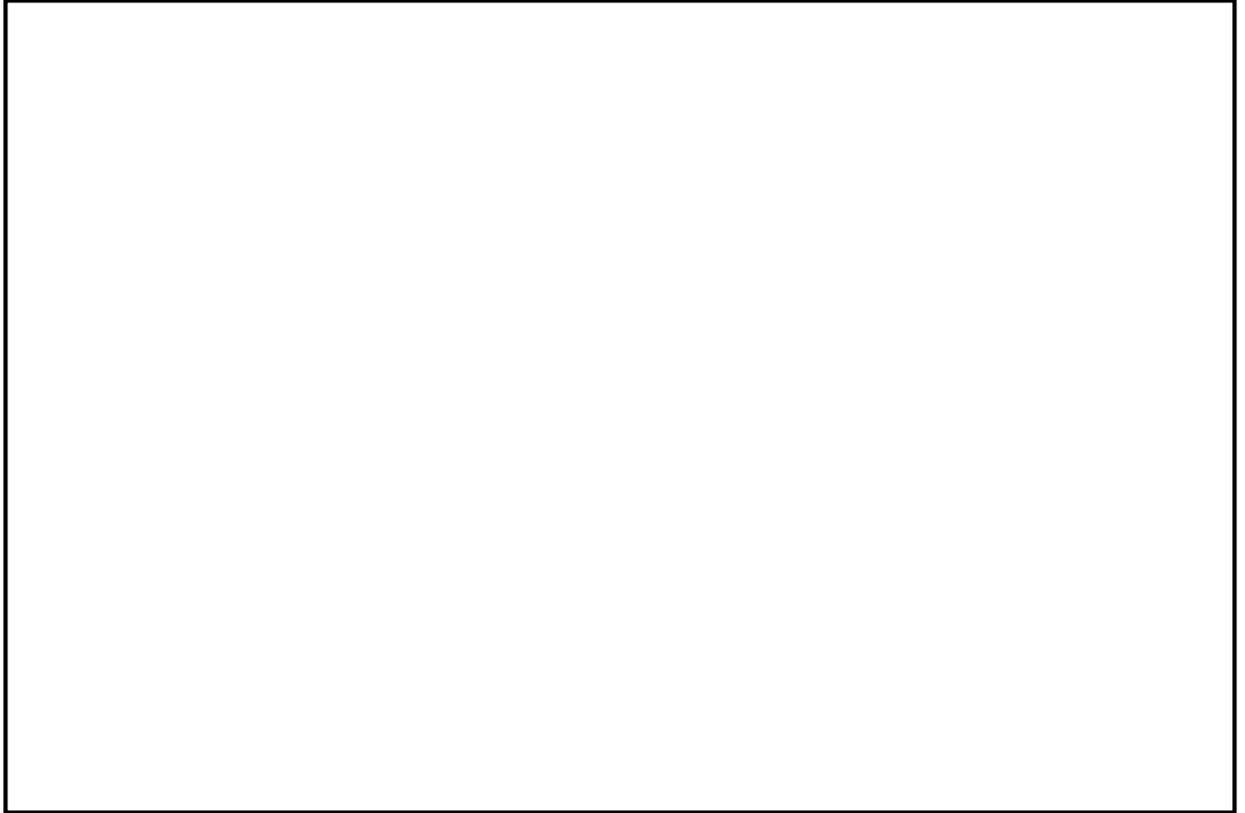
第 5.3-19 図 配管図(1/1)

第 5.3-19 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-C-1	C/B	C-B2-2	108	111



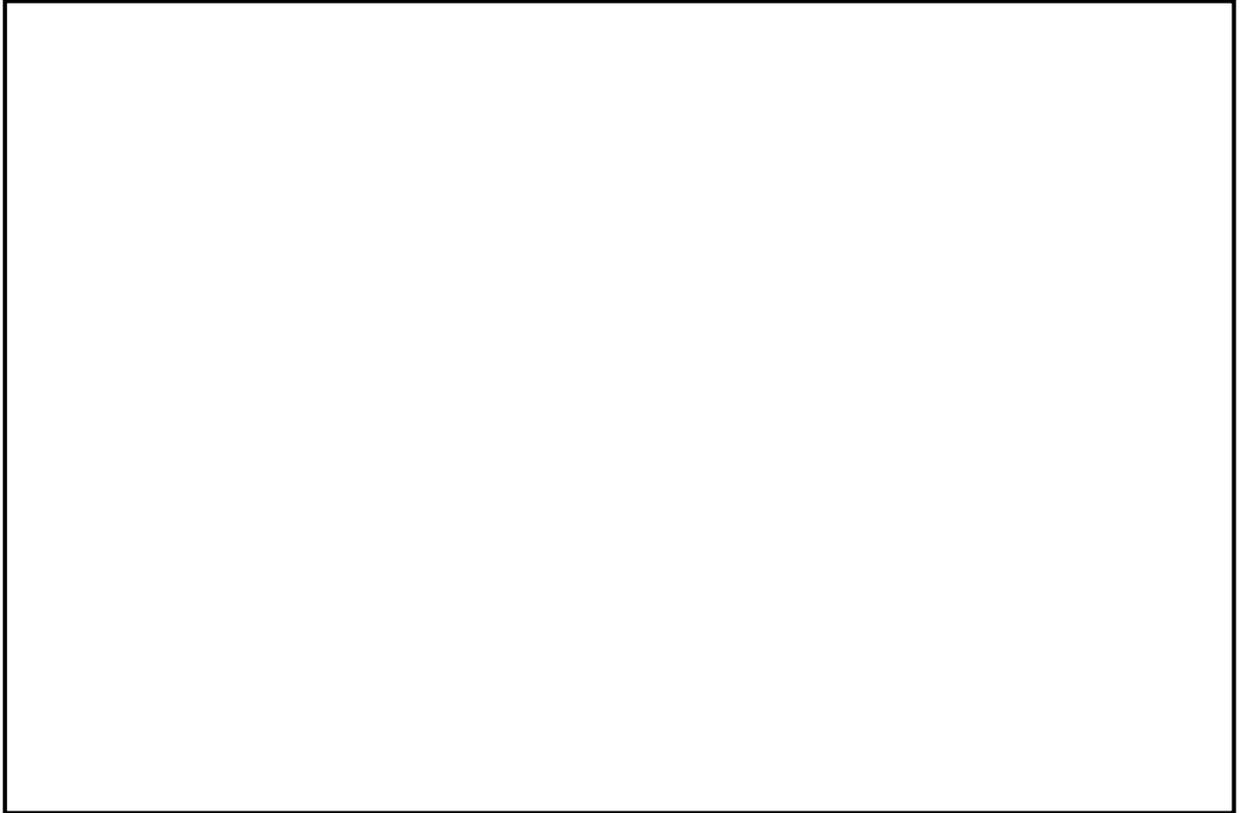
第 5.3-20 図 配管図(1/2)



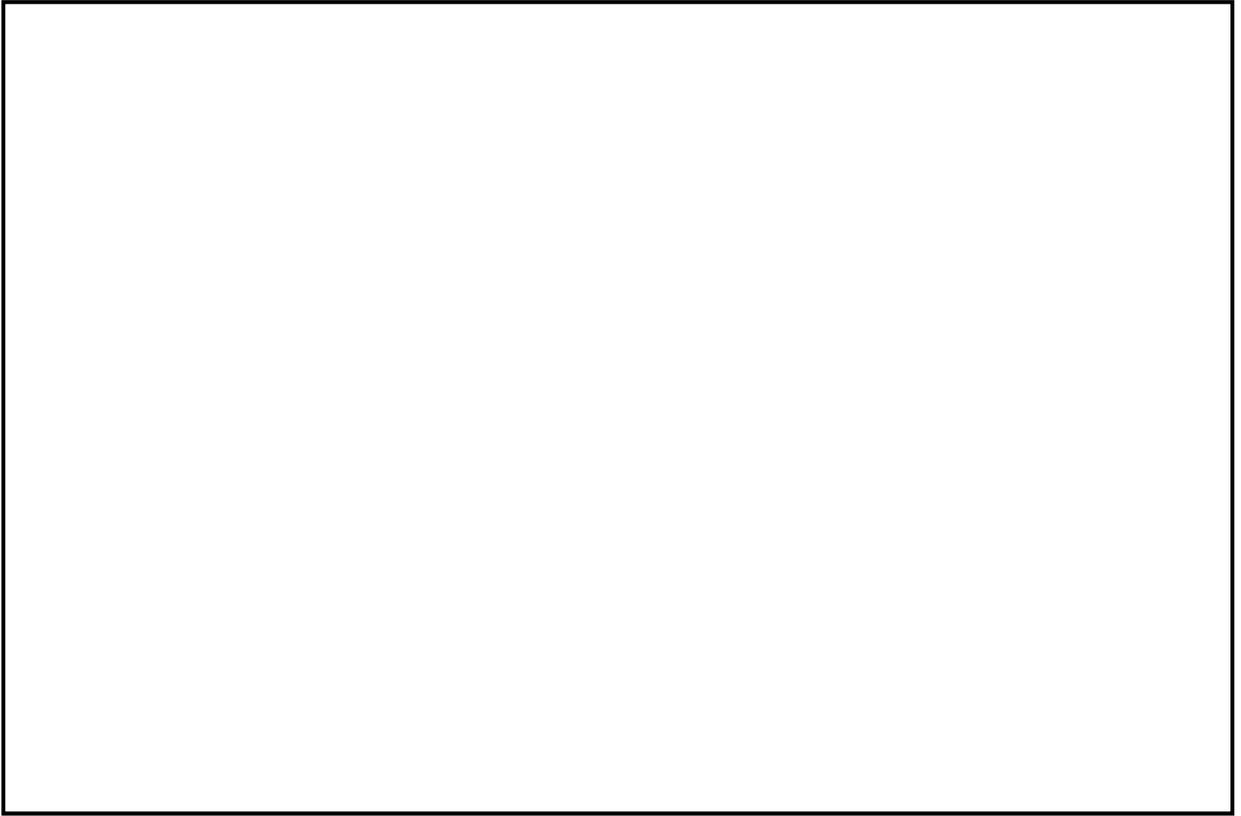
第 5.3-20 図 配管図(2/2)

第 5.3-20 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-C-2	C/B	C-B2-2	107	111



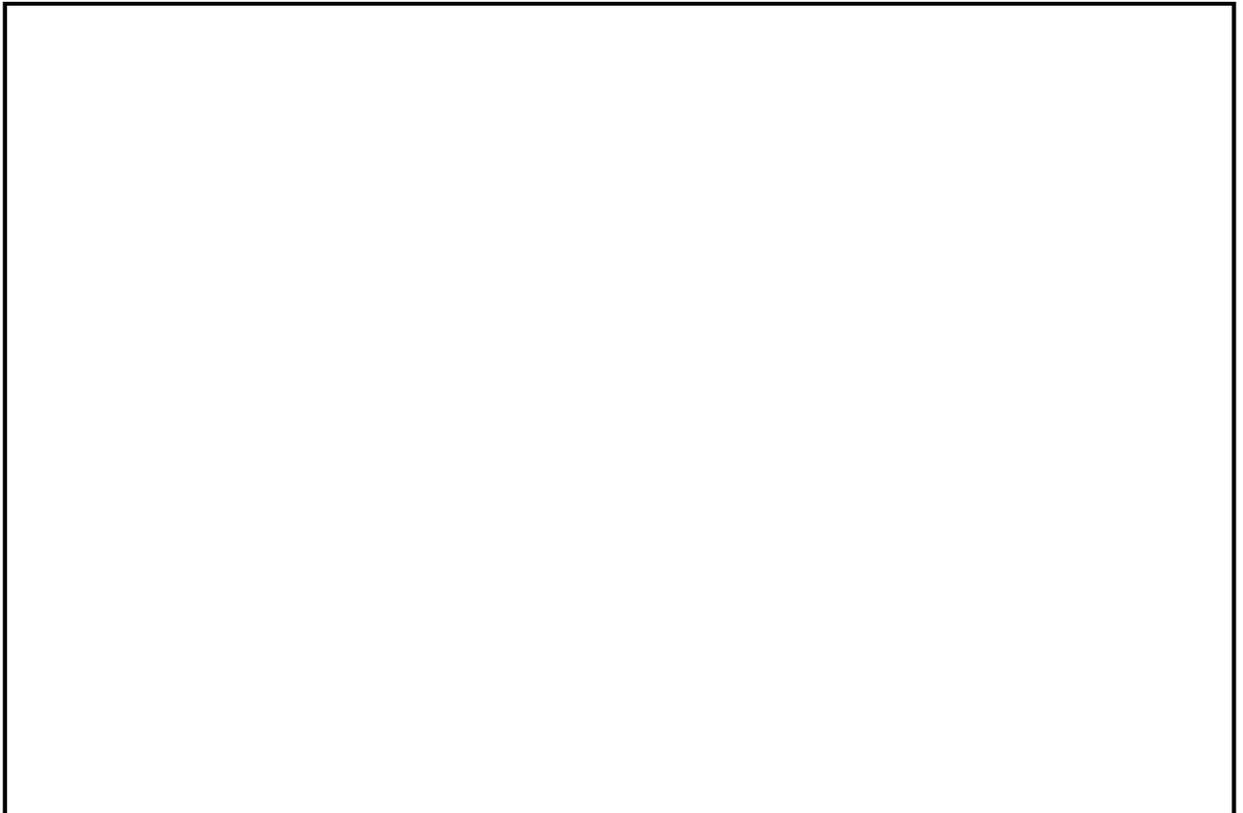
第 5.3-21 図 配管図(1/2)



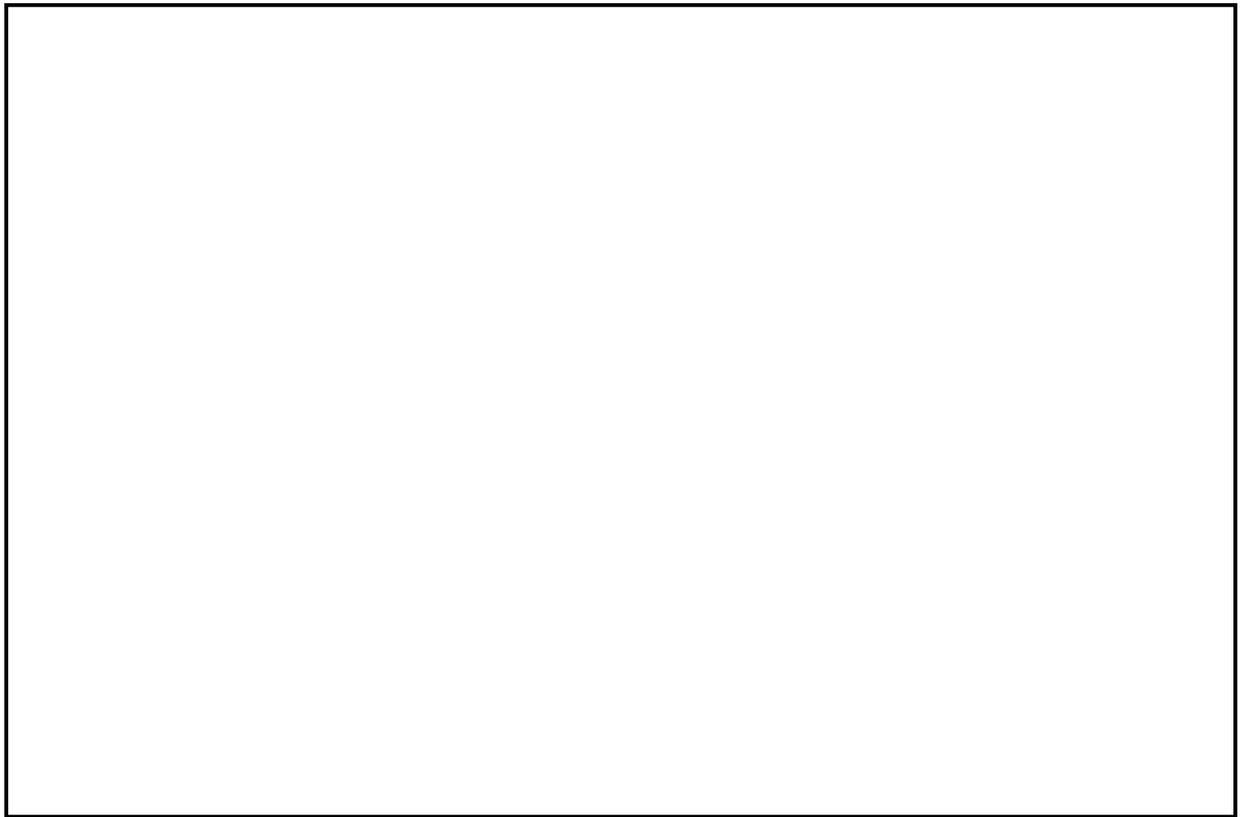
第 5.3-21 図 配管図(2/2)

第 5.3-21 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-C-3	C/B	C-B2-3	104	111



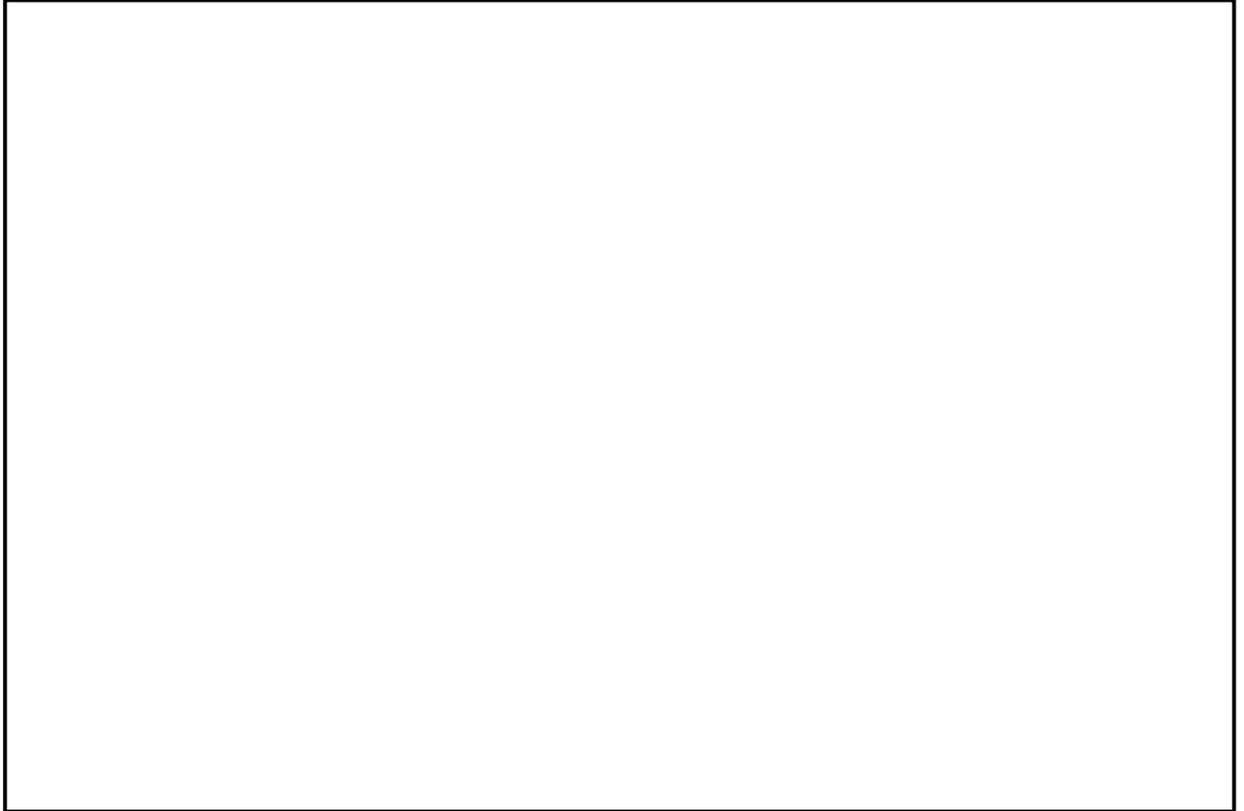
第 5.3-22 図 配管図(1/2)



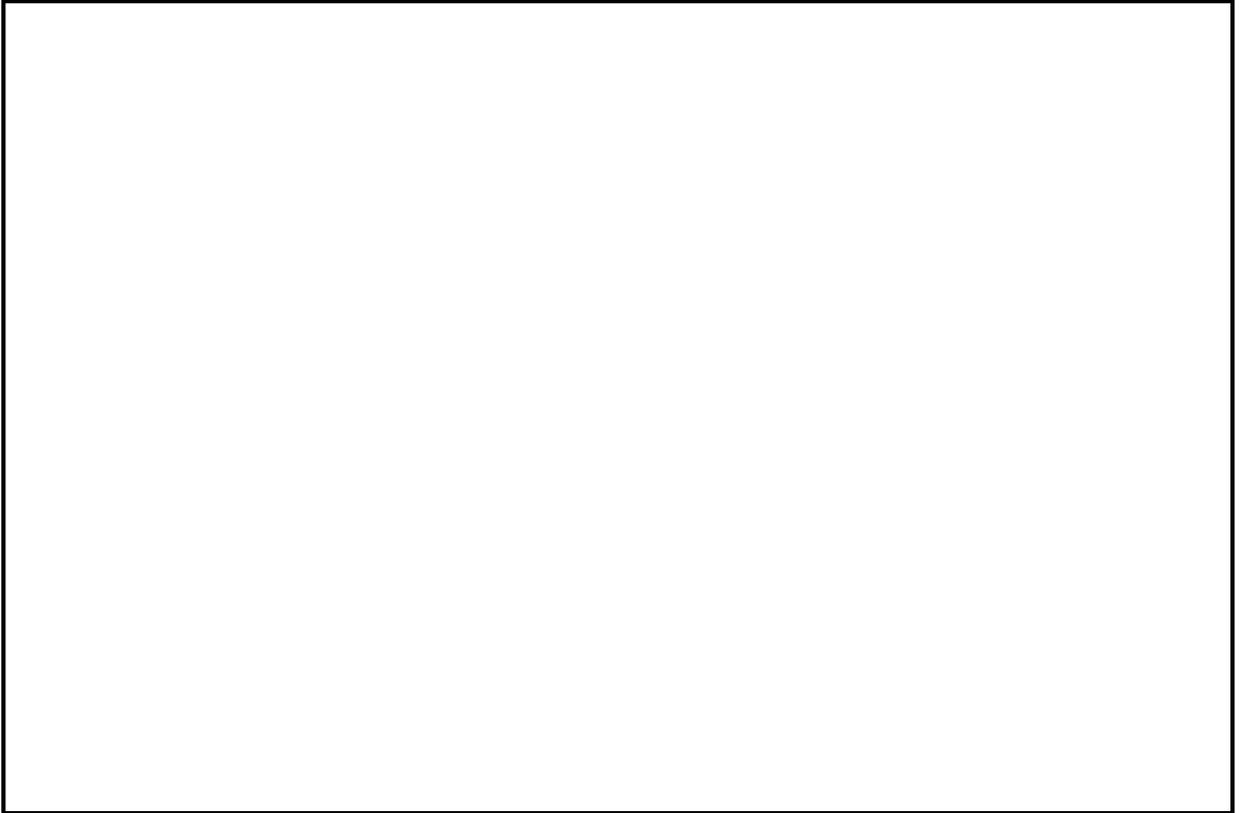
第 5.3-22 図 配管図(2/2)

第 5.3-22 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却水系	RCW-C-4	C/B	C-B2-3	97	111



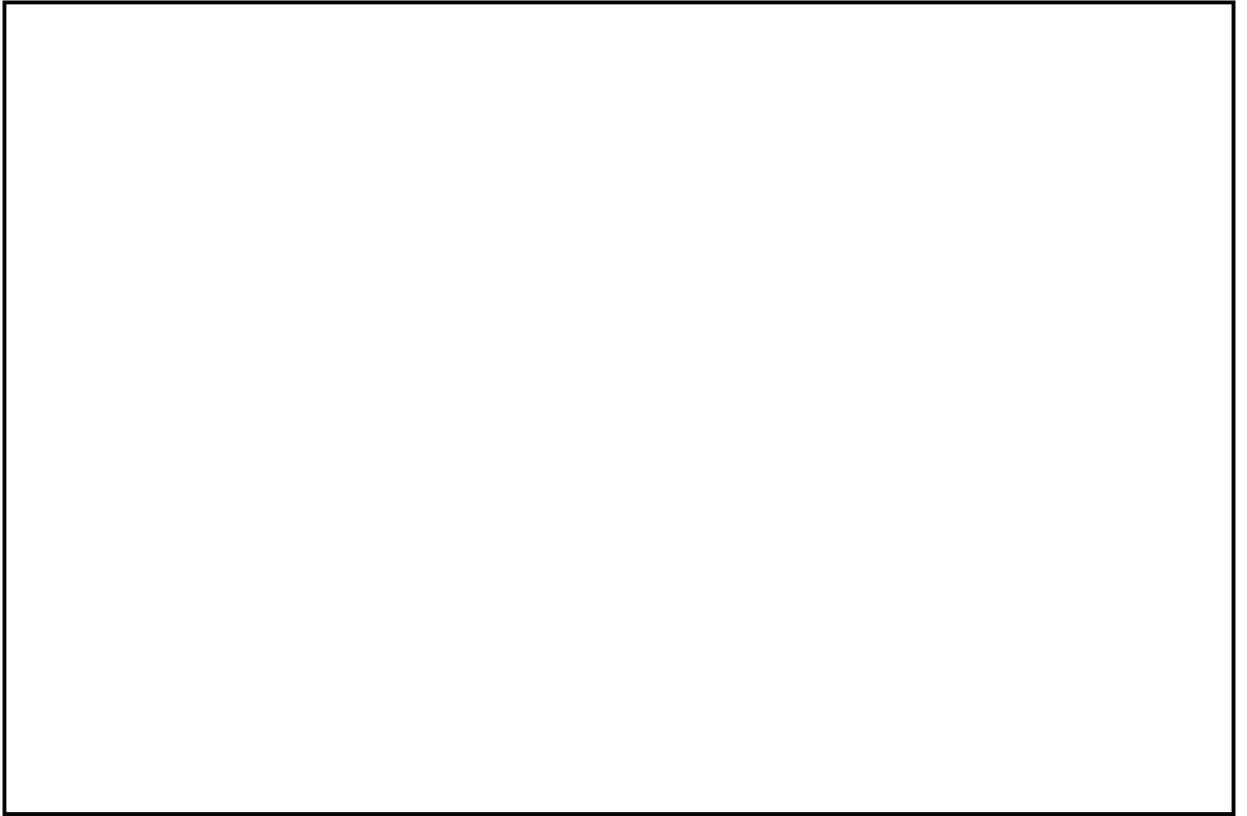
第 5.3-23 図 配管図(1/4)



第 5.3-23 図 配管図(2/4)



第 5.3-23 図 配管図(3/4)



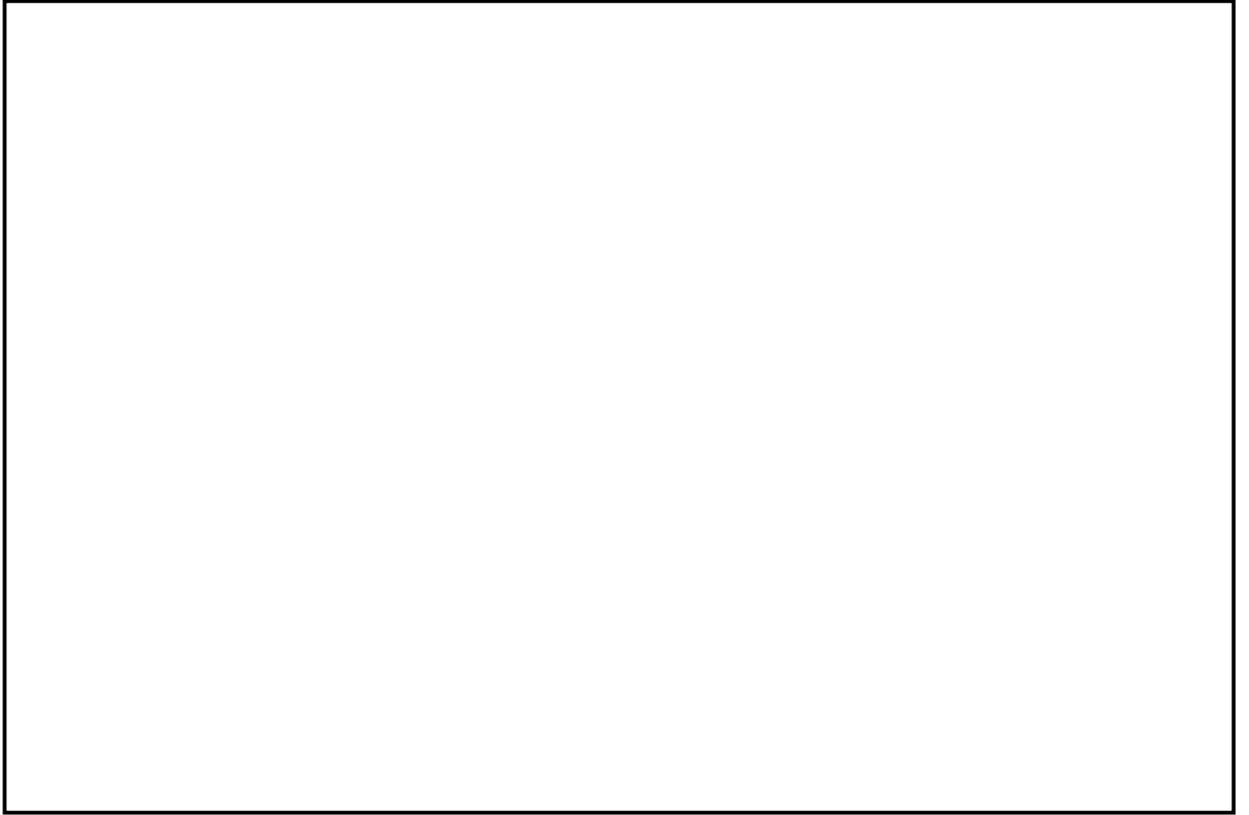
第 5.3-23 図 配管図(4/4)

第 5.3-23 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

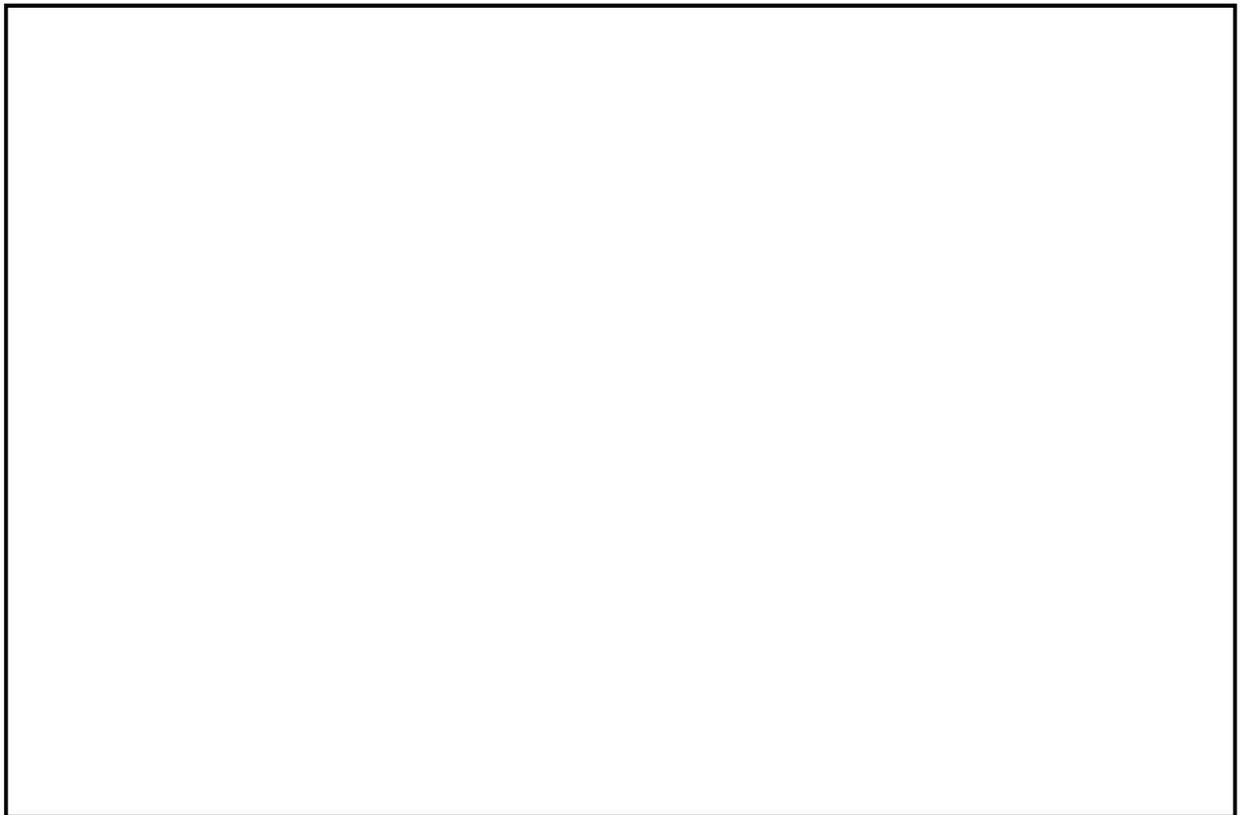
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
純水補給水系	MUWP-R-098	R/B	R-1F-12	44	137



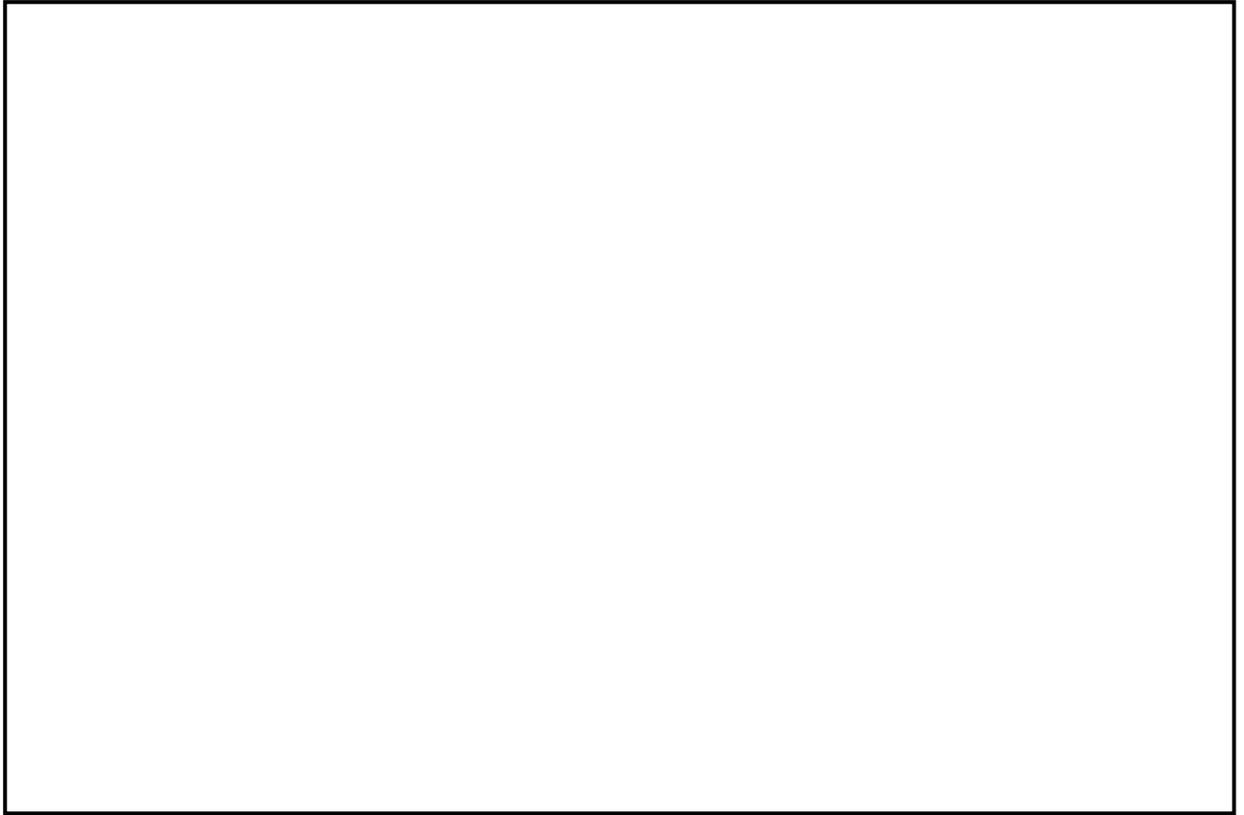
第 5.3-24 図 配管図(1/11)



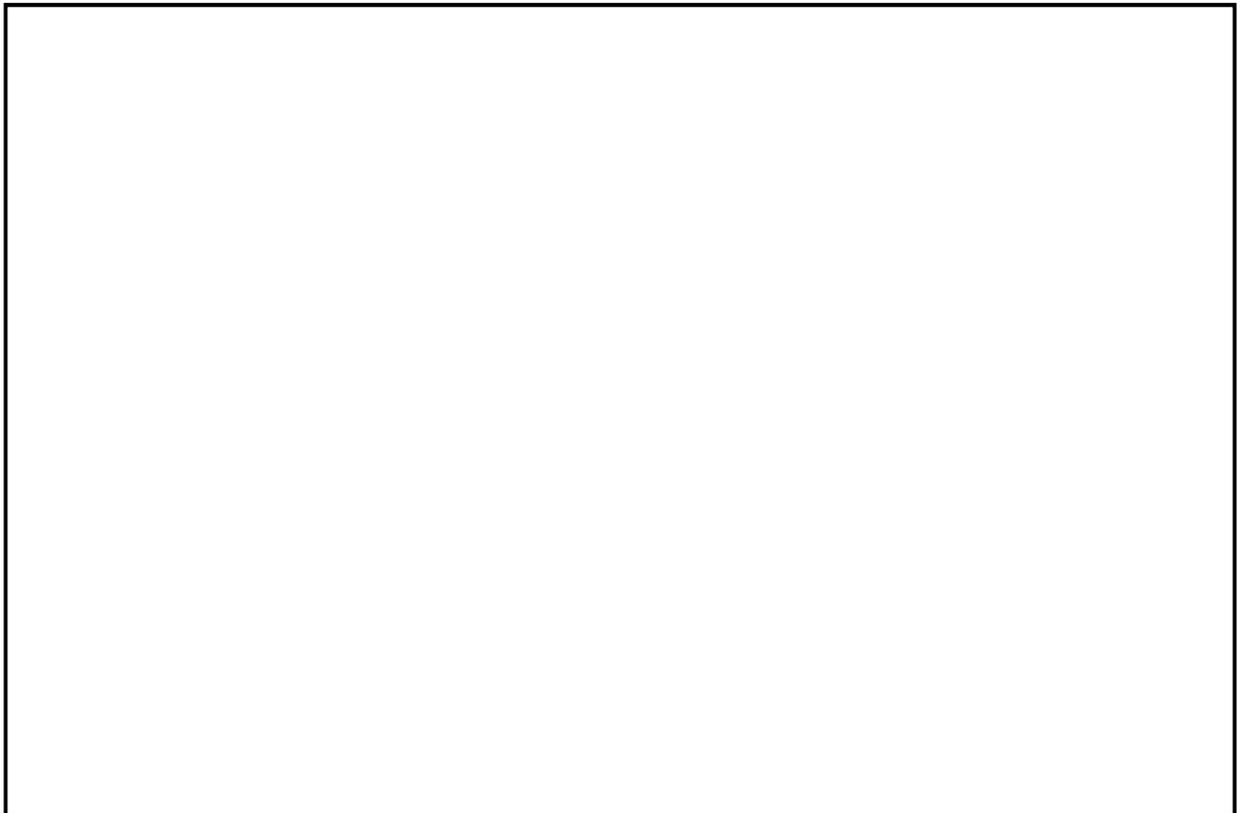
第 5.3-24 図 配管図(2/11)



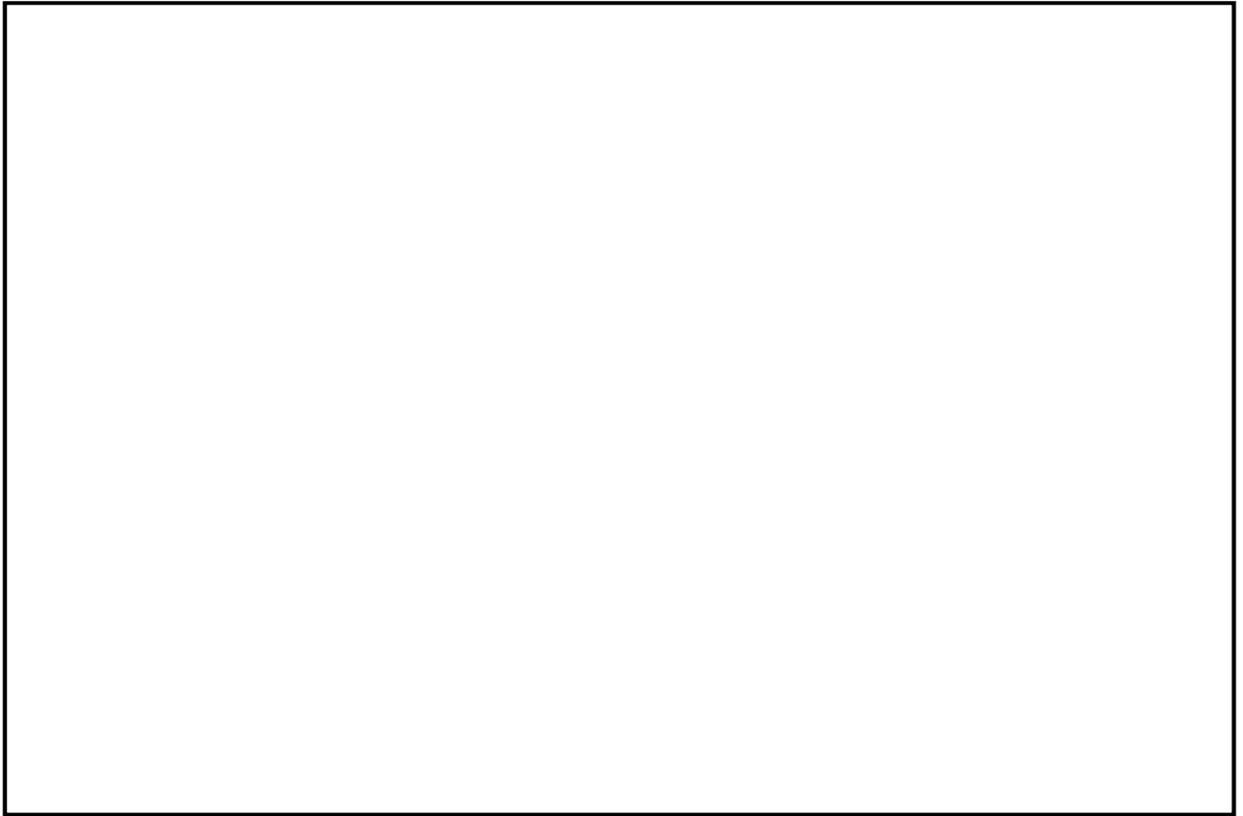
第 5.3-24 図 配管図(3/11)



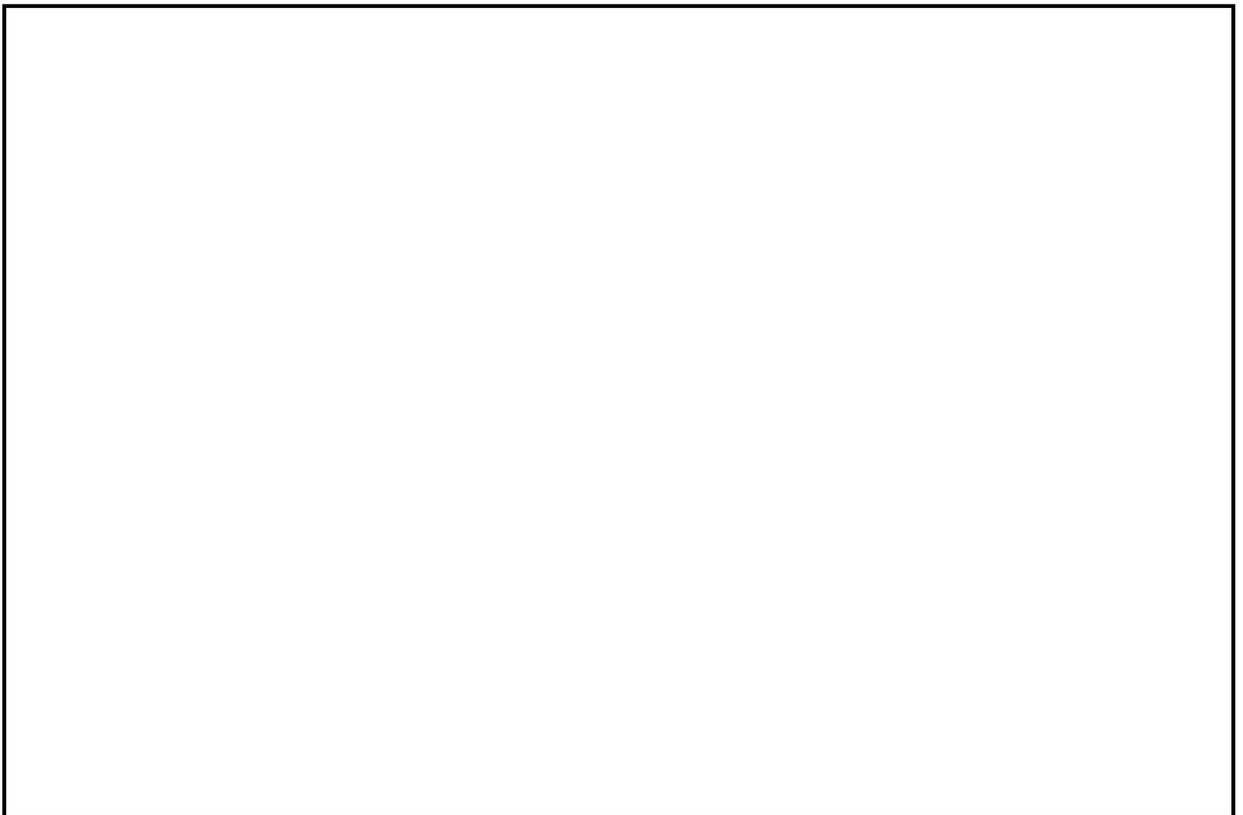
5.3-24 図 配管図(4/11)



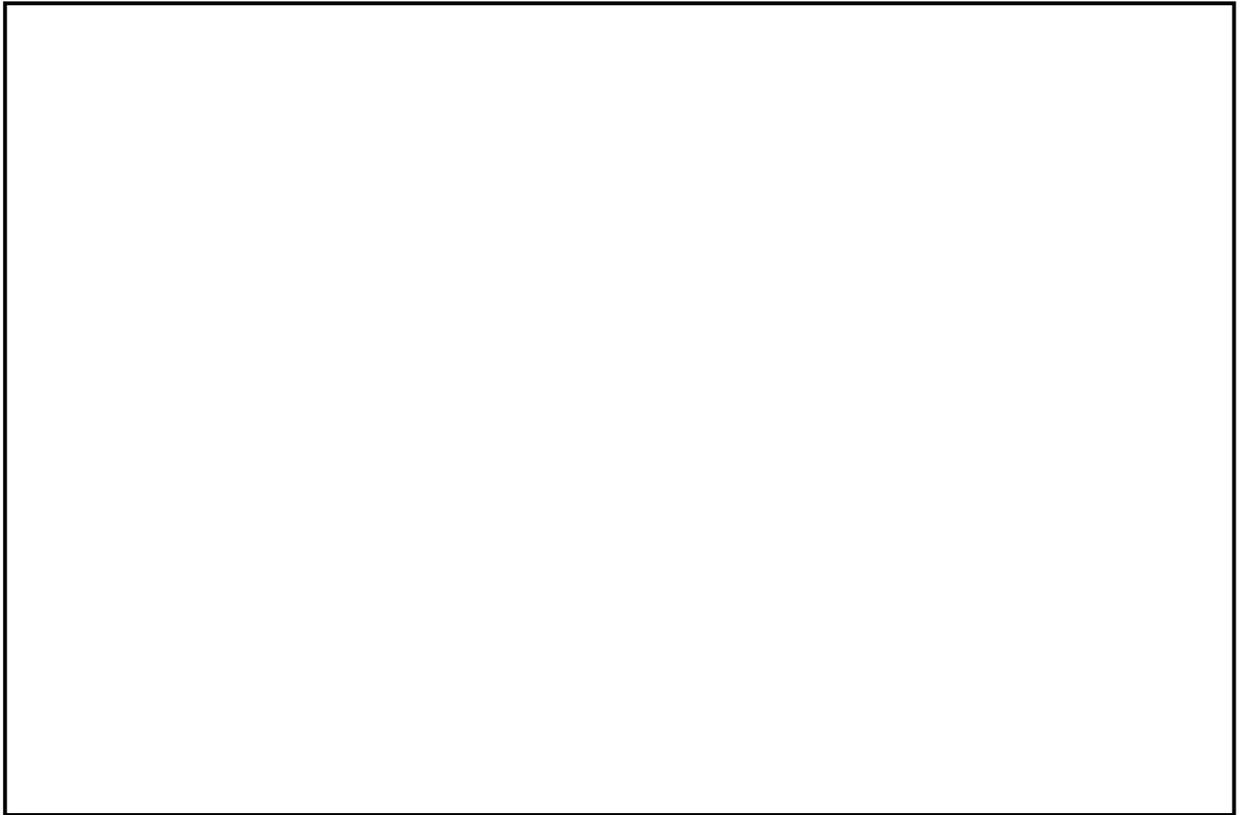
第 5.3-24 図 配管図(5/11)



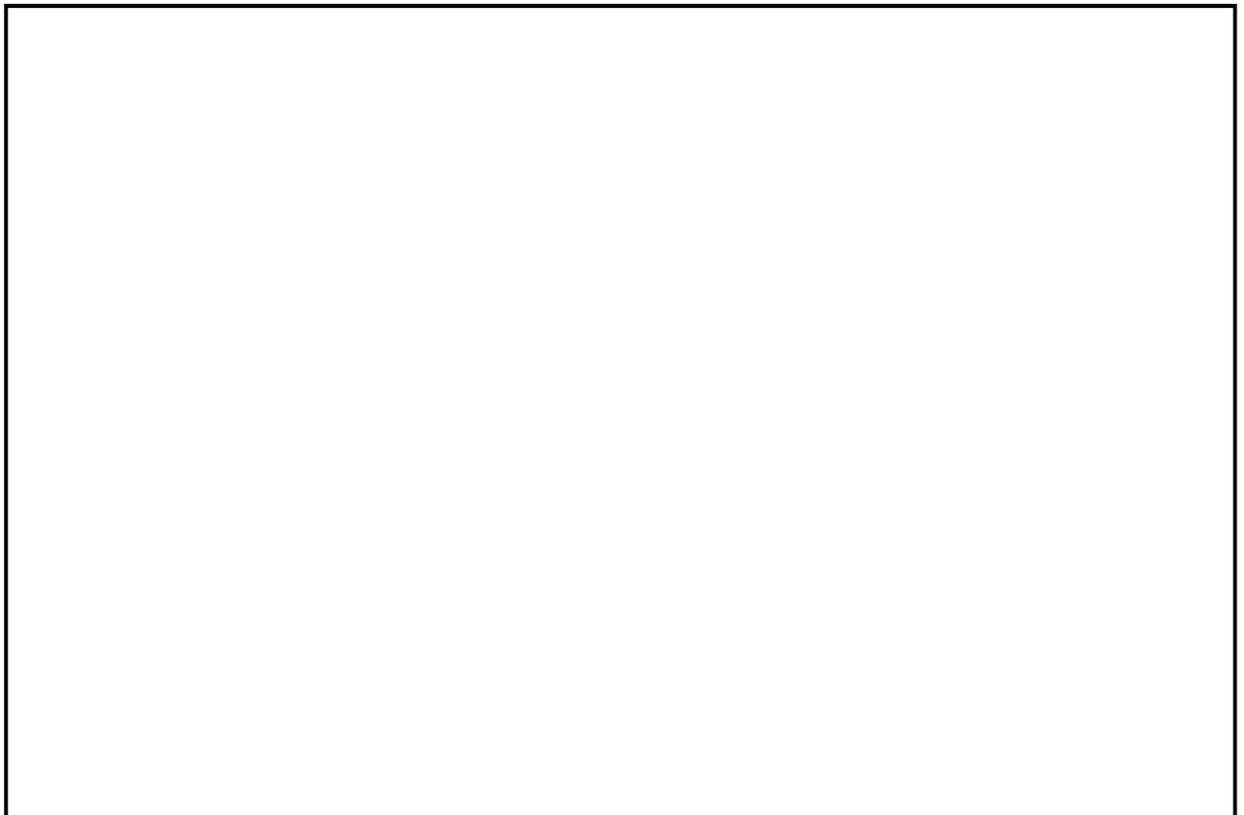
第 5.3-24 図 配管図(6/11)



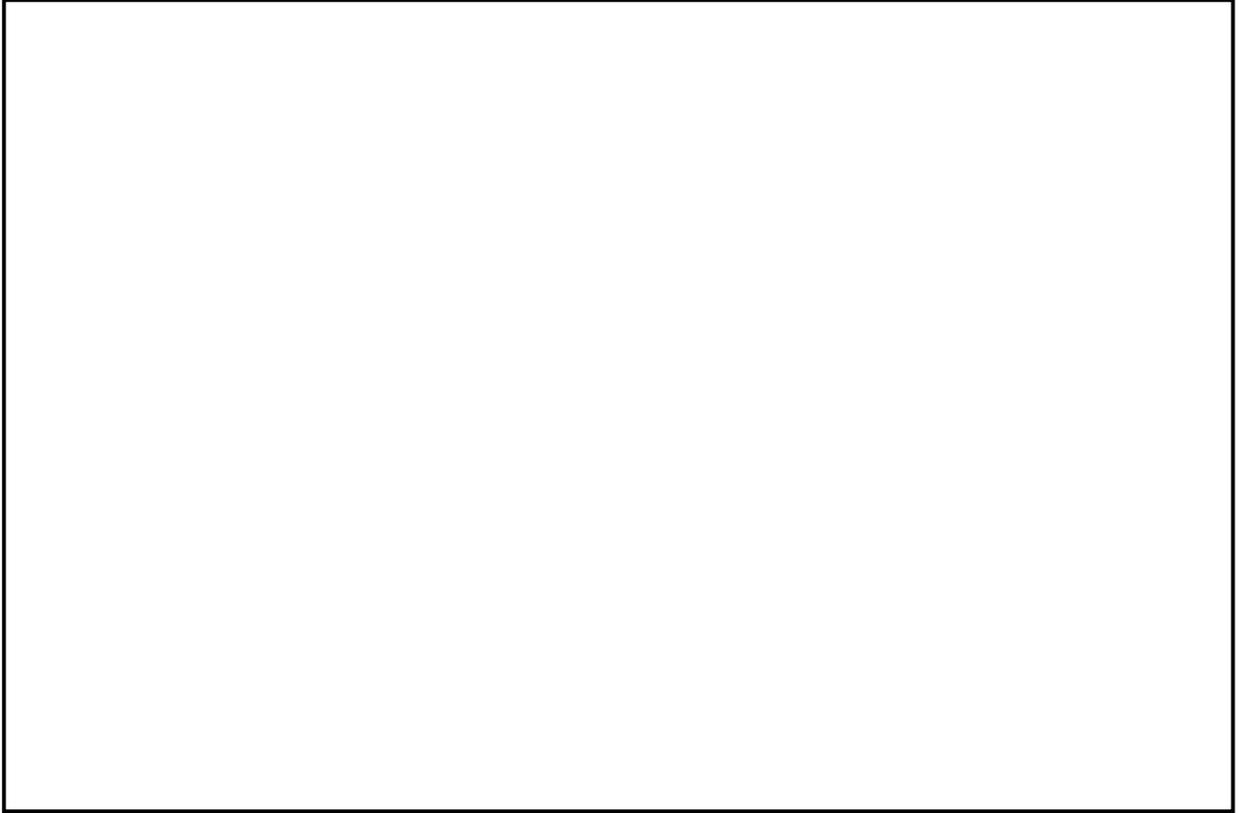
第 5.3-24 図 配管図(7/11)



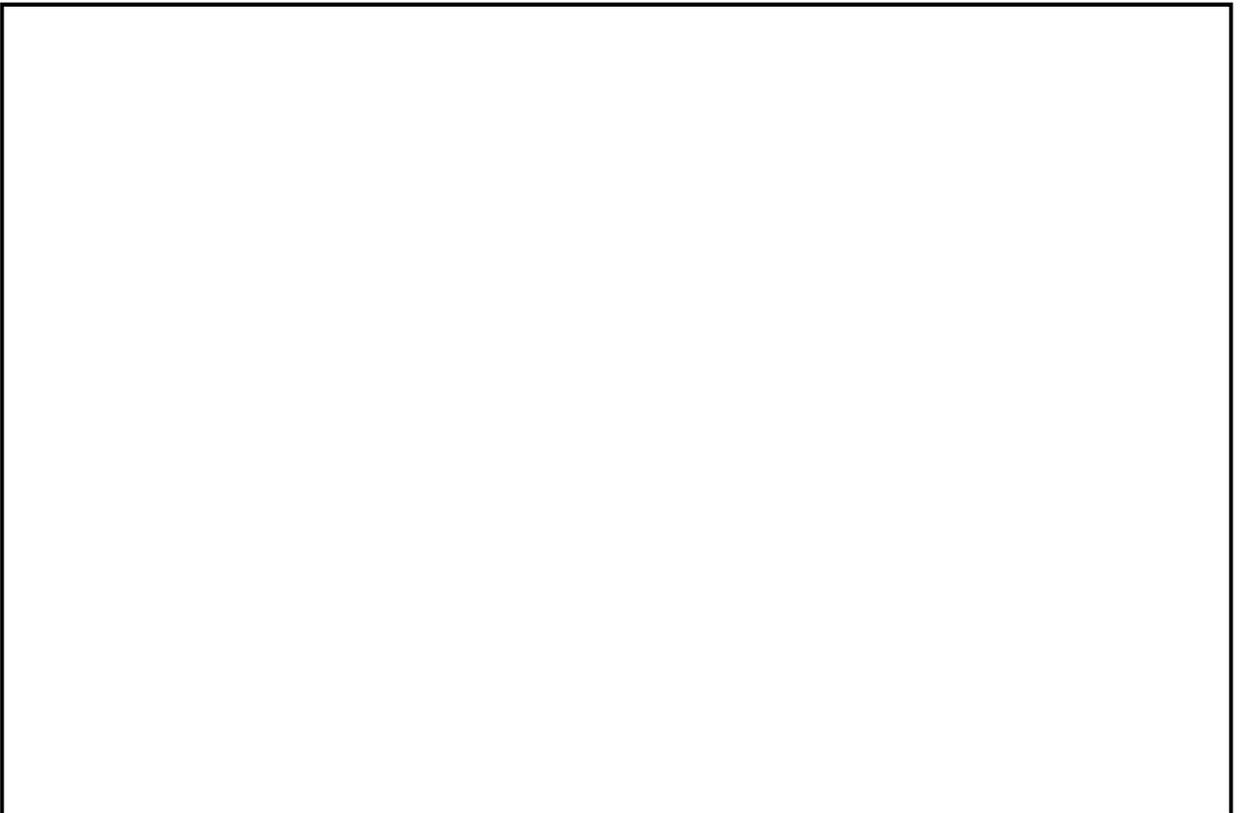
第 5.3-24 図 配管図(8/11)



第 5.3-24 図 配管図(9/11)



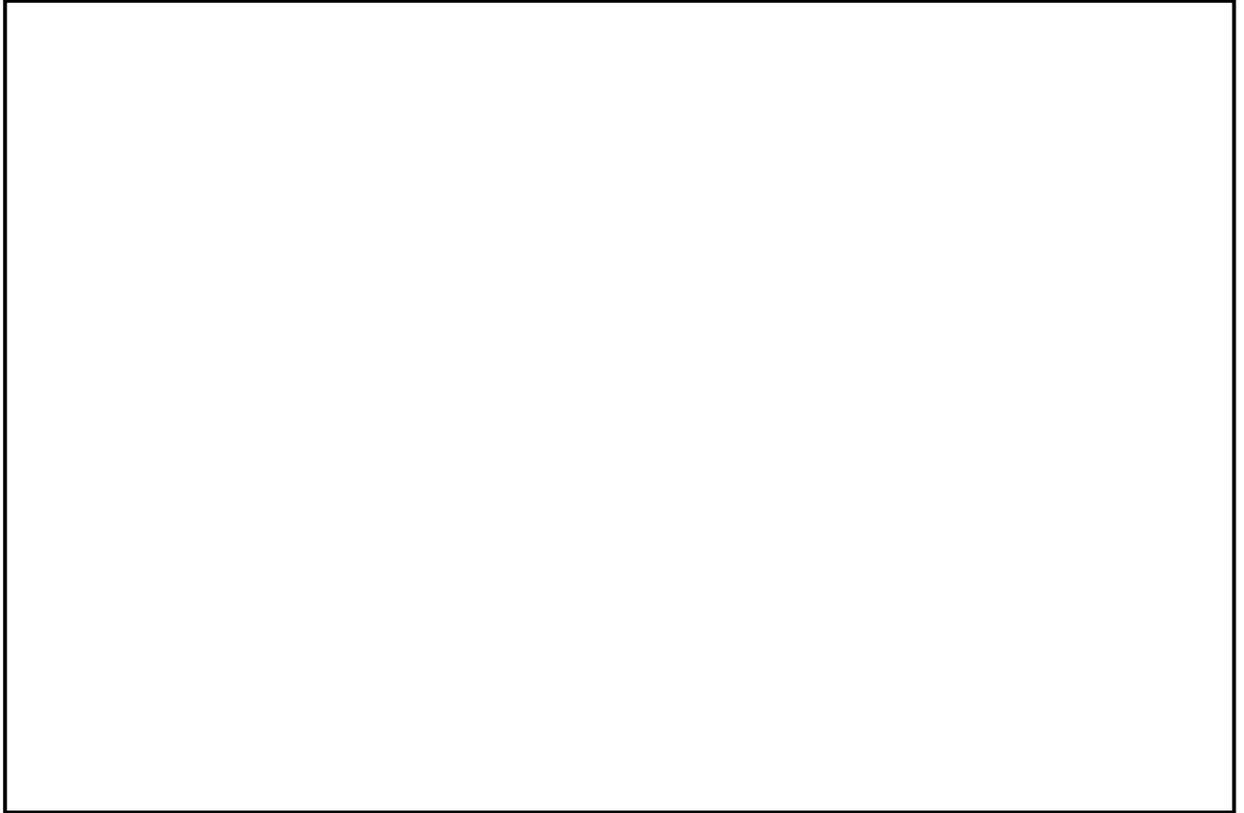
第 5.3-24 図 配管図(10/11)



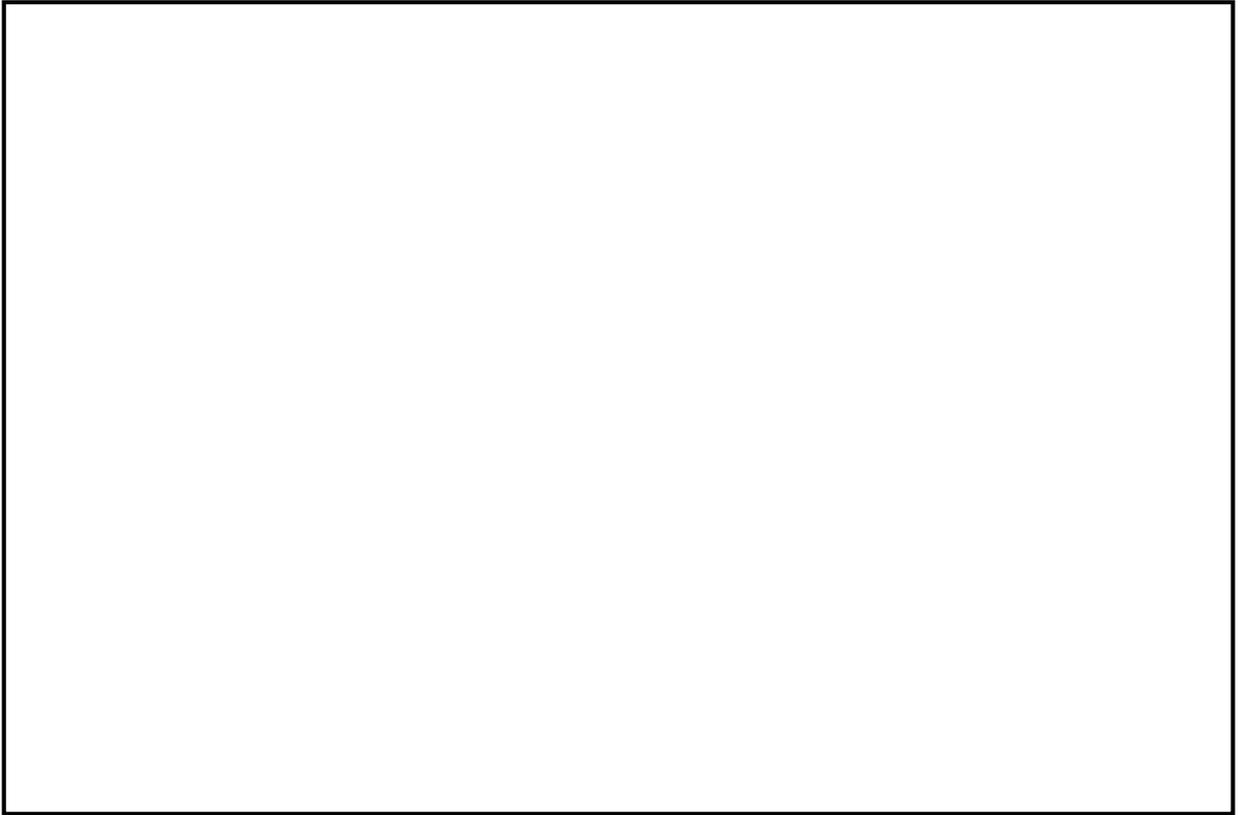
第 5.3-24 図 配管図(11/11)

第 5.3-24 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
純水補給水系	MUWP-R-180	R/B	R-3F-4	19	137



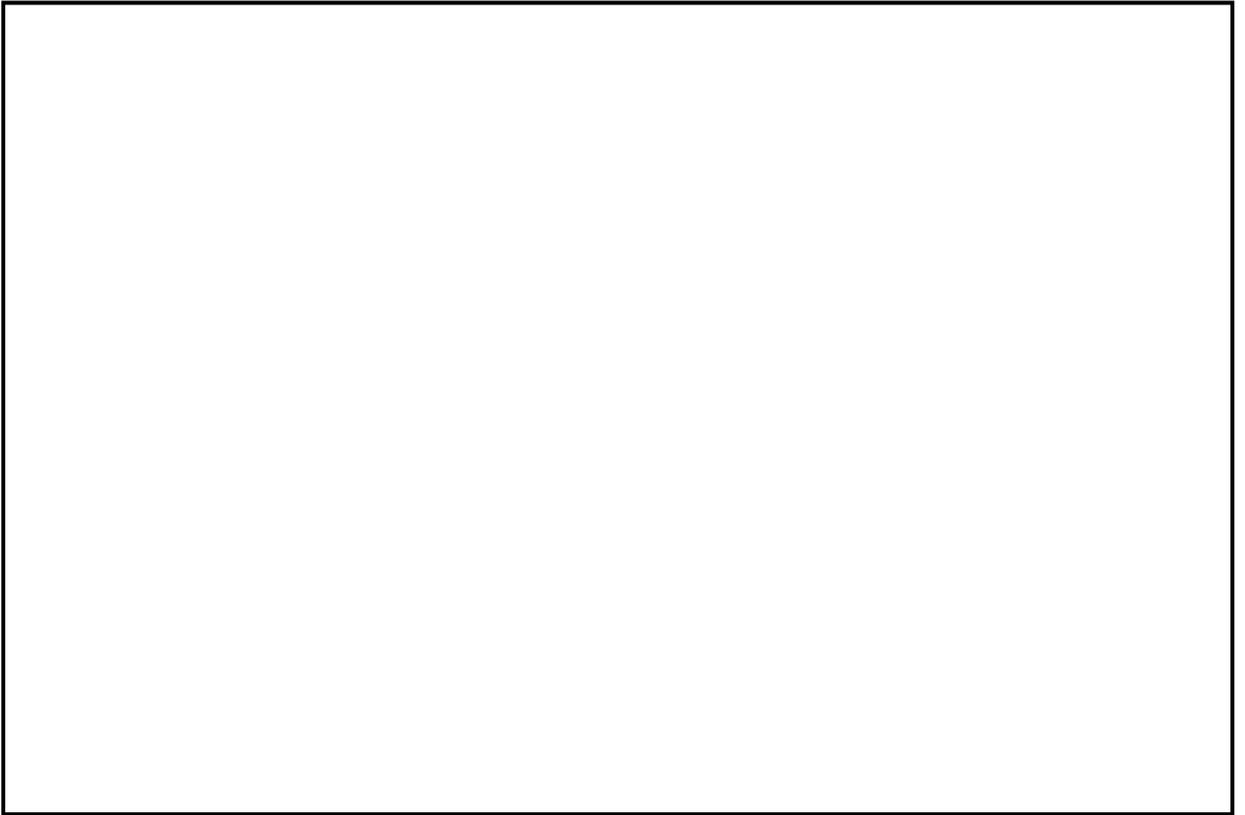
第 5.3-25 図 配管図(1/4)



第 5.3-25 図 配管図(2/4)



第 5.3-25 図 配管図(3/4)



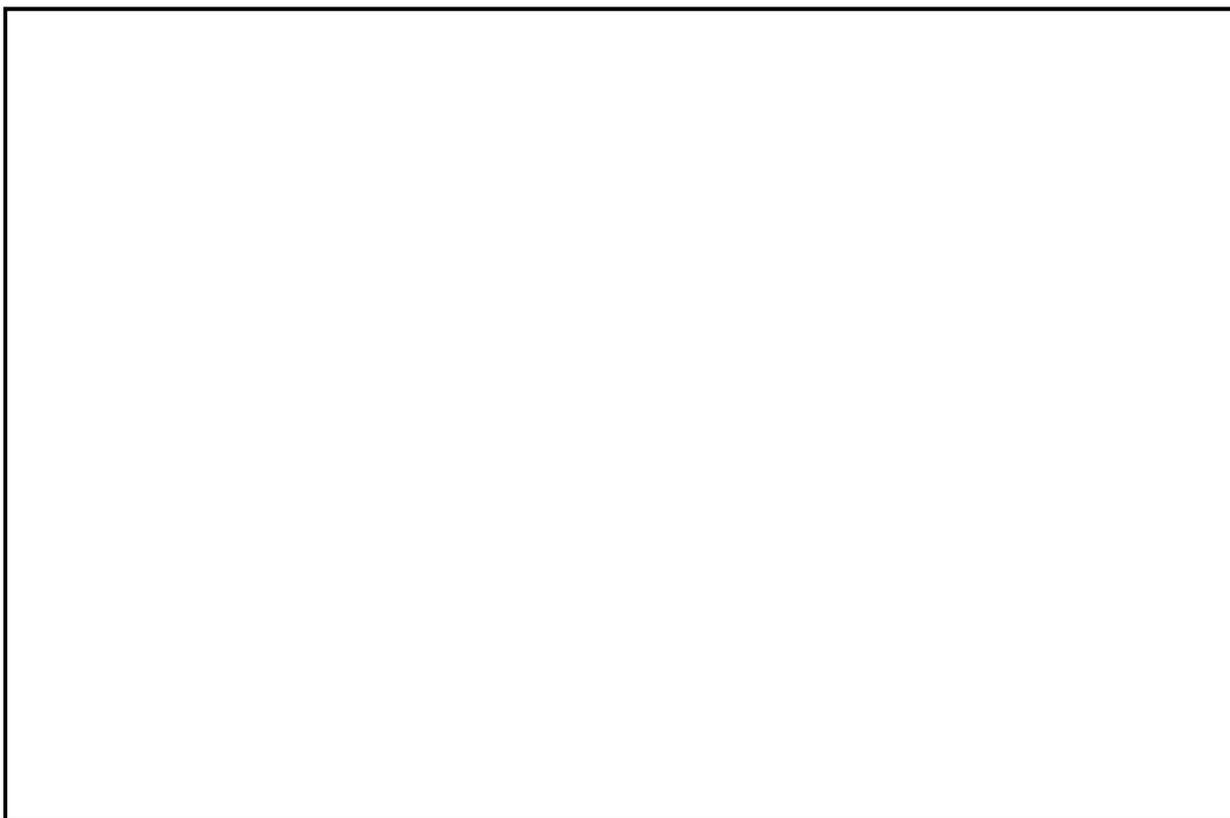
第 5.3-25 図 配管図(4/4)

第 5.3-25 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
純水補給水系	MUWP-001R2	C/B	C-1F-7	30	137



第 5.3-26 図 配管図(1/2)



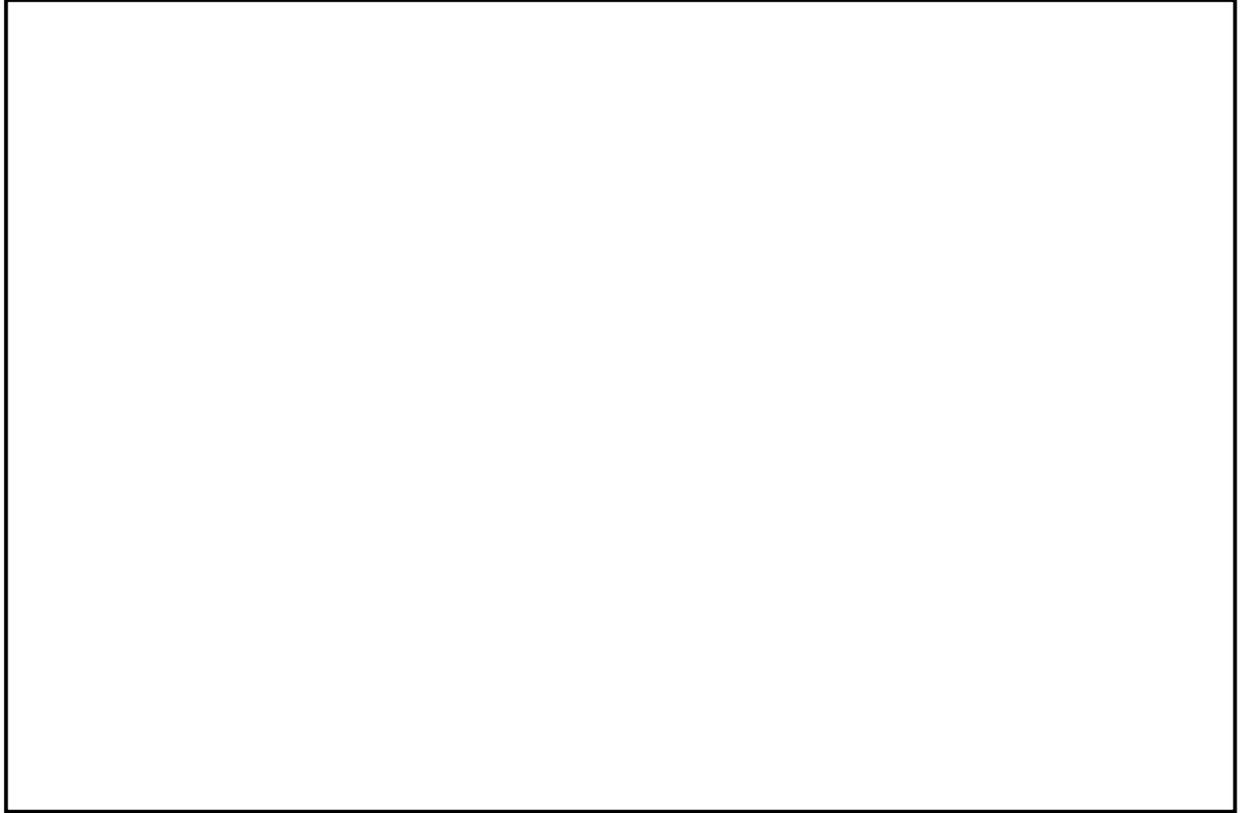
第 5.3-26 図 配管図(2/2)

第 5.3-26 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

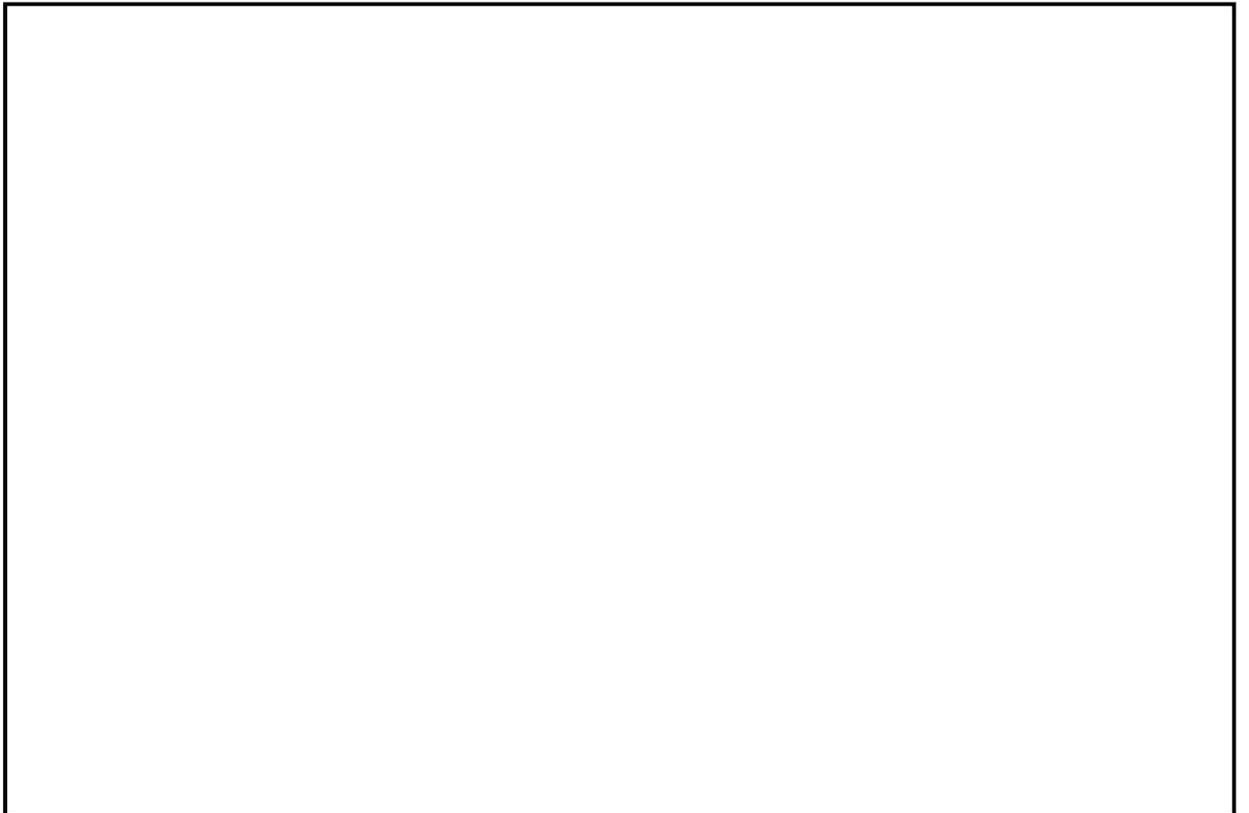
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
所内温水系	HWH-R-X017	R/B	R-3F-4	45	111



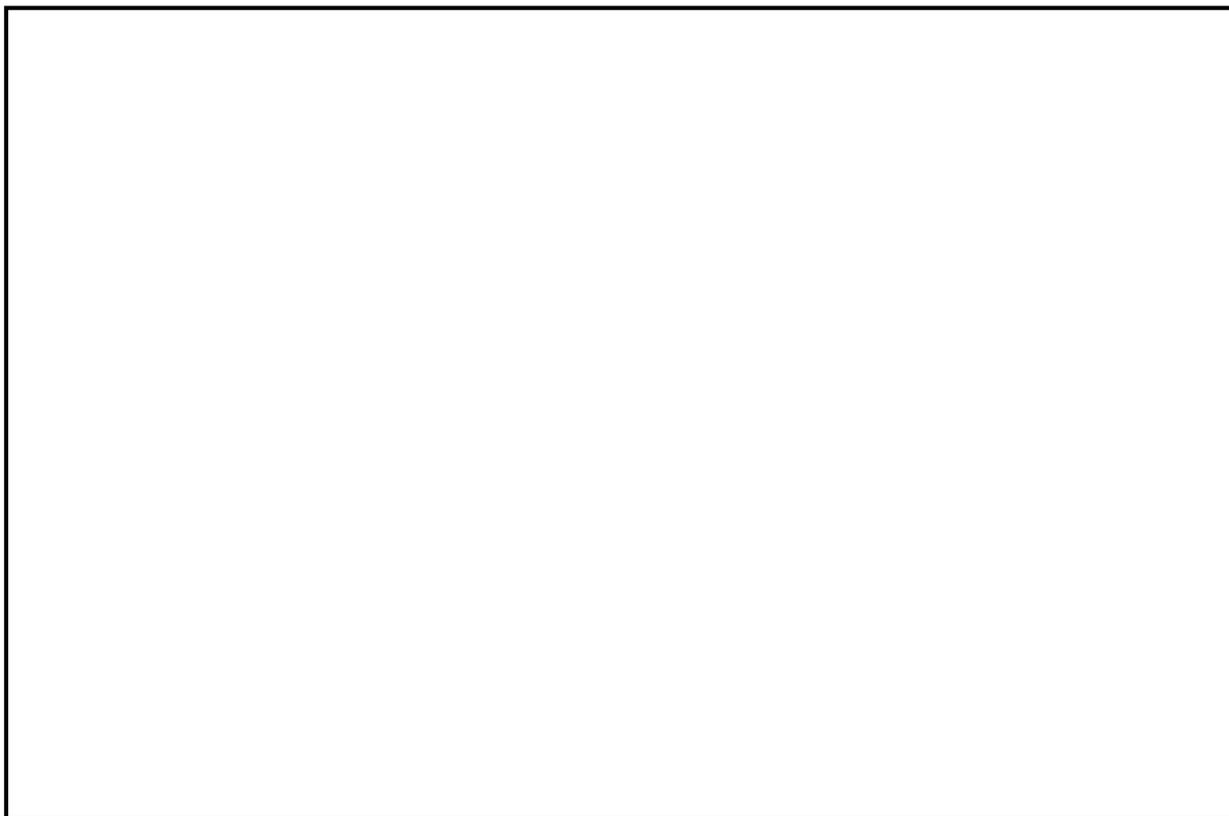
第 5.3-27 図 配管図(1/6)



第 5.3-27 図 配管図(2/6)



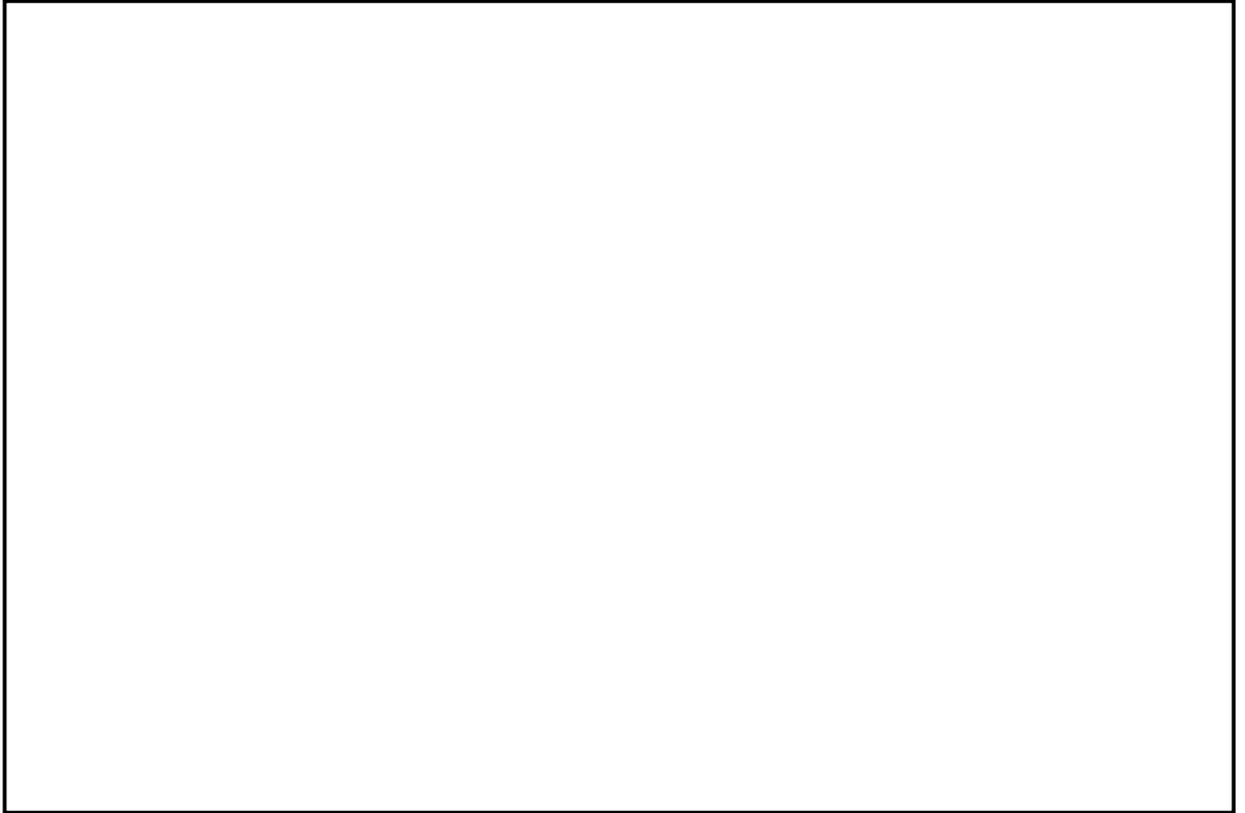
第 5.3-27 図 配管図(3/6)



第 5.3-27 図 配管図(4/6)



第 5.3-27 図 配管図(5/6)



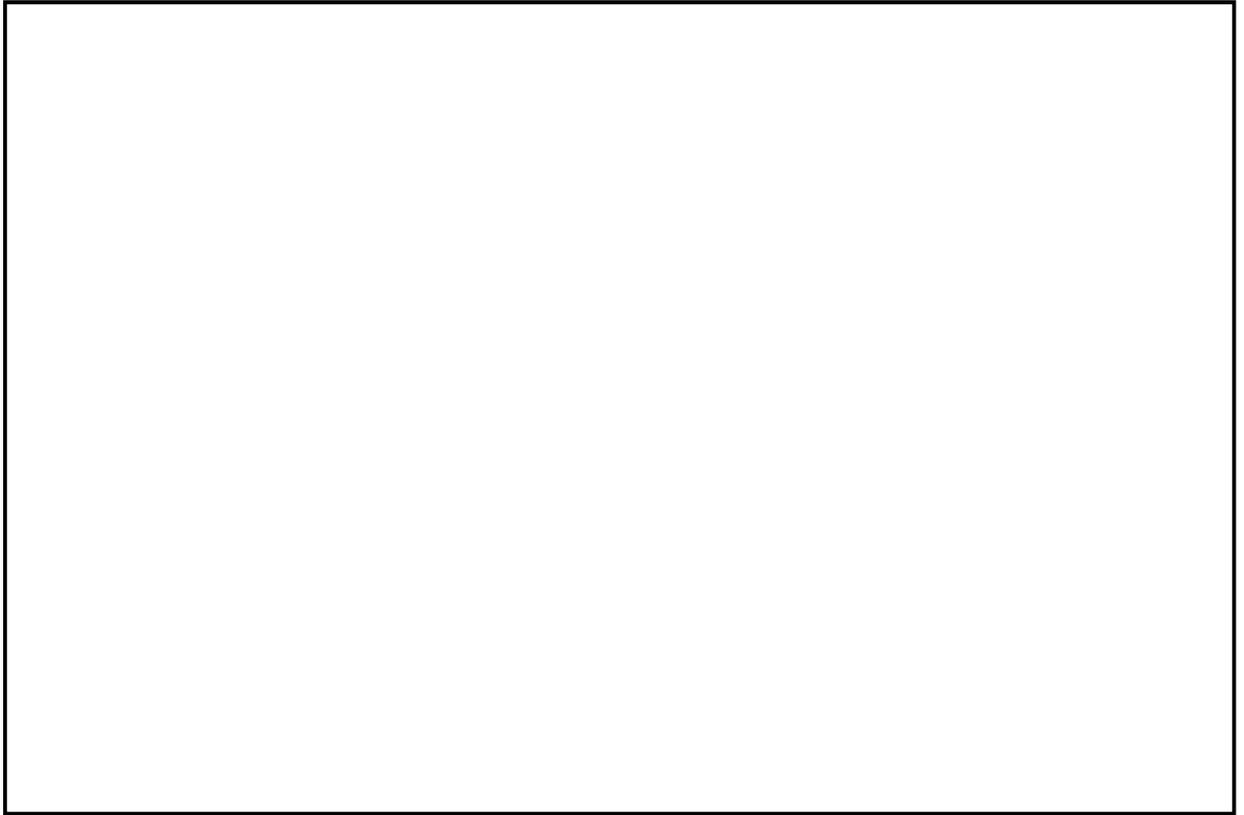
第 5.3-27 図 配管図(6/6)

第 5.3-27 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

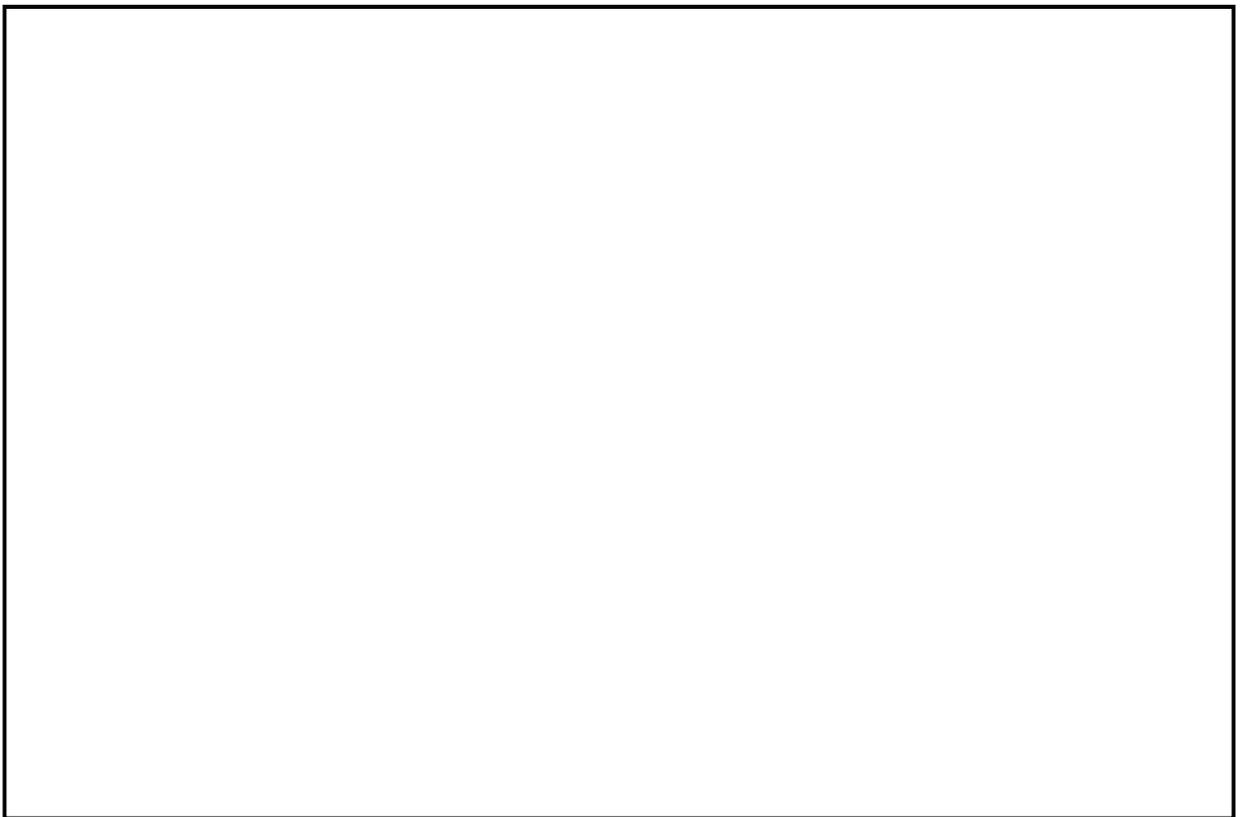
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
復水補給水系	MUWC-R-102	R/B	R-3F-4	36	111



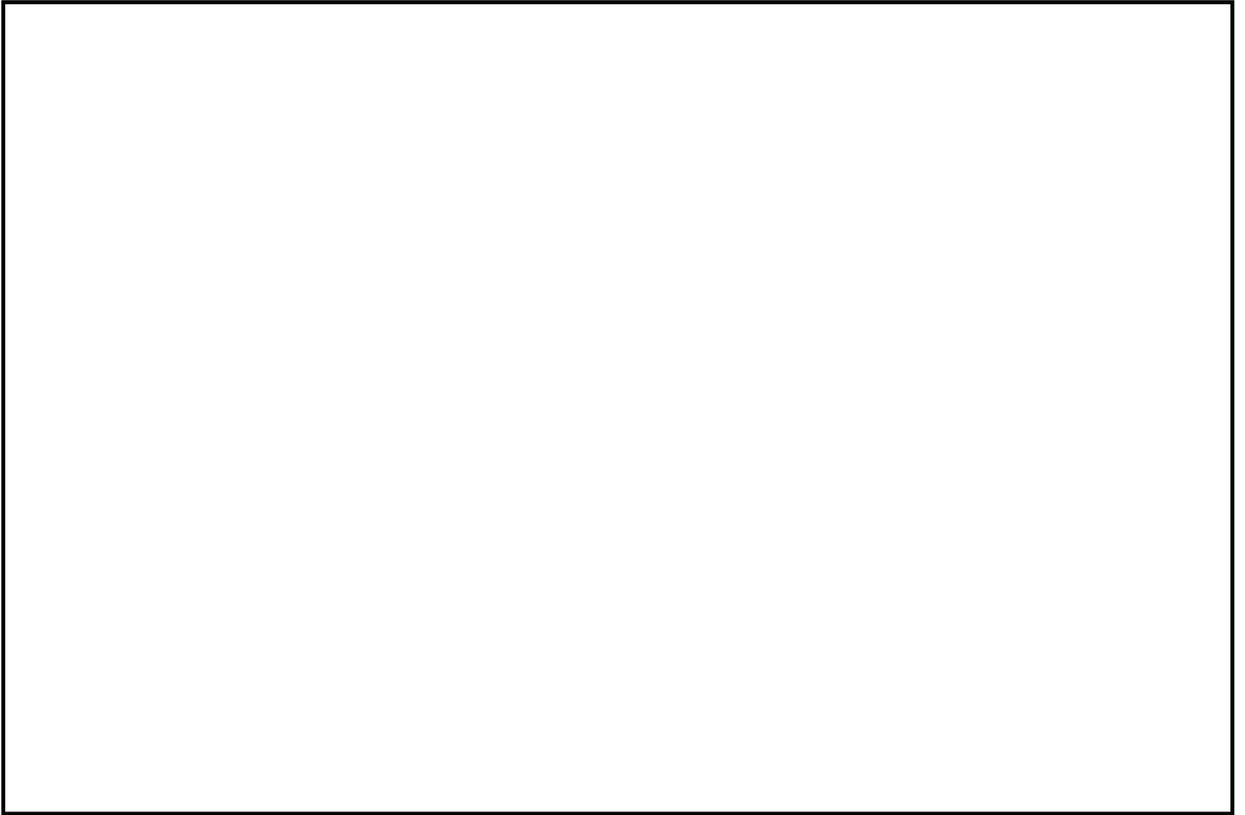
第 5.3-28 図 配管図 (1/13)



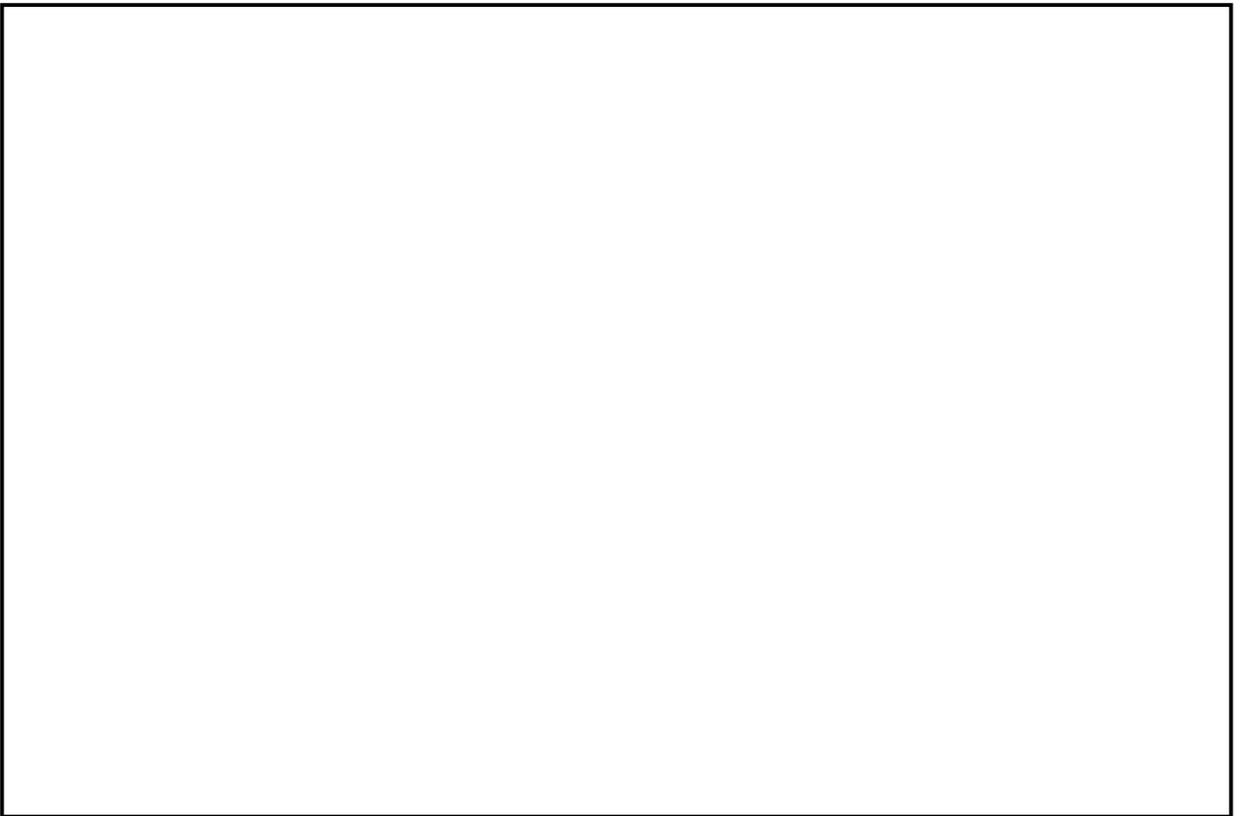
第 5.3-28 図 配管図 (2/13)



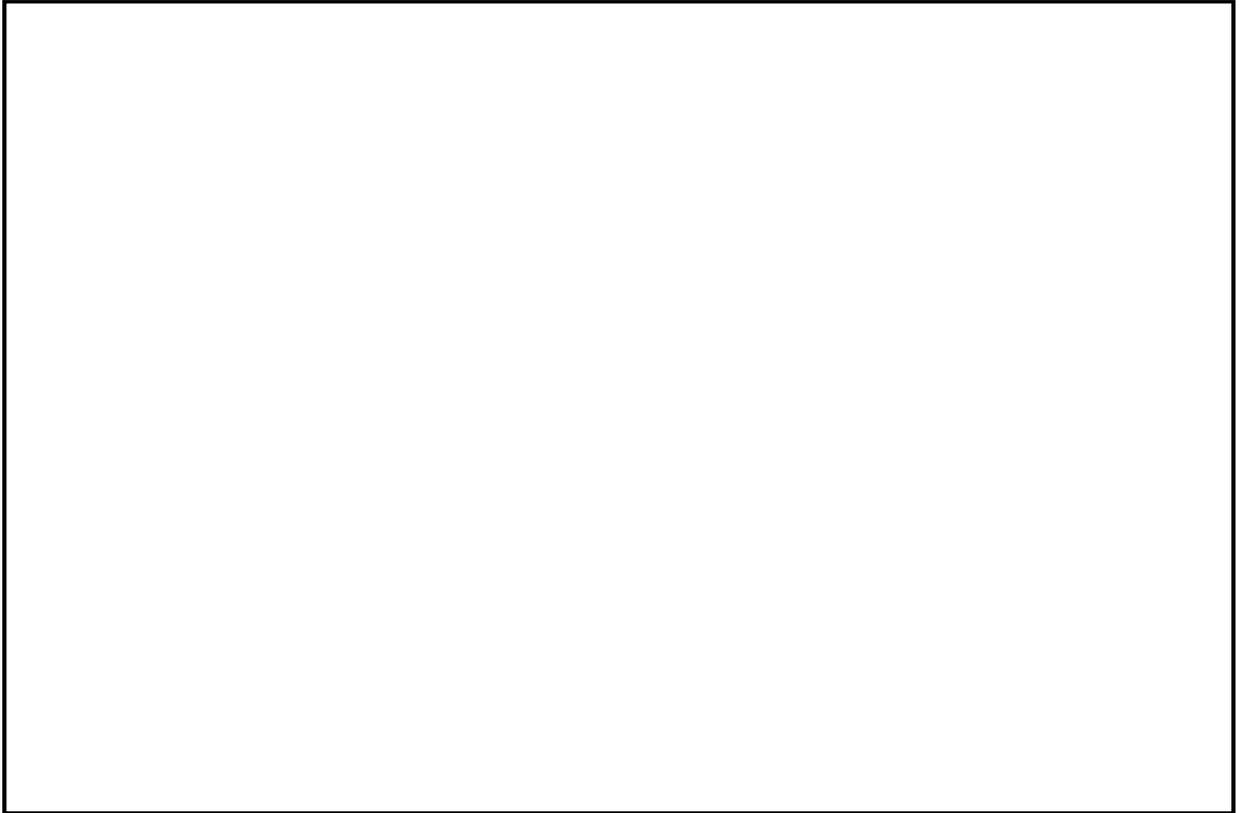
第 5.3-28 図 配管図 (3/13)



第 5.3-28 図 配管図(4/13)



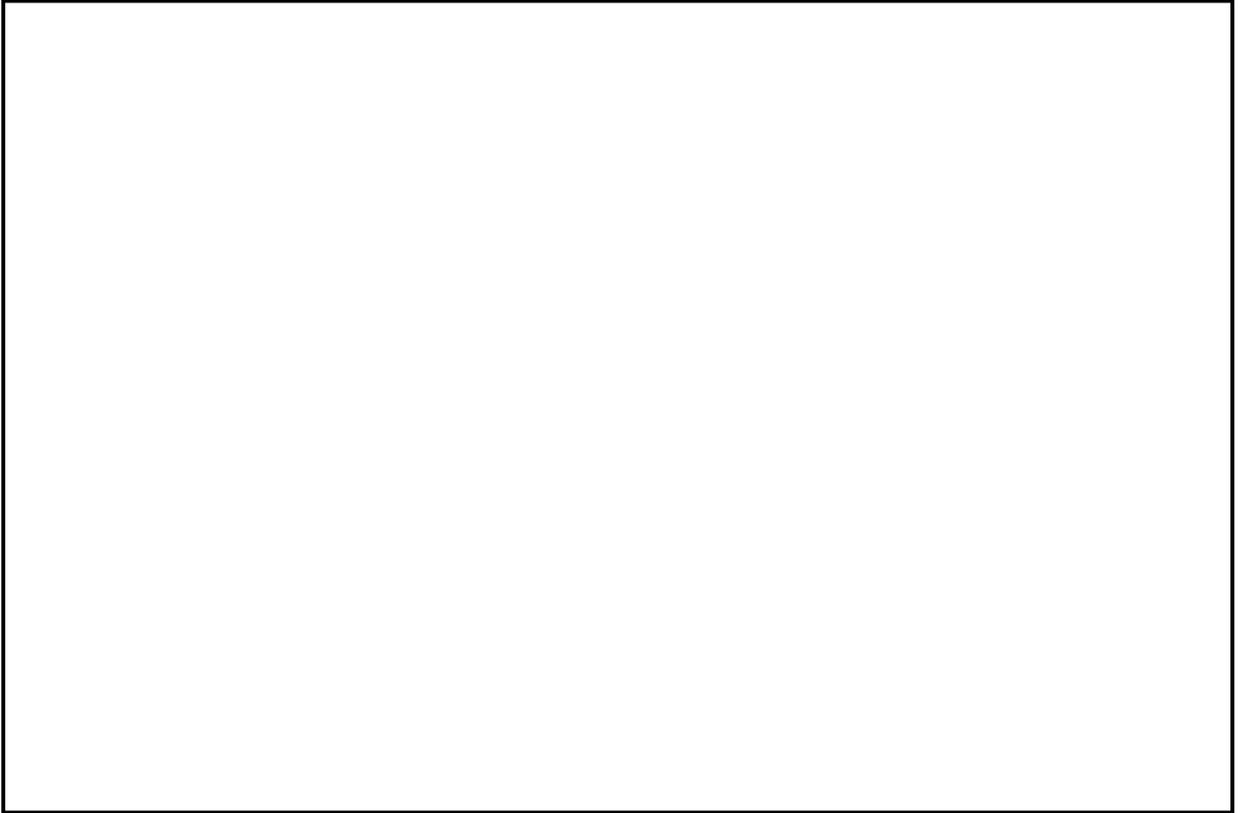
第 5.3-28 図 配管図(5/13)



第 5.3-28 図 配管図(6/13)



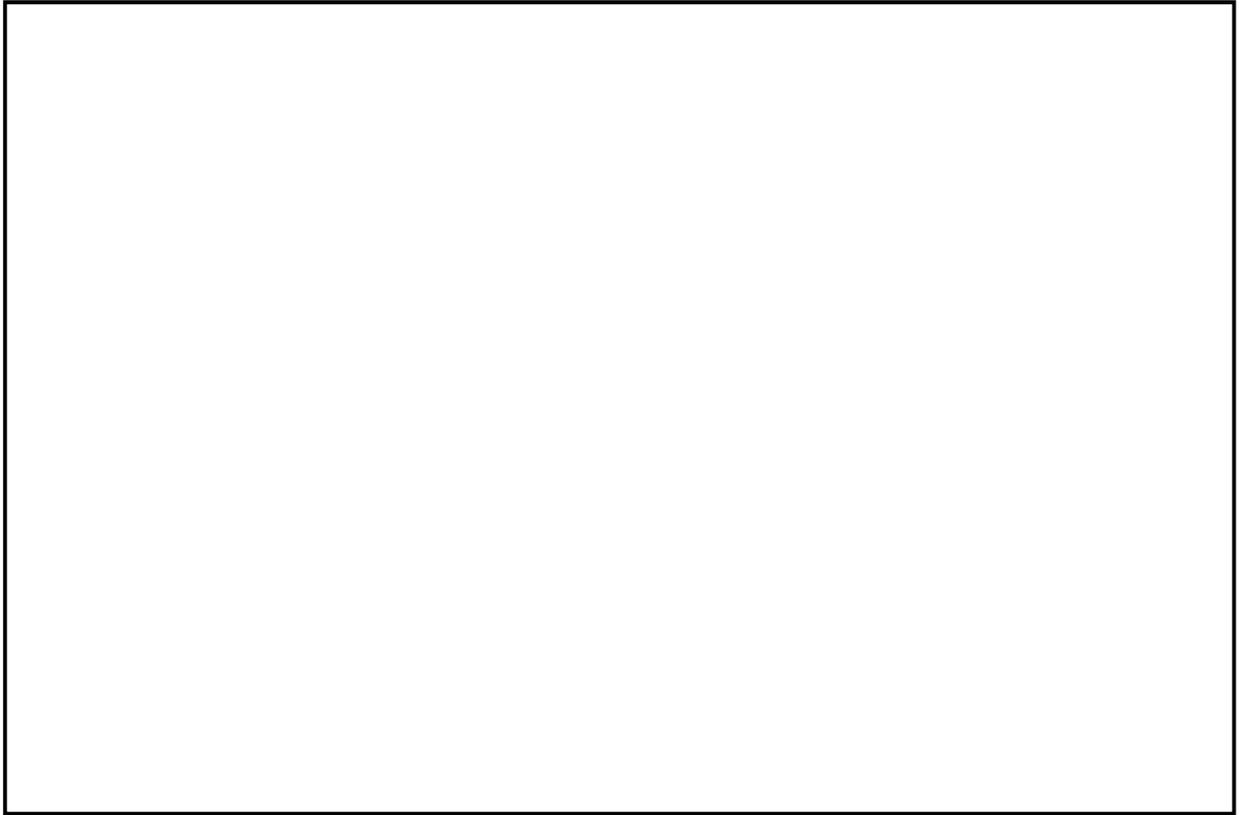
第 5.3-28 図 配管図(7/13)



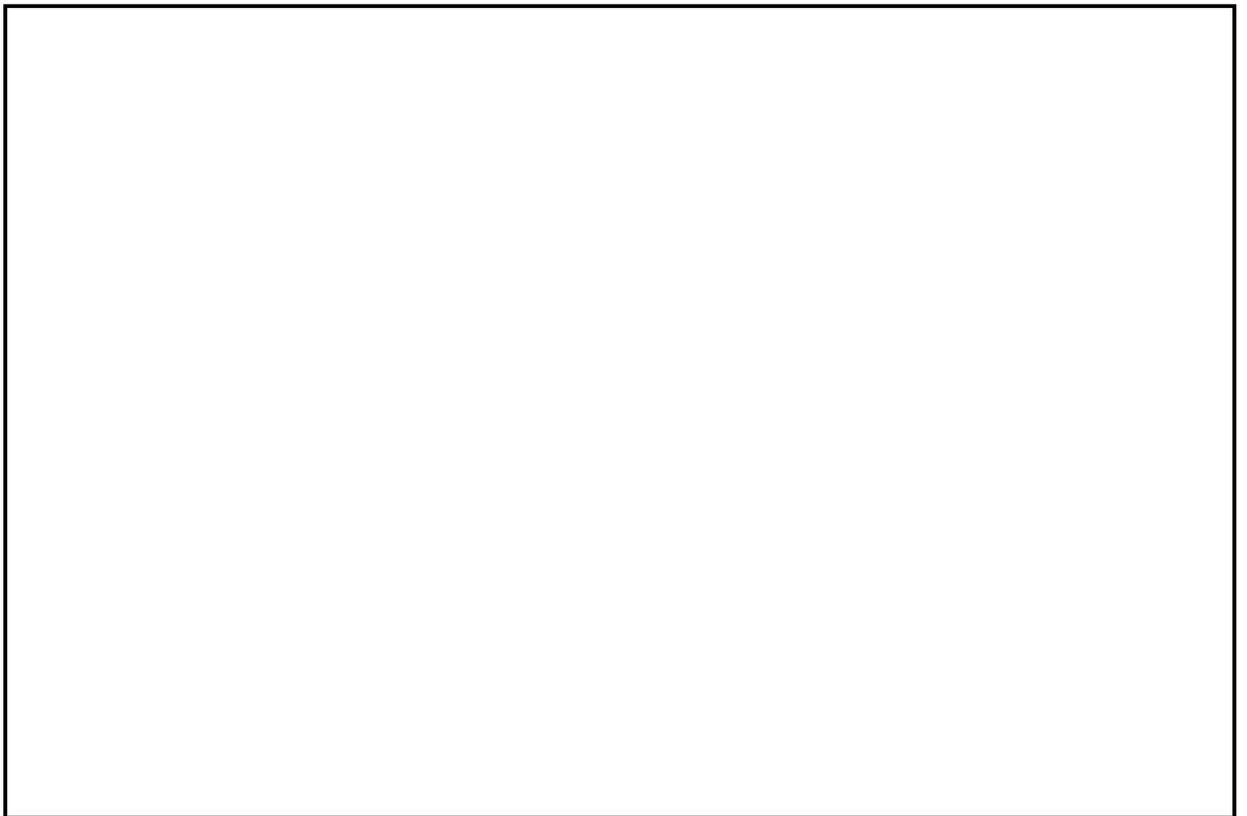
第 5.3-28 図 配管図(8/13)



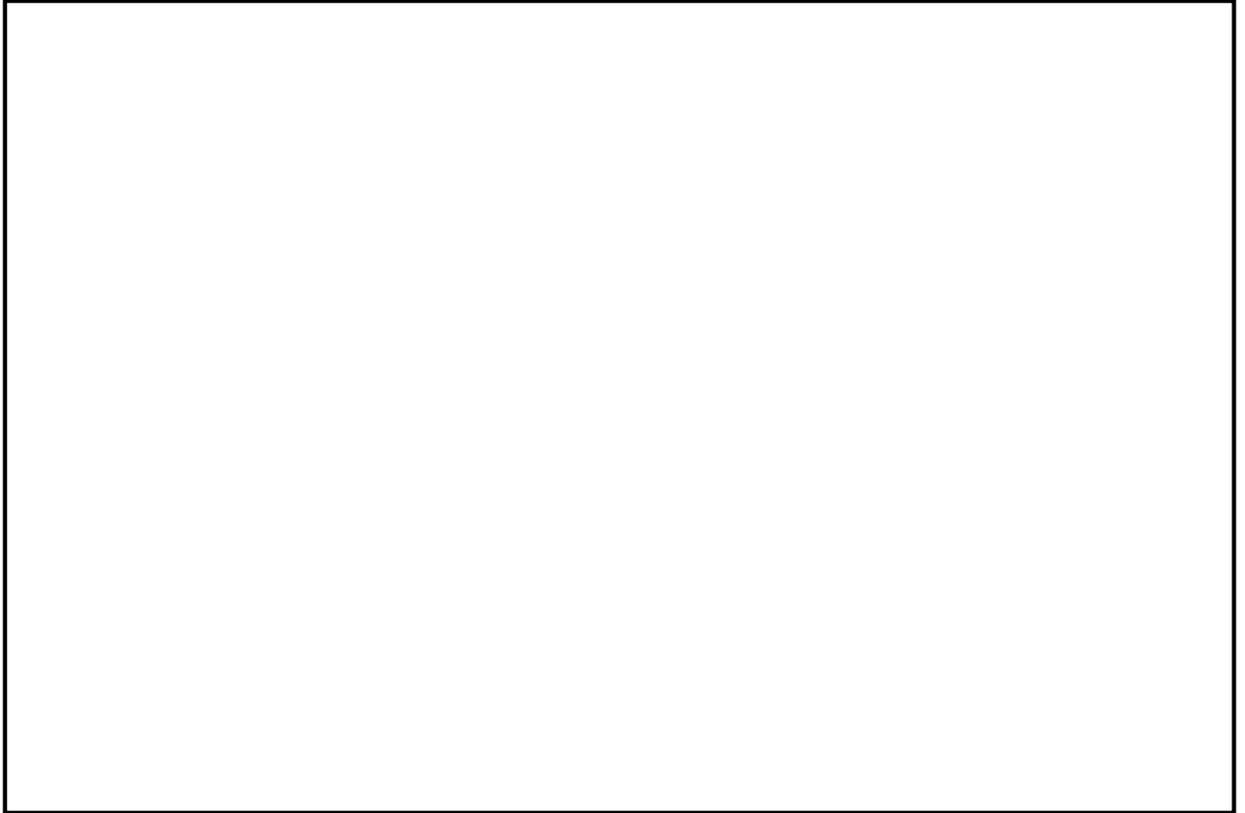
第 5.3-28 図 配管図(9/13)



第 5.3-28 図 配管図(10/13)



第 5.3-28 図 配管図(11/13)



第 5.3-28 図 配管図(12/13)



第 5.3-28 図 配管図(13/13)

第 5.3-28 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

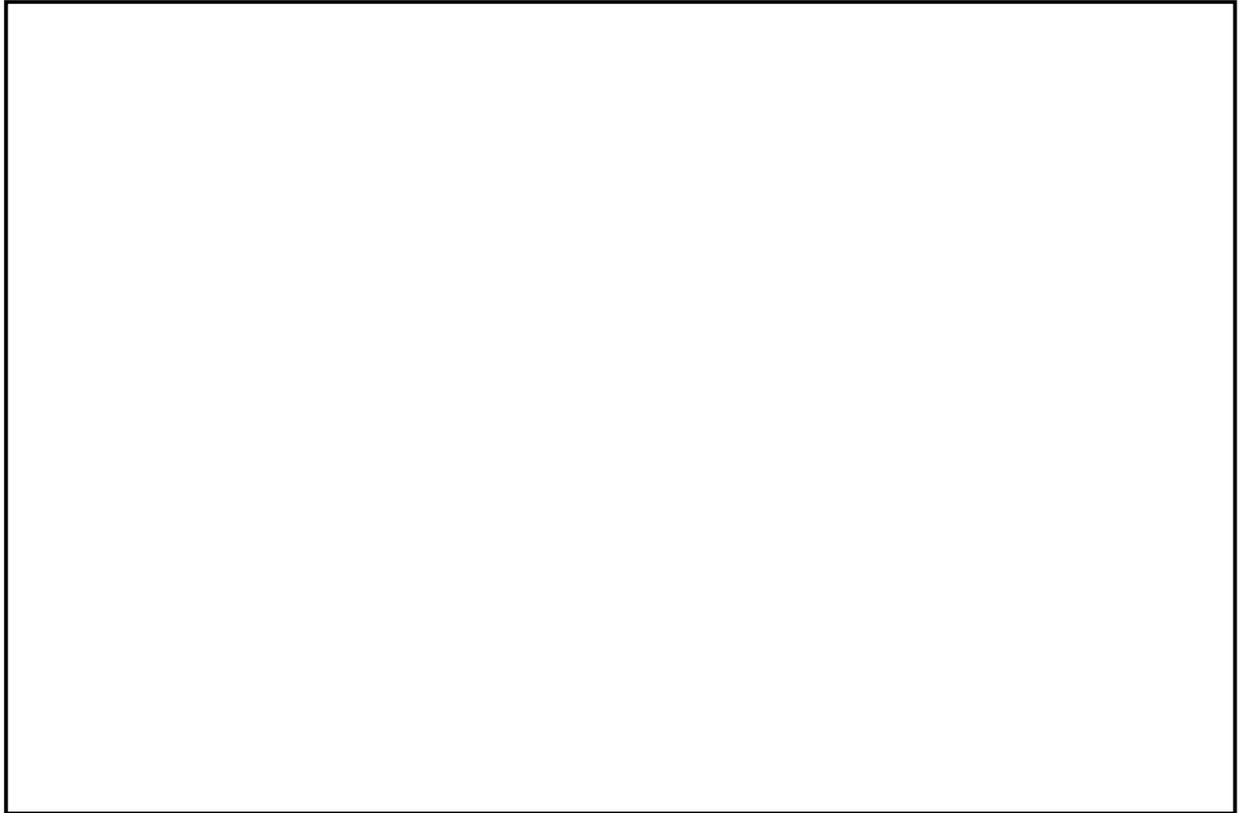
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却海水系	RSW-H-3	T/B	T-1F-4①	65	108



第 5.3-29 図 配管図(1/1)

第 5.3-29 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
原子炉補機冷却海水系	RSW-H-11	T/B	T-1F-4①	65	108



第 5.3-30 図 配管図(1/1)

第 5.3-30 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 非常用冷却水系	HECW-C-H03	C/B	C-2F-3	81	100
			C-1F-7		
			C-B1-6		



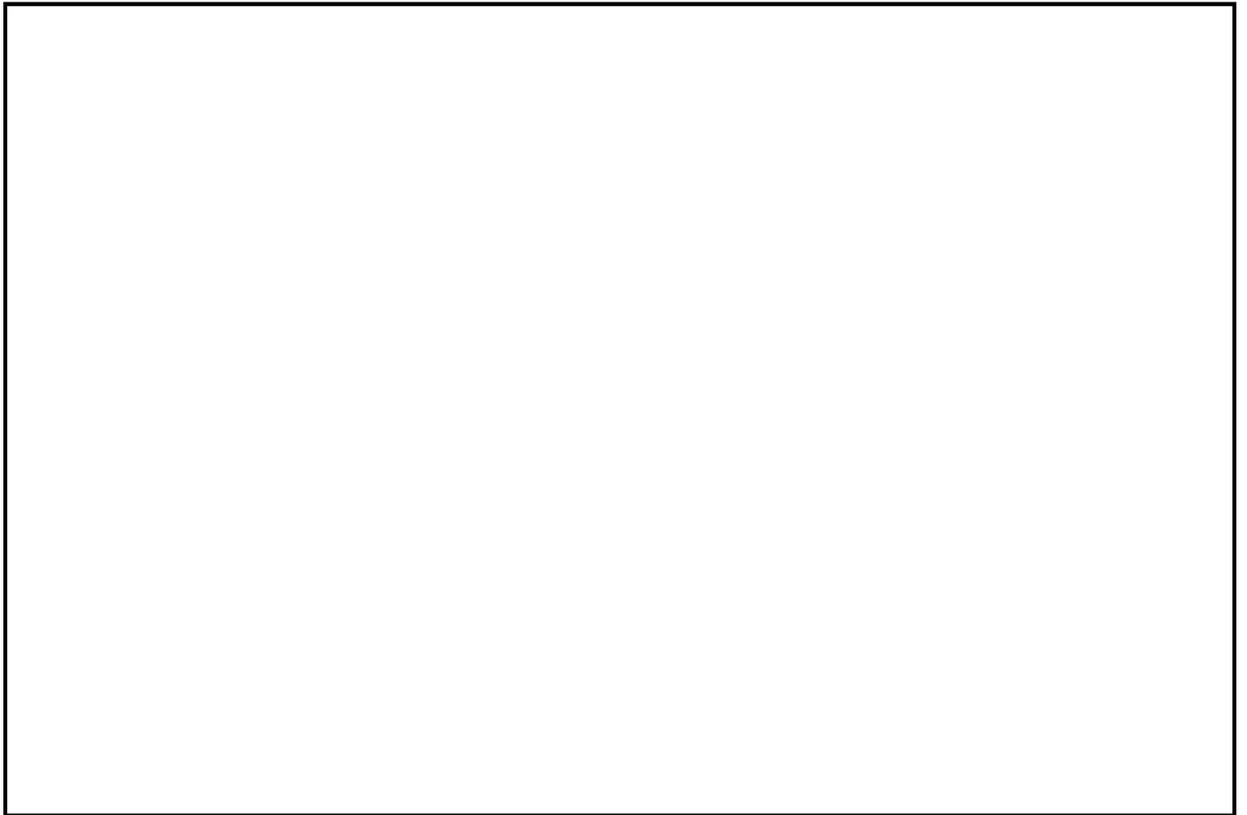
第 5.3-31 図 配管図(1/2)



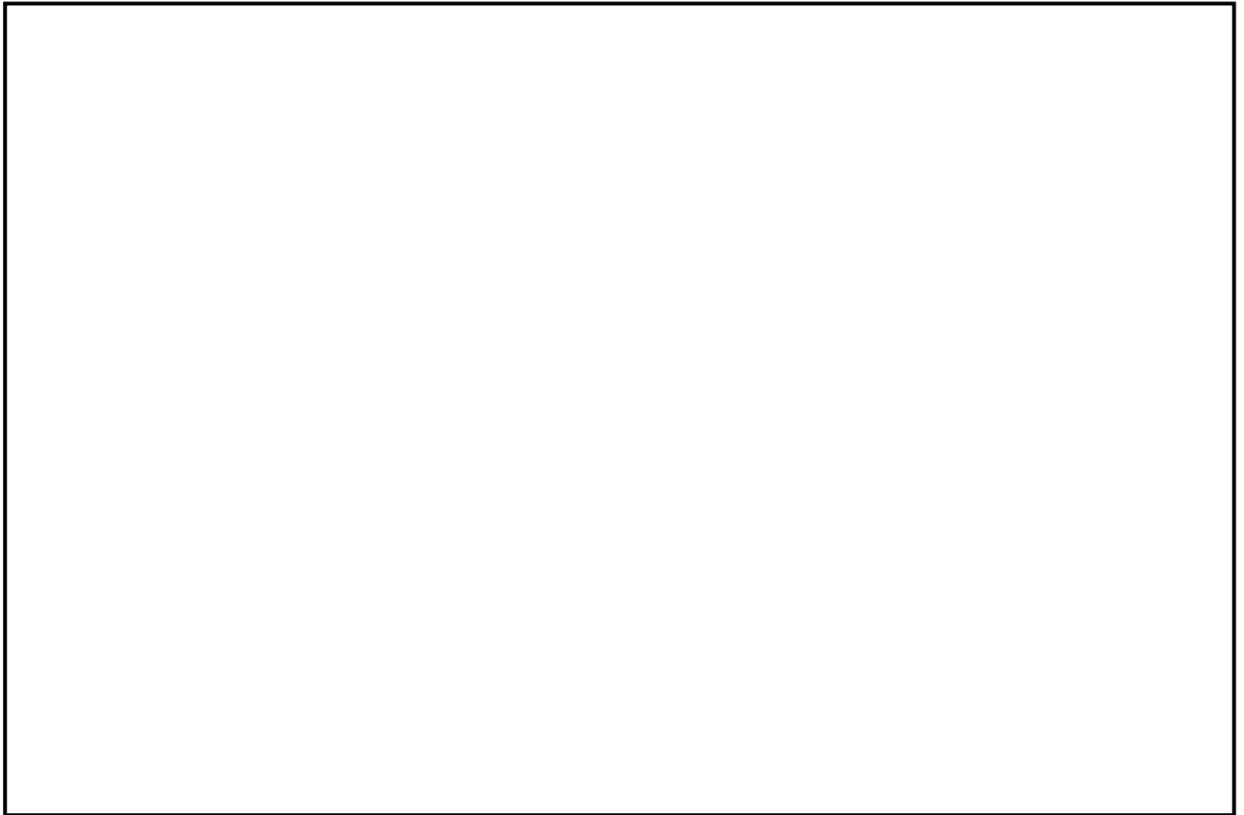
第 5.3-31 図 配管図(2/2)

第 5.3-31 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

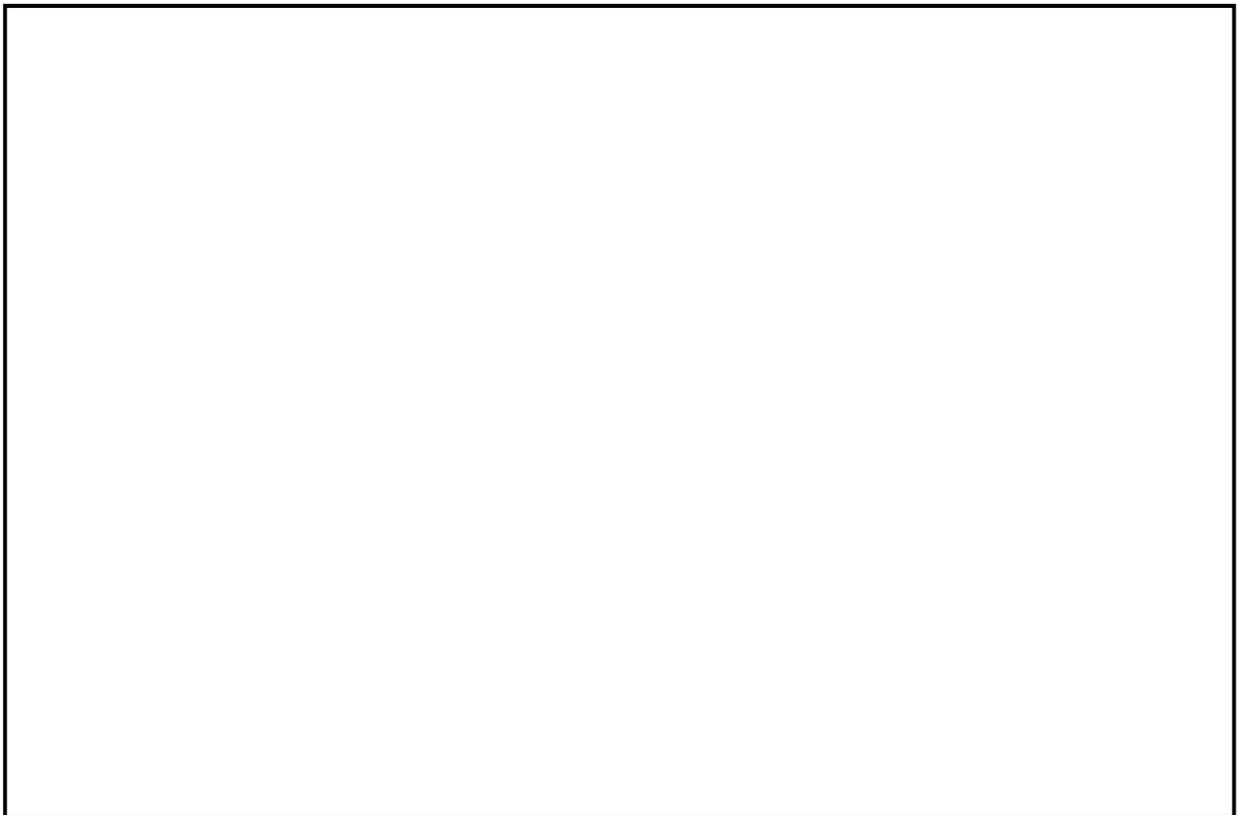
系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 非常用冷却水系	HECW-C-H04	C/B	C-2F-3	75	100
			C-1F-4B		
			C-1F-7		
			C-B1-6		



第 5.3-32 図 配管図(1/3)



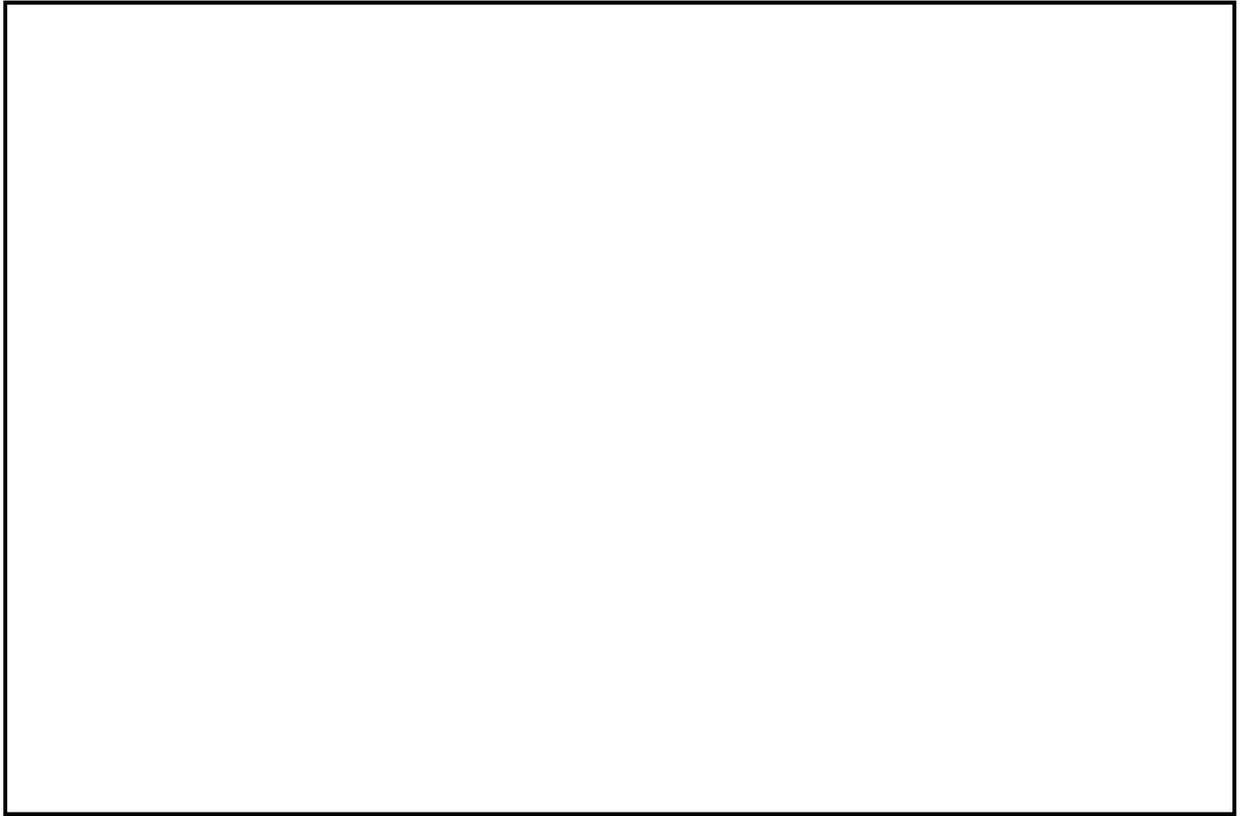
第 5.3-32 図 配管図(2/3)



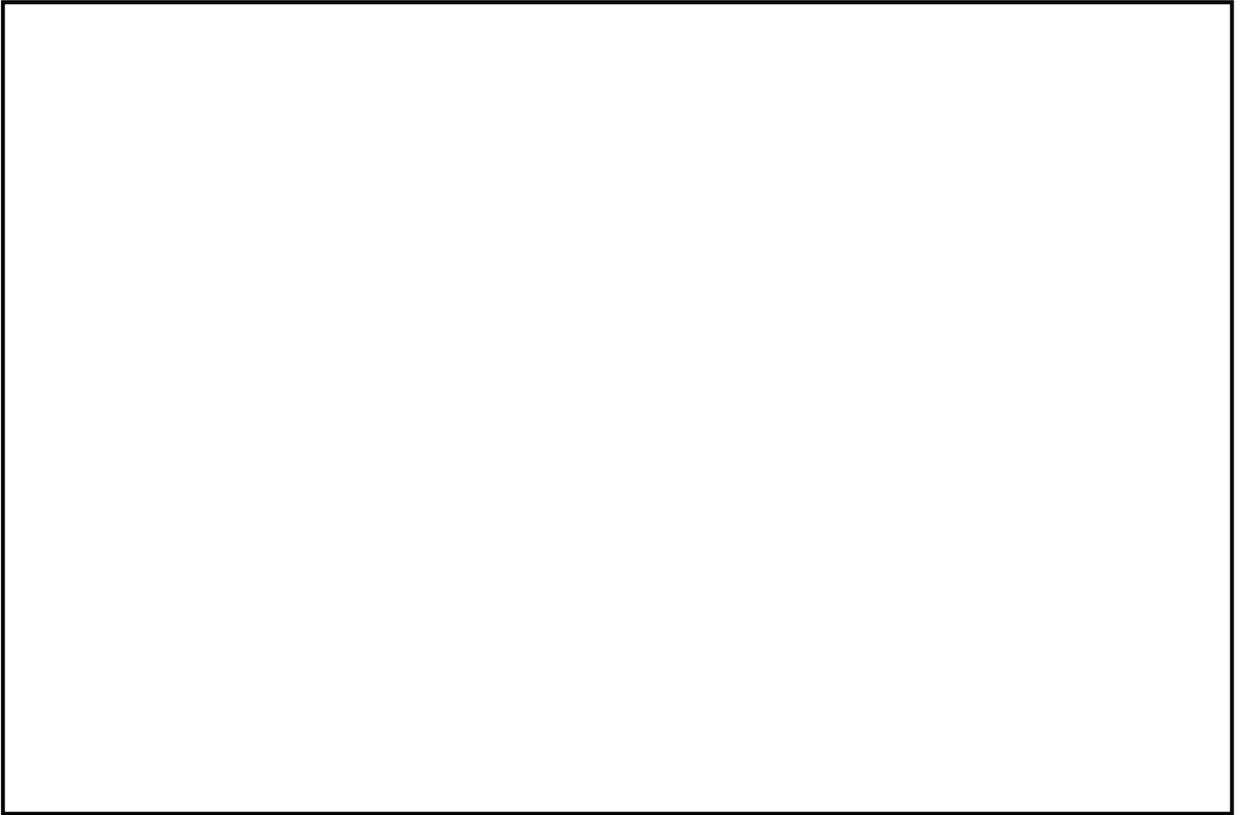
第 5.3-32 図 配管図(3/3)

第 5.3-32 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 非常用冷却水系	HECW-C-H10	C/B	C-2F-3	89	100
			C-B1-6		



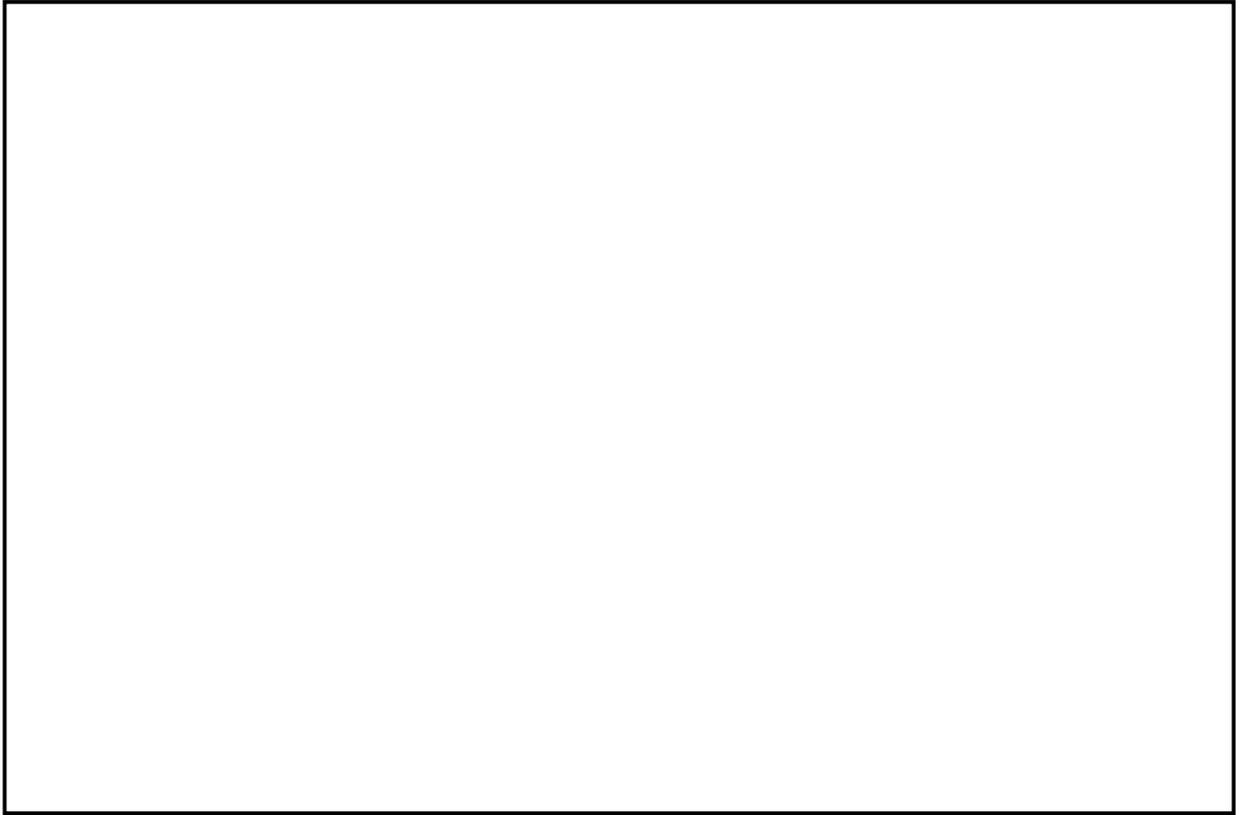
第 5.3-33 図 配管図(1/4)



第 5.3-33 図 配管図(2/4)



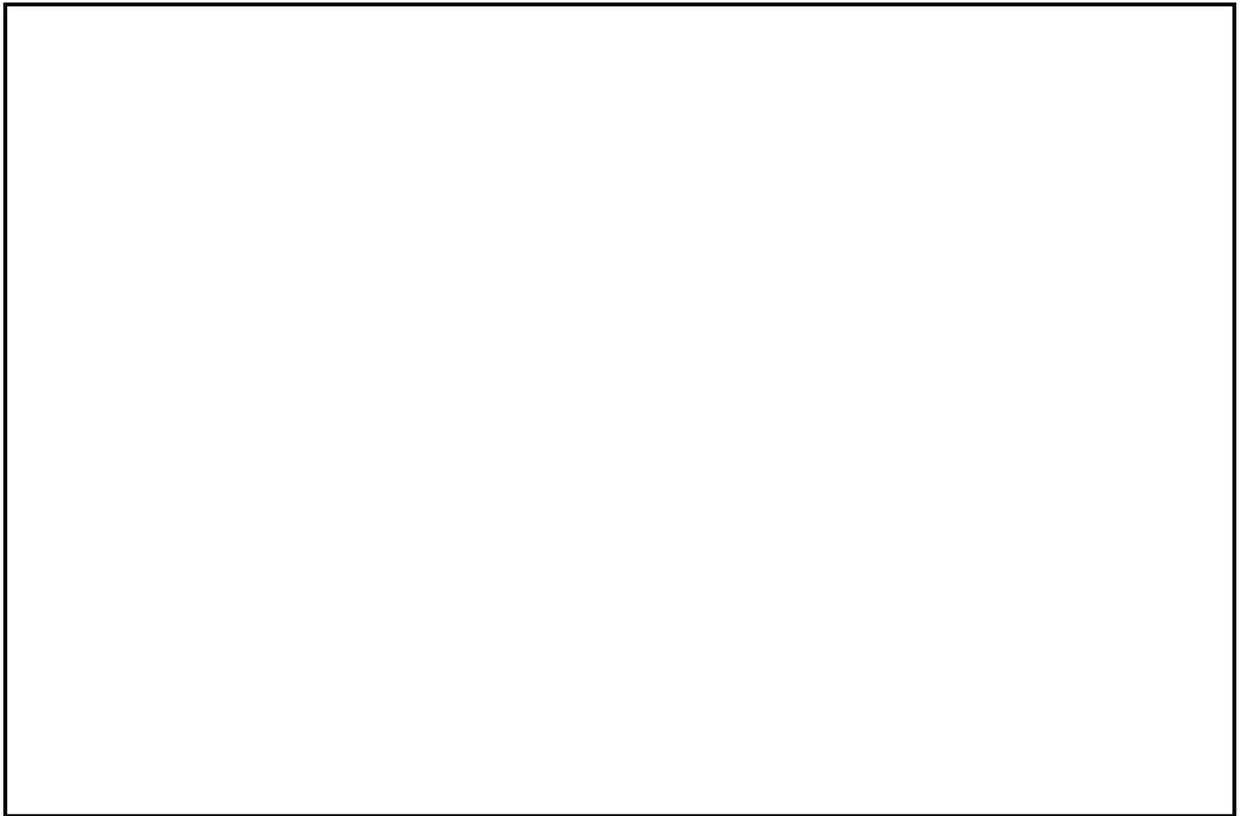
第 5.3-33 図 配管図(3/4)



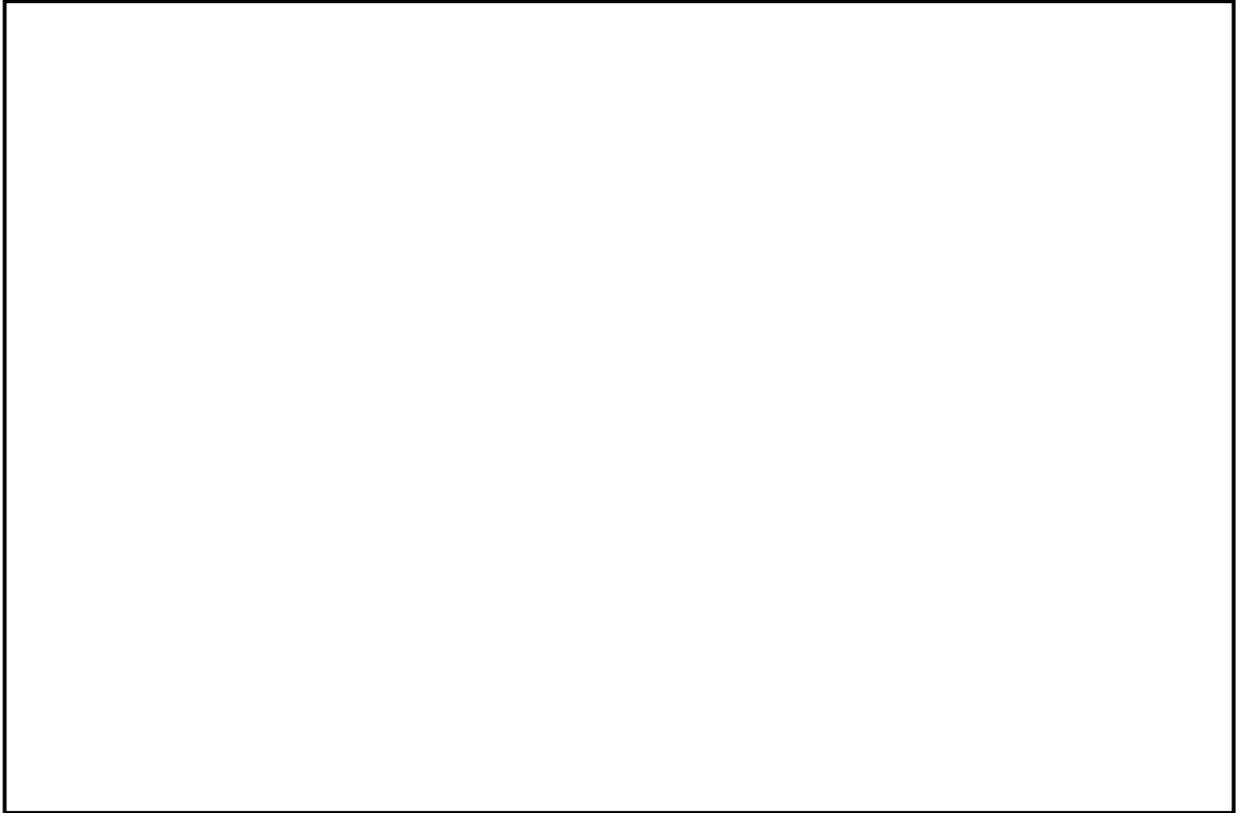
第 5.3-33 図 配管図(4/4)

第 5.3-33 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 非常用冷却水系	HECW-C-H11	C/B	C-2F-3	52	100
			C-B1-6		



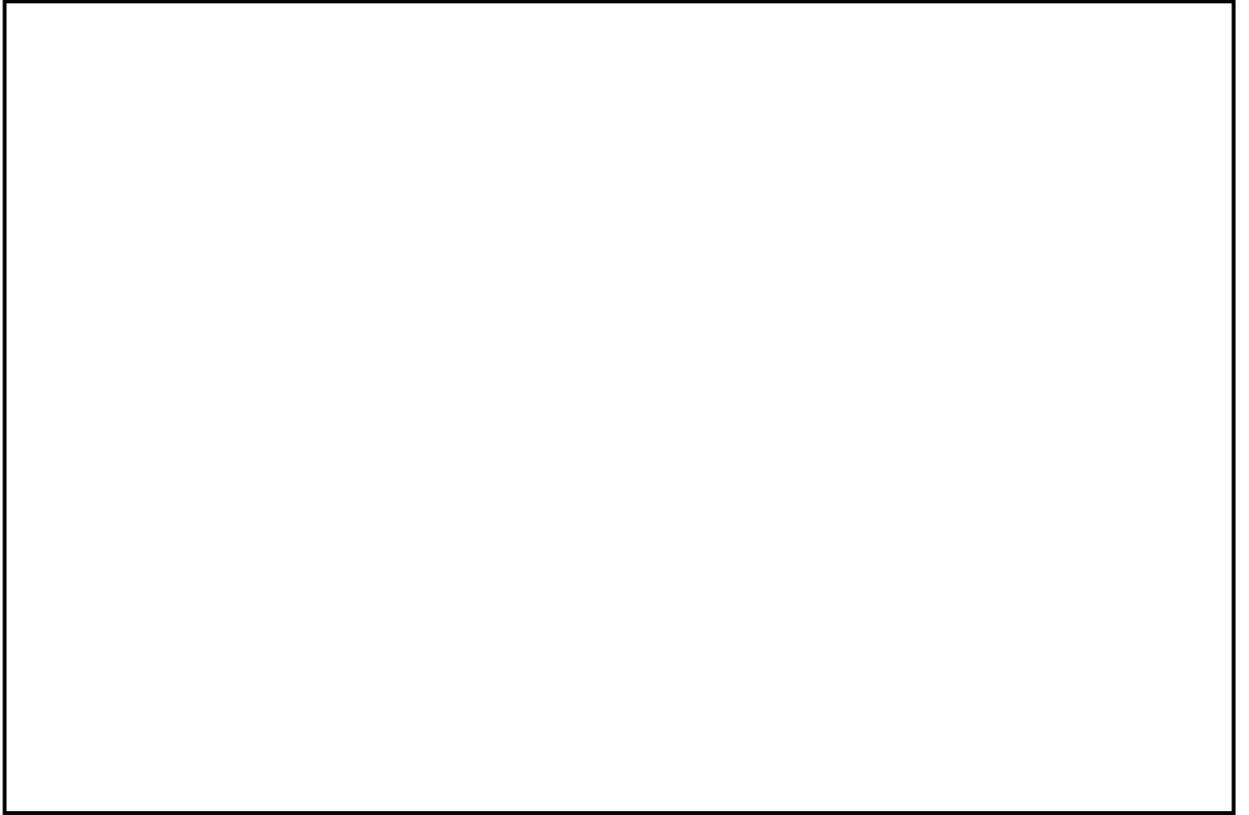
第 5.3-34 図 配管図(1/4)



第 5.3-34 図 配管図(2/4)



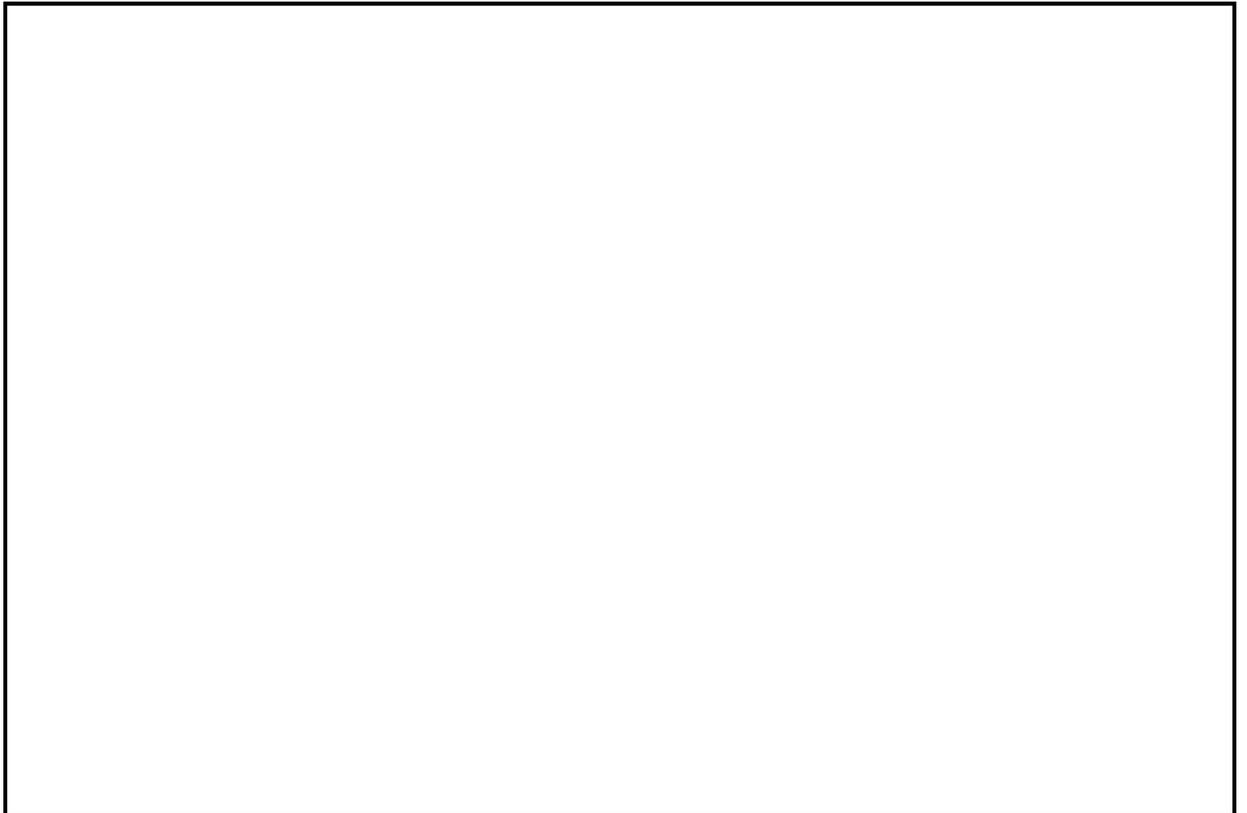
第 5.3-34 図 配管図(3/4)



第 5.3-34 図 配管図(4/4)

第 5.3-34 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 非常用冷却水系	HECW-C-X050	C/B	C-B2-3	26	111



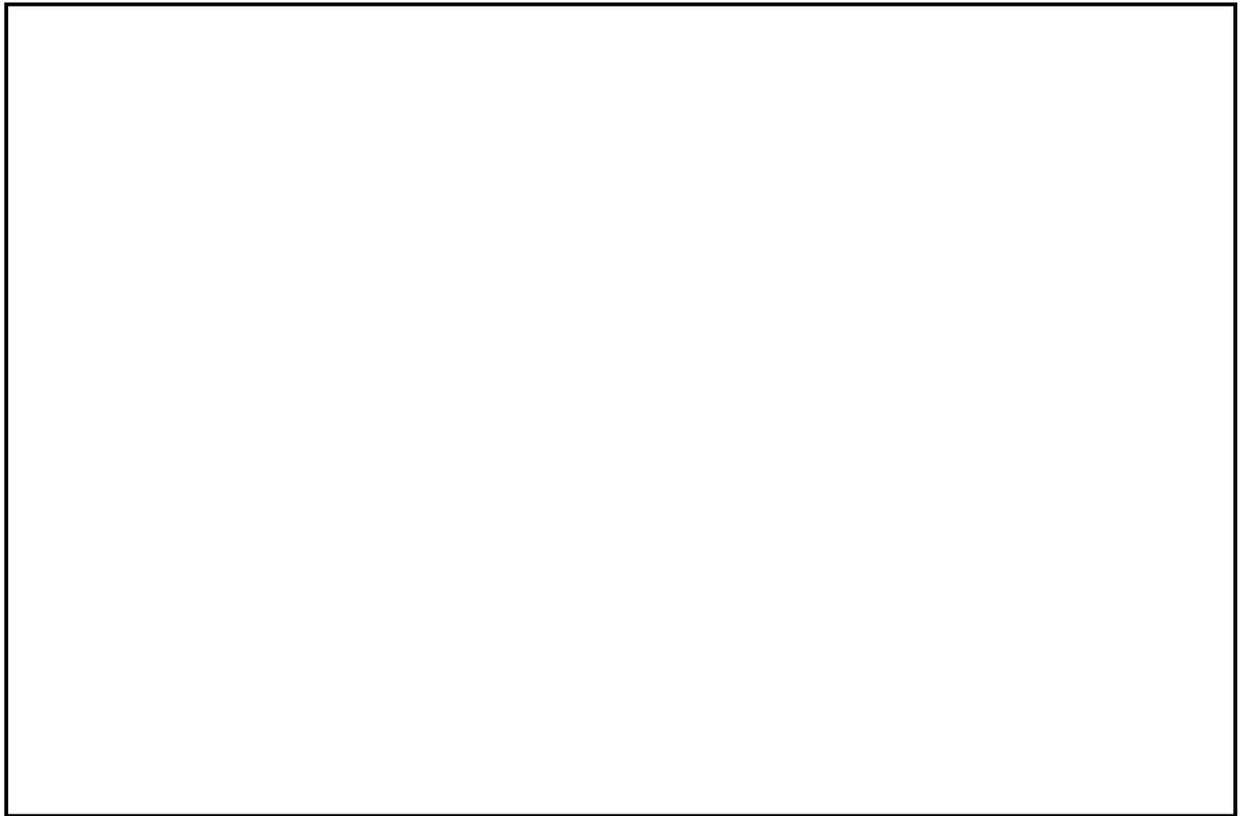
第 5.3-35 図 配管図(1/2)



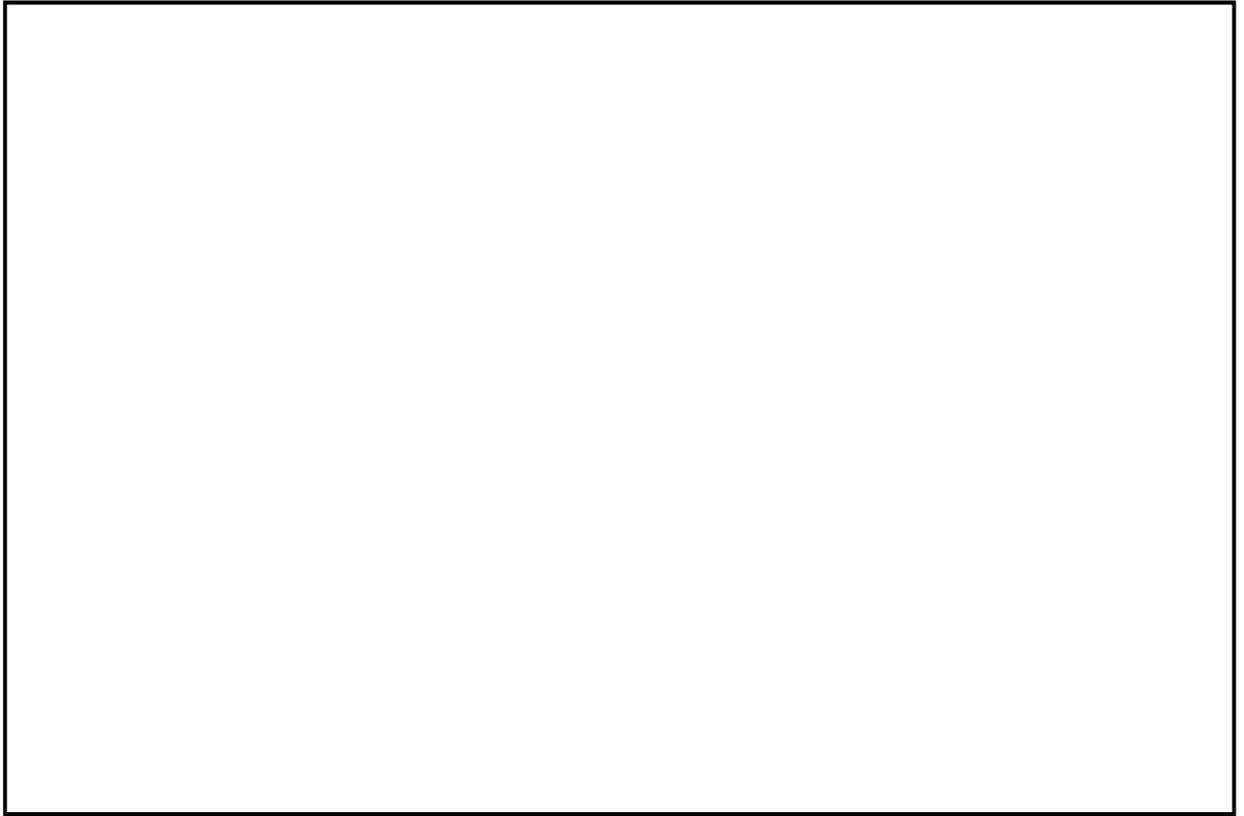
第 5.3-35 図 配管図(2/2)

第 5.3-36 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
換気空調補機 非常用冷却水系	HECW-C-X151	C/B	C-B2-3	29	111



第 5.3-37 図 配管図(1/2)



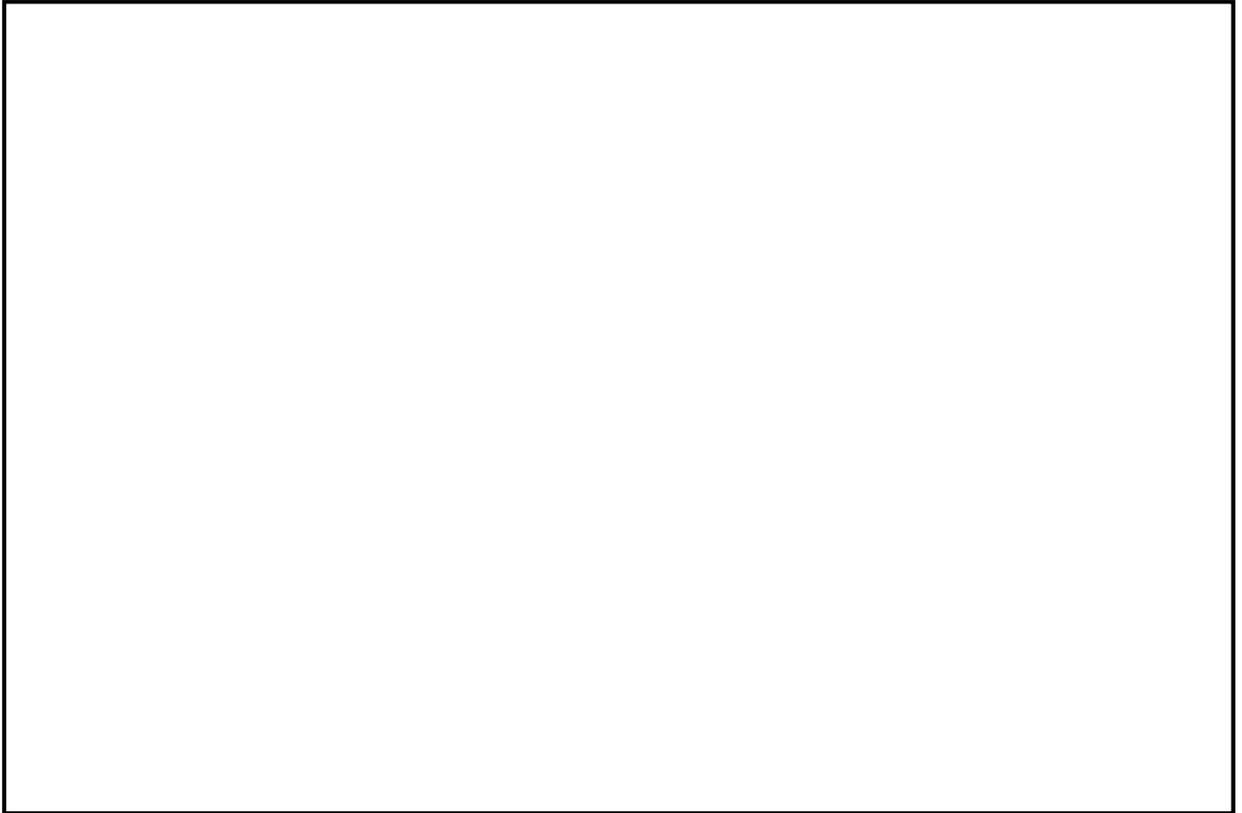
第 5.3-37 図 配管図(2/2)

第 5.3-38 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
消火系	FP-C-1	C/B	C-2F-3	44	100
			C-1F-7		



第 5.3-39 図 配管図(1/4)



第 5.3-39 図 配管図(2/4)



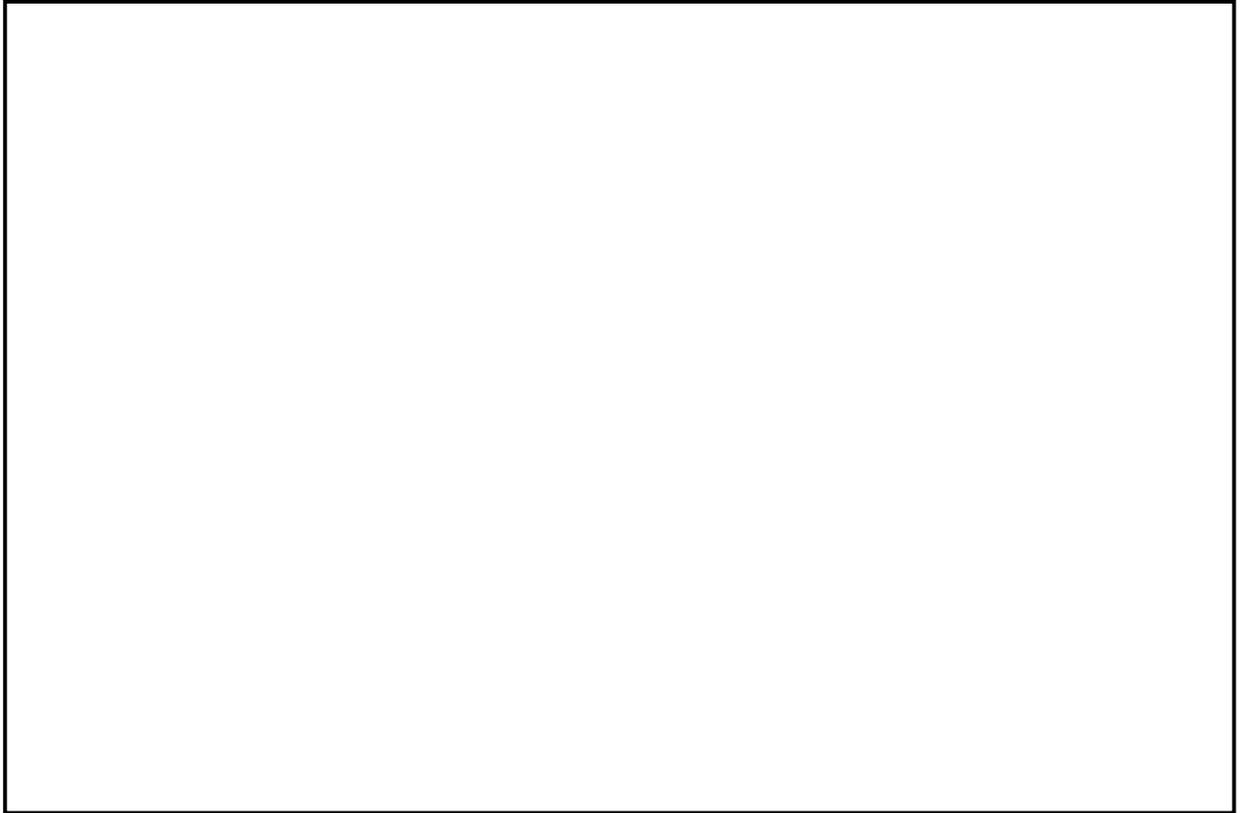
第 5.3-39 図 配管図(3/4)



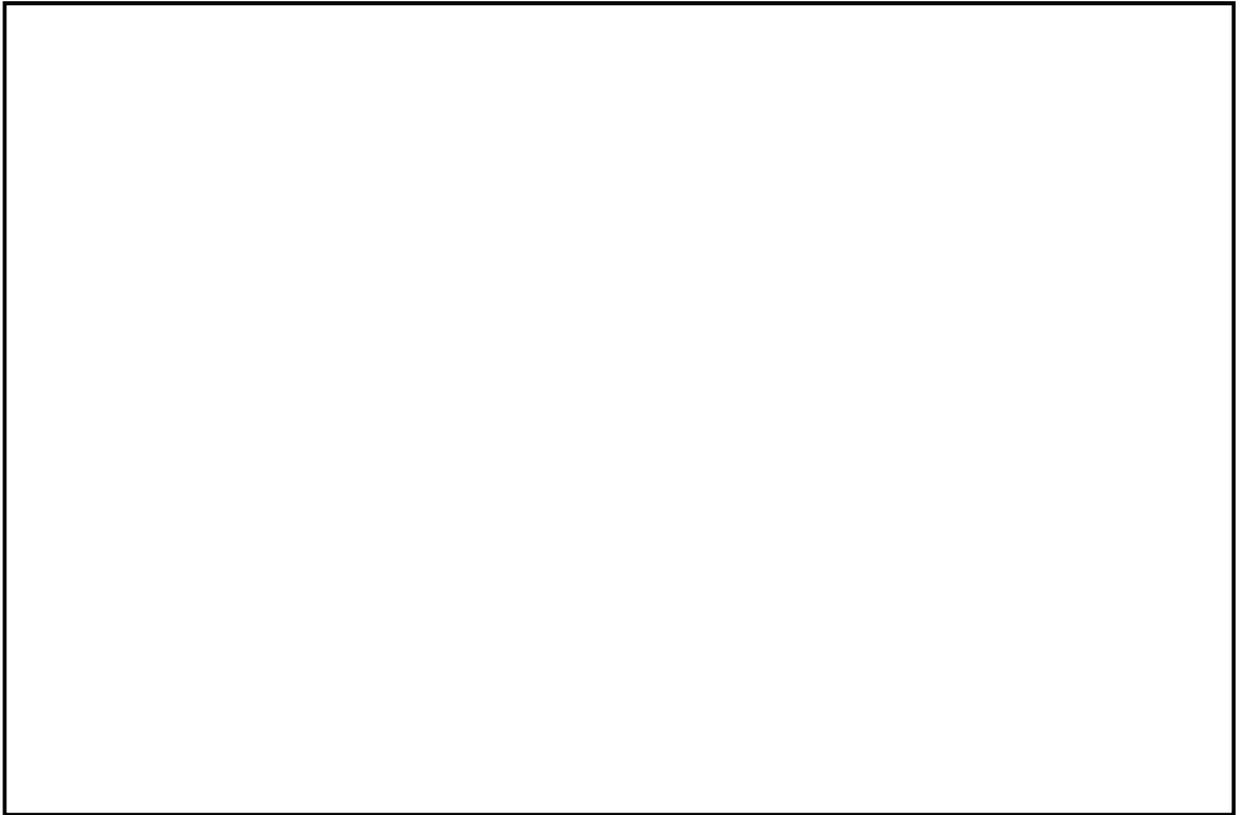
第 5.3-39 図 配管図(4/4)

第 5.3-39 表 3 力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
消火系	FP-025R2	C/B	C-1F-7	25	100



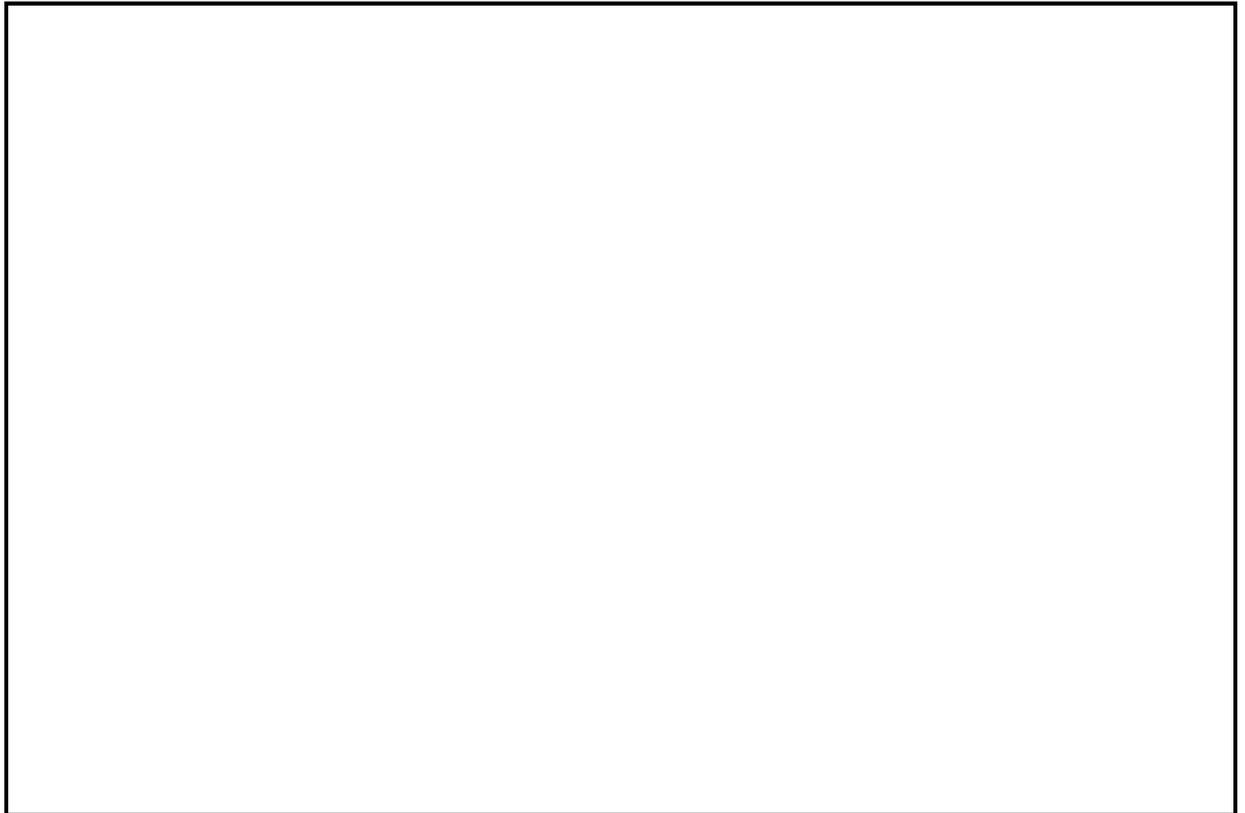
第 5.3-40 図 配管図(1/2)



第 5.3-40 図 配管図(2/2)

第 5.3-40 表 応力評価結果（3次元はりモデルによる評価）

系統名称	評価モデル番号	建屋	区画名称	発生応力 (MPa)	許容値 $0.4 S_a$ (MPa)
飲料水系	Y41-002	C/B	C-2F-3	55	100



第 5.3-41 図 配管図(1/1)

## 9.1 溢水防護区画毎における機能喪失高さについて

### 1. 概要

本資料は、防護すべき設備の機能喪失高さを溢水防護区画毎で整理したものである。

原子炉建屋について整理した結果を第 9.1-1 表、タービン建屋について整理した結果を第 9.1-2 表、コントロール建屋について整理した結果を第 9.1-3 表、廃棄物処理建屋について整理した結果を第 9.1-4 表、5 号機原子炉建屋について整理した結果を第 9.1-5 表、屋外について整理した結果を第 9.1-6 表にそれぞれ示す。

なお、第 9.1-1 表、第 9.1-2 表、第 9.1-3 表、第 9.1-4 表、第 9.1-5 表において赤ハッチングの値は、溢水防護区画内で最も低い機能喪失高さを有する機器を示している。

なお、溢水防護対象設備及び重大事故等対処設備のうち、溢水影響により機能を喪失しない設備（アクセスが必要な設備として抽出された設備又は他の設備で代替できることを確認するために抽出された設備）については、“-”を記載する。

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-1	SA	常設	耐圧強化ベント系放射線モニタ (D11-RE-091A)	3.41	2.92
R-4F-1	SA	常設	耐圧強化ベント系放射線モニタ (D11-RE-091B)	3.41	2.92
R-4F-1	SA	常設	非常用ガス処理系弁 (T22-F511)	2.92	2.92
R-4F-2A	DB	—	原子炉補機冷却水系サージタンク水位 (P21-LT-022A)	0.49	0.03
R-4F-2A	DB	—	原子炉補機冷却水系サージタンク水位 (P21-LT-022C)	0.50	0.03
R-4F-2A	DB	—	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F003A)	1.26	0.03
R-4F-2A	DB	—	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F012A)	0.99	0.03
R-4F-2A	DB	—	使用済燃料貯蔵プール（広域）水位監視現場盤 (H21-P055)	0.06	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ用空冷装置 (U51-D-001)	0.26	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ用空冷装置 (U51-D-002)	0.28	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ用空冷装置 (U51-D-003)	0.26	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ空冷装置変圧器 (U51-TR-001)	0.04	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ空冷装置変圧器 (U51-TR-002)	0.05	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ空冷装置変圧器 (U51-TR-003)	0.04	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ通信ボックス	1.12	0.03

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ電源端子箱 (1)	0.78	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ電源端子箱 (2)	1.57	0.03
R-4F-2A	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ電源端子箱 (3)	0.78	0.03
R-4F-2A	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F003A)	1.26	0.03
R-4F-2A	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F012A)	0.99	0.03
R-4F-2A	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-A001A, C, E, G, J, L, N, Q, S, U)	—	0.03
R-4F-2A	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F001A, C, E, G, J, L, N, Q, S, U)	—	0.03
R-4F-2A	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F002A, C)	—	0.03
R-4F-2A	SA	常設	AM 用直流 125V 充電器 (R42-P006)	0.03	0.03
R-4F-2A	SA	常設	AM 用直流 125V 蓄電池 (R42-J002)	0.21	0.03
R-4F-2A	SA	常設	直流 125V HPAC MCC (R42-P010-1)	0.08	0.03
R-4F-2B	DB	—	原子炉補機冷却水系サージタンク水位 (P21-LT-022B)	0.52	0.06
R-4F-2B	DB	—	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F003B)	1.34	0.06
R-4F-2B	DB	—	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F012B)	0.39	0.06
R-4F-2B	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F003B)	1.34	0.06

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-2B	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F012B)	0.39	0.06
R-4F-2B	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-A001B, D, F, H, K, M, P, R, T, V)	—	0.06
R-4F-2B	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F001B, D, F, H, K, M, P, R, T, V)	—	0.06
R-4F-2B	SA	常設	高圧窒素ガス供給系弁 (P54-F002B, D)	—	0.06
R-4F-2B	SA	常設	耐圧強化ベント系放射線モニタ (D11-RAM-091A)	0.57	0.06
R-4F-2B	SA	常設	耐圧強化ベント系放射線モニタ (D11-RAM-091B)	0.57	0.06
R-4F-2B	SA	常設	AM 用 MCC 7B-1A, 7B-1B, 7B-1C	0.06	0.06
R-4F-2C	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域排風機 (U41-C222A)	0.17	0.17
R-4F-2C	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域排風機 (U41-C222B)	0.17	0.17
R-4F-2C	DB	—	換気空調系弁 (U41-F011A)	3.76	0.17
R-4F-2C	DB	—	換気空調系弁 (U41-F011B)	1.23	0.17
R-4F-2C	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ (低レンジ) (D21-RAM-035)	0.60	0.17
R-4F-2C	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ (高レンジ) (D21-RAM-036)	0.60	0.17
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位 (G41-LS-001)	—	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-1)	1.29	0.87

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-2)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-3)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-4)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-5)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-6)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-7)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-102-8)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA) (G41-TE-103)	1.29	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広 域) (G41-L/TE101)	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広 域) (G41-L/TE102)	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広 域) (G41-L/TE104)	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広 域) (G41-L/TE106)	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広 域) (G41-L/TE108)	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広 域) (G41-L/TE110)	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度 (SA 広 域) (G41-L/TE111)	0.87	0.87

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE112）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE113）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE114）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE115）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE116）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE118）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE119）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-TE120）	0.87	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ（U51-ITV-No. IRSFP）	7.44	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール温度（G41-TE-002）	—	0.87
R-4F-3	DB	—	燃料取替エリア排気放射線モニタ（D11-RE-066A）	5.76	0.87
R-4F-3	DB	—	燃料取替エリア排気放射線モニタ（D11-RE-066B）	5.76	0.87
R-4F-3	DB	—	燃料取替エリア排気放射線モニタ（D11-RE-066C）	5.75	0.87
R-4F-3	DB	—	燃料取替エリア排気放射線モニタ（D11-RE-066D）	5.76	0.87
R-4F-3	DB	—	R/B 4F 北西側エリア放射線モニタ（D21-RE-001）	1.33	0.87

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-3	DB	—	燃料貯蔵プールエリア(A)放射線モニタ (D21-RE-002)	1.31	0.87
R-4F-3	DB	—	燃料貯蔵プールエリア(B)放射線モニタ (D21-RE-003)	1.31	0.87
R-4F-3	DB	—	原子炉区域(A)放射線モニタ (D21-RE-004)	1.31	0.87
R-4F-3	DB	—	原子炉区域(B)放射線モニタ (D21-RE-005)	1.31	0.87
R-4F-3	DB	—	R/B 4F 南東側エリア放射線モニタ (D21- RE-006)	1.52	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ（高レ ンジ）(D21-RE-036)	5.99	0.87
R-4F-3	DB	—	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ（低レ ンジ）(D21-RE-035)	6.01	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE101)	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE102)	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE104)	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE106)	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE108)	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE110)	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE111)	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広 域）(G41-L/TE112)	0.87	0.87

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE113）	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE114）	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE115）	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE116）	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE118）	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-L/TE119）	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-1）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-2）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-3）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-4）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-5）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-6）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-7）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-102-8）	1.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA） （G41-TE-103）	1.29	0.87

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール水位・温度（SA 広域）（G41-TE120）	0.87	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール監視カメラ（U51-ITV-No. IRSFP）	7.44	0.87
R-4F-3	SA	常設	原子炉建屋水素濃度（P91-H2E-001A）	17.31	0.87
R-4F-3	SA	常設	原子炉建屋水素濃度（P91-H2E-001B）	17.61	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ（低レンジ）（D21-RE-035）	6.01	0.87
R-4F-3	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール放射線モニタ（高レンジ）（D21-RE-036）	5.99	0.87
R-4F-3	SA	常設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置（T71-TE-001A）	5.22	0.87
R-4F-3	SA	常設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置（T71-TE-001B）	5.27	0.87
R-4F-3	SA	常設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置（T71-TE-002A）	6.24	0.87
R-4F-3	SA	常設	静的触媒式水素再結合器動作監視装置（T71-TE-002B）	6.29	0.87
R-4F-3	SA	常設	静的触媒式水素再結合器	0.95	0.87
R-4F-3	SA	常設	原子炉建屋水素濃度（P91-H2E-001C）	2.55	0.87
R-M4F-1	DB	—	格納容器内水素濃度（D23-H2E-001A）	0.12	0.12
R-M4F-1	DB	—	格納容器内酸素濃度（D23-02E-003A）	0.12	0.12
R-M4F-1	DB	—	格納容器内雰囲気モニタラック（H22-P390）	0.12	0.12

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-M4F-1	DB	—	格納容器内雰囲気モニタ校正ラック (H22-P392)	0.49	0.12
R-M4F-1	SA	常設	格納容器内水素濃度 (D23-H2E-001A)	0.12	0.12
R-M4F-1	SA	常設	格納容器内酸素濃度 (D23-O2E-003A)	0.12	0.12
R-M4F-2	DB	—	格納容器内水素濃度 (D23-H2E-001B)	0.12	0.12
R-M4F-2	DB	—	格納容器内酸素濃度 (D23-O2E-003B)	0.12	0.12
R-M4F-2	DB	—	格納容器内雰囲気モニタラック (H22-P391)	0.12	0.12
R-M4F-2	DB	—	格納容器内雰囲気モニタ校正ラック (H22-P393)	0.49	0.12
R-M4F-2	SA	常設	格納容器内水素濃度 (D23-H2E-001B)	0.12	0.12
R-M4F-2	SA	常設	格納容器内酸素濃度 (D23-O2E-003B)	0.12	0.12
R-M4F-4A	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域送風機 (U41-C201A)	0.18	0.18
R-M4F-4A	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域送風機 (U41-C201B)	0.18	0.18
R-M4F-4C	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域送風機 (U41-C221A)	0.17	0.17
R-M4F-4C	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域送風機 (U41-C221B)	0.17	0.17
R-M4F-5B	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域送風機 (U41-C211A)	0.16	0.16
R-M4F-5B	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域送風機 (U41-C211B)	0.16	0.16

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-M4F-5B	SA	常設	遠隔手動弁操作設備（T31-F070 エクステンション）	—	0.16
R-M4F-5B	SA	常設	フィルタ装置入口圧力（T61-PT-001）	1.22	0.16
R-M4F-5B	SA	常設	遠隔手動弁操作設備（T31-F600 エクステンション）	—	0.16
R-M4F-5 共 2	SA	常設	遠隔手動弁操作設備（T31-F072 エクステンション）	—	—
R-M4F-5 共 2	SA	常設	遠隔手動弁操作設備（T61-F002 エクステンション）	—	—
R-M4F-5 共 2	SA	常設	遠隔手動弁操作設備（T61-F001 エクステンション）	—	—
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系ポンプ（C41-C001A）	0.46	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系ポンプ（C41-C001B）	0.46	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系ポンプ潤滑油ポンプ（C41-C002A）	0.46	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系ポンプ潤滑油ポンプ（C41-C002B）	0.46	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系弁（C41-F001A）	1.09	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系弁（C41-F001B）	1.10	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系弁（C41-F006A）	0.75	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系弁（C41-F006B）	0.83	0.46
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系操作盤（H21-P027A）	1.00	0.46

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-3F-1 共	DB	—	ほう酸水注入系操作盤 (H21-P027B)	0.99	0.46
R-3F-1 共	DB	—	格納容器内圧力 (T31-PT-026A)	1.27	0.46
R-3F-1 共	DB	—	格納容器内圧力 (T31-PT-026B)	0.99	0.46
R-3F-1 共	DB	—	スキマサージタンク水位計 (G41-LT-003A)	0.66	0.46
R-3F-1 共	DB	—	スキマサージタンク水位計 (G41-LT-003B)	0.66	0.46
R-3F-1 共	SA	可搬	可搬型スプレイヘッド (6, 7 号機共用)	—	0.46
R-3F-1 共	SA	常設	不活性ガス系弁 (T31-F070)	4.62	0.46
R-3F-1 共	SA	常設	不活性ガス系弁 (T31-F072)	2.44	0.46
R-3F-1 共	SA	常設	格納容器内圧力 (D/W) (T31-PT-034)	1.28	0.46
R-3F-1 共	SA	常設	原子炉格納容器フィルタベント系弁 (T61-F001)	5.80	0.46
R-3F-1 共	SA	常設	原子炉格納容器フィルタベント系弁 (T61-F002)	1.84	0.46
R-3F-1 共	SA	常設	ほう酸水注入系ポンプ (C41-C001A)	0.46	0.46
R-3F-1 共	SA	常設	ほう酸水注入系ポンプ (C41-C001B)	0.46	0.46
R-3F-2	DB	—	モータコントロールセンタ 7C-1-4	0.01	0.01
R-3F-2	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域排風機 (U41-C202A)	0.18	0.01

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-3F-2	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域排風機 (U41-C202B)	0.18	0.01
R-3F-2	SA	常設	モータコントロールセンタ 7C-1-4	0.01	0.01
R-3F-3	DB	—	モータコントロールセンタ 7E-1-2	0.05	0.05
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系弁 (T22-F001A)	3.04	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系弁 (T22-F001B)	3.02	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001A)	0.80	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001B)	0.80	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001A)	0.33	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001B)	0.33	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系フィルタ装置 (T22- D002)	0.34	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系弁 (T22-F002A)	1.63	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系弁 (T22-F002B)	1.62	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系弁 (T22-F004A)	1.63	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系弁 (T22-F004B)	1.64	0.33
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系室空調機 (U41-B109)	0.33	0.33

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-3F-4	DB	—	非常用ガス処理系室空調機 (U41-B110)	0.33	0.33
R-3F-4	SA	常設	非常用ガス処理系弁 (T22-F004A)	1.63	0.33
R-3F-4	SA	常設	非常用ガス処理系弁 (T22-F004B)	1.64	0.33
R-3F-4	SA	常設	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001A)	0.80	0.33
R-3F-4	SA	常設	非常用ガス処理系排風機 (T22-C001B)	0.80	0.33
R-3F-4	SA	常設	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001A)	0.33	0.33
R-3F-4	SA	常設	非常用ガス処理系乾燥装置 (T22-D001B)	0.33	0.33
R-3F-4	SA	常設	非常用ガス処理系フィルタ装置 (T22-D002)	0.34	0.33
R-3F-5	DB	—	モータコントロールセンタ 7D-1-4	0.00	0.00
R-3F-5	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域排風機 (U41-C212A)	0.17	0.00
R-3F-5	DB	—	非常用ディーゼル発電設備区域排風機 (U41-C212B)	0.16	0.00
R-3F-5	SA	常設	AM 用動力変圧器 (R23-P740)	0.00	0.00
R-3F-5	SA	常設	フィルタ装置水素濃度 (T61-H2E-104)	0.12	0.00
R-3F-5	SA	常設	フィルタ装置水素濃度 (T61-H2E-134)	0.15	0.00
R-3F-5	SA	常設	モータコントロールセンタ 7D-1-4	0.00	0.00

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-2F-1	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F015)	1.39	1.05
R-2F-1	DB	—	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F030)	—	1.05
R-2F-1	DB	—	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F032)	—	1.05
R-2F-1	DB	—	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F005A)	1.12	1.05
R-2F-1	DB	—	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F013)	1.26	1.05
R-2F-1	DB	—	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F021A)	1.05	1.05
R-2F-1	DB	—	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F021B)	1.06	1.05
R-2F-1	DB	—	サプレッションプール浄化系弁 (G51-F015)	3.26	1.05
R-2F-1	DB	—	燃料プール冷却浄化系ポンプ入口温度 (G41-TE-004)	2.97	1.05
R-2F-1	SA	常設	燃料プール冷却浄化系弁 (G41-F017)	—	1.05
R-2F-2 共 2	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F004B)	1.13	0.33
R-2F-2 共 2	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F005B)	1.13	0.33
R-2F-2 共 2	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F001B)	1.21	0.33
R-2F-2 共 2	DB	—	燃料プール冷却浄化系ポンプ室空調機 (U41-B113)	0.33	0.33
R-2F-2 共 2	DB	—	燃料プール冷却浄化系ポンプ室空調機 (U41-B114)	0.33	0.33

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-2F-2 共 3	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F004A)	1.15	1.15
R-2F-2 共 3	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁 (D23-F005A)	1.15	1.15
R-2F-2 共 3	SA	常設	原子炉建屋水素濃度 (P91-H2E-003A)	3.70	1.15
R-2F-3	SA	常設	原子炉建屋水素濃度 (P91-H2E-003B)	3.70	1.27
R-2F-3	SA	常設	不活性ガス系弁 (T31-F019)	1.27	1.27
R-2F-4	DB	—	燃料プール冷却浄化系ポンプ（設計基準対 象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用）(G41- C001A)	0.34	0.34
R-2F-4	DB	—	燃料プール冷却浄化系ポンプ（設計基準対 象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用）(G41- C001B)	0.34	0.34
R-2F-4	SA	常設	燃料プール冷却浄化系ポンプ（設計基準対 象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用）(G41- C001A)	0.34	0.34
R-2F-4	SA	常設	燃料プール冷却浄化系ポンプ（設計基準対 象施設としてのみ 1, 2, 5, 7 号機共用）(G41- C001B)	0.34	0.34
R-2F-6	DB	—	非常用ディーゼル発電設備非常用送風機 (U41-C203A)	0.22	0.22
R-2F-6	DB	—	非常用ディーゼル発電設備非常用送風機 (U41-C203B)	0.23	0.22
R-2F-7	DB	—	非常用ディーゼル発電設備非常用送風機 (U41-C223A)	0.13	0.13
R-2F-7	DB	—	非常用ディーゼル発電設備非常用送風機 (U41-C223B)	0.13	0.13
R-2F-8	DB	—	非常用ディーゼル発電設備非常用送風機 (U41-C213A)	0.12	0.12

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-2F-8	DB	—	非常用ディーゼル発電設備非常用送風機 (U41-C213B)	0.12	0.12
R-2F-9 下	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048A)	0.95	0.95
R-2F-9 下	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048D)	0.97	0.95
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-9 上	DB	—			
R-2F-10 下	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048C)	1.03	0.04
R-2F-10 下	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048F)	1.02	0.04
R-2F-10 下	SA	常設	緊急用電源切替箱接続装置 7A (H25-P800)	0.04	0.04
R-2F-10 上	DB	—			
R-2F-10 上	DB	—			

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ	
R-2F-10 上	DB	—				
R-2F-10 上	DB	—				
R-2F-10 上	DB	—				
R-2F-10 上	DB	—				
R-2F-10 上	DB	—				
R-2F-10 上	DB	—				
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—				0.96
R-2F-11	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048B)	1.16	0.96	
R-2F-11	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F048E)	0.96	0.96	
R-2F-11	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F016A)	—	0.96	

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-2F-11	SA	常設	遠隔手動弁操作設備（T31-F019 エクステンション）	—	0.96
R-2F-12	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁（D23-F001A）	1.22	1.22
R-1F-1	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F011A）	3.18	
R-1F-1	DB	—			
R-1F-1	SA	常設			
R-1F-2p1	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W） （D23-RE-005A）	1.94	1.94
R-1F-2p1	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W） （D23-RE-005A）	1.94	1.94
R-1F-2p3	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁（T49-F001A）	2.86	2.86
R-1F-2p3	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁（T49-F003A）	2.91	2.86
R-1F-2p4	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W） （D23-RE-005B）	1.95	1.95
R-1F-2p4	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W） （D23-RE-005B）	1.95	1.95
R-1F-2 共	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁（T49-F001B）	2.86	0.97
R-1F-2 共	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁（T49-F003B）	2.92	0.97
R-1F-2 共	SA	可搬	使用済燃料貯蔵プール可搬式接続口（屋内南）	—	0.97
R-1F-2 共	SA	常設	補給水系弁（P13-F137）	—	0.97

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-1F-2 共	SA	常設	可搬型代替注水ポンプ屋内用 20m ホース	—	0.97
R-1F-2 共	SA	常設	復水補給水系可搬式接続口（屋内東）	—	0.97
R-1F-2 共	SA	常設	復水補給水系可搬式接続口（屋内北）	—	0.97
R-1F-2 共	SA	可搬	携帯型音声呼出電話設備（携帯型音声呼出 電話機）	1.06	0.97
R-1F-2 共	SA	常設	格納容器内圧力（S/C）（T31-PT-030）	0.97	0.97
R-1F-3	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック （H22-P600）	2.18	0.35
R-1F-3	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック （H22-P601）	1.14	0.35
R-1F-3	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック （H22-P602）	2.18	0.35
R-1F-3	DB	—	ディーゼル機関（R43-C001A）	1.17	0.35
R-1F-3	DB	—	発電機（R43-C001A）	1.17	0.35
R-1F-3	DB	—	潤滑油補給ポンプ（R43-C011A）	0.35	0.35
R-1F-3	DB	—	非常用ディーゼル発電設備弁（R43-F059A）	1.03	0.35
R-1F-3	DB	—	非常用ディーゼル発電設備弁（R43-F063A）	1.51	0.35
R-1F-4	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ（D/W） （D23-RAM-005A）	0.79	0.79
R-1F-4	DB	—			0.79

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-1F-4	DB	—			0.79
R-1F-4	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ (D/W) (D23-RAM-005A)	0.79	0.79
R-1F-5	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック (H22-P606)	2.16	0.34
R-1F-5	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック (H22-P607)	1.12	0.34
R-1F-5	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック (H22-P608)	2.17	0.34
R-1F-5	DB	—	ディーゼル機関 (R43-C001C)	1.16	0.34
R-1F-5	DB	—	発電機 (R43-C001C)	1.16	0.34
R-1F-5	DB	—	潤滑油補給ポンプ (R43-C011C)	0.34	0.34
R-1F-5	DB	—	非常用ディーゼル発電設備弁 (R43-F059C)	1.07	0.34
R-1F-5	DB	—	非常用ディーゼル発電設備弁 (R43-F063C)	1.53	0.34
R-1F-6	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック (H22-P603)	2.25	0.33
R-1F-6	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック (H22-P604)	2.26	0.33
R-1F-6	DB	—	非常用ディーゼル発電設備計装ラック (H22-P605)	2.25	0.33
R-1F-6	DB	—	ディーゼル機関 (R43-C001B)	1.15	0.33
R-1F-6	DB	—	発電機 (R43-C001B)	1.15	0.33

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-1F-6	DB	—	潤滑油補給ポンプ (R43-C011B)	0.33	0.33
R-1F-6	DB	—	非常用ディーゼル発電設備弁 (R43-F059B)	1.05	0.33
R-1F-6	DB	—	非常用ディーゼル発電設備弁 (R43-F063B)	1.52	0.33
R-1F-7	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ (D/W) (D23-RAM-005B)	0.72	0.72
R-1F-7	DB	—			0.72
R-1F-7	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ (D/W) (D23-RAM-005B)	0.72	0.72
R-1F-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F016B)	—	0.73
R-1F-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F005B)	2.07	0.73
R-1F-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F011B)	2.18	0.73
R-1F-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F017B)	2.94	0.73
R-1F-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F018B)	2.77	0.73
R-1F-8	DB	—	高圧炉心注水系弁 (E22-F003B)	2.92	0.73
R-1F-8	SA	常設	残留熱除去系弁 (E11-F005B)	2.07	0.73
R-1F-8	SA	常設	残留熱除去系弁 (E11-F017B)	2.94	0.73
R-1F-8	SA	常設	残留熱除去系弁 (E11-F018B)	2.77	0.73

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-1F-8	SA	常設	残留熱除去系弁（E11-F032B）	0.98	0.73
R-1F-8	SA	常設	復水補給水系流量（RHR B系代替注水流量）（E11-FT-013B）	0.73	0.73
R-1F-9	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F016C）	—	2.81
R-1F-9	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F005C）	3.04	2.81
R-1F-9	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F011C）	3.18	2.81
R-1F-9	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F017C）	3.00	2.81
R-1F-9	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F018C）	2.81	2.81
R-1F-9	DB	—	高圧炉心注水系弁（E22-F003C）	2.89	2.81
R-1F-10	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F005A）	2.37	2.37
R-1F-10	SA	常設	残留熱除去系弁（E11-F005A）	2.37	2.37
R-1F-10	SA	常設	残留熱除去系弁（E11-F032A）	8.12	2.37
R-1F-11	DB	—	原子炉補機冷却水系弁（G31-F003）	2.76	2.76
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置（T49-A001A）	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置（T49-A001B）	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置加熱器（T49-B001A）	0.42	0.32

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置加熱器 (T49-B001B)	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置冷却器 (T49-B002A)	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置冷却器 (T49-B002B)	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置ブロワ (T49-C001A)	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置ブロワ (T49-C001B)	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置気水分離 機 (T49-D001A)	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置気水分離 機 (T49-D001B)	0.42	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F002A)	1.03	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F002B)	1.02	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F004A)	1.90	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F004B)	1.92	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F006A)	0.98	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F006B)	0.96	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置室空調機 (U41-B111)	0.33	0.32
R-1F-12	DB	—	可燃性ガス濃度制御系再結合装置室空調機 (U41-B112)	0.32	0.32

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-2	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RE-006A)	1.80	0.89
R-B1-2	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RE-006B)	1.95	0.89
R-B1-2	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F007A)	3.69	0.89
R-B1-2	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F008A)	3.66	0.89
R-B1-2	SA	常設	高圧炉心代替注水系弁 (E61-F004)	0.89	0.89
R-B1-2	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RE-006A)	1.80	0.89
R-B1-2	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RE-006B)	1.95	0.89
R-B1-2	SA	常設	復水補給水系流量 (RHR A 系代替注水流 量) (E11-FT-013A)	1.06	0.89
R-B1-2	SA	常設	原子炉建屋水素濃度 (P91-H2E-003C)	2.80	0.89
R-B1-3	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RAM-006A)	0.82	
R-B1-3	DB	—	可燃性ガス濃度制御系制御盤 (H21-P026A)	0.01	
R-B1-3	DB	—			
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-1)	0.01	
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-2)	0.01	
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-3)	0.01	
R-B1-3	DB	—			

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-4)	0.01	
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-5)	0.01	
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-6)	0.01	
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-7)	0.01	
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-8)	0.01	
R-B1-3	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001A-9)	0.01	
R-B1-3	DB	—			
R-B1-3	DB	—	モータコントロールセンタ 7C-1-1	0.01	
R-B1-3	DB	—	モータコントロールセンタ 7C-1-2	0.01	
R-B1-3	DB	—	モータコントロールセンタ 7C-1-3	0.01	
R-B1-3	DB	—			
R-B1-3	DB	—	直流 125V 原子炉建屋 MCC 7A (R42-P010)	0.01	
R-B1-3	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RAM-006A)	0.82	
R-B1-3	SA	可搬	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出 電話機)	1.30	
R-B1-4	SA	可搬	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出 電話機)	1.69	0.05

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-3	SA	常設	モータコントロールセンタ 7C-1-1	0.01	
R-B1-3	SA	常設	モータコントロールセンタ 7C-1-2	0.01	
R-B1-3	SA	常設	モータコントロールセンタ 7C-1-3	0.01	
R-B1-3	SA	常設			
R-B1-3	SA	常設			
R-B1-3	SA	常設			
R-B1-4	SA	可搬	逃がし安全弁用可搬型蓄電池	0.05	0.05
R-B1-5	DB	—	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003A)	0.04	0.04
R-B1-5	DB	—	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003E)	0.04	0.04
R-B1-5	DB	—	原子炉圧力 (B21-PT-007A)	0.04	0.04
R-B1-5	DB	—	原子炉系計装ラック (H22-P001)	0.04	0.04
R-B1-5	SA	常設	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003A)	0.04	0.04
R-B1-5	SA	—	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003E)	0.04	0.04
R-B1-5	SA	常設	原子炉圧力 (B21-PT-007A)	0.04	0.04
R-B1-5	SA	常設	原子炉圧力 (SA) (B21-PT-012A)	1.43	0.04
R-B1-5	SA	常設	原子炉水位 (SA) (E61-LT-021)	0.04	0.04

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m)* <sup>1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-5	SA	常設	代替冷却材再循環ポンプ・トリップ(1) (原子炉水位低 (レベル 3)) (B21-LT-022A)	0.04 以上に設置* <sup>2</sup>	0.04
R-B1-5	SA	常設	代替制御棒挿入 (原子炉水位低 (レベル 2)) (B21-LT-023A)	0.04 以上に設置* <sup>2</sup>	0.04
R-B1-5	SA	可搬	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	1.40	0.04
R-B1-6	DB	—	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003C)	0.04	0.04
R-B1-6	DB	—	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003G)	0.04	0.04
R-B1-6	DB	—	原子炉圧力 (B21-PT-007C)	0.04	0.04
R-B1-6	DB	—	原子炉系計装ラック (H22-P003)	0.04	0.04
R-B1-6	SA	常設	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003C)	0.04	0.04
R-B1-6	SA	—	原子炉水位 (広帯域) (B21-LT-003G)	0.04	0.04
R-B1-6	SA	常設	原子炉圧力 (B21-PT-007C)	0.04	0.04
R-B1-6	SA	常設	代替冷却材再循環ポンプ・トリップ(1) (原子炉水位低 (レベル 3)) (B21-LT-022C)	0.04 以上に設置* <sup>2</sup>	0.04
R-B1-6	SA	常設	代替制御棒挿入 (原子炉水位低 (レベル 2)) (B21-LT-023C)	0.04 以上に設置* <sup>2</sup>	0.04
R-B1-6	SA	常設	代替制御棒挿入 (原子炉圧力高) (B21-PT-012C)	0.04	0.04
R-B1-7	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-1)	0.01	0.00
R-B1-7	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-2)	0.01	0.00

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-7	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-3)	0.01	0.00
R-B1-7	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-4)	0.00	0.00
R-B1-7	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001C-5)	0.00	0.00
R-B1-7	DB	—			0.00
R-B1-7	DB	—	モータコントロールセンタ 7E-1-1A	0.01	0.00
R-B1-7	DB	—	モータコントロールセンタ 7E-1-1B	0.00	0.00
R-B1-7	DB	—			0.00
R-B1-8	DB	—	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RAM-006B)	0.89	0.00
R-B1-8	DB	—	可燃性ガス濃度制御系制御盤 (H21-P026B)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-1)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-2)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-3)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-4)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-5)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-6)	0.00	0.00

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-7)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-8)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001B-9)	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—			0.00
R-B1-8	DB	—	モータコントロールセンタ 7D-1-1	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	モータコントロールセンタ 7D-1-2	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—	モータコントロールセンタ 7D-1-3	0.00	0.00
R-B1-8	DB	—			0.00
R-B1-8	SA	常設	格納容器内雰囲気放射線モニタ (S/C) (D23-RAM-006B)	0.89	0.00
R-B1-8	SA	常設	モータコントロールセンタ 7D-1-1	0.00	0.00
R-B1-8	SA	常設	モータコントロールセンタ 7D-1-2	0.00	0.00
R-B1-8	SA	常設	モータコントロールセンタ 7D-1-3	0.00	0.00
R-B1-8	SA	常設			0.00
R-B1-8	SA	常設	緊急用電源切替箱接続装置 7B (H25-P803)	0.05	0.00
R-B1-8	SA	常設			0.00

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ(m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-9	DB	—	安全系多重伝送現場盤 (H23-P001D)	0.01	0.01
R-B1-10	DB	—	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003B)	0.03	0.03
R-B1-10	DB	—	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003F)	0.03	0.03
R-B1-10	DB	—	原子炉圧力 (B21-PT-007B)	0.03	0.03
R-B1-10	DB	—	原子炉系計装ラック (H22-P002)	0.03	0.03
R-B1-10	SA	常設	原子炉圧力 (B21-PT-007B)	0.03	0.03
R-B1-10	SA	常設	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003F)	0.03	0.03
R-B1-10	SA	常設	代替制御棒挿入（原子炉圧力高）(B21-PT-012B)	1.42	0.03
R-B1-10	SA	常設	代替冷却材再循環ポンプ・トリップ(1)（原子炉水位低（レベル 3））(B21-LT-022B)	0.03 以上 に設置*2	0.03
R-B1-10	SA	常設	代替制御棒挿入（原子炉水位低（レベル 2））(B21-LT-023B)	0.03 以上 に設置*2	0.03
R-B1-11	DB	—	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003D)	0.04	0.03
R-B1-11	DB	—	原子炉水位（広帯域）(B21-LT-003H)	0.04	0.03
R-B1-11	DB	—	原子炉圧力 (B21-PT-007D)	0.04	0.03
R-B1-11	DB	—	原子炉系計装ラック (H22-P004)	0.04	0.03
R-B1-11	SA	常設	代替制御棒挿入（原子炉水位低（レベル 2））(B21-LT-023D)	0.03 以上 に設置*2	0.03

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B1-12	DB	—			
R-B1-12	DB	—			
R-B1-13	DB	—			
R-B1-16	SA	常設	遠隔手動弁操作設備（T31-F022 エクステンション）	—	0.05
R-B1-16	SA	可搬	逃がし安全弁用可搬型蓄電池（6,7号機共用）（予備）	0.05	0.05
R-B-14	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁（D23-F006A）	0.98	0.33
R-B-14	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁（D23-F007A）	1.28	0.33
R-B-14	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁（D23-F008A）	0.99	0.33
R-B-14	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F014C）	0.33	0.33
R-B-14	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F019C）	0.72	0.33
R-B-15	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁（D23-F006B）	1.02	0.26
R-B-15	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁（D23-F007B）	1.34	0.26
R-B-15	DB	—	格納容器雰囲気モニタ系弁（D23-F008B）	1.02	0.26
R-B-15	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F014A）	0.26	0.26
R-B-15	DB	—	残留熱除去系弁（E11-F014B）	0.37	0.26

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) <sup>*1</sup>	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B-15	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F019B)	0.68	0.26
R-B-15	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F010A)	0.54	0.26
R-B-15	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁 (T49-F010B)	1.11	0.26
R-B-15	SA	常設	残留熱除去系弁 (E11-F019B)	0.68	0.26
R-B-15	SA	常設			0.26
R-B-15	SA	常設			不活性ガス系弁 (T31-F022)
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01
R-B2-2	DB	—			0.01

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B2-2	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁（T49-F007B）	3.60	0.01
R-B2-2	DB	—	可燃性ガス濃度制御系弁（T49-F008B）	3.65	0.01
R-B2-2	SA	常設	復水補給水系流量（格納容器下部注水流量）（P13-FT-025）	0.65	0.01
R-B2-2	SA	常設	補給水系弁（P13-F094）	0.77	0.01
R-B2-2	SA	常設	補給水系弁（P13-F095）	0.01	0.01
R-B2-2	SA	常設			0.01
R-B2-2	SA	常設			0.01
R-B2-2	SA	常設	原子炉建屋水素濃度（P91-H2E-003D）	3.42	0.01
R-B2-2	SA	常設	原子炉建屋水素濃度（P91-H2E-003E）	3.42	0.01
R-B2-2H	SA	常設	高圧代替注水系系統流量（E61-FT-006）	0.23	0.23
R-B2-2H	SA	常設	原子炉水位（SA）（E61-LT-022）	0.24	0.23
R-B2-2H	SA	常設	高圧代替注水系ポンプ（E61-C001）	0.34	0.23
R-B2-2H	SA	常設	高圧代替注水系ポンプ（タービン部）（E61-C001）	0.34	0.23
R-B2-3	DB	—			
R-B2-3	DB	—			

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B2-3	DB	—			
R-B2-4	DB	—			
R-B2-4	DB	—			
R-B2-4	DB	—	高压炉心注水系弁 (E22-F010C)	1.62	1.62
R-B2-5	DB	—			1.63
R-B2-5	DB	—			1.63
R-B2-5	DB	—	高压炉心注水系弁 (E22-F010B)	1.63	1.63
R-B3-2	DB	—	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006A)	0.54	0.54
R-B3-2	DB	—	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008A-2)	0.74	0.54
R-B3-2	DB	—	サプレッションチェンバプール水位 (E22-LT-010A)	0.54	0.54
R-B3-2	DB	—	サプレッションチェンバプール水位 (E22-LT-010D)	0.54	0.54
R-B3-2	SA	常設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (E11-PT-005A)	0.54	0.54
R-B3-2	SA	常設	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006A)	0.54	0.54
R-B3-2	SA	常設	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008A-2)	0.74	0.54
R-B3-3	DB	—	水压制御ユニット (C12-D004)	—	—

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B3-4	SA	常設	残留熱除去系熱交換器入口冷却水流量 (P21-FT-010A)	1.06	1.03
R-B3-4	SA	常設	残留熱除去系熱交換器入口冷却水流量 (P21-FT-010B)	1.03	1.03
R-B3-4	SA	常設	残留熱除去系熱交換器入口冷却水流量 (P21-FT-010C)	1.04	1.03
R-B3-5	DB	—			0.34
R-B3-5	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F001A)	2.23	0.34
R-B3-5	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F004A)	4.03	0.34
R-B3-5	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F012A)	1.77	0.34
R-B3-5	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F013A)	3.25	0.34
R-B3-5	DB	—	残留熱除去系ポンプ室空調機 (U41-B103)	0.34	0.34
R-B3-5	DB	—	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE- 006A)	2.38	0.34
R-B3-5	SA	常設	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE- 006A)	2.38	0.34
R-B3-5	SA	常設	残留熱除去系熱交換器出口温度 (E11-TE- 007A)	3.17	0.34
R-B3-5	SA	可搬	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出 電話機)	1.02	0.34
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F031)	0.33	
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F032)	0.32	

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B3-6	DB	—			
R-B3-6	DB	—			
R-B3-6	DB	—			
R-B3-6	DB	—			
R-B3-6	DB	—			
R-B3-6	DB	—			
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系系統流量 (E51-FT-006)	0.74	
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F401)	1.80	
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F001)	3.90	
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F006)	1.59	
R-B3-6		—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F012)	1.46	
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F037)	3.04	
R-B3-6	DB	—	原子炉隔離時冷却系弁 (E51-F400)	2.17	
R-B3-6	SA	常設	原子炉隔離時冷却系系統流量 (E51-FT-006)	0.74	
R-B3-6	SA	可搬	携帯型音声呼出電話設備 (携帯型音声呼出電話機)	1.21	
R-B3-6	SA	常設	サプレッションチェンバプール水位 (T31-LT-033)	0.45	

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B3-7	DB	—	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008C-2)	0.55	0.04
R-B3-7	DB	—	高圧炉心注水系ポンプ (E22-C001C)	0.34	0.04
R-B3-7	DB	—	高圧炉心注水系系統流量 (E22-FT-007C-2)	1.16	0.04
R-B3-7	DB	—	高圧炉心注水系弁 (E22-F001C)	2.04	0.04
R-B3-7	DB	—	高圧炉心注水系弁 (E22-F006C)	2.03	0.04
R-B3-7	DB	—	高圧炉心注水系ポンプ室空調機 (U41-B107)	0.34	0.04
R-B3-7	SA	常設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (E11-PT-005C)	0.04	0.04
R-B3-7	SA	常設	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008C-2)	0.55	0.04
R-B3-7	SA	常設	高圧炉心注水系ポンプ吐出圧力 (E22-PT-004C)	0.05	0.04
R-B3-7	SA	常設	高圧炉心注水系系統流量 (E22-FT-007C-2)	1.16	0.04
R-B3-8	DB	—			0.34
R-B3-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F001C)	2.24	0.34
R-B3-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F004C)	3.32	0.34
R-B3-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F012C)	3.06	0.34
R-B3-8	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F013C)	3.17	0.34

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B3-8	DB	—	残留熱除去系ポンプ室空調機 (U41-B105)	0.34	0.34
R-B3-8	DB	—	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE-006C)	2.40	0.34
R-B3-8	SA	常設	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE-006C)	2.40	0.34
R-B3-8	SA	常設	残留熱除去系熱交換器出口温度 (E11-TE-007C)	3.40	0.34
R-B3-9	DB	—	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006B)	0.54	0.54
R-B3-9	DB	—	サプレッションチェンバプール水位 (E22-LT-010B)	0.54	0.54
R-B3-9	DB	—	サプレッションチェンバプール水位 (E22-LT-010C)	0.54	0.54
R-B3-9	SA	常設	原子炉水位 (燃料域) (B21-LT-006B)	0.54	0.54
R-B3-9	SA	常設	制御棒駆動系弁 (C12-F043)	1.16	0.54
R-B3-9	SA	常設	制御棒駆動系弁 (C12-F044)	1.42	0.54
R-B3-9	SA	常設	制御棒駆動系弁 (C12-F047)	1.43	0.54
R-B3-9	SA	常設	制御棒駆動系弁 (C12-F048A)	2.72	0.54
R-B3-9	SA	常設	制御棒駆動系弁 (C12-F048B)	2.73	0.54
R-B3-9	SA	常設	制御棒駆動系弁 (C12-F049A)	2.72	0.54
R-B3-9	SA	常設	制御棒駆動系弁 (C12-F049B)	2.74	0.54

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m)*1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B3-10	DB	—	水圧制御ユニット (C12-D004)	—	—
R-B3-11	DB	—			0.34
R-B3-11	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F001B)	2.00	0.34
R-B3-11	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F004B)	3.23	0.34
R-B3-11	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F012B)	2.83	0.34
R-B3-11	DB	—	残留熱除去系弁 (E11-F013B)	3.20	0.34
R-B3-11	DB	—	残留熱除去系ポンプ室空調機 (U41-B104)	0.34	0.34
R-B3-11	DB	—	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE-006B)	2.40	0.34
R-B3-11	SA	常設	残留熱除去系熱交換器入口温度 (E11-TE-006B)	2.40	0.34
R-B3-11	SA	常設	残留熱除去系熱交換器出口温度 (E11-TE-007B)	3.33	0.34
R-B3-12	DB	—	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008B-2)	0.54	0.04
R-B3-12	DB	—	高圧炉心注水系ポンプ (E22-C001B)	0.34	0.04
R-B3-12	DB	—	高圧炉心注水系系統流量 (E22-FT-007B-2)	1.16	0.04
R-B3-12	DB	—	高圧炉心注水系弁 (E22-F001B)	1.94	0.04
R-B3-12	DB	—	高圧炉心注水系弁 (E22-F006B)	1.98	0.04

第 9.1-1 表 溢水防護区画毎の整理結果（原子炉建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ (m) *1	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
R-B3-12	DB	—	高圧炉心注水系ポンプ室空調機 (U41-B106)	0.34	0.04
R-B3-12	SA	常設	残留熱除去系弁 (E11-F061)	2.32	0.04
R-B3-12	SA	常設	残留熱除去系弁 (E11-F062)	3.54	0.04
R-B3-12	SA	常設	復水補給水系温度 (代替循環冷却) (E11-TE-009B)	2.42	0.04
R-B3-12	SA	常設	残留熱除去系ポンプ吐出圧力 (E11-PT-005B)	0.04	0.04
R-B3-12	SA	常設	残留熱除去系系統流量 (E11-FT-008B-2)	0.54	0.04
R-B3-12	SA	常設	高圧炉心注水系ポンプ吐出圧力 (E22-PT-004B)	0.83	0.04
R-B3-12	SA	常設	高圧炉心注水系系統流量 (E22-FT-007B-2)	1.16	0.04
R-B3-13	DB	—	サプレッションプール浄化系ポンプ (G51-C001)	0.32	0.32
R-B3-13	DB	—	サプレッションプール浄化系ポンプ室空調機 (U41-B115)	0.33	0.32

注記\*1：水上高さ (0.075m) を考慮

\*2：現場未設置の為設計要求を記載

第 9.1-2 表 溢水防護区画毎の整理結果（タービン建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ床面 (m)*	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
T-1F-2	DB	—	モータコントロールセンタ 7C-2-1	0.00	0.00
T-1F-2	DB	—			0.00
T-1F-2	SA	常設	モータコントロールセンタ 7C-2-1	0.00	0.00
T-1F-3	DB	—	気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタ (D11-RE-037C)	5.50	5.50
T-1F-3	DB	—	気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタ (D11-RE-037D)	5.51	5.50
T-1F-3	SA	常設	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F147)	—	5.50
T-1F-3	SA	常設	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F148)	—	5.50
T-1F-4①	SA	常設			
T-1F-4①	SA	常設			
T-B1-2A	DB	—			
T-B1-2A	DB	—			
T-B1-2A	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007A)	1.19	
T-B1-2A	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007D)	1.19	
T-B1-2A	DB	—			
T-B1-2A	DB	—			

第 9.1-2 表 溢水防護区画毎の整理結果（タービン建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ床面 (m)*	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ	
T-B1-2A	SA	常設	原子炉補機冷却水系系統流量 (P21-FT-009A)	0.75		
T-B1-2C	DB	—				
T-B1-2C	DB	—				
T-B1-3	DB	—	気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタ (D11-RE-037A)	4.36	4.36	
T-B1-3	DB	—	気体廃棄物処理系設備エリア排気放射線モニタ (D11-RE-037B)	4.36	4.36	
T-B1-4b1	DB	—				
T-B1-4b1	DB	—				
T-B1-4b1	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007B)	1.20		
T-B1-4b1	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007E)	1.20		
T-B1-4b1	DB	—				
T-B1-4b1	DB	—				
T-B1-4b1	SA	常設	原子炉補機冷却水系系統流量 (P21-FT-009B)	0.88		
T-B1-4b2	DB	—	モータコントロールセンタ 7D-2-1	0.00		0.00
T-B1-4b2	DB	—				0.00
T-B1-4b2	SA	常設	モータコントロールセンタ 7D-2-1	0.00		0.00

第 9.1-2 表 溢水防護区画毎の整理結果（タービン建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ床面 (m)*	溢水防護 上の配慮 が必要な 高さ
T-MB2-1	DB	—	モータコントロールセンタ 7E-2-1	0.00	0.00
T-MB2-1	DB	—			0.00
T-B2-2	DB	—			
T-B2-2	DB	—			
T-B2-2	DB	—			
T-B2-2	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007C)	1.31	
T-B2-2	DB	—	原子炉補機冷却水系弁 (P21-F007F)	1.32	
T-B2-2	SA	常設	原子炉補機冷却水系系統流量 (P21-FT-009C)	0.93	

注記\*：水上高さ (0.075m) を考慮

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必 要な高さ
C-2F-1	SA	常設	換気空調系弁 (U41-DAM604A (K6))	2.48	1.14
C-2F-1	SA	常設	換気空調系弁 (U41-DAM604B (K6))	2.48	1.14
C-2F-1	SA	可搬	中央制御室待避室陽圧化換気空調系弁 (6,7 号機共用)	—	1.14
C-2F-1	SA	可搬	号炉間電力融通ケーブル (6 号機用)	1.14	1.14
C-2F-1	SA	常設	換気空調系弁 (U41-DAM601A (K6))	4.04	1.14
C-2F-1	SA	常設	換気空調系弁 (U41-DAM601B (K6))	4.04	1.14
C-2F-1	SA	常設	換気空調系弁 (U41-DAM602A (K6))	1.82	1.14
C-2F-1	SA	常設	換気空調系弁 (U41-DAM602B (K6))	1.82	1.14
C-2F-2	DB	—	中央制御室 (6,7 号機共用)	0.00	0.00
C-2F-2	SA	—	中央制御室 (6,7 号機共用)	0.00	0.00
C-2F-3	DB	—	中央制御室送風機 (6,7 号機共用) (U41- C601A)	0.13	0.00
C-2F-3	DB	—	中央制御室送風機 (6,7 号機共用) (U41- C601B)	0.12	0.00
C-2F-3	DB	—	中央制御室排風機 (6,7 号機共用) (U41- C602A)	0.12	0.00
C-2F-3	DB	—	中央制御室排風機 (6,7 号機共用) (U41- C602B)	0.13	0.00
C-2F-3	DB	—	中央制御室換気空調系給気処理装置 (U41- D601A)	0.01	0.00

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高さ床面 (m) *	溢水防護上の配慮が必要な高さ
C-2F-3	DB	—	中央制御室換気空調系給気処理装置 (U41-D601B)	0.00	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F001A)	1.83	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F001B)	1.82	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F002A)	3.24	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F002B)	3.23	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F003A)	1.03	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F003B)	2.53	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F004A)	1.76	0.00
C-2F-3	DB	—	換気空調系弁 (U41-F004B)	0.69	0.00
C-2F-3	SA	常設	換気空調系弁 (U41-F001A)	1.83	0.00
C-2F-3	SA	常設	換気空調系弁 (U41-F001B)	1.82	0.00
C-2F-3	SA	常設	換気空調系弁 (U41-F002A)	3.24	0.00
C-2F-3	SA	常設	換気空調系弁 (U41-F002B)	3.23	0.00
C-2F-3	SA	常設	換気空調系弁 (U41-F003A)	1.03	0.00
C-2F-3	SA	常設	換気空調系弁 (U41-F003B)	2.53	0.00

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必 要な高さ
C-2F-3	SA	常設	緊急用電源切替箱断路器 (R53-P002)	0.03	0.00
C-2F-3	SA	可搬	号炉間電力融通ケーブル (7号機用)	0.82	0.00
C-1F-2	DB	—	換気空調系弁 (U41-DAM603A (K6))	2.44	2.44
C-1F-2	DB	—	換気空調系弁 (U41-DAM603B (K6))	2.45	2.44
C-1F-4B	SA	常設	中央制御室可搬型陽圧化空調機 (フィルタユニット) (6,7号機共用)	0.13	0.12
C-1F-4B	SA	常設	中央制御室可搬型陽圧化空調機 (ファン) (6,7号機共用)	0.12	0.12
C-1F-4B	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域送風機 (U41-C621A)	0.15	0.12
C-1F-4B	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域送風機 (U41-C621B)	0.15	0.12
C-1F-4B	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域排風機 (U41-C622A)	0.16	0.12
C-1F-4B	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域排風機 (U41-C622B)	0.15	0.12
C-1F-6	DB	—	下部中央制御室	0.00	0.00
C-1F-6	SA	常設	下部中央制御室	0.00	0.00
C-1F-7	DB	—	中央制御室再循環送風機 (6,7号機共用) (U41-C603A)	0.13	0.13
C-1F-7	DB	—	中央制御室再循環送風機 (6,7号機共用) (U41-C603B)	0.13	0.13
C-1F-7	DB	—	中央制御室再循環フィルタ装置 (6,7号機共用) (U41-D603)	0.13	0.13

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必要 な高さ
C-1F-8	SA	常設	安全パラメータ表示システム (SPDS)	0.00	0.00
C-1F-10	SA	可搬	中央制御室可搬型陽圧化空調機 (フィルタユニット) (6, 7 号機共用)	0.13	0.12
C-1F-10	SA	可搬	中央制御室可搬型陽圧化空調機 (ファン) (6, 7 号機共用)	0.12	0.12
C-B1-2	DB	—	モータコントロールセンタ 7E-1-3	0.00	0.00
C-B1-2	DB	—	[Redacted]		0.00
C-B1-2	DB	—			0.00
C-B1-2	DB	—			0.00
C-B1-2	DB	—			0.00
C-B1-2	DB	—			0.00
C-B1-2	DB	—	直流 125V 分電盤 7C-1-1 (R42-P011C-1)	0.11	0.00
C-B1-2	DB	—	直流 125V 分電盤 7C-1-2B (R42-P011C-2B)	0.11	0.00
C-B1-2	DB	—	バイタル交流電源装置 (R46-P001C)	0.00	0.00
C-B1-2	DB	—	交流 120V バイタル分電盤 7C-1 (R46-P003C-1)	0.12	0.00
C-B1-2	DB	—	交流 120V 中央制御室計測用分電盤 7C-1 (R47-P002C-1)	0.12	0.00
C-B1-2	DB	—	交流 120V 中央制御室計測用主母線盤 7C (R47-P009C)	0.00	0.00
C-B1-2	SA	常設	[Redacted]		0.00

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必 要な高さ
C-B1-3	DB	—	モータコントロールセンタ 7D-1-6	0.00	0.00
C-B1-3	DB	—	モータコントロールセンタ 7D-1-7	0.00	0.00
C-B1-3	DB	—			0.00
C-B1-3	DB	—			0.00
C-B1-3	DB	—			0.00
C-B1-3	DB	—			0.00
C-B1-3	DB	—	直流 125V 分電盤 7B-1-1 (R42-P011B-1)	0.11	0.00
C-B1-3	DB	—	直流 125V 分電盤 7B-1-2A (R42-P011B-2A)	0.11	0.00
C-B1-3	DB	—	直流 125V 分電盤 7B-1-2B (R42-P011B-2B)	0.11	0.00
C-B1-3	DB	—	バイタル交流電源装置 (R46-P001B)	0.00	0.00
C-B1-3	DB	—	交流 120V バイタル分電盤 7B-1 (R46-P003B-1)	0.12	0.00
C-B1-3	DB	—	交流 120V 中央制御室計測用分電盤 7B-1 (R47-P002B-1)	0.11	0.00
C-B1-3	DB	—	交流 120V 中央制御室計測用主母線盤 7B (R47-P009B)	0.00	0.00
C-B1-3	SA	常設	モータコントロールセンタ 7D-1-6	0.00	0.00
C-B1-3	SA	常設	モータコントロールセンタ 7D-1-7	0.00	0.00

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必 要な高さ
C-B1-3	SA	常設			0.00
C-B1-4	DB	—			0.00
C-B1-4	DB	—			0.00
C-B1-4	DB	—			0.00
C-B1-4	DB	—	直流 125V 分電盤 7D-1 (R42-P011D)	0.11	0.00
C-B1-4	DB	—	バイタル交流電源装置 (R46-P001D)	0.00	0.00
C-B1-4	DB	—	交流 120V バイタル分電盤 7D-1 (R46-P003D-1)	0.11	0.00
C-B1-5	DB	—	モータコントロールセンタ 7C-1-6	0.00	0.00
C-B1-5	DB	—	モータコントロールセンタ 7C-1-7	0.00	0.00
C-B1-5	DB	—			0.00
C-B1-5	DB	—			0.00
C-B1-5	DB	—			0.00
C-B1-5	DB	—	直流 125V 分電盤 7A-1-1 (R42-P011A-1)	0.11	0.00
C-B1-5	DB	—	直流 125V 分電盤 7A-1-2A (R42-P011A-2A)	0.11	0.00
C-B1-5	DB	—	直流 125V 分電盤 7A-1-2B (R42-P011A-2B)	0.11	0.00

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必要 な高さ
C-B1-5	DB	—	直流 125V 分電盤 7A-2-1 (R42-P012A-1)	0.11	0.00
C-B1-5	DB	—	バイタル交流電源装置 (R46-P001A)	0.00	0.00
C-B1-5	DB	—	交流 120V バイタル分電盤 7A-1 (R46-P003A-1)	0.11	0.00
C-B1-5	DB	—	交流 120V 中央制御室計測用分電盤 7A-1 (R47-P002A-1)	0.11	0.00
C-B1-5	DB	—	交流 120V 中央制御室計測用主母線盤 7A (R47-P009A)	0.00	0.00
C-B1-5	SA	常設	モータコントロールセンタ 7C-1-6	0.00	0.00
C-B1-5	SA	常設	モータコントロールセンタ 7C-1-7	0.00	0.00
C-B1-5	SA	常設			0.00
C-B1-5	SA	常設			0.00
C-B1-5	SA	常設			0.00
C-B1-5	SA	常設			0.00
C-B1-5	SA	常設	125V 同時投入防止用切替盤 (R42-P009)	0.04	0.00
C-B1-6	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域送風機 (U41-C631A)	0.15	0.00
C-B1-6	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域送風機 (U41-C631B)	0.15	0.00
C-B1-6	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域排風機 (U41-C632A)	0.17	0.00

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必 要な高さ
C-B1-6	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域排風機 (U41-C632B)	0.16	0.00
C-B1-6	DB	—	換気空調系弁 (U41-F021A)	2.93	0.00
C-B1-6	DB	—	換気空調系弁 (U41-F021B)	2.93	0.00
C-B1-6	SA	常設	AM 用操作盤 7C	0.00	0.00
C-B1-6	SA	常設	5 号機原子炉建屋内緊急時対策所用 6/7 号機電源切替盤 (6, 7 号機共用)	0.07	0.00
C-MB2-2②	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域送風機 (U41-C611A)	0.17	0.17
C-MB2-2②	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域送風機 (U41-C611B)	0.17	0.17
C-MB2-2②	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域排風機 (U41-C612A)	0.17	0.17
C-MB2-2②	DB	—	コントロール建屋計測制御電源盤区域排風機 (U41-C612B)	0.17	0.17
C-MB2-3	DB	—			
C-MB2-3	SA	常設			
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機制御盤 (H21-P371A)	0.05	0.05
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機制御盤 (H21-P371C)	0.05	0.05
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機計装ラック (H22-P400)	0.57	0.05
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機計装ラック (H22-P402)	0.56	0.05

第 9.1-3 表 溢水防護区画毎の整理結果（コントロール建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高さ床面 (m) *	溢水防護上の配慮が必要な高さ
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水ポンプ（P25-C001A）	0.29	0.05
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水ポンプ（P25-C001C）	0.29	0.05
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機（P25-D001A）	0.17	0.05
C-B2-2	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機（P25-D001C）	0.17	0.05
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機制御盤（H21-P371B）	0.04	0.04
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機制御盤（H21-P371D）	0.04	0.04
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機計装ラック（H22-P401）	0.56	0.04
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機計装ラック（H22-P403）	0.56	0.04
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水ポンプ（P25-C001B）	0.29	0.04
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水ポンプ（P25-C001D）	0.29	0.04
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機（P25-D001B）	0.16	0.04
C-B2-3	DB	—	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機（P25-D001D）	0.16	0.04

注記\*：水上高さ（0.075m）を考慮

第 9.1-4 表 溢水防護区画毎の整理結果（廃棄物処理建屋）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高 さ床面 (m) *	溢水防護上 の配慮が必 要な高さ
W-1F-1	SA	可搬	中央制御室待避室陽圧化換気空調系弁（6, 7号機共用）	—	—
W-1F-1（電 品）	SA	常設	AM用MCC 7B-1D	0.06	0.06
W-B3-1	SA	常設	復水移送ポンプ（P13-C001A）	0.28	0.28
W-B3-1	SA	常設	復水移送ポンプ（P13-C001B）	0.28	0.28
W-B3-1	SA	常設	復水移送ポンプ（P13-C001C）	0.28	0.28
W-B3-1	SA	常設	補給水系弁（P13-F019）	0.62	0.28
W-B3-1	SA	常設	補給水系弁（P13-F020）	0.62	0.28
W-B3-1	SA	常設	復水移送ポンプ吐出圧力（P13-PT-011A）	1.11	0.28
W-B3-1	SA	常設	復水移送ポンプ吐出圧力（P13-PT-011B）	1.10	0.28
W-B3-1	SA	常設	復水移送ポンプ吐出圧力（P13-PT-011C）	1.11	0.28
W-B3-1	SA	常設	復水貯蔵槽水位（SA）（E61-LT-025）	0.76	0.28

注記\*：水上高さ（0.075m）を考慮

第 9.1-5 表 溢水防護区画毎の整理結果 (5 号機原子炉建屋)

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失高さ床面 (m) *	溢水防護上の配慮が必要な高さ
K5TSC	SA	可搬	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部) 可搬型陽圧化空調機(ファン)(6,7号機共用)	0.00	0.00
K5TSC	SA	可搬	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所) 可搬型陽圧化空調機(ファン)(6,7号機共用)	0.00	0.00
K5TSC	SA	可搬	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部) 可搬型外気取入送風機(6,7号機共用)	0.00	0.00
K5TSC	SA	可搬	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(対策本部) 可搬型陽圧化空調機(フィルタユニット)(6,7号機共用)	0.00	0.00
K5TSC	SA	可搬	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所) 可搬型陽圧化空調機(フィルタユニット)(6,7号機共用)	0.00	0.00
K5TSC	SA	常設	5号機原子炉建屋内緊急時対策所	0.00	0.00

第 9.1-6 表 溢水防護区画毎の整理結果（屋外）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ床面 (m) *	備考
屋外	DB	—	燃料移送ポンプ (R43-C006A)	0.49	
屋外	DB	—	燃料移送ポンプ (R43-C006B)	0.48	
屋外	DB	—	燃料移送ポンプ (R43-C006C)	0.49	
屋外	SA	常設	補給水系弁 (P13-F136)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	補給水系弁 (P13-F141)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール接続口 (東)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	使用済燃料貯蔵プール接続口 (北)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	復水補給水系可搬式接続口 (東)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	復水補給水系接続口 (南)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	復水補給水系接続口 (南)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	復水補給水系接続口 (北)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	復水補給水系接続口 (北)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	フィルタ装置出口放射線モニタ (D11-RE-099A)	30.05	
屋外	SA	常設	フィルタ装置出口放射線モニタ (D11-RE-099B)	28.30	
屋外	SA	常設	ドレン移送ポンプ (T61-C002A)	0.00	

第 9.1-6 表 溢水防護区画毎の整理結果（屋外）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ床面 (m) *	備考
屋外	SA	常設	ドレン移送ポンプ (T61-C002B)	0.00	
屋外	SA	常設	遠隔手動弁操作設備(T61-F209 エクステンション)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	遠隔手動弁操作設備(T61-F501 エクステンション)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	緊急用断路器 (6,7 号機共用)	0.32	
屋外	SA	常設	第一ガスタービン発電機 (6,7 号機共用)	0.13	
屋外	SA	常設	第一ガスタービン発電機用燃料小出し槽 (6,7 号機共用)	0.13	
屋外	SA	常設	第一ガスタービン発電機用ガスタービン (6,7 号機共用)	0.13	
屋外	SA	常設	第一ガスタービン発電機用励磁装置 (6,7 号 機共用)	0.13	
屋外	SA	常設	フィルタ装置金属フィルタ差圧 (T61-DPT- 005B)	3.43	
屋外	SA	常設	フィルタ装置水位 (T61-LT-002B)	3.74	
屋外	SA	可搬	使用済燃料貯蔵プール可搬式接続口 (南)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	5 号機屋外緊急連絡用インターフォン (イン ターフォン) (6,7 号機共用)	0.52	
屋外	SA	常設	遠隔手動弁操作設備(T61-F521 エクステンシ ョン)	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	フィルタ装置金属フィルタ差圧 (T61-DPT- 005A)	3.43	
屋外	SA	常設	フィルタ装置水位 (T61-LT-002A)	3.43	

第 9.1-6 表 溢水防護区画毎の整理結果（屋外）

溢水防護区画	DB/SA	常設/ 可搬	防護すべき設備	機能喪失 高さ床面 (m) *	備考
屋外	SA	常設	フィルタ装置スクラバ水 pH (T61-PHE-173)	0.11	
屋外	SA	可搬	フィルタ装置補給用接続口	—	アクセス 対象設備
屋外	SA	常設	燃料取替床ブローアウトパネル閉止装置	29.02	
屋外	SA	常設	5号機原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型電源設備 (6,7号機共用)	0.01	
屋外	SA	常設	第一ガスタービン発電機用燃料移送ポンプ (A系) (6,7号機共用)	0.33	
屋外	SA	常設	第一ガスタービン発電機用燃料移送ポンプ (B系) (6,7号機共用)	0.33	
屋外	SA	可搬	可搬型代替注水ポンプ (A-2級) (6,7号機共用)	0.01	
屋外	SA	可搬	タンクローリ (4kL) (6,7号機共用)	0.01	

注記\*：水上高さ (0.075m) を考慮

## 9.4 貫通部止水処置に関する健全性について

### 1. 貫通部止水処置に関する漏えい試験について

浸水防護施設については、添付資料「V-1-1-9-5 溢水防護に関する施設の詳細設計」において漏えい試験により止水性を確認した設備を設置する設計としており、その漏えい試験の方法及び結果について説明する。

#### (1) 対象止水構造

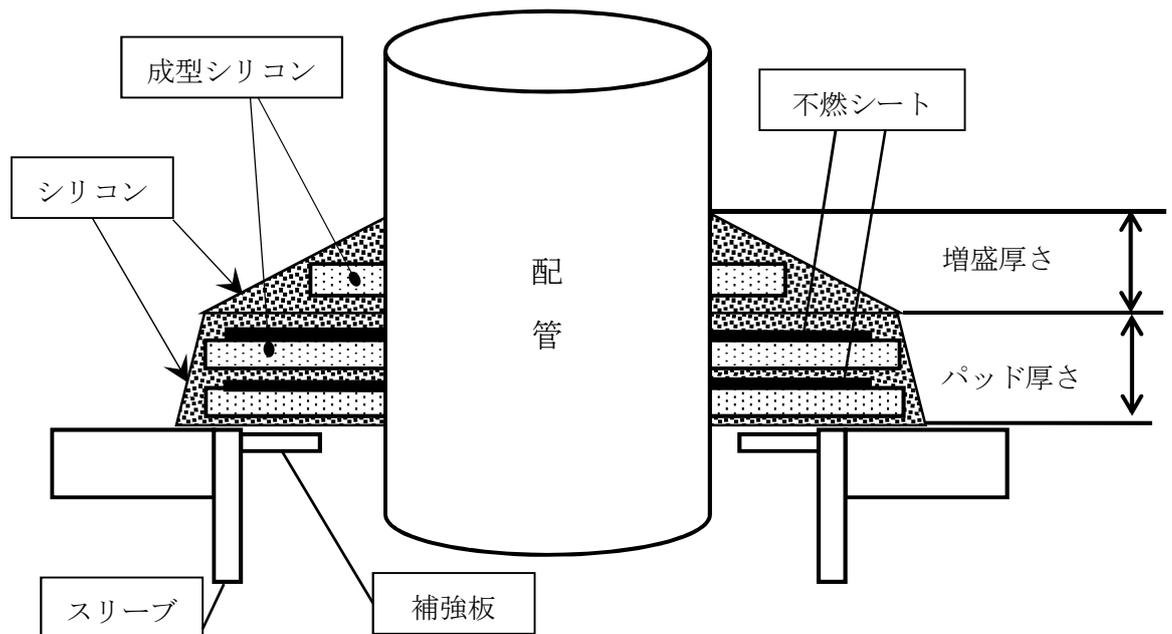
対象止水構造を第9.4-1表に示す。

第9.4-1表 対象止水構造

止水構造	材料	型番
シール材 (充填, コーキング)	シリコンシーラント	40N
	ペネシール	CT-18HH
	トスシール	67
		84
		361
ブーツ (常温用)	クロロプレンゴム	CR
ブーツ (高温用)	シリコンゴム	高耐圧 NU ベローQ

#### (2) 試験モデルの考え方

シール材は、必要な水圧に耐えられるように施工しており、それを模擬した試験モデルとする。配管貫通部の試験モデルの例を第9.4-1図に示す。

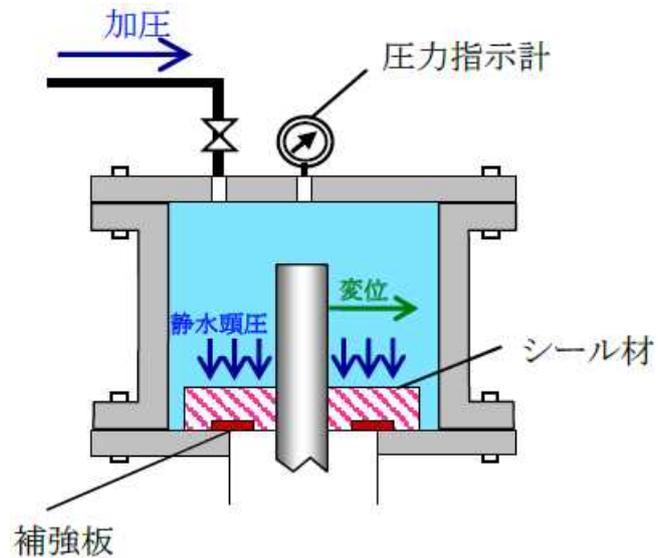


第9.4-1図 配管貫通部の試験モデルの例

(3) 試験要領

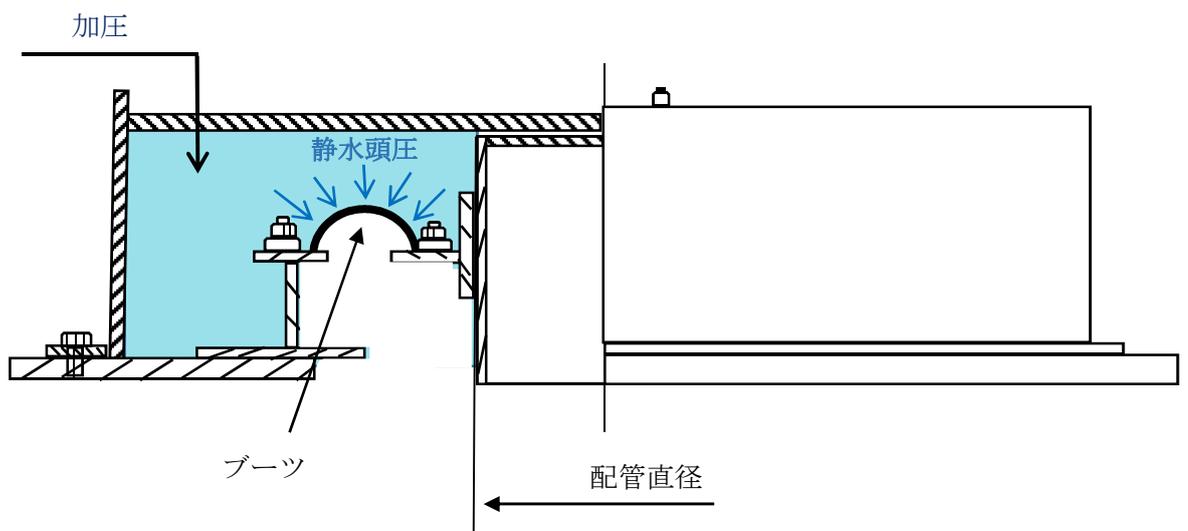
実機を模擬した試験装置を製作し、試験を実施する。

シール材の許容限界値は、実機で使用している形状、寸法の試験体にて静水圧を付加した水圧試験に基づき算出する。試験の概要を第 9.4-2 図に示す。



第 9.4-2 図 シール材の試験装置の概要例

また、ブーツの許容限界値は、実機で使用している形状、寸法の試験体にて静水圧を付加した水圧試験に基づき算出する。また、実機の施工状況を考慮し、内圧試験及び外圧試験の片ケース又は両ケースを実施する。試験の概要を第 9.4-3 図に示す。



第 9.4-3 図 ブーツの試験装置の概要例

(4) 試験結果

有意な漏えいなしを確認した主な水圧試験結果を第 9. 4-2 表に示す。

第 9. 4-2 表 水圧試験結果

止水構造	材料	型番	貫通部の対象	施工条件	試験水圧 [MPa] ※	漏えい量 [L/日]
シール材 (充填)	シリコンシーラント	40N	配管	シリコンパッド厚さ 40mm, シリコン増盛厚さ 40mm	0.15	0
				シリコンパッド厚さ 40mm, シリコン増盛量なし	0.1	0
	ペネシール	CT-18HH	ケーブルトレイ	貫通部壁面内部に 450mm 充填	0.167 0.246	0.92 0.08
	トスシール	67		ケーブルトレイ内部に 100mm 充填	0.25	0
		361		ケーブルトレイ架台の表側に 20mm 塗布		
	トスシール	84		電線管	電線管内部に 20mm 充填	0.25
381		0.32				
シール材 (コーキング)	シリコンシーラント	40N	配管	シリコンパッド厚さ 40mm, シリコン増盛厚さ 40mm	0.3	0
				シリコンパッド厚さ 30mm, シリコン増盛量なし	0.01	0
ブーツ (常温用)	クロロプレンゴム	CR	配管	—	0.4	0
ブーツ (高温用)	シリコンゴム	高耐圧 NU ベローQ		—	0.2	0

注記 ※：評価対象となる貫通部の設置レベルから止水構造ごとに静水圧を算出し、最も厳しい圧力を選定している。

## 2. 貫通部シール材の地震時の健全性について

貫通部シールの地震時の健全性については、貫通する配管の耐震強度上、変位が大きくなるないように支持構造物を配置し、地震前後で貫通する配管が過大な移動量とならない設計とする。これにより、地震による貫通部シール材への影響は軽微であり、健全性が損なわれないことを確認する。

また、電線管貫通部については、ケーブルに余長を持たせた施工とし、地震変位が発生しない構造としている。ブーツ構造についても地震時の変位を考慮し施工時に余裕(50mm程度)を持たせた配置とする設計とする。

## 3. 火災後の配管貫通部の水密性について

### 3.1 概要

内部溢水評価において、建屋境界貫通部、建屋内貫通部で止水性を期待している箇所は水密化処置を実施している。火災発生時に施工した水密化処置が火災の影響を受けることにより、防護対象設備が消火水の放水による溢水の影響を受けて機能喪失しないことを確認する。

### 3.2 貫通部処置状況及び確認結果

各貫通部の止水処置施工状況に対する火災及び消火水の放水による影響について以下のとおり確認した。

タービン建屋（地上1階海水熱交換器区域北側レイダウンスペース）の貫通部止水処置のうち、床ハッチについては火災および消火水による溢水の影響を受けることから、火災の影響を受けない施工方法により水密性を確保するとともに、消火水が下階の防護対象設備に影響がないことを確認している。

### 3.3 モルタルの強度・耐震性について

建屋貫通部の充填構造（モルタル）は隙間が生じにくく、また、モルタルは基本的に建屋壁と同等の強度を有した構造物であり、圧縮強度は高く、かつ付着強度も耐水圧性に対する耐性は十分あると考えられる。また、地震に対しては拘束点となるため、耐震性についても問題ない。

モルタルの強度計算については「V-3-別添3 津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書」のうち「V-3-別添 3-1-7 貫通部止水処置の強度計算書」及び「V-3-別添 3-2-6 貫通部止水処置の強度計算書（溢水）」に示し、耐震計算書については資料「V-2-10-2 浸水防護施設の耐震性に関する説明書」のうち資料「V-2-10-2-4-2 貫通部止水処置の耐震性についての計算書」に示す。

#### 4. 貫通部止水処置の実施箇所について

内部溢水影響評価に基づく溢水の伝播を許容しない壁及び床（以下「止水要求壁及び床」という）を第9.4-3表～第9.4-6表に示す。本止水要求壁及び床に設置される貫通部については、貫通部止水処置を実施する。

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG005B01	配管	32022	シール材充填
2	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG005B03	電線管	32366	モルタル
3	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG005B04	電線管	32495	モルタル
4	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG012A03	貫通物無し (予備)	32166	モルタル
5	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG012A04	貫通物無し (予備)	32566	モルタル
6	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG012A05	貫通物無し (予備)	31995	モルタル
7	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG012A07	貫通物無し (予備)	32840	モルタル
8	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG022B01	貫通物無し (予備)	32166	モルタル
9	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG024A01	貫通物無し (予備)	31946	モルタル
10	R/B	4F	R-4F-3	壁	RG037A02	貫通物無し (予備)	32566	モルタル
11	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001001	配管	31700	シール材充填
12	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001002	配管	31700	シール材充填
13	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001013	配管	31700	モルタル
14	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001014	配管	31700	シール材充填
15	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001015	配管	31700	モルタル
16	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001018	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
17	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001019	配管	31700	モルタル
18	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001020	配管	31700	モルタル
19	R/B	4F	R-4F-3	床	RG001022	電線管	31700	モルタル
20	R/B	4F	R-4F-3	床	RG003002	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
21	R/B	4F	R-4F-3	床	RG003016	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
22	R/B	4F	R-4F-3	床	RG003020	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
23	R/B	4F	R-4F-3	床	RG003021	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
24	R/B	4F	R-4F-3	床	RG004002	配管	31700	シール材充填
25	R/B	4F	R-4F-3	床	RG004003	配管	31700	モルタル
26	R/B	4F	R-4F-3	床	RG004012	配管	31700	モルタル
27	R/B	4F	R-4F-3	床	RG004010	配管	31700	モルタル
28	R/B	4F	R-4F-3	床	RG004011	配管	31700	モルタル
29	R/B	4F	R-4F-3	床	RG004013	電線管	31700	モルタル
30	R/B	4F	R-4F-3	床	RG006001	配管	31700	モルタル
31	R/B	4F	R-4F-3	床	RG006004	配管	31700	モルタル
32	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007001	配管	31700	シール材充填
33	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007002	配管	31700	モルタル
34	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007003	配管	31700	モルタル
35	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007004	配管	31700	モルタル
36	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007005	配管	31700	シール材充填
37	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007006	配管	31700	モルタル
38	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007010	配管	31700	モルタル
39	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007011	配管	31700	シール材充填
40	R/B	4F	R-4F-3	床	RG007012	配管	31700	モルタル
41	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG009005	配管	31700	シール材コーキング
42	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG009008	配管	31700	シール材コーキング
43	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG009010	配管	31700	モルタル
44	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG009011	配管	31700	モルタル
45	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG009018	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
46	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG009019	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
47	R/B	3F	R-3F-1 共 R-3F-2	壁	RF014A01	貫通物無し (予備)	23746	モルタル
48	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A03	配管	29367	モルタル
49	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A05	配管	29796	モルタル
50	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A06	配管	27517	シール材充填
51	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A07	配管	27517	シール材充填
52	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A12	配管	29367	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
53	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A13	配管	29717	モルタル
54	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A14	貫通物無し (予備)	27217	モルタル
55	R/B	3F	R-M4F-1	壁	RF034A17	貫通物無し (予備)	27105	モルタル
56	R/B	3F	R-3F-1A R-3F-2	壁	RF035B05	電線管	23745	モルタル
57	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003004	配管	23500	シール材コーキング
58	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003009	電線管	23500	モルタル
59	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003011	配管	23500	モルタル
60	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003013	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
61	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003017	配管	23500	シール材充填
62	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003018	配管	23500	モルタル
63	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003019	配管	23500	シール材充填
64	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003021	配管	23500	モルタル
65	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003025	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
66	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003026	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
67	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003027	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
68	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003031	配管	23500	モルタル
69	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003032	配管	23500	シール材充填
70	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003033	配管	23500	モルタル
71	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003034	電線管	23500	モルタル
72	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003045	配管	23500	シール材コーキング
73	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF003046	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
74	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF005002	配管	23500	シール材コーキング
75	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF005003	配管	23500	モルタル
76	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF005004	配管	23500	シール材コーキング
77	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF008001	配管	23500	シール材コーキング
78	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF008012	配管	23500	シール材コーキング
79	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF008013	配管	23500	モルタル
80	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF008015	配管	23500	モルタル
81	R/B	3F	R-M4F-2	床	RF065504	電線管	27300	モルタル
82	R/B	3F	R-M4F-2	床	RF065505	貫通物無し (予備)	27300	モルタル
83	R/B	3F	R-M4F-2	床	RF065506	配管	27300	モルタル
84	R/B	3F	R-M4F-2	床	RF065507	配管	27300	モルタル
85	R/B	3F	R-M4F-2	床	RF065508	配管	27300	シール材充填
86	R/B	3F	R-M4F-2	床	RF065509	配管	27300	シール材充填
87	R/B	3F	R-M4F-4 共	床	RF072501	ダクト	27200	鉄板
88	R/B	3F	R-M4F-4 共	床	RF072502	ダクト	27200	鉄板
89	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001003	配管	23500	シール材充填
90	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001011	配管	23500	モルタル
91	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001017	電線管	23500	モルタル
92	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001026	配管	23500	モルタル
93	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001028	配管	23500	モルタル
94	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001030	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
95	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001031	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
96	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001032	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
97	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001036	配管	23500	モルタル
98	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001037	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
99	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001039	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
100	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF003036	配管	23500	モルタル
101	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF003037	配管	23500	モルタル
102	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF006004	配管	23500	モルタル
103	R/B	2F	R-2F-6	壁	RE017B02	貫通物無し (予備)	20066	モルタル
104	R/B	2F	R-2F-2 共 3	壁	RE026A01	貫通物無し (予備)	18327	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
105	R/B	2F	R-2F-2 共 3	壁	RE026A02	貫通物無し (予備)	18327	モルタル
106	R/B	2F	R-2F-2 共 3	壁	RE029A02	貫通物無し (予備)	18346	モルタル
107	R/B	2F	R-2F-2 共 2	壁	RE003B06	配管	18546	モルタル
108	R/B	2F	R-2F-2 共 2	壁	RE006B12	電線管	18696	モルタル
109	R/B	2F	R-2F-2 共 3	壁	RE016C01	配管	18317	モルタル
110	R/B	2F	R-2F-2 共 2	壁	RE022A06	配管	18422	モルタル
111	R/B	2F	R-2F-2 共 2	壁	RE022A07	配管	18466	モルタル
112	R/B	2F	R-2F-2 共 2	壁	RE022A08	貫通物無し (予備)	18346	モルタル
113	R/B	2F	R-2F-7	壁	RE047B01	配管	20217	シール材コーキング
114	R/B	2F	R-2F-7	壁	RE047B04	貫通物無し (予備)	20217	モルタル
115	R/B	2F	R-2F-7	壁	RE047B05	貫通物無し (予備)	20217	モルタル
116	R/B	3F	R-3F-1A	床	RF008019	配管	23500	モルタル
117	R/B	2F	R-2F-2 共 3	床	RE002012	配管	18100	モルタル
118	R/B	2F	R-2F-2 共 3	床	RE002042	配管	18100	モルタル
119	R/B	2F	R-2F-10 下	床	RE007003	配管	18100	モルタル
120	R/B	2F	R-2F-10 下	床	RE007006	配管	18100	シール材コーキング
121	R/B	2F	R-2F-2p2	床	RE001002	配管	18100	モルタル
122	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE003001	配管	18100	ブーツ
123	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE003010	配管	18100	モルタル
124	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE003011	配管	18100	モルタル
125	R/B	2F	R-2F-2 共 3	床	RE004005	配管	18100	シール材充填
126	R/B	2F	R-2F-2 共 3	床	RE007007	貫通物無し (予備)	18100	モルタル
127	R/B	2F	R-2F-2 共 3	床	RE007024	配管	18100	モルタル
128	R/B	1F	R-1F-2 共	壁	RD002B01	貫通物無し (予備)	12541	モルタル
129	R/B	1F	R-1F-10	壁	RD011B02	貫通物無し (予備)	13216	モルタル
130	R/B	1F	R-1F-10	壁	RD011B03	電線管	13140	モルタル
131	R/B	1F	R-1F-10	壁	RD011B09	電線管	16217	モルタル
132	R/B	1F	R-1F-10	壁	RD011B10	貫通物無し (予備)	14517	モルタル
133	R/B	1F	R-1F-2 共	壁	RD030A13	貫通物無し (予備)	12546	モルタル
134	R/B	1F	R-1F-1 R-1F-9	壁	RD032A01	電線管	13140	モルタル
135	R/B	1F	R-1F-1 R-1F-9	壁	RD032A02	配管	13395	シール材充填 /シール材コーキング
136	R/B	1F	R-1F-1 R-1F-9	壁	RD032A03	配管	13656	モルタル
137	R/B	1F	R-1F-1 R-1F-9	壁	RD032A04	電線管	16417	モルタル
138	R/B	1F	R-1F-1 R-1F-9	壁	RD032A05	配管	15317	モルタル
139	R/B	1F	屋外	壁	RD037A01	配管	12491	ブーツ
140	R/B	1F	R-1F-11	壁	RD010C01	貫通物無し (予備)	15187	モルタル
141	R/B	1F	R-1F-11	壁	RD010C02	貫通物無し (予備)	14837	モルタル
142	R/B	1F	R-1F-2 共	壁	RD019B03	貫通物無し (予備)	12466	モルタル
143	R/B	1F	R-1F-2 共	壁	RD024A08	貫通物無し (予備)	12546	モルタル
144	R/B	1F	R-1F-8	壁	RD026A01	配管	15090	ブーツ
145	R/B	1F	R-1F-8	壁	RD026A02	貫通物無し (予備)	13140	モルタル
146	R/B	1F	R-1F-8	壁	RD026A03	貫通物無し (予備)	15817	モルタル
147	R/B	1F	R-1F-8	壁	RD026A04	貫通物無し (予備)	14067	モルタル
148	R/B	1F	R-1F-8	壁	RD026A05	貫通物無し (予備)	14217	モルタル
149	R/B	1F	R-1F-8	壁	RD026A06	貫通物無し (予備)	15827	モルタル
150	R/B	1F	R-1F-2 共	壁	RD036B01	配管	12541	シール材コーキング
151	R/B	1F	R-1F-2 共	壁	RD036B02	配管	12541	シール材コーキング
152	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001002	配管	12300	シール材充填

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト（配管／ダクト／電線管）

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
153	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001003	配管	12300	シール材充填
154	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001004	配管	12300	モルタル
155	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001005	配管	12300	モルタル
156	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001006	配管	12300	シール材充填
157	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001007	配管	12300	モルタル
158	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001008	配管	12300	シール材充填
159	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001011	配管	12300	シール材充填
160	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001013	配管	12300	モルタル
161	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001015	配管	12300	モルタル
162	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001016	電線管	12300	モルタル
163	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001017	配管	12300	シール材充填
164	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001018	配管	12300	シール材充填
165	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001024	配管	12300	モルタル
166	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001025	電線管	12300	モルタル
167	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001026	電線管	12300	モルタル
168	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD001030	配管	12300	モルタル
169	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003004	配管	12300	シール材充填
170	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003005	配管	12300	シール材充填
171	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003008	配管	12300	シール材充填
172	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003010	配管	12300	ブーツ
173	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003013	配管	12300	モルタル
174	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003021	配管	12300	モルタル
175	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003022	配管	12300	シール材充填
176	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003025	貫通物無し（予備）	12300	モルタル
177	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD006015	配管	12300	モルタル
178	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD006029	貫通物無し（予備）	12300	モルタル
179	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD008012	配管	12300	モルタル
180	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003009	配管	12300	シール材充填
181	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003011	配管	12300	シール材充填
182	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003012	電線管	12300	モルタル
183	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003024	配管	12300	モルタル
184	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD003026	配管	12300	モルタル
185	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD006017	配管	12300	モルタル
186	R/B	1F	R-1F-5	床	RD008002	配管	12300	モルタル
187	R/B	B1F	R-B1-10 R-B1-11	壁	RC028A01	配管	7167	モルタル
188	R/B	B1F	R-B1-10 R-B1-11	壁	RC028A02	貫通物無し（予備）	7167	モルタル
189	R/B	B1F	R-B1-2	壁	RC032B03	貫通物無し（予備）	5096	モルタル
190	R/B	B1F	R-B-14 R-B-15	壁	RC035B06	配管	8667	モルタル
191	R/B	B1F	R-B1-2	壁	RC037D01	貫通物無し（予備）	4987	モルタル
192	R/B	B1F	R-B1-2	壁	RC037D02	貫通物無し（予備）	4987	モルタル
193	R/B	B1F	建屋外周	壁	RC045B01	配管	10891	ブーツ
194	R/B	B1F	建屋外周	壁	RC045B02	配管	10891	ブーツ
195	R/B	B1F	R-B1-13	壁	RC034C01	配管	7217	モルタル
196	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003004	配管	4800	シール材充填
197	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003006	配管	4800	シール材充填
198	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003011	配管	4800	シール材充填
199	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003013	配管	4800	シール材充填
200	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003015	配管	4800	モルタル
201	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003024	配管	4800	モルタル
202	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003030	貫通物無し（予備）	4800	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
203	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC003032	配管	4800	シール材充填
204	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC004001	配管	4800	シール材充填
205	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC004002	配管	4800	シール材充填
206	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC004003	配管	4800	シール材充填
207	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC004006	配管	4800	シール材充填
208	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC004007	配管	4800	シール材充填
209	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC004008	配管	4800	モルタル
210	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC004010	配管	4800	シール材充填
211	R/B	MB1F	R-B-15	床	RC062507	配管	8500	モルタル
212	R/B	MB1F	R-B-15	床	RC063502	配管	8500	モルタル
213	R/B	MB1F	R-B-15	床	RC063504	電線管	8500	モルタル
214	R/B	B2F	R-B2-3 R-B2-4	壁	RB029B01	貫通物無し (予備)	-334	モルタル
215	R/B	B2F	R-B2-3 R-B2-4	壁	RB029B02	貫通物無し (予備)	417	モルタル
216	R/B	B2F	R-B2-3 R-B2-4	壁	RB029B03	貫通物無し (予備)	2417	モルタル
217	R/B	B2F	R-B2-3 R-B2-4	壁	RB029B04	貫通物無し (予備)	3682	モルタル
218	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001017	配管	-1700	モルタル
219	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001018	配管	-1700	モルタル
220	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001048	配管	-1700	モルタル
221	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB002006	配管	-1700	モルタル
222	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB002007	配管	-1700	モルタル
223	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003003	配管	-1700	シール材コーキング
224	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003009	配管	-1700	シール材充填
225	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003011	配管	-1700	シール材充填
226	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003012	配管	-1700	シール材充填
227	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003014	配管	-1700	シール材充填
228	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003021	配管	-1700	ブーツ
229	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003027	配管	-1700	モルタル
230	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003028	配管	-1700	シール材充填
231	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003029	配管	-1700	シール材充填
232	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003030	配管	-1700	シール材充填
233	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB003034	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
234	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003038	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
235	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004001	配管	-1700	モルタル
236	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004002	配管	-1700	モルタル
237	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004003	配管	-1700	シール材充填
238	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004004	配管	-1700	モルタル
239	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004005	配管	-1700	シール材充填
240	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004006	配管	-1700	シール材充填
241	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004007	配管	-1700	モルタル
242	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004008	配管	-1700	モルタル
243	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004011	配管	-1700	ブーツ
244	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004012	配管	-1700	シール材充填
245	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004013	配管	-1700	シール材充填
246	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004014	配管	-1700	シール材充填
247	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004015	配管	-1700	ブーツ
248	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004016	配管	-1700	シール材充填
249	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004018	配管	-1700	モルタル
250	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004019	配管	-1700	モルタル
251	R/B	B2F	R-B2-5	床	RB004022	配管	-1700	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
252	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005001	配管	-1700	モルタル
253	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005002	配管	-1700	シール材充填
254	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005003	配管	-1700	シール材充填
255	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005004	配管	-1700	シール材充填
256	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005005	配管	-1700	シール材充填
257	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005006	配管	-1700	モルタル
258	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005007	配管	-1700	シール材充填
259	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005008	配管	-1700	シール材充填
260	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005009	配管	-1700	シール材充填
261	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005010	配管	-1700	モルタル
262	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005011	配管	-1700	シール材充填
263	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005012	配管	-1700	モルタル
264	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005013	配管	-1700	シール材充填
265	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005017	配管	-1700	シール材充填
266	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005018	配管	-1700	モルタル
267	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005019	配管	-1700	ブーツ
268	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005020	配管	-1700	ブーツ
269	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005021	配管	-1700	シール材充填
270	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005022	配管	-1700	シール材充填
271	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005023	配管	-1700	シール材充填
272	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005024	配管	-1700	シール材充填
273	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005028	配管	-1700	モルタル
274	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005029	配管	-1700	モルタル
275	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005030	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
276	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005031	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
277	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005032	電線管	-1700	モルタル
278	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005033	配管	-1700	モルタル
279	R/B	B2F	R-B2-3	床	RB005034	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
280	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005036	配管	-1700	モルタル
281	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005037	配管	-1700	モルタル
282	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005040	配管	-1700	モルタル
283	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005041	配管	-1700	ブーツ
284	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005042	配管	-1700	モルタル
285	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005043	配管	-1700	モルタル
286	R/B	B2F	R-B2-4	床	RB005044	配管	-1700	モルタル
287	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005045	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
288	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005046	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
289	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB006010	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
290	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB006019	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
291	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB006020	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
292	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB007002	貫通物無し (予備)	-2580	モルタル
293	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB007003	配管	-2580	シール材充填
294	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB007005	配管	-2580	モルタル
295	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB007006	配管	-2580	モルタル
296	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB007007	貫通物無し (予備)	-2580	モルタル
297	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB007008	配管	-2580	モルタル
298	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB007009	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
299	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008001	配管	-1700	モルタル
300	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008006	配管	-1700	シール材充填
301	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008008	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
302	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008009	配管	-1700	モルタル
303	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008013	配管	-1700	モルタル
304	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008014	配管	-1700	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
305	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008015	配管	-1700	モルタル
306	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008018	配管	-1700	シール材充填
307	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008019	配管	-1700	モルタル
308	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008020	配管	-1700	モルタル
309	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008021	配管	-1700	モルタル
310	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008022	電線管	-1700	モルタル
311	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008023	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
312	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008024	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
313	R/B	MB2F	R-B2-2	床	RB002009	電線管	-1700	モルタル
314	R/B	MB2F	R-B2-2	床	RB007011	配管	-1700	モルタル
315	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA013A04	配管	-5608	モルタル
316	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA013A05	配管	-5608	モルタル
317	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA013A06	配管	-5608	モルタル
318	R/B	B3F	R-ST-1	壁	RA024A01	配管	-7660	モルタル
319	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA024C05	貫通物無し (予備)	-5583	モルタル
320	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA025A03	電線管	-6834	モルタル
321	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA030C01	配管	-5833	モルタル
322	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA030C06	配管	-5859	モルタル
323	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA030C07	配管	-5885	ブーツ
324	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA030C10	貫通物無し (予備)	-5633	モルタル
325	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA037A01	配管	-5983	モルタル
326	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA037A11	配管	-6083	モルタル
327	R/B	B3F	R-B3-7	壁	RA039A01	貫通物無し (予備)	-3383	モルタル
328	R/B	B3F	R-B3-7 R-B3-6	壁	RA039A02	配管	-5583	モルタル
329	R/B	B3F	R-B3-7	壁	RA039A05	配管	-2901	モルタル
330	R/B	B3F	R-B3-7 R-B3-6	壁	RA039A06	配管	-5353	モルタル
331	R/B	B3F	R-B3-7	壁	RA039A07	配管	-4520	モルタル
332	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA054B01	配管	-5583	モルタル
333	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA008B03	貫通物無し (予備)	-5802	モルタル
334	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA008B10	配管	-5772	モルタル
335	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA008B13	貫通物無し (予備)	-5802	モルタル
336	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA023B02	貫通物無し (予備)	-6230	モルタル
337	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA023B05	貫通物無し (予備)	-6934	モルタル
338	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA035B02	貫通物無し (予備)	-7834	モルタル
339	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA035B07	電線管	-6083	モルタル
340	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA035B14	電線管	-6083	モルタル
341	R/B	B3F	R-B3-7	壁	RA039A03	貫通物無し (予備)	-3383	モルタル
342	R/B	B3F	R-B3-7	壁	RA039A04	貫通物無し (予備)	-5083	モルタル
343	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA041A07	配管	-6083	モルタル
344	R/B	B3F	R-ST-2	壁	RA046B01	貫通物無し (予備)	-7134	モルタル
345	R/B	B3F	R-ST-2	壁	RA046B02	貫通物無し (予備)	-7634	モルタル
346	R/B	B3F	R-ST-2	壁	RA046B03	貫通物無し (予備)	-7660	モルタル
347	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA047A02	配管	-6004	モルタル
348	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA047A03	配管	-5509	モルタル
349	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA047A06	貫通物無し (予備)	-5483	モルタル
350	R/B	B3F	R-B3-11	壁	RA047A07	電線管	-5483	モルタル
351	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA048B01	電線管	-6083	モルタル
352	R/B	B3F	R-B3-9 R-B3-11	壁	RA052B02	貫通物無し (予備)	-6083	モルタル
353	R/B	B3F	R-B3-9 R-B3-11	壁	RA052B05	配管	-5784	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
354	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA055B02	配管	-6033	モルタル
355	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA055B08	貫通物無し (予備)	-6033	モルタル
356	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA055B09	貫通物無し (予備)	-6083	モルタル
357	R/B	B3F	R-B3-9 R-B3-8	壁	RA056A07	貫通物無し (予備)	-5533	モルタル
358	R/B	B3F	R-B3-9 R-B3-8	壁	RA056A08	配管	-5883	モルタル
359	R/B	B3F	R-B3-9 R-B3-8	壁	RA056A09	電線管	-6283	モルタル
360	R/B	B3F	R-B3-9 R-B3-8	壁	RA056A10	配管	-5909	モルタル
361	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA062A03	電線管	-6083	モルタル
362	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA062A07	配管	-5774	モルタル
363	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA062A10	配管	-5800	モルタル
364	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA063A01	配管	-5733	シール材充填
365	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA063A04	電線管	-5983	モルタル
366	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA063D05	貫通物無し (予備)	-7660	モルタル
367	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003001	配管	31700	モルタル
368	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003003	配管	31700	シール材コーキング
369	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003004	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
370	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003005	配管	31700	モルタル
371	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003007	配管	31700	モルタル
372	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003008	配管	31700	シール材コーキング
373	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003009	配管	31700	モルタル
374	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003010	配管	31700	モルタル
375	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003011	配管	31700	モルタル
376	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003012	配管	31700	モルタル
377	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003013	配管	31700	モルタル
378	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003014	配管	31700	シール材コーキング
379	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003015	配管	31700	モルタル
380	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003017	ダクト	31700	鉄板
381	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003018	ダクト	31700	鉄板
382	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003019	配管, 電線管	31700	モルタル
383	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003022	配管	31700	シール材コーキング
384	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003023	配管	31700	モルタル
385	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003024	配管	31700	シール材コーキング
386	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG003025	配管	31700	シール材コーキング
387	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG006002	ダクト	31700	鉄板
388	R/B	4F	R-4F-2A	床	RG006003	ダクト	31700	鉄板
389	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003003	配管	23500	シール材コーキング
390	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003005	配管	23500	シール材コーキング
391	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003006	配管	23500	モルタル
392	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003007	配管	23500	モルタル
393	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003008	配管	23500	モルタル
394	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003012	配管	23500	モルタル
395	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003014	配管	23500	シール材充填
396	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003015	配管	23500	モルタル
397	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003023	配管	23500	モルタル
398	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003028	配管	23500	シール材コーキング
399	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003029	配管	23500	モルタル
400	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003030	配管	23500	モルタル
401	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003041	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
402	R/B	3F	R-3F-2	床	RF003042	貫通物無し (予備)	23500	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
403	R/B	B1F	R-B1-2	壁	RC029A01	配管	5096	シール材充填
404	R/B	B2F	R-B2-2H R-B2-3	壁	RB024A03	電線管	-510	モルタル
405	R/B	2F	R-2F-2 共2	床	RE001008	配管	18100	モルタル
406	R/B	B2F	R-B2-2	床	TEP-056-M	配管	-1700	モルタル
407	R/B	B2F	R-B2-2	床	TEP-057-R	配管	-1700	モルタル
408	R/B	B2F	R-B2-4 R-B2-3	壁	TEP-058-M	配管	3240	モルタル
409	R/B	M3F	R-M4F-4 共	床	TEP-059-R	ダクト	27200	モルタル
410	R/B	3F	R-3F-2	床	TEP-061-R	配管	23500	モルタル
411	R/B	3F	R-3F-1 共	床	TEP-062-R	配管	23600	モルタル
412	R/B	1F	屋外	壁	TEP-065-M	配管	12600	モルタル
413	R/B	1F	屋外	壁	TEP-066-R	配管	12600	モルタル
414	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA023B03	配管	-5508	モルタル
415	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA023B04	配管	-5609	モルタル
416	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA041A02	配管	-5680	シール材充填
417	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA041A12	配管	-5649	モルタル
418	R/B	B3F	R-B3-9	壁	RA056A11	配管	-5002	モルタル
419	R/B	B3F	R-B3-9	壁	RA056A13	配管	-5213	モルタル
420	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001003	配管	31700	モルタル
421	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001005	貫通物無し (予備)	31700	モルタル
422	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001007	配管	31700	モルタル
423	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001008	電線管	31700	モルタル
424	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001009	電線管	31700	モルタル
425	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001010	配管	31700	モルタル
426	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001011	配管	31700	モルタル
427	R/B	4F	R-4F-2B	床	RG001021	電線管	31700	モルタル
428	R/B	M3F	R-M4F-4A	床	RF071506	電線管	27200	モルタル
429	R/B	M3F	R-M4F-4A	床	RF071508	電線管	27200	モルタル
430	R/B	M3F	R-M4F-5B	床	RF073501	電線管	27200	モルタル
431	R/B	M3F	R-M4F-5B	床	RF073505	配管	27200	シール材コーキング
432	R/B	M3F	R-M4F-5B	床	RF074501	配管	27200	シール材コーキング
433	R/B	M3F	R-M4F-4C	床	RF080504	貫通物無し (予備)	27200	モルタル
434	R/B	M3F	R-M4F-4C	床	RF080509	配管	27200	モルタル
435	R/B	M3F	R-M4F-4C	床	RF080510	配管	27200	シール材コーキング
436	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001002	配管	23500	シール材コーキング
437	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001022	電線管	23500	モルタル
438	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001029	電線管	23500	モルタル
439	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001035	電線管	23500	モルタル
440	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001040	電線管	23500	モルタル
441	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001045	配管	23500	シール材コーキング
442	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001046	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
443	R/B	3F	R-3F-5	床	RF001047	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
444	R/B	3F	R-3F-5	床	RF004002	電線管	23500	モルタル
445	R/B	3F	R-3F-5	床	RF004010	配管	23500	モルタル
446	R/B	3F	R-3F-5	床	RF006011	配管, 電線管	23500	モルタル
447	R/B	3F	R-3F-5	床	RF006016	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
448	R/B	3F	R-3F-3	床	RF008006	配管	23500	シール材コーキング
449	R/B	3F	R-3F-3	床	RF008007	貫通物無し (予備)	23500	モルタル
450	R/B	3F	R-3F-3	床	RF008008	配管	23500	シール材充填
451	R/B	3F	R-3F-3	床	RF008010	電線管	23500	モルタル
452	R/B	3F	R-3F-3	床	RF008020	配管	23500	シール材コーキング
453	R/B	3F	R-3F-3	床	RF008021	配管	23500	シール材コーキング

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
454	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE001005	電線管	18100	モルタル
455	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE001022	電線管	18100	モルタル
456	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE001026	貫通物無し (予備)	18100	モルタル
457	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE001027	電線管	18100	モルタル
458	R/B	2F	R-2F-6	床	RE002041	ダクト	18100	鉄板
459	R/B	2F	R-2F-6	床	RE002043	貫通物無し (予備)	19700	モルタル
460	R/B	2F	R-2F-6	床	RE002044	貫通物無し (予備)	19700	モルタル
461	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE003002	貫通物無し (予備)	18100	モルタル
462	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE003004	貫通物無し (予備)	18100	モルタル
463	R/B	2F	R-2F-8	床	RE005037	ダクト	19700	鉄板
464	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE005016	貫通物無し (予備)	18100	モルタル
465	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE005025	貫通物無し (予備)	18100	モルタル
466	R/B	2F	R-2F-7	床	RE007031	ダクト	19700	鉄板
467	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD006005	電線管	12300	モルタル
468	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD006009	配管	12300	シーリング材充填
469	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD006021	貫通物無し (予備)	12300	モルタル
470	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD006022	貫通物無し (予備)	12300	モルタル
471	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD008001	配管	12300	モルタル
472	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD008008	貫通物無し (予備)	12300	モルタル
473	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD008009	電線管	12300	モルタル
474	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD008018	電線管	12300	モルタル
475	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD008019	貫通物無し (予備)	12300	モルタル
476	R/B	1F	R-1F-2 共	床	RD008020	貫通物無し (予備)	12300	モルタル
477	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001005	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
478	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001006	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
479	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001007	配管	-1700	モルタル
480	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001011	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
481	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001012	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
482	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001013	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
483	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001015	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
484	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001016	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
485	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001021	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
486	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001025	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
487	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001026	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
488	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001027	配管	-1700	シーリング材充填
489	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001033	配管	-1700	モルタル
490	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001043	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
491	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB001044	配管	-1700	モルタル
492	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003001	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
493	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003002	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
494	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003036	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
495	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003037	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
496	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB003039	電線管	-1700	モルタル
497	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004020	電線管	-1700	モルタル
498	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004021	電線管	-1700	モルタル
499	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004025	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
500	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004028	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
501	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004029	電線管	-1700	モルタル
502	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004030	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
503	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB005027	電線管	-1700	モルタル
504	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB006001	配管	-1700	モルタル
505	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB006002	配管	-1700	モルタル
506	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB006009	電線管	-1700	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
507	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008003	配管	-1700	モルタル
508	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008016	貫通物無し (予備)	-1700	モルタル
509	R/B	4F	R-4F-2B	床	TEP-068-R	配管	31700	モルタル
510	R/B	3F	R-3F-5	床	TEP-071-R	配管	23500	モルタル
511	R/B	2F	R-2F-6	床	TEP-073-R	配管	19700	モルタル
512	R/B	2F	R-2F-6	床	TEP-074-R	配管	19700	モルタル
513	R/B	2F	R-2F-8	床	TEP-075-R	配管	19700	モルタル
514	R/B	2F	R-2F-8	床	TEP-076-R	配管	19700	モルタル
515	R/B	2F	R-2F-7	床	TEP-077-R	配管	19700	モルタル
516	R/B	2F	R-2F-7	床	TEP-078-R	配管	19700	モルタル
517	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	RE001021	電線管	18100	モルタル
518	R/B	2F	R-2F-9 下	床	RE002004	配管	18100	モルタル
519	R/B	B3F	R-B3-4	壁	RA055B17	配管	-6174	モルタル
520	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC005002	配管	4800	シーリング材充填
521	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC005007	配管	4800	シーリング材充填
522	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC005008	配管	4800	シーリング材コーキング
523	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC005009	配管	4800	シーリング材充填
524	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC005012	配管	4800	モルタル
525	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC005013	貫通物無し (予備)	4800	モルタル
526	R/B	B1F	R-B1-2	床	RC005014	貫通物無し (予備)	4800	モルタル
527	R/B	2F	R-2F-2 共 3	壁	RE016C05	貫通物無し (予備)	18396	モルタル
528	R/B	2F	R-2F-8	壁	RE034A03	貫通物無し (予備)	19966	モルタル
529	R/B	2F	R-2F-2 共 3	壁	RE101A01	配管	18367	シーリング材充填
530	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	RE101G01	配管	18396	シーリング材充填
531	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	RE101G02	配管	18396	シーリング材充填
532	R/B	2F	R-2F-10 下	壁	RE103E01	配管	18396	シーリング材充填
533	R/B	3F	R-3F-1 共	床	RF001015	配管	23500	シーリング材充填
534	T/B	2F	T-2F-1 共	壁	TM-4-512	配管	20642	シーリング材コーキング
535	T/B	1F	T-1F-4②	床	TM-3-012	配管	11700	シーリング材充填
536	T/B	1F	T-1F-4②	床	TT-3-009	配管	12400	シーリング材充填
537	T/B	1F	T-1F-4②	床	TM-3-009	配管	12400	シーリング材充填
538	T/B	1F	T-1F-4②	床	TT-3-010	配管	12400	シーリング材充填
539	T/B	1F	T-1F-4②	床	TM-3-010	配管	12400	シーリング材充填
540	T/B	1F	T-1F-4②	床	TT-3-011	配管	12400	シーリング材充填
541	T/B	1F	T-1F-4②	床	TM-3-011	配管	12400	シーリング材充填
542	T/B	1F	T-1F-4②	床	TT-3-008	配管	12400	シーリング材充填
543	T/B	1F	T-1F-4②	床	TT-3-012	配管	12400	シーリング材充填
544	T/B	1F	T-1F-4②	床	TM-3-404	配管	11700	シーリング材充填
545	T/B	1F	T-1F-4①	床	TK-3-007	配管	12300	シーリング材充填
546	T/B	1F	T-1F-4①	床	TW-3-003	配管	12300	シーリング材充填
547	T/B	1F	T-1F-4①	床	TW-3-004	配管	12300	モルタル
548	T/B	1F	T-1F-4①	床	TW-3-005	配管	12300	モルタル
549	T/B	1F	T-1F-4①	床	TK-3-008	配管	12300	シーリング材充填
550	T/B	1F	T-1F-4①	床	TW-3-006	配管	12300	モルタル
551	T/B	1F	T-1F-3	床	TT-3-001	配管	12300	シーリング材コーキング
552	T/B	1F	T-1F-3	床	TT-3-002	配管	12300	シーリング材コーキング
553	T/B	1F	T-1F-3	床	TT-3-003	配管	12300	シーリング材コーキング
554	T/B	1F	T-1F-3	床	TF-3-001	配管	12300	シーリング材コーキング
555	T/B	1F	T-1F-3	床	TF-3-002	配管	12300	シーリング材コーキング
556	T/B	1F	T-1F-4①	床	TF-3-003	配管	12300	シーリング材充填
557	T/B	1F	T-1F-4①	床	TF-3-004	配管	12300	シーリング材充填
558	T/B	1F	T-1F-4①	床	TF-3-005	配管	12300	シーリング材充填
559	T/B	1F	T-1F-4①	床	TF-3-006	配管	12300	シーリング材充填

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
560	T/B	1F	T-1F-3	床	TV-3-001	配管	12300	シール材コーキング
561	T/B	1F	T-1F-3	床	TV-3-002	配管	12300	シール材コーキング
562	T/B	1F	T-1F-3	床	TW-3-002	配管	12300	シール材コーキング
563	T/B	1F	T-1F-3	床	TW-3-001	配管	12300	シール材コーキング
564	T/B	B1F	建屋外周	壁	TP-2-666	貫通物無し (予備)	8342	モルタル
565	T/B	B1F	建屋外周	壁	TP-2-667	貫通物無し (予備)	7991	モルタル
566	T/B	B1F	建屋外周	壁	TP-2-668	貫通物無し (予備)	7601	モルタル
567	T/B	B1F	建屋外周	壁	TP-2-669	貫通物無し (予備)	7252	モルタル
568	T/B	B1F	建屋外周	壁	TV-2-500	配管	7617	シール材コーキング
569	T/B	B1F	建屋外周	壁	TV-2-501	配管	7342	シール材コーキング
570	T/B	B1F	建屋外周	壁	TB-2-900	配管	6991	シール材コーキング
571	T/B	B1F	T-B2-1 建屋外周	壁	TW-2-534	配管	7417	モルタル
572	T/B	B1F	建屋外周	壁	TW-2-513	配管	6976	鉄板
573	T/B	B1F	T-B2-1 建屋外周	壁	TA-2-902	配管	6590	モルタル
574	T/B	B1F	建屋外周	壁	TT-2-501	配管	7391	ブーツ
575	T/B	B1F	T-B2-1 建屋外周	壁	TA-2-901	配管	6998	モルタル
576	T/B	B1F	建屋外周	壁	TW-2-512	配管	7027	鉄板
577	T/B	B1F	T-B2-1 建屋外周	壁	TA-2-900	配管	6590	モルタル
578	T/B	B1F	建屋外周	壁	TD-2-500	貫通物無し (予備)	8367	モルタル
579	T/B	B1F	建屋外周	壁	TD-2-501	貫通物無し (予備)	8067	モルタル
580	T/B	B1F	建屋外周	壁	TD-2-502	貫通物無し (予備)	7667	モルタル
581	T/B	B1F	建屋外周	壁	TI-2-510	配管	6921	ブーツ
582	T/B	B1F	建屋外周	壁	TD-2-503	貫通物無し (予備)	8267	モルタル
583	T/B	B1F	建屋外周	壁	TD-2-504	貫通物無し (予備)	7867	モルタル
584	T/B	B1F	建屋外周	壁	TD-2-505	貫通物無し (予備)	7441	モルタル
585	T/B	B1F	建屋外周	壁	TW-2-519	配管	9166	シール材コーキング
586	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TT-2-619	配管	7241	モルタル
587	T/B	B1F	T-B1-2A	壁	TF-2-506	配管	6831	ブーツ
588	T/B	B1F	T-B1-2A T-B1-2C	壁	TX-2-504	配管	3725	モルタル
589	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TT-2-616	配管	8706	モルタル
590	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-506	配管	7040	鉄板
591	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-504	配管	7641	鉄板
592	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-505	配管	7117	モルタル
593	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-502	貫通物無し (予備)	9417	モルタル
594	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TT-2-615	貫通物無し (予備)	8816	モルタル
595	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-510	配管	9917	鉄板
596	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-509	配管	6617	鉄板
597	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TW-2-008	配管	3500	シール材充填
598	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TW-2-007	配管	3500	モルタル
599	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TW-2-006	配管	3500	モルタル
600	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TF-2-103	配管	3500	鉄板
601	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TF-2-004	配管	3500	モルタル
602	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TW-2-009	配管	3500	モルタル
603	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TW-2-010	配管	3500	モルタル
604	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TK-2-005	配管	3500	シール材充填
605	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TK-2-006	配管	3500	シール材充填
606	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TF-2-003	配管	3500	モルタル
607	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TF-2-104	配管	3500	シール材充填

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト（配管／ダクト／電線管）

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
608	T/B	B1F	T-B1-2A	床	TF-2-105	配管	3500	シール材充填
609	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TK-1-500	貫通物無し（予備）	471	鉄板
610	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TK-1-501	貫通物無し（予備）	446	鉄板
611	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-505	配管	-3856	シール材コーキング
612	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-506	配管	-3856	シール材コーキング
613	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TW-0-516	配管	-4334	シール材充填
614	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-519	配管	-2110	シール材コーキング
615	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-518	配管	-2110	シール材コーキング
616	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-517	配管	-2084	シール材コーキング
617	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-516	配管	-2128	シール材コーキング
618	T/B	B2F	建屋外周	壁	TF-0-515	配管	-2179	ブーツ
619	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-514	配管	-2210	ブーツ
620	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-513	配管	-3907	ブーツ
621	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-512	配管	-3907	ブーツ
622	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-530	配管	-3181	ブーツ+シール材
623	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-529	配管	-3181	ブーツ+シール材
624	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-528	配管	-2679	ブーツ+シール材
625	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-527	配管	-2679	ブーツ+シール材
626	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TH-0-536	電線管	-2659	モルタル
627	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TF-0-501	配管	-3907	シール材コーキング /シール材コーキング
628	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TF-0-502	配管	-3907	シール材コーキング /シール材コーキング
629	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TW-0-512	配管	-3609	シール材充填 /シール材コーキング
630	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TW-0-513	配管	-3983	シール材充填 /シール材コーキング
631	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TW-0-514	配管	-4428	シール材充填 /シール材コーキング
632	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-507	配管	-3508	シール材充填 /シール材コーキング
633	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-508	配管	-4608	シール材充填 /シール材コーキング
634	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TW-0-515	配管	-2683	シール材コーキング /シール材コーキング
635	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-509	配管	-4708	シール材コーキング /シール材コーキング
636	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-511	配管	-3210	シール材コーキング /シール材コーキング
637	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-510	配管	-3410	シール材コーキング /シール材コーキング
638	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-512	配管	-1860	モルタル
639	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-506	配管	-4634	モルタル
640	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TH-0-501	ダクト	-2525	フラップゲート
641	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-503	配管	-3907	シール材コーキング
642	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-504	配管	-3907	シール材コーキング
643	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-500	配管	-3034	モルタル
644	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-501	配管	-3060	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
645	T/B	B2F	T-B2-4 T-B2-3	壁	TT-0-504	配管	-4634	モルタル
646	T/B	B2F	T-B2-1	壁	TW-0-511	配管	-3083	鉄板
647	T/B	B2F	T-B2-1	壁	TW-0-502	配管	-3109	鉄板
648	T/B	B2F	T-B2-1	壁	TW-0-501	配管	-3409	モルタル
649	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-500	配管	4017	モルタル
650	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TW-2-501	配管	3991	モルタル
651	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TT-2-503	配管	9840	モルタル
652	T/B	B1F	T-MB2-2	壁	TT-2-505	配管	8141	ブーツ
653	T/B	MB2F	T-MB2-2 T-B2-1	壁	TW-1-515	配管	2297	シール材充填 /シール材充填
654	T/B	MB2F	T-MB2-2 T-B2-1	壁	TW-1-514	配管	2017	シール材充填 /シール材充填
655	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-503	配管	2616	モルタル
656	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-701	電線管	2540	モルタル
657	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-501	配管	2066	ブーツ
658	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TJ-1-701	配管	2717	モルタル
659	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-702	配管	2351	高温シール材コーキング
660	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TK-1-509	貫通物無し (予備)	1871	鉄板
661	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TK-1-510	貫通物無し (予備)	1846	鉄板
662	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	TT-1-501	配管	340	モルタル
663	T/B	MB2F	T-B2-4 T-B2-1	壁	TT-1-502	配管	-260	モルタル
664	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TW-1-901	配管	1090	シール材コーキング
665	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TT-1-503	配管	440	モルタル
666	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TW-1-527	配管	-283	鉄板
667	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TW-1-902	電線管	940	モルタル
668	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	TW-1-526	配管	-760	鉄板
669	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	TW-1-525	配管	-709	鉄板
670	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	TW-1-524	配管	-683	モルタル
671	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-703	配管	-478	ブーツ+シール材
672	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TI-1-514	配管	-709	ブーツ+シール材
673	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TI-1-515	配管	-409	ブーツ+シール材
674	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-704	配管	-478	ブーツ+シール材
675	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-705	配管	520	ブーツ+シール材
676	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TF-1-502	配管	696	ブーツ+シール材
677	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-532	配管	-4334	ブーツ
678	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-531	配管	-4706	ブーツ
679	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-520	配管	-4706	ブーツ
680	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-521	配管	-3754	シール材充填
681	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-522	配管	-4554	シール材充填
682	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-523	配管	-3907	ブーツ
683	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-524	配管	-3907	ブーツ
684	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-525	配管	-4028	シール材充填
685	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TF-0-526	配管	-3578	シール材充填
686	T/B	B1F	T-B1-4b1	床	TF-2-101	配管	3500	鉄板
687	T/B	B1F	T-B1-2C	床	TF-2-102	配管	3500	鉄板
688	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TEP-0001-T	配管	9965	モルタル
689	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TEP-0002-T	配管	9945	モルタル
690	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TEP-0003-T	配管	-850	モルタル
691	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TEP-0004-T	配管	-850	モルタル
692	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TW-1-903	配管	1240	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト（配管／ダクト／電線管）

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
693	T/B	B2F	T-B2-3 T-B2-4	壁	TEP-0005-T	配管	-3720	モルタル
694	T/B	B2F	T-B2-3 T-B2-4	壁	TEP-0006-T	配管	-4200	モルタル
695	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TEP-0007-T	配管	-4691	モルタル
696	T/B	B1F	T-B2-1 T-MB2-2	壁	TEP-0008-T	配管	800	モルタル
697	T/B	B1F	T-B2-1 T-MB2-2	壁	TEP-0009-T	配管	800	モルタル
698	T/B	1F	T-1F-3	壁	TW-3-503	配管	12622	シール材コーキング
699	T/B	1F	T-1F-3	床	TEP-0012-T	配管	12300	シール材充填
700	T/B	1F	T-1F-3	床	TEP-0013-T	配管	12300	シール材充填
701	T/B	1F	T-1F-3	床	TEP-0014-T	配管	12300	シール材充填
702	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TEP-0017-T	配管	10117	鉄板
703	T/B	B1F	T-B2-1	壁	TEP-0018-T	貫通物無し（予備）	8695	鉄板
704	C/B	1F	C-1F-4B	床	CJ-2-201	配管	12300	モルタル
705	C/B	1F	C-1F-4B	床	CJ-2-001	配管	12300	シール材充填
706	C/B	1F	C-1F-4B	床	CJ-2-002	配管	12300	シール材充填
707	C/B	1F	C-1F-4B	床	CF-2-001	配管	12300	モルタル
708	C/B	1F	C-1F-4B	床	CF-2-007	配管	12300	モルタル
709	C/B	B1F	C-B1-6	床	CF-1-004	配管	6500	モルタル
710	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-006	配管	6500	シール材充填
711	C/B	B1F	C-B1-6	床	CF-1-009	配管	6500	モルタル
712	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-007	配管	6500	シール材充填
713	C/B	B1F	C-B1-6	床	CF-1-005	貫通物無し（予備）	6500	モルタル
714	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-201	配管	6500	モルタル
715	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-204	配管	6500	モルタル
716	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-001	配管	6500	シール材充填
717	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-002	配管	6500	シール材充填
718	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-004	配管	6500	シール材充填
719	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-003	配管	6500	シール材充填
720	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-202	貫通物無し（予備）	6500	モルタル
721	C/B	B1F	C-B1-6	床	CJ-1-203	電線管	6500	モルタル
722	C/B	B1F	C-B1-6	床	CF-1-003	配管	6500	モルタル
723	C/B	B1F	C-B1-6	床	CF-1-006	配管	6500	モルタル
724	C/B	B2F	C-B2-2 C-ST-1	壁	CU-0-505	貫通物無し（予備）	-3033	モルタル
725	C/B	B2F	C-B2-2 C-ST-1	壁	CU-0-506	電線管	-3258	モルタル
726	C/B	B2F	C-B2-2 C-ST-1	壁	CU-0-507	電線管	-3508	モルタル
727	C/B	B2F	C-B2-2 C-ST-1	壁	CU-0-508	電線管	-3758	モルタル
728	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CJ-0-720	貫通物無し（予備）	1000	モルタル
729	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CJ-0-532	配管	1000	シール材コーキング
730	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CJ-0-533	配管	1000	シール材コーキング
731	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CJ-0-711	配管	1000	モルタル
732	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CJ-0-718	電線管	1000	モルタル
733	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CJ-0-710	配管	1000	モルタル
734	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CF-0-512	配管	1000	モルタル
735	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CF-0-514	配管	1000	モルタル
736	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CF-0-704	配管	1000	モルタル
737	C/B	MB2F	C-MB2-2①	床	CF-0-513	配管	1000	モルタル
738	C/B	MB2F	C-MB2-2②	床	CF-0-515	配管	1000	モルタル

第9.4-3表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
739	C/B	MB2F	C-MB2-2②	床	CJ-0-719	配管	1000	モルタル
740	C/B	B2F	建屋外周	壁	CK-0-505	貫通物無し (予備)	-1409	モルタル
741	C/B	B2F	建屋外周	壁	CK-0-504	貫通物無し (予備)	-1409	モルタル
742	C/B	B2F	建屋外周	壁	CF-0-502	配管	-1704	シール材充填
743	C/B	B2F	建屋外周	壁	CF-0-501	配管	-2304	シール材充填
744	C/B	B1F	C-B1-6	床	TEP-0031-R	配管	6500	モルタル
745	C/B	B1F	C-B1-6	床	TEP-0032-R	配管	6500	モルタル
746	C/B	B1F	C-B1-6	床	TEP-0033-R	配管	6500	モルタル
747	C/B	1F	C-1F-4B	壁	TEP-0034-E	電線管	12500	モルタル
748	C/B	1F	C-1F-4B	壁	TEP-0035-R	貫通物無し (予備)	12500	モルタル
749	C/B	1F	C-1F-4B	壁	TEP-0035-R	電線管	12500	モルタル
750	Rw/B	B1F	建屋外周	壁	WF-2-585	貫通物無し (予備)	10340	モルタル
751	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WJ-1-501	配管	2016	ブーツ
752	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WJ-1-502	配管	2016	ブーツ
753	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WF-1-559	配管	2337	ブーツ
754	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WF-1-511	配管	1822	モルタル
755	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WF-1-512	配管	1322	モルタル
756	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WW-1-503	配管	2095	シール材充填
757	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WW-1-502	配管	2795	シール材充填
758	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-525	配管	-2179	シール材充填
759	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-526	配管	-2628	シール材充填
760	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-528	配管	-1589	モルタル
761	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-529	配管	-1954	モルタル
762	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-530	配管	-2380	モルタル
763	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-531	配管	-2754	モルタル
764	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-527	配管	-4706	ブーツ
765	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-532	配管	-1638	シール材充填
766	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-533	配管	-1994	シール材充填
767	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-534	配管	-2400	シール材充填
768	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-535	配管	-2800	シール材充填
769	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-536	配管	-4159	モルタル
770	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WU-0-505	貫通物無し (予備)	-5133	モルタル
771	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WU-0-506	貫通物無し (予備)	-5358	モルタル
772	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WU-0-507	貫通物無し (予備)	-5608	モルタル
773	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WU-0-508	貫通物無し (予備)	-5858	モルタル
774	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WI-0-562	配管	-3731	ブーツ
775	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WR-0-500	配管	-3028	シール材充填
776	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WR-0-502	配管	-3683	シール材充填
777	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-583	配管	-3631	ブーツ
778	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-584	配管	-4681	ブーツ
779	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-585	配管	-3260	ブーツ
780	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-586	配管	-3960	ブーツ
781	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-587	配管	-4634	ブーツ
782	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-588	配管	-3260	ブーツ
783	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-589	配管	-3960	ブーツ
784	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-590	配管	-2680	ブーツ
785	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-591	配管	-2434	ブーツ
786	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	WF-0-592	配管	-4404	ブーツ
787	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-521	配管	6875	鉄板
788	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WJ-2-506	配管	9643	ブーツ
789	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WJ-2-507	配管	9643	ブーツ
790	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-563	配管	8866	鉄板
791	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-564	配管	9177	ブーツ

第 9.4-3 表 貫通部止水処置リスト (配管/ダクト/電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
792	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-565	配管	9177	ブーツ
793	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-587	配管	9917	ブーツ
794	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-568	配管	11116	ブーツ
795	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-567	配管	11116	ブーツ
796	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	壁	WF-2-566	配管	11116	ブーツ
797	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-500	配管	2915	ブーツ
798	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-501	配管	2576	ブーツ
799	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-502	配管	2191	ブーツ
800	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-503	配管	1876	ブーツ
801	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-504	配管	2921	ブーツ
802	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-505	配管	2540	ブーツ
803	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-506	配管	2191	ブーツ
804	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-507	配管	1871	ブーツ
805	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WF-1-513	配管	622	ブーツ
806	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WF-1-514	配管	-478	ブーツ
807	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-520	配管	-478	ブーツ
808	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WI-1-521	配管	-778	ブーツ
809	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WF-1-515	配管	-478	ブーツ
810	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WF-1-516	配管	696	ブーツ
811	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WF-1-564	配管	1691	ブーツ
812	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WF-1-533	配管	1271	ブーツ
813	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	WF-1-534	配管	1196	ブーツ
814	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-537	配管	-2628	ブーツ
815	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-538	配管	-2628	ブーツ
816	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-539	配管	-3131	ブーツ
817	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	WF-0-540	配管	-3131	ブーツ
818	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	TEP-0005-W	貫通物無し (予備)	896	モルタル
819	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	TEP-0006-W	貫通物無し (予備)	1760	モルタル
820	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	TEP-0007-W	配管	3441	モルタル
821	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	TEP-0008-W	配管	3041	モルタル
822	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WJ-1-512	配管	3467	シール材コーキング
823	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WJ-1-513	配管	3067	シール材コーキング
824	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	TEP-0009-W	貫通物無し (予備)	1480	モルタル
825	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WW-1-901	配管	2342	ブーツ
826	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	WW-1-900	配管	3042	ブーツ
827	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	TEP-0010-W	貫通物無し (予備)	1970	モルタル
828	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	TEP-0011-W	貫通物無し (予備)	1970	モルタル
829	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	TEP-0012-W	配管	-2209	シール材コーキング
830	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	TEP-0013-W	配管	-3159	シール材コーキング
831	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	TEP-0014-W	配管	-3683	シール材コーキング
832	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	TEP-0015-W	配管	-3283	シール材コーキング

第9.4-4表 貫通部止水処置リスト (ケーブルトレイ)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部 No.	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB004010 (NK72013-RK-206-1)	ケーブルトレイ	-1700	シール材充填
2	R/B	B2F	R-B2-2	床	RB008012 (NK72013-RK-206-1)	ケーブルトレイ	-1700	シール材充填
3	T/B	B1F	建屋外周	壁	TY-2-507 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	7410	シール材充填
4	T/B	B1F	T-B1-2C	壁	TY-2-505 (K7-036400-001-A)	ケーブルトレイ	8880	シール材充填
5	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TY-1-503 (K7-030935-001-A)	ケーブルトレイ	1050	シール材充填
6	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	TY-1-513 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	2350	シール材充填
7	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TY-0-501 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	-2800	シール材充填
8	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TY-0-503 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	-4850	シール材充填
9	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TY-0-502 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	-4850	シール材充填
10	T/B	B2F	T-B2-4	壁	TY-0-507 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	-3350	シール材充填
11	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TY-0-509 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	-3850	シール材充填
12	T/B	B2F	T-B2-3	壁	TY-0-508 (K7-030533-001-A)	ケーブルトレイ	-4150	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1	C/B	MB2F	C-MB2-2②	床	5-2	電線管	1280	シール材充填
2	C/B	B2F	C-B2-2	壁	11-1	電線管	-2800	シール材充填
3	C/B	B2F	C-B2-2	壁	12-1	電線管	-3000	シール材充填
4	C/B	B1F	C-B1-6	床	1-2	電線管	6880	シール材充填
5	C/B	1F	C-1F-4B	床	8-3	電線管	13000	シール材充填
6	C/B	1F	C-1F-4B	床	9-3	電線管	13000	シール材充填
7	R/B	1F	R-1F-1	壁	1-1	電線管	16600	シール材充填
8	R/B	1F	R-1F-1	壁	2-1	電線管	16600	シール材充填
9	R/B	1F	R-1F-1	壁	3-1	電線管	16150	シール材充填
10	R/B	1F	R-1F-1	壁	4-1	電線管	16150	シール材充填
11	R/B	1F	R-1F-1	壁	5-1	電線管	16150	シール材充填
12	R/B	1F	R-1F-1	壁	6-1	電線管	16150	シール材充填
13	R/B	1F	R-1F-1	壁	7-1	電線管	16150	シール材充填
14	R/B	1F	R-1F-1	壁	8-1	電線管	16150	シール材充填
15	R/B	1F	R-1F-1	壁	9-1	電線管	14600	シール材充填
16	R/B	1F	R-1F-1	壁	10-1	電線管	14600	シール材充填
17	R/B	1F	R-1F-9	壁	11-1	電線管	16950	シール材充填
18	R/B	1F	R-1F-9	壁	12-1	電線管	16950	シール材充填
19	R/B	1F	R-1F-9	壁	14-1	電線管	17150	シール材コーキング
20	R/B	1F	R-1F-9	壁	15-1	電線管	15830	シール材充填
21	R/B	1F	R-1F-11	床	1-2	電線管	12650	シール材充填
22	R/B	1F	R-1F-9	壁	1-1	電線管	16600	シール材充填
23	R/B	1F	R-1F-9	壁	2-1	電線管	16600	シール材充填
24	R/B	1F	R-1F-9	壁	3-1	電線管	13800	シール材充填
25	R/B	1F	R-1F-9	壁	4-1	電線管	13800	シール材充填
26	R/B	1F	R-1F-9	壁	5-1	電線管	14350	シール材充填
27	R/B	1F	R-1F-9	壁	6-1	電線管	14350	シール材充填
28	R/B	1F	R-1F-9	壁	7-1	電線管	13850	シール材充填
29	R/B	1F	R-1F-9	壁	8-1	電線管	13850	シール材充填
30	R/B	1F	R-1F-9	壁	9-1	電線管	16150	シール材充填
31	R/B	1F	R-1F-9	壁	10-1	電線管	15050	シール材充填
32	R/B	1F	R-1F-2 共	床	1-3	電線管	13100	シール材充填
33	R/B	1F	R-1F-10	床	2-1	電線管	15300	シール材充填
34	R/B	3F	R-3F-5	床	2-1	電線管	23590	シール材充填
35	R/B	3F	R-3F-5	床	3-1	電線管	23590	シール材充填
36	R/B	3F	R-3F-5	床	5-1	電線管	23590	シール材充填
37	R/B	3F	R-3F-5	床	6-1	電線管	23590	シール材充填
38	R/B	2F	R-2F-9 下	床	1-2	電線管	18300	シール材充填
39	R/B	2F	R-2F-9 下	床	2-2	電線管	18300	シール材充填
40	R/B	2F	R-2F-9 下	床	3-2	電線管	18500	シール材充填
41	R/B	2F	R-2F-9 下	床	4-2	電線管	18500	シール材充填
42	R/B	4F	R-4F-2A	床	1-2	電線管	31900	シール材充填
43	R/B	M4F	R-M4F-4 共	床	4-1	電線管	27230	シール材充填
44	R/B	M4F	R-M4F-4 共	床	5-2	電線管	27300	シール材充填
45	R/B	M4F	R-M4F-4 共	床	6-2	電線管	27300	シール材充填
46	R/B	M4F	R-M4F-4 共	床	7-3	電線管	27450	シール材充填
47	R/B	M4F	R-M4F-5 共 2	床	10-1	電線管	27250	シール材充填
48	R/B	M4F	R-M4F-5 共 2	床	11-1	電線管	27250	シール材充填
49	R/B	M4F	R-M4F-5 共 2	床	12-3	電線管	27300	シール材充填
50	R/B	M4F	R-M4F-5 共 2	床	13-3	電線管	27300	シール材充填
51	R/B	M4F	R-M4F-5 共 2	床	14-3	電線管	27300	シール材充填
52	R/B	M4F	R-M4F-5 共 2	床	15-3	電線管	27300	シール材充填
53	R/B	M4F	R-M4F-5 共 2	壁	22-1	電線管	27370	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
54	R/B	B1F	R-B1-4	床	1-1	電線管	4600	シーリング材充填
55	R/B	B1F	R-B1-4	床	1-2	電線管	4600	シーリング材充填
56	R/B	1F	R-1F-10	床	2-2	電線管	12800	シーリング材充填
57	R/B	1F	R-1F-10	床	3-2	電線管	12750	シーリング材充填
58	R/B	1F	R-1F-10	床	4-2	電線管	12750	シーリング材充填
59	R/B	1F	R-1F-10	床	5-2	電線管	12750	シーリング材充填
60	R/B	1F	R-1F-10	床	6-2	電線管	12750	シーリング材充填
61	R/B	1F	R-1F-10	床	7-1	電線管	12750	シーリング材充填
62	R/B	1F	R-1F-10	床	8-2	電線管	12750	シーリング材充填
63	R/B	1F	R-1F-10	床	9-2	電線管	12830	シーリング材充填
64	R/B	1F	R-1F-10	床	10-1	電線管	16210	シーリング材充填
65	R/B	1F	R-1F-10	床	11-1	電線管	14730	シーリング材充填
66	R/B	1F	R-1F-10	床	12-1	電線管	14750	シーリング材充填
67	R/B	1F	R-1F-10	床	13-1	電線管	14750	シーリング材充填
68	R/B	1F	R-1F-10	床	14-1	電線管	16100	シーリング材充填
69	R/B	1F	R-1F-10	床	16-1	電線管	15850	シーリング材充填
70	R/B	1F	R-1F-10	床	18-1	電線管	15500	シーリング材充填
71	R/B	1F	R-1F-10	床	19-1	電線管	15300	シーリング材充填
72	R/B	1F	R-1F-10	床	20-1	電線管	15300	シーリング材充填
73	R/B	1F	R-1F-10	床	21-1	電線管	15340	シーリング材充填
74	R/B	1F	R-1F-10	床	22-1	電線管	15340	シーリング材充填
75	R/B	B1F	R-B1-5	壁	1-1	電線管	7500	シーリング材充填
76	R/B	B1F	R-B1-5	壁	1-2	電線管	7500	シーリング材充填
77	R/B	B1F	R-B1-5	壁	2-1	電線管	7550	シーリング材充填
78	R/B	B1F	R-B1-5	壁	3-1	電線管	7500	シーリング材充填
79	R/B	B1F	R-B1-5	壁	4-1	電線管	7500	シーリング材充填
80	R/B	B1F	R-B1-5	壁	5-3	電線管	7600	シーリング材充填
81	R/B	B1F	R-B1-6	壁	1-1	電線管	7500	シーリング材充填
82	R/B	B1F	R-B1-6	壁	1-2	電線管	7500	シーリング材充填
83	R/B	B1F	R-B1-6	壁	2-2	電線管	7600	シーリング材充填
84	R/B	B1F	R-B1-6	壁	3-2	電線管	7600	シーリング材充填
85	R/B	B1F	R-B1-6	壁	4-2	電線管	7600	シーリング材充填
86	R/B	B1F	R-B1-4	床	1-1	電線管	4600	シーリング材充填
87	R/B	B1F	R-B1-4	床	1-2	電線管	4600	シーリング材充填
88	R/B	B1F	R-B1-10	壁	1-1	電線管	6900	シーリング材充填
89	R/B	B1F	R-B1-10	壁	1-2	電線管	6900	シーリング材充填
90	R/B	B1F	R-B1-10	壁	1-3	電線管	6900	シーリング材充填
91	R/B	B1F	R-B1-10	壁	2-1	電線管	6800	シーリング材充填
92	R/B	B1F	R-B1-11	壁	1-1	電線管	6900	シーリング材充填
93	R/B	B1F	R-B1-11	壁	1-2	電線管	6900	シーリング材充填
94	R/B	B1F	R-B1-11	壁	1-3	電線管	6900	シーリング材充填
95	R/B	B1F	R-B1-11	壁	2-1	電線管	6800	シーリング材充填
96	R/B	B1F	R-B1-11	壁	3-1	電線管	7100	シーリング材充填
97	R/B	B2F	R-B2-3	壁	1-1	電線管	1550	シーリング材充填
98	R/B	B2F	R-B2-3	壁	2-1	電線管	1350	シーリング材充填
99	R/B	B2F	R-B2-3	壁	3-1	電線管	1150	シーリング材充填
100	R/B	B2F	R-B2-3	壁	4-1	電線管	950	シーリング材充填
101	R/B	B2F	R-B2-3	壁	5-1	電線管	750	シーリング材充填
102	R/B	B2F	R-B2-3	壁	9-1	電線管	40	シーリング材充填
103	R/B	B2F	R-B2-3	壁	10-1	電線管	40	シーリング材充填
104	R/B	B2F	R-B2-3	壁	11-1	電線管	40	シーリング材充填
105	R/B	B2F	R-B2-3	壁	再施工 2-1	電線管	1200	シーリング材充填
106	R/B	B2F	R-B2-3	壁	2-2	電線管	1000	シーリング材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
107	R/B	B2F	R-B2-3	壁	2-3	電線管	800	シーリング材充填
108	R/B	B2F	R-B2-3	壁	2-4	電線管	650	シーリング材充填
109	R/B	B2F	R-B2-3	壁	2-5	電線管	400	シーリング材充填
110	R/B	B2F	R-B2-4	壁	再施工 3-1	電線管	1230	シーリング材充填
111	R/B	B2F	R-B2-4	壁	3-2	電線管	1000	シーリング材充填
112	R/B	B2F	R-B2-4	壁	3-3	電線管	800	シーリング材充填
113	R/B	B2F	R-B2-4	壁	3-4	電線管	650	シーリング材充填
114	R/B	B2F	R-B2-4	壁	3-5	電線管	400	シーリング材充填
115	T/B	B2F	T-B2-3	壁	2-1	電線管	-2500	シーリング材充填
116	T/B	B2F	T-B2-3	壁	3-1	電線管	-3250	シーリング材充填
117	T/B	B2F	T-B2-3	壁	4-1	電線管	-3250	シーリング材充填
118	T/B	B2F	T-B2-3	壁	5-1	電線管	-3250	シーリング材充填
119	T/B	1F	T-1F-4②	床	18-1	電線管	12700	シーリング材充填
120	T/B	1F	T-1F-4②	床	23-3	電線管	12950	シーリング材充填
121	T/B	1F	T-1F-4②	床	24-3	電線管	12950	シーリング材充填
122	T/B	1F	T-1F-4②	床	25-3	電線管	12950	シーリング材充填
123	T/B	1F	T-1F-4②	床	27-3	電線管	12900	シーリング材充填
124	T/B	1F	T-1F-3	床	9-2	電線管	12550	シーリング材充填
125	T/B	1F	T-1F-3	床	11-2	電線管	12630	シーリング材充填
126	T/B	1F	T-1F-3	床	12-2	電線管	12370	シーリング材充填
127	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	6-1	電線管	2400	シーリング材充填
128	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	7-1	電線管	2300	シーリング材充填
129	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	8-1	電線管	2300	シーリング材充填
130	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	9-1	電線管	2300	シーリング材充填
131	T/B	B2F	T-B2-3	壁	10-1	電線管	-3750	シーリング材充填
132	T/B	B2F	T-B2-3	壁	1-1	電線管	-1800	シーリング材充填
133	T/B	B2F	T-B2-3	壁	2-1	電線管	-1800	シーリング材充填
134	T/B	B2F	T-B2-3	壁	3-1	電線管	-2530	シーリング材充填
135	T/B	B1F	T-B1-2C	床	16-2	電線管	3790	シーリング材充填
136	T/B	B1F	T-B1-2C	床	17-2	電線管	3700	シーリング材充填
137	T/B	B1F	T-B1-2C	床	18-2	電線管	3800	シーリング材充填
138	T/B	B2F	T-B2-3	壁	1-1	電線管	-2500	シーリング材充填
139	T/B	B2F	T-B2-3	床	2-3	電線管	-4200	シーリング材充填
140	T/B	MB2F	T-B2-3	床	3-3	電線管	-2200	シーリング材充填
141	T/B	B2F	T-B2-3	床	5-2	電線管	-3500	シーリング材充填
142	T/B	B2F	T-B2-3	床	6-2	電線管	-3500	シーリング材充填
143	T/B	B2F	T-B2-3	床	7-2	電線管	-4940	シーリング材充填
144	T/B	B2F	T-B2-3	床	9-2	電線管	-4940	シーリング材充填
145	T/B	B2F	T-B2-3	壁	1-3	電線管	-3650	シーリング材充填
146	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	2-5	電線管	2950	シーリング材充填
147	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-26-1	電線管	-7800	シーリング材充填
148	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-26-2	電線管	-8800	シーリング材充填
149	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-26-3	電線管	-7400	シーリング材充填
150	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-1	電線管	-7200	シーリング材充填
151	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-2	電線管	-7600	シーリング材充填
152	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-3	電線管	-9200	シーリング材充填
153	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-4	電線管	-9200	シーリング材充填
154	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-5	電線管	-9600	シーリング材充填
155	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-6	電線管	-9600	シーリング材充填
156	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-7	電線管	-9200	シーリング材充填
157	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-38-8	電線管	-9200	シーリング材充填
158	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-39-1	電線管	-8200	シーリング材充填
159	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-39-2	電線管	-8800	シーリング材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
160	T/B	B2F	T-B2-3	壁	CP-39-3	電線管	-7400	シーリング材充填
161	T/B	B2F	T-B2-3	床	3-2	電線管	-2100	シーリング材充填
162	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-35-2	電線管	2700	シーリング材充填
163	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-35-3A	電線管	1900	シーリング材充填
164	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-35-3B	電線管	1900	シーリング材充填
165	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-1	電線管	3100	シーリング材充填
166	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-2	電線管	3100	シーリング材充填
167	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-3	電線管	3100	シーリング材充填
168	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-4	電線管	2700	シーリング材充填
169	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-5	電線管	2700	シーリング材充填
170	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-6	電線管	2700	シーリング材充填
171	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-7	電線管	2300	シーリング材充填
172	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-8	電線管	2300	シーリング材充填
173	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-9	電線管	2300	シーリング材充填
174	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-12	電線管	2700	シーリング材充填
175	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-13	電線管	2700	シーリング材充填
176	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-14	電線管	2300	シーリング材充填
177	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-15	電線管	2300	シーリング材充填
178	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-16	電線管	2300	シーリング材充填
179	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-17	電線管	1900	シーリング材充填
180	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-36-18	電線管	1900	シーリング材充填
181	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-37-1	電線管	3100	シーリング材充填
182	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	CP-37-2	電線管	3100	シーリング材充填
183	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-1A	電線管	8700	シーリング材充填
184	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-2A	電線管	8600	シーリング材充填
185	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-3A	電線管	8700	シーリング材充填
186	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-4A	電線管	8800	シーリング材充填
187	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-5A	電線管	8600	シーリング材充填
188	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-6A	電線管	8800	シーリング材充填
189	Y/D	-	屋外	壁	CP-12-4B	電線管	9000	シーリング材充填
190	Y/D	-	屋外	壁	CP-12-5B	電線管	9100	シーリング材充填
191	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-1B	電線管	9500	シーリング材充填
192	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-2B	電線管	8700	シーリング材充填
193	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-3B	電線管	8500	シーリング材充填
194	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-4B	電線管	8600	シーリング材充填
195	Y/D	-	屋外	壁	CP-13-5B	電線管	9000	シーリング材充填
196	Y/D	-	屋外	壁	CP-29-1A	電線管	8450	シーリング材充填
197	Y/D	-	屋外	壁	CP-29-1B	電線管	8450	シーリング材充填
198	Y/D	-	屋外	壁	CP-29-2	電線管	8330	シーリング材充填
199	Y/D	-	屋外	壁	CP-29-3	電線管	8380	シーリング材充填
200	Y/D	-	屋外	壁	CP-29-4	電線管	8380	シーリング材充填
201	Y/D	-	屋外	壁	CP-29-5	電線管	8460	シーリング材充填
202	Y/D	-	屋外	壁	CP-29-6	電線管	8460	シーリング材充填
203	Y/D	-	屋外	壁	CP-30-1A	電線管	8350	シーリング材充填
204	Y/D	-	屋外	壁	CP-30-2	電線管	8340	シーリング材充填
205	Y/D	-	屋外	壁	CP-30-3A	電線管	8380	シーリング材充填
206	T/B	B2F	T-B2-4	壁	1-1	電線管	-3020	シーリング材充填
207	T/B	MB2F	T-ST-6	壁	4-1	電線管	1250	シーリング材充填
208	T/B	MB2F	T-MB2-2	床	20-1	電線管	-750	シーリング材充填
209	T/B	B2F	T-B2-4	壁	5-1	電線管	-4280	シーリング材充填
210	T/B	B2F	T-B2-4	壁	9-1	電線管	-2760	シーリング材充填
211	T/B	B2F	T-B2-4	壁	10-1	電線管	-2720	シーリング材充填
212	T/B	B2F	T-B2-4	壁	10-2	電線管	-2660	シーリング材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
213	T/B	B2F	T-B2-4	壁	11-1	電線管	-4260	シール材充填
214	T/B	B2F	T-B2-4	壁	11-2	電線管	-4310	シール材充填
215	T/B	B2F	T-B2-3	壁	13-1	電線管	-4590	シール材充填
216	T/B	B2F	T-B2-3	壁	13-2	電線管	-4650	シール材充填
217	T/B	B2F	T-B2-3	壁	13-3	電線管	-4590	シール材充填
218	T/B	B2F	T-B2-3	壁	14-1	電線管	-2890	シール材充填
219	T/B	B2F	T-B2-3	壁	15-1	電線管	-2890	シール材充填
220	T/B	MB2F	T-B2-3	壁	18-1	電線管	2250	シール材充填
221	T/B	MB2F	T-B2-3	壁	19-1	電線管	2150	シール材充填
222	T/B	MB2F	T-B2-3	壁	20-1	電線管	100	シール材充填
223	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	22-1	電線管	1350	シール材充填
224	T/B	B2F	T-B2-3	壁	23-1	電線管	-4740	シール材充填
225	T/B	B2F	T-B2-3	壁	23-2	電線管	-4790	シール材充填
226	T/B	B1F	T-B1-4b1	床	15-1	電線管	3800	シール材充填
227	T/B	B2F	T-B1-4b1	床	16-4	電線管	1700	シール材充填
228	T/B	B2F	T-B2-4	壁	17-1	電線管	-2900	シール材充填
229	T/B	B2F	T-B2-4	壁	17-2	電線管	-2900	シール材充填
230	T/B	B2F	T-B2-4	壁	18-1	電線管	-2900	シール材充填
231	T/B	B2F	T-B2-4	壁	18-2	電線管	-2900	シール材充填
232	T/B	B2F	T-B2-4	壁	18-3	電線管	-2900	シール材充填
233	T/B	B1F	T-B1-4b1	壁	26-1	電線管	3980	シール材充填
234	T/B	1F	T-ST-7	壁	4-1	電線管	14900	シール材充填
235	T/B	B2F	T-B2-3	壁	1-1	電線管	-600	シール材充填
236	T/B	B2F	T-B2-3	壁	2-1	電線管	-600	シール材充填
237	T/B	1F	T-1F-4②	壁	1-1	電線管	13600	シール材充填
238	T/B	1F	T-1F-4②	壁	2-1	電線管	13600	シール材充填
239	T/B	1F	T-1F-4②	壁	3-1	電線管	13600	シール材充填
240	T/B	1F	T-1F-4②	壁	4-1	電線管	13600	シール材充填
241	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	2-1	電線管	6280	シール材充填
242	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	3-1	電線管	6170	シール材充填
243	R/B	B3F	R-B3-4	床	6-2	電線管	-4300	シール材充填
244	R/B	B2F	R-B2-2	床	7B-3	電線管	-540	シール材充填
245	R/B	B2F	R-B2-2	床	7B-6	電線管	-540	シール材充填
246	R/B	B2F	R-B2-2	床	8-3	電線管	-540	シール材充填
247	R/B	B2F	R-B2-2	床	8-6	電線管	-540	シール材充填
248	R/B	B3F	R-B3-4	床	11-1	電線管	-3750	シール材充填
249	R/B	B3F	R-B3-2	壁	18B-3	電線管	-5700	シール材充填
250	R/B	B3F	R-B3-2	壁	26-3	電線管	-6000	シール材充填
251	R/B	B3F	R-B3-2	壁	26-6	電線管	-6000	シール材充填
252	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-1	電線管	-6100	シール材充填
253	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-2	電線管	-6100	シール材充填
254	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-3	電線管	-6100	シール材充填
255	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-7	電線管	-6100	シール材充填
256	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-11	電線管	-6100	シール材充填
257	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-15	電線管	-6100	シール材充填
258	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-16	電線管	-6100	シール材充填
259	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-17	電線管	-6100	シール材充填
260	R/B	B3F	R-B3-2	壁	28-18	電線管	-6100	シール材充填
261	R/B	B3F	R-B3-4	壁	41-1	電線管	-5550	シール材充填
262	R/B	B3F	R-B3-4	壁	44-1	電線管	-5700	シール材コーキング
263	R/B	B3F	R-B3-4	壁	45-1	電線管	-7800	シール材充填
264	R/B	B3F	R-B3-4	壁	46-1	電線管	-5680	シール材充填
265	R/B	B3F	R-B3-4	壁	46-2	電線管	-5730	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
266	R/B	B3F	R-B3-4	壁	46-3	電線管	-5680	シール材充填
267	R/B	B3F	R-B3-4	壁	46-4	電線管	-5730	シール材充填
268	R/B	B3F	建屋外周	床	10-7	電線管	-3450	シール材充填
269	R/B	B3F	R-B3-4	床	19-1	電線管	-3200	シール材充填
270	R/B	B3F	R-B3-4	床	24-2	電線管	-5100	シール材充填
271	R/B	B3F	R-B3-4	床	24-4	電線管	-4500	シール材充填
272	R/B	B3F	R-B3-4	床	28-2	電線管	-2200	シール材充填
273	R/B	B3F	R-B3-6	床	59-4	電線管	-2650	シール材充填
274	R/B	B3F	R-B3-4	床	60-8	電線管	-2650	シール材充填
275	R/B	B3F	R-B3-2	壁	66-1	電線管	-5630	シール材充填
276	R/B	B3F	R-B3-2	壁	67-1	電線管	-5750	シール材充填
277	R/B	B3F	R-B3-2	壁	67-2	電線管	-5800	シール材充填
278	R/B	B3F	R-B3-2	壁	68-1	電線管	-7000	シール材充填
279	R/B	B3F	R-B3-2	壁	69-1	電線管	-5700	シール材充填
280	R/B	B3F	R-B3-2	壁	70-1	電線管	-5700	シール材充填
281	R/B	B3F	R-B3-2	壁	71-1	電線管	-6950	シール材充填
282	R/B	B3F	R-B3-2	壁	72-1	電線管	-5730	シール材充填
283	R/B	B3F	R-B3-4	壁	75-1	電線管	-5710	シール材コーキング
284	R/B	B3F	R-B3-4	壁	76-1	電線管	-5710	シール材コーキング
285	R/B	B3F	R-B3-7	壁	77-1	電線管	-5300	シール材充填
286	R/B	B3F	R-B3-7	壁	78-1	電線管	-5300	シール材充填
287	R/B	B3F	R-B3-7	壁	79-1	電線管	-6950	シール材充填
288	R/B	B3F	R-B3-2	壁	82-1	電線管	-7700	シール材充填
289	R/B	B3F	R-B3-2	壁	83-1	電線管	-5700	シール材コーキング
290	R/B	B3F	R-B3-2	壁	84-1	電線管	-7750	シール材充填
291	R/B	B3F	R-EV-1	壁	85-1	電線管	-7900	シール材充填
292	R/B	B3F	R-B3-4	壁	86-1	電線管	-7650	シール材充填
293	R/B	B3F	R-B3-4	壁	87-1	電線管	-5710	シール材充填
294	R/B	B3F	R-B3-4	壁	88-1	電線管	-7600	シール材充填
295	R/B	B3F	R-B3-4	壁	89-1	電線管	-5700	シール材コーキング
296	R/B	B3F	R-B3-4	壁	90-1	電線管	-5710	シール材充填
297	R/B	B3F	R-B3-4	壁	90-2	電線管	-5670	シール材充填
298	R/B	B3F	R-B3-4	壁	91-1	電線管	-5700	シール材コーキング
299	R/B	B3F	R-B3-4	壁	92-1	電線管	-6270	シール材充填
300	R/B	B3F	R-B3-8	壁	93-1	電線管	-6950	シール材充填
301	R/B	B3F	R-B3-2	壁	94-1	電線管	-6950	シール材充填
302	R/B	B3F	R-B3-4	床	4A-3	電線管	-4200	シール材充填
303	R/B	B3F	R-B3-6	壁	4B-1	電線管	-6300	シール材充填
304	R/B	B3F	R-B3-4	床	6A-6	電線管	-2700	シール材充填
305	R/B	B3F	R-B3-7	床	6B-4	電線管	-2800	シール材充填
306	R/B	B2F	R-B2-2	床	11-3	電線管	1070	シール材充填
307	R/B	B3F	R-B3-7	床	12A-4	電線管	-4000	シール材充填
308	R/B	B3F	R-B3-4	壁	23-1	電線管	-6050	シール材充填
309	R/B	B3F	R-B3-4	床	37C-3	電線管	-2800	シール材充填
310	R/B	B2F	R-B2-2	床	40-3	電線管	1950	シール材充填
311	R/B	B3F	R-B3-7	壁	46-1	電線管	-3120	シール材充填
312	R/B	B3F	R-B3-7	壁	46-2	電線管	-3120	シール材充填
313	R/B	B3F	R-B3-5	壁	47-1	電線管	-6040	シール材充填
314	R/B	B3F	R-B3-5	壁	48-1	電線管	-6040	シール材充填
315	R/B	B3F	R-B3-5	壁	51-1	電線管	-6000	シール材充填
316	R/B	B3F	R-B3-5	壁	52-1	電線管	-7000	シール材充填
317	R/B	B3F	R-B3-6	壁	53-1	電線管	-5300	シール材充填
318	R/B	B3F	R-B3-6	壁	54-1	電線管	-5300	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
319	R/B	B3F	R-B3-6	壁	55-1	電線管	-7000	シール材充填
320	R/B	B3F	R-B3-6	壁	56-1	電線管	-6000	シール材充填
321	R/B	B3F	R-B3-4	壁	57-1	電線管	-6000	シール材充填
322	R/B	B3F	R-B3-4	壁	58-1	電線管	-6200	シール材充填
323	R/B	B3F	R-B3-4	壁	58-2	電線管	-6170	シール材充填
324	R/B	B3F	R-B3-4	壁	59-1	電線管	-6270	シール材充填
325	R/B	B3F	R-B3-4	壁	60-1	電線管	-6200	シール材充填
326	R/B	B3F	R-B3-4	壁	61-1	電線管	-5950	シール材コーキング
327	R/B	B3F	R-B3-4	壁	62-1	電線管	-7620	シール材充填
328	R/B	B3F	R-B3-10	壁	63-1	電線管	-6400	シール材コーキング
329	R/B	B3F	R-B3-10	壁	64-1	電線管	-7650	シール材充填
330	R/B	B3F	R-B3-9	壁	65-1	電線管	-6030	シール材充填
331	R/B	B3F	R-B3-9	壁	65-2	電線管	-6070	シール材充填
332	R/B	B3F	R-B3-9	壁	67-1	電線管	-7750	シール材充填
333	R/B	B3F	R-B3-4	床	8-2	電線管	-4600	シール材充填
334	R/B	B3F	R-B3-9	壁	13-1	電線管	-6100	シール材充填
335	R/B	B3F	R-B3-9	床	23A-2	電線管	-2500	シール材充填
336	R/B	B3F	R-B3-4	床	32-2	電線管	-4500	シール材充填
337	R/B	B3F	R-B3-4	壁	35-1	電線管	-6950	シール材充填
338	R/B	B3F	R-B3-11	壁	36-1	電線管	-5720	シール材充填
339	R/B	B3F	R-B3-9	壁	37-1	電線管	-5400	シール材充填
340	R/B	B3F	R-B3-4	壁	38-1	電線管	-5700	シール材充填
341	R/B	B3F	R-B3-9	壁	39-1	電線管	-5400	シール材充填
342	R/B	B3F	R-B3-9	壁	40-1	電線管	-6950	シール材充填
343	R/B	B3F	R-B3-9	壁	41-1	電線管	-6950	シール材充填
344	R/B	B3F	R-B3-8	壁	42-1	電線管	-6240	シール材充填
345	R/B	B3F	R-B3-11	床	13A-3	電線管	-2500	シール材充填
346	R/B	B3F	R-B3-4	床	30A-2	電線管	-4500	シール材充填
347	R/B	B3F	R-B3-4	壁	40-1	電線管	-5750	シール材充填
348	R/B	B3F	R-B3-4	壁	41-1	電線管	-5750	シール材充填
349	R/B	B3F	R-B3-4	壁	43-1	電線管	-5680	シール材充填
350	R/B	B3F	R-B3-4	壁	44-1	電線管	-5700	シール材充填
351	R/B	B3F	R-B3-4	壁	45-1	電線管	-5450	シール材充填
352	R/B	B3F	R-B3-4	壁	46-1	電線管	-8700	シール材充填
353	R/B	B3F	R-B3-4	壁	47-1	電線管	-5720	シール材充填
354	R/B	B3F	R-B3-4	壁	48-1	電線管	-5800	シール材充填
355	R/B	B2F	R-B2-4	壁	26-1	電線管	1050	シール材充填
356	R/B	B2F	R-B2-4	壁	27-1	電線管	1020	シール材充填
357	R/B	B2F	R-B2-4	壁	28-1	電線管	-450	シール材充填
358	R/B	B1F	R-B1-6	壁	6-1	電線管	7330	シール材充填
359	R/B	B1F	R-B1-6	壁	7-1	電線管	7330	シール材充填
360	R/B	B1F	R-B1-6	壁	8-1	電線管	6000	シール材充填
361	R/B	B1F	R-B1-6	壁	9-1	電線管	7200	シール材コーキング
362	R/B	B1F	R-B1-6	壁	10-1	電線管	5250	シール材充填
363	R/B	B1F	R-B1-5	壁	5-1	電線管	7250	シール材充填
364	R/B	B1F	R-B1-5	壁	6-1	電線管	7250	シール材充填
365	R/B	B1F	R-B1-5	壁	7-1	電線管	6000	シール材充填
366	R/B	B1F	R-B1-5	壁	8-1	電線管	7200	シール材コーキング
367	R/B	B1F	R-B1-5	壁	9-1	電線管	5250	シール材充填
368	R/B	B1F	R-B1-11	壁	3-1	電線管	6800	シール材充填
369	R/B	B1F	R-B1-11	壁	4-1	電線管	6800	シール材充填
370	R/B	B1F	R-B1-11	壁	5-1	電線管	6000	シール材充填
371	R/B	B1F	R-B1-11	壁	6-1	電線管	6800	シール材コーキング

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
372	R/B	B1F	R-B1-11	壁	7-1	電線管	5250	シール材充填
373	R/B	B1F	R-B1-10	壁	4-1	電線管	7000	シール材充填
374	R/B	B1F	R-B1-10	壁	5-1	電線管	7000	シール材充填
375	R/B	B1F	R-B1-10	壁	6-1	電線管	6000	シール材充填
376	R/B	B1F	R-B1-10	壁	7-1	電線管	7100	シール材コーキング
377	R/B	B1F	R-B1-10	壁	8-1	電線管	5250	シール材充填
378	R/B	1F	R-1F-1	壁	11-1	電線管	16600	シール材充填
379	R/B	1F	R-1F-1	壁	12-1	電線管	16600	シール材充填
380	R/B	1F	R-1F-1	壁	13-1	電線管	16100	シール材充填
381	R/B	1F	R-1F-1	壁	14-1	電線管	14300	シール材充填
382	R/B	1F	R-1F-1	壁	14-2	電線管	14250	シール材充填
383	R/B	1F	R-1F-1	壁	14-3	電線管	14250	シール材充填
384	R/B	2F	R-2F-4	壁	2-1	電線管	18550	シール材充填
385	R/B	B3F	R-B3-8	壁	1-1	電線管	-5900	シール材充填
386	R/B	B3F	R-B3-11	壁	1-1	電線管	-6300	シール材充填
387	R/B	B3F	R-B3-11	壁	1-2	電線管	-6300	シール材充填
388	R/B	B3F	R-B3-11	壁	3-1	電線管	-5800	シール材充填
389	R/B	B3F	R-B3-11	壁	4-1	電線管	-5800	シール材充填
390	R/B	B3F	R-B3-4	壁	1-1	電線管	-6000	シール材充填
391	R/B	B3F	R-B3-4	壁	2-1	電線管	-6100	シール材充填
392	R/B	B3F	R-B3-4	壁	3-1	電線管	-6000	シール材充填
393	R/B	B3F	R-B3-4	壁	3-2	電線管	-6000	シール材充填
394	R/B	B3F	R-B3-13	壁	4-1	電線管	-6000	シール材充填
395	R/B	B3F	R-B3-13	壁	5-1	電線管	-6000	シール材充填
396	R/B	B3F	R-B3-13	壁	6-1	電線管	-6000	シール材充填
397	R/B	B3F	R-B3-13	壁	7-1	電線管	-6000	シール材充填
398	R/B	B3F	R-B3-13	壁	8-1	電線管	-6000	シール材充填
399	R/B	B3F	R-B3-4	壁	9-1	電線管	-6200	シール材充填
400	R/B	B2F	R-B2-2	床	10-1	電線管	-1100	シール材充填
401	R/B	B2F	R-B2-3	壁	1-1	電線管	500	シール材充填
402	R/B	B2F	R-B2-3	壁	2-1	電線管	500	シール材充填
403	R/B	B2F	R-B2-3	壁	3-1	電線管	-450	シール材充填
404	R/B- T/B	B1F	建屋外周	床	1-1	電線管	9225	シール材充填
405	R/B- T/B	B1F	建屋外周	床	2-2	電線管	9225	シール材充填
406	R/B- T/B	1F	建屋外周	床	3-1	電線管	17200	シール材充填
407	R/B	1F	R-1F-2 共	床	16-1	電線管	12400	シール材充填
408	R/B	1F	R-1F-2 共	床	17-1	電線管	12400	シール材充填
409	R/B	1F	R-1F-2 共	床	19-1	電線管	12400	シール材充填
410	R/B	1F	R-1F-2 共	床	20-1	電線管	12400	シール材充填
411	R/B- T/B	B1F	建屋外周	床	22-1	電線管	9225	シール材充填
412	R/B- T/B	B1F	建屋外周	床	22-2	電線管	9225	シール材充填
413	R/B	1F	R-1F-2p2	床	19-1	電線管	14300	シール材充填
414	R/B	1F	R-1F-2p2	床	20-1	電線管	14300	シール材充填
415	R/B	1F	R-1F-3	床	29-1	電線管	13490	シール材充填
416	R/B	1F	R-1F-3	床	30-1	電線管	12640	シール材充填
417	R/B	1F	R-1F-3	床	32-1	電線管	12560	シール材充填
418	R/B- C/B	1F	建屋外周	壁	55-1	電線管	12900	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
419	R/B-C/B	1F	建屋外周	壁	56-1	電線管	12900	シール材充填
420	R/B	1F	R-1F-3	壁	57-1	電線管	13000	シール材充填
421	R/B	1F	R-1F-5	壁	65-1	電線管	12900	シール材充填
422	R/B	1F	R-1F-5	壁	66-1	電線管	12900	シール材充填
423	R/B	1F	R-1F-5	床	70-1	電線管	12960	シール材充填
424	R/B	1F	R-1F-5	床	71-1	電線管	12560	シール材充填
425	R/B	B1F	R-B1-10	床	3-1	電線管	7530	シール材充填
426	R/B	B1F	R-B1-10	床	4-1	電線管	7530	シール材充填
427	R/B	B1F	R-B1-10	床	5-1	電線管	7530	シール材充填
428	R/B	1F	R-1F-7	壁	3-1	電線管	15350	シール材充填
429	R/B	1F	R-1F-7	壁	4-1	電線管	15350	シール材充填
430	R/B-T/B	MB1F	建屋外周	壁	6-1	電線管	14050	シール材充填
431	R/B	1F	R-1F-2 共	床	8-1	電線管	12600	シール材充填
432	R/B	1F	R-1F-6	床	13-1	電線管	12600	シール材充填
433	R/B	1F	R-1F-11	床	14-2	電線管	12570	シール材充填
434	R/B	1F	R-1F-11	床	15-2	電線管	12570	シール材充填
435	R/B	1F	R-1F-8	壁	17-1	電線管	16160	シール材充填
436	R/B	1F	R-1F-8	壁	18-1	電線管	16160	シール材充填
437	R/B	1F	R-1F-2 共	床	20-1	電線管	12700	シール材充填
438	R/B	B1F	R-B1-16	床	24-2	電線管	9100	シール材充填
439	R/B	1F	R-1F-6	床	25-1	電線管	13520	シール材充填
440	R/B	1F	R-1F-6	床	26-1	電線管	12630	シール材充填
441	R/B	1F	R-1F-6	床	28-1	電線管	13220	シール材充填
442	R/B	1F	R-1F-6	床	29-1	電線管	13220	シール材充填
443	R/B	1F	R-1F-6	壁	47-1	電線管	14050	シール材充填
444	R/B	1F	R-1F-6	壁	48-1	電線管	13980	シール材充填
445	R/B	1F	R-1F-6	壁	49-1	電線管	14000	シール材充填
446	R/B	1F	R-1F-6	床	50-1	電線管	12700	シール材充填
447	R/B	1F	R-1F-8	壁	54-1	電線管	16250	シール材充填
448	R/B	1F	R-1F-8	壁	55-1	電線管	16250	シール材充填
449	R/B	1F	R-1F-8	壁	56-1	電線管	16250	シール材充填
450	R/B	1F	R-1F-8	壁	57-1	電線管	16250	シール材充填
451	R/B	1F	R-1F-8	壁	58-1	電線管	16250	シール材充填
452	R/B	1F	R-1F-8	壁	59-1	電線管	16250	シール材充填
453	R/B	1F	R-1F-7	床	61-1	電線管	15500	シール材充填
454	R/B	B1F	R-B1-16	床	65-2	電線管	8800	シール材充填
455	R/B	B1F	R-B1-16	床	66-1	電線管	9200	シール材充填
456	R/B	B1F	R-B1-16	床	67-2	電線管	8800	シール材充填
457	R/B	B1F	R-B1-16	床	68-2	電線管	8800	シール材充填
458	R/B	1F	R-1F-8	壁	1-1	電線管	16730	シール材充填
459	R/B-T/B	1F	建屋外周	壁	2-1	電線管	14740	シール材コーキング
460	R/B-T/B	1F	建屋外周	壁	3-1	電線管	12800	シール材充填
461	R/B	1F	R-1F-8	壁	1-1	電線管	16730	シール材充填
462	R/B	1F	R-1F-8	壁	2-1	電線管	16730	シール材充填
463	R/B	1F	R-1F-11	壁	3-1	電線管	15200	シール材充填
464	R/B	1F	R-1F-11	壁	4-1	電線管	12590	シール材充填
465	R/B	1F	R-1F-11	壁	5-1	電線管	14800	シール材充填
466	R/B	1F	R-1F-11	壁	5-2	電線管	14800	シール材充填
467	R/B	1F	R-1F-11	壁	5-3	電線管	14800	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
468	R/B	1F	R-1F-8	壁	10-1	電線管	14400	シール材充填
469	R/B	1F	R-1F-1	壁	2-1	電線管	16850	シール材充填
470	R/B	1F	R-1F-1	壁	2-2	電線管	16830	シール材充填
471	R/B	1F	R-1F-1	壁	3-1	電線管	15600	シール材充填
472	R/B	1F	R-1F-7	壁	1-1	電線管	16700	シール材充填
473	R/B	1F	R-1F-7	壁	2-1	電線管	16770	シール材充填
474	R/B	1F	R-1F-7	壁	3-1	電線管	16770	シール材充填
475	R/B	1F	R-1F-6	壁	5-1	電線管	13500	シール材充填
476	R/B	2F	R-2F-8	床	6-1	電線管	20190	シール材充填
477	R/B	2F	R-2F-8	床	7-1	電線管	20190	シール材充填
478	R/B	1F	R-1F-7	壁	1-1	電線管	16020	シール材充填
479	R/B	1F	R-1F-7	壁	2-1	電線管	15820	シール材充填
480	R/B	1F	R-1F-7	壁	3-1	電線管	16020	シール材充填
481	R/B	1F	R-1F-7	壁	4-1	電線管	15820	シール材充填
482	R/B- T/B	1F	建屋外周	壁	3-1	電線管	14300	シール材充填
483	R/B- T/B	1F	建屋外周	壁	4-1	電線管	14300	シール材充填
484	R/B	2F	R-2F-1	床	6-1	電線管	18400	シール材充填
485	R/B	2F	R-2F-5	壁	1-1	電線管	20600	シール材充填
486	R/B	2F	R-2F-5	壁	2-1	電線管	20600	シール材充填
487	R/B	2F	R-2F-1	床	4-1	電線管	18400	シール材充填
488	R/B	2F	R-2F-12	壁	1-1	電線管	19900	シール材充填
489	R/B	2F	R-2F-12	壁	2-1	電線管	19300	シール材充填
490	R/B	2F	R-2F-12	壁	3-1	電線管	20300	シール材充填
491	R/B	2F	R-2F-12	壁	4-1	電線管	20300	シール材充填
492	R/B	2F	R-2F-3	壁	1-1	電線管	20250	シール材充填
493	R/B	2F	R-2F-3	壁	1-2	電線管	20230	シール材充填
494	R/B	2F	R-2F-3	壁	1-3	電線管	20200	シール材充填
495	R/B	2F	R-2F-3	壁	3-1	電線管	20200	シール材充填
496	R/B	2F	R-2F-3	壁	4-1	電線管	20200	シール材充填
497	R/B	2F	R-2F-5	壁	1-1	電線管	18650	シール材充填
498	R/B	2F	R-2F-4	壁	2-1	電線管	19300	シール材充填
499	R/B	2F	R-2F-6	壁	2-1	電線管	20200	シール材充填
500	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	1-1	電線管	20100	シール材コーキング
501	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	2-1	電線管	18400	シール材充填
502	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	1-1	電線管	20000	シール材コーキング
503	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	2-1	電線管	18600	シール材充填
504	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	4-1	電線管	20000	シール材充填
505	R/B	2F	R-2F-2p1	壁	1-1	電線管	20400	シール材充填
506	R/B	2F	R-2F-2p1	壁	2-1	電線管	19300	シール材充填
507	R/B	2F	R-2F-2p1	壁	3-1	電線管	20350	シール材コーキング
508	R/B	2F	R-2F-2p1	壁	4-1	電線管	18600	シール材充填
509	R/B	2F	R-2F-2p1	壁	5-1	電線管	20400	シール材充填
510	R/B	M4F	R-M4F-1	壁	8-1	電線管	28400	シール材充填
511	R/B	4F	R-4F-2A	床	1-1	電線管	31710	シール材充填
512	R/B	4F	R-4F-2A	床	2-1	電線管	31710	シール材充填
513	R/B	4F	R-4F-2A	床	5-1	電線管	31710	シール材充填
514	R/B	4F	R-4F-2A	床	6-1	電線管	31710	シール材充填
515	R/B	M4F	R-M4-5B	壁	1-1	電線管	27500	シール材充填
516	R/B	4F	R-4F-2B	床	2-1	電線管	32020	シール材充填
517	R/B	4F	R-4F-2B	床	3-1	電線管	32020	シール材充填
518	R/B	4F	R-4F-1	床	3-2	電線管	33300	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
519	R/B	4F	R-4F-2A	床	1-2	電線管	31930	シール材充填
520	R/B	4F	R-4F-3	床	3-1	電線管	31750	シール材充填
521	R/B	4F	R-4F-3	床	6-2	電線管	32130	シール材充填
522	R/B	4F	R-4F-3	床	7-2	電線管	32000	シール材充填
523	R/B	4F	R-4F-2A	床	11-3	電線管	32840	シール材充填
524	R/B	4F	R-4F-2A	床	12-3	電線管	32840	シール材充填
525	R/B	4F	R-4F-2A	床	13-3	電線管	32840	シール材充填
526	R/B	4F	R-4F-2A	床	14-3	電線管	32840	シール材充填
527	R/B	4F	R-4F-2A	床	15-3	電線管	32840	シール材充填
528	R/B	4F	R-4F-2A	床	16-3	電線管	32840	シール材充填
529	R/B	4F	R-4F-2A	床	17-3	電線管	32840	シール材充填
530	R/B	4F	R-4F-2A	床	18-3	電線管	32840	シール材充填
531	R/B	4F	R-4F-2A	床	19-3	電線管	32840	シール材充填
532	R/B	4F	R-4F-2A	床	20-3	電線管	32840	シール材充填
533	R/B	4F	R-4F-2A	床	21-3	電線管	32840	シール材充填
534	R/B	4F	R-4F-2A	床	22-3	電線管	32840	シール材充填
535	R/B	M4F	R-M4F-1	壁	4-1	電線管	29100	シール材充填
536	R/B	M4F	R-M4F-2	壁	3-1	電線管	29550	シール材充填
537	R/B	M4F	R-M4F-2	壁	4-1	電線管	29400	シール材充填
538	R/B	M4F	R-M4F-2	壁	9-1	電線管	29320	シール材充填
539	R/B	M4F	R-M4F-2	壁	10-1	電線管	29300	シール材充填
540	R/B	3F	R-3F-1 共	床	2-2	電線管	23740	シール材充填
541	R/B	3F	R-3F-5	床	7-1	電線管	23500	シール材充填
542	R/B	3F	R-3F-5	床	9-1	電線管	23500	シール材充填
543	R/B	3F	R-3F-5	床	10-1	電線管	23500	シール材充填
544	R/B	3F	R-3F-5	床	11-1	電線管	23500	シール材充填
545	R/B	3F	R-3F-5	床	12-1	電線管	23500	シール材充填
546	R/B	3F	R-3F-5	床	13-1	電線管	23500	シール材充填
547	R/B	2F	R-2F-1	床	1-2	電線管	18370	シール材充填
548	R/B	2F	R-2F-1	床	2-2	電線管	18380	シール材充填
549	R/B	2F	R-2F-1	床	3-2	電線管	18380	シール材充填
550	R/B	2F	R-2F-1	床	4-2	電線管	18380	シール材充填
551	R/B	2F	R-2F-2 共 2	床	11-3	電線管	18540	シール材充填
552	R/B	2F	R-2F-2p1	床	2-4	電線管	20670	シール材充填
553	R/B	2F	R-2F-2p1	床	3-4	電線管	20670	シール材充填
554	R/B	2F	R-2F-2p1	床	4-4	電線管	20660	シール材充填
555	R/B	2F	R-2F-2p1	床	5-4	電線管	20660	シール材充填
556	R/B	2F	R-2F-3	壁	1-1	電線管	20330	シール材充填
557	R/B	2F	R-2F-3	壁	2-1	電線管	19840	シール材充填
558	R/B	2F	R-2F-3	壁	3-1	電線管	19840	シール材充填
559	R/B	2F	R-2F-3	壁	4-1	電線管	19100	シール材充填
560	R/B	2F	R-2F-5	壁	1-1	電線管	19980	シール材充填
561	R/B	2F	R-2F-5	壁	2-1	電線管	19980	シール材充填
562	R/B	2F	R-2F-5	壁	4-5	電線管	19840	シール材充填
563	R/B	2F	R-2F-5	壁	5-1	電線管	18550	シール材充填
564	R/B	2F	R-2F-9 上	壁	1-5	電線管	20220	シール材充填
565	R/B	2F	R-2F-9 上	壁	2-1	電線管	20170	シール材充填
566	R/B	2F	R-2F-9 下	壁	1-2	電線管	20140	シール材充填
567	R/B	2F	R-2F-10 上	壁	1-4	電線管	20750	シール材充填
568	R/B	2F	R-2F-10 上	壁	2-6	電線管	20910	シール材充填
569	R/B	2F	R-2F-10 上	床	5-1	電線管	19800	シール材充填
570	R/B	2F	R-2F-10 上	床	6-1	電線管	19800	シール材充填
571	R/B	2F	R-2F-10 上	床	7-1	電線管	19790	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
572	R/B	2F	R-2F-10 上	床	8-1	電線管	19790	シール材充填
573	R/B	2F	R-2F-10 上	床	9-1	電線管	19800	シール材充填
574	R/B	2F	R-2F-10 上	床	10-1	電線管	19800	シール材充填
575	R/B	2F	R-2F-12	壁	2-4	電線管	20270	シール材充填
576	R/B	2F	R-2F-12	壁	3-1	電線管	21050	シール材充填
577	R/B	2F	R-2F-12	床	4-3	電線管	19280	シール材充填
578	R/B	2F	R-2F-12	床	5-3	電線管	19060	シール材充填
579	R/B	1F	R-1F-1	壁	3-1	電線管	16250	シール材充填
580	R/B	1F	R-1F-1	壁	4-1	電線管	16250	シール材充填
581	R/B	1F	R-1F-2p1	床	1-2	電線管	12570	シール材充填
582	R/B	1F	R-1F-2p1	床	2-2	電線管	12600	シール材充填
583	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	4-1	電線管	16050	シール材充填
584	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	5-1	電線管	16050	シール材充填
585	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	6-1	電線管	16500	シール材充填
586	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	8-1	電線管	15530	シール材充填
587	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	9-1	電線管	14900	シール材充填
588	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	10-1	電線管	14900	シール材充填
589	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	11-1	電線管	14780	シール材コーキング
590	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	12-1	電線管	14860	シール材充填
591	R/B	1F	R-1F-2p1	壁	13-1	電線管	14860	シール材充填
592	R/B	1F	R-1F-2P4	壁	1-1	電線管	16070	シール材充填
593	R/B	1F	R-1F-2P4	壁	2-1	電線管	16070	シール材充填
594	R/B	1F	R-1F-2P4	壁	3-1	電線管	16200	シール材充填
595	R/B	1F	R-1F-3	壁	2-2	電線管	12950	シール材充填
596	R/B	1F	R-1F-4	床	2-1	電線管	12300	シール材充填
597	R/B	1F	R-1F-5	床	1-3	電線管	12620	シール材充填
598	R/B	1F	R-1F-7	壁	1-1	電線管	16590	シール材充填
599	R/B	1F	R-1F-7	壁	2-1	電線管	16590	シール材充填
600	R/B	1F	R-1F-7	壁	3-1	電線管	16610	シール材充填
601	R/B	1F	R-1F-7	壁	4-1	電線管	17100	シール材充填
602	R/B	1F	R-1F-7	壁	5-1	電線管	17100	シール材充填
603	R/B	1F	R-1F-7	壁	6-1	電線管	17100	シール材充填
604	R/B	1F	R-1F-7	壁	7-1	電線管	17100	シール材充填
605	R/B	1F	R-1F-7	床	8-3	電線管	15270	シール材充填
606	R/B	1F	R-1F-7	壁	10-1	電線管	16900	シール材充填
607	R/B	1F	R-1F-7	壁	11-1	電線管	16900	シール材充填
608	R/B	1F	R-1F-7	床	12-3	電線管	13180	シール材充填
609	R/B	1F	R-1F-7	壁	13-1	電線管	14270	シール材充填
610	R/B	1F	R-1F-7	壁	14-2	電線管	16650	シール材充填
611	R/B	1F	R-1F-7	壁	15-2	電線管	16850	シール材充填
612	R/B	1F	R-1F-7	壁	16-1	電線管	15100	シール材充填
613	R/B	1F	R-1F-7	壁	18-1	電線管	14420	シール材充填
614	R/B	1F	R-1F-8	壁	2-1	電線管	16220	シール材充填
615	R/B	1F	R-1F-8	壁	3-1	電線管	16220	シール材充填
616	R/B	1F	R-1F-8	壁	4-1	電線管	16220	シール材充填
617	R/B	1F	R-1F-8	壁	6-1	電線管	16220	シール材充填
618	R/B	1F	R-1F-8	壁	7-1	電線管	16220	シール材充填
619	R/B	1F	R-1F-8	壁	8-1	電線管	16220	シール材充填
620	R/B	1F	R-1F-8	壁	9-1	電線管	16220	シール材充填
621	R/B	1F	R-1F-9	壁	1-1	電線管	15840	シール材充填
622	R/B	1F	R-1F-10	床	1-2	電線管	12570	シール材充填
623	R/B	1F	R-1F-10	床	2-2	電線管	12600	シール材充填
624	R/B	1F	R-1F-10	壁	3-1	電線管	14850	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
625	R/B	1F	R-1F-10	壁	4-1	電線管	14850	シール材充填
626	R/B	1F	R-1F-10	壁	5-1	電線管	14580	シール材充填
627	R/B	1F	R-1F-10	壁	6-1	電線管	14580	シール材充填
628	R/B	1F	R-1F-10	壁	11-1	電線管	15030	シール材充填
629	R/B	1F	R-1F-10	壁	12-1	電線管	15030	シール材充填
630	R/B	1F	R-1F-10	壁	13-1	電線管	15700	シール材充填
631	R/B	1F	R-1F-10	壁	14-1	電線管	15930	シール材充填
632	R/B	1F	R-1F-10	壁	15-1	電線管	15950	シール材充填
633	R/B	1F	R-1F-10	壁	16-1	電線管	14400	シール材充填
634	R/B	1F	R-1F-10	壁	17-1	電線管	14400	シール材充填
635	R/B	1F	R-1F-10	壁	18-1	電線管	14400	シール材充填
636	R/B	1F	R-1F-10	壁	19-1	電線管	16250	シール材充填
637	R/B	1F	R-1F-10	壁	20-1	電線管	16250	シール材充填
638	R/B	1F	R-1F-10	壁	21-1	電線管	16290	シール材充填
639	R/B	1F	R-1F-10	壁	22-1	電線管	16290	シール材充填
640	R/B	1F	R-1F-11	壁	1-1	電線管	16350	シール材充填
641	R/B	1F	R-1F-11	壁	2-1	電線管	16400	シール材充填
642	R/B	1F	R-1F-11	床	3-2	電線管	12580	シール材充填
643	R/B	1F	R-1F-11	床	4-2	電線管	12580	シール材充填
644	R/B	1F	R-1F-11	床	5-2	電線管	12580	シール材充填
645	R/B	1F	R-1F-11	床	6-2	電線管	12580	シール材充填
646	R/B	1F	R-1F-11	壁	8-1	電線管	15600	シール材充填
647	R/B	B1F	R-B1-6	床	1-2	電線管	8700	シール材充填
648	R/B	B1F	R-B1-2	床	9-1	電線管	4800	シール材充填
649	R/B	B1F	R-B1-5	壁	1-1	電線管	7500	シール材充填
650	R/B	B1F	R-B1-5	壁	4-1	電線管	7650	シール材充填
651	R/B	B1F	R-B1-5	壁	5-1	電線管	7650	シール材充填
652	R/B	B1F	R-B1-5	壁	6-1	電線管	6900	シール材充填
653	R/B	B1F	R-B1-6	壁	1-1	電線管	7500	シール材充填
654	R/B	B1F	R-B1-6	壁	3-1	電線管	7500	シール材充填
655	R/B	B1F	R-B1-10	壁	1-1	電線管	7070	シール材充填
656	R/B	B1F	R-B1-10	壁	2-1	電線管	7070	シール材充填
657	R/B	B1F	R-B1-11	壁	1-1	電線管	6670	シール材充填
658	R/B	B1F	R-B1-11	壁	2-1	電線管	6880	シール材充填
659	R/B	B1F	R-B1-11	壁	3-1	電線管	7080	シール材充填
660	R/B	B1F	R-B1-13	壁	6-1	電線管	8160	シール材充填
661	R/B	B1F	R-B1-13	床	7-2	電線管	5900	シール材充填
662	R/B	B1F	R-B1-13	床	8-2	電線管	6140	シール材充填
663	R/B	B1F	R-B1-13	床	9-2	電線管	6370	シール材充填
664	R/B	B1F	R-B1-16	床	4-2	電線管	5120	シール材充填
665	R/B	B1F	R-B1-16	壁	11-1	電線管	5600	シール材充填
666	R/B	B1F	R-B1-16	壁	13-1	電線管	5280	シール材充填
667	R/B	B1F	R-B1-16	壁	14-1	電線管	5270	シール材充填
668	R/B	B2F	R-B2-2	床	19-2	電線管	-1410	シール材充填
669	R/B	B2F	R-B2-2	床	20-2	電線管	-1410	シール材充填
670	R/B	B2F	R-B2-3	壁	1-1	電線管	350	シール材充填
671	R/B	B2F	R-B2-3	壁	2-1	電線管	1500	シール材充填
672	R/B	B2F	R-B2-3	壁	3-1	電線管	3600	シール材充填
673	R/B	B2F	R-B2-3	壁	4-1	電線管	3600	シール材充填
674	R/B	B2F	R-B2-3	壁	5-1	電線管	3600	シール材充填
675	R/B	B2F	R-B2-3	床	6-3	電線管	-1200	シール材充填
676	R/B	B2F	R-B2-3	床	7-2	電線管	-1550	シール材充填
677	R/B	B2F	R-B2-4	壁	1-1	電線管	2100	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
678	R/B	B2F	R-B2-4	壁	2-1	電線管	2100	シール材充填
679	R/B	B2F	R-B2-4	壁	3-1	電線管	2400	シール材充填
680	R/B	B2F	R-B2-4	壁	4-1	電線管	1400	シール材充填
681	R/B	B2F	R-B2-4	壁	5-1	電線管	1400	シール材充填
682	R/B	B2F	R-B2-4	壁	6-1	電線管	1400	シール材充填
683	R/B	B2F	R-B2-4	壁	7-1	電線管	2500	シール材充填
684	R/B	B2F	R-B2-4	壁	8-1	電線管	2500	シール材充填
685	R/B	B2F	R-B2-4	壁	9-1	電線管	2500	シール材充填
686	R/B	B2F	R-B2-4	壁	10-1	電線管	2500	シール材充填
687	R/B	B2F	R-B2-5	壁	3-1	電線管	2720	シール材充填
688	R/B	B2F	R-B2-5	壁	4-1	電線管	2720	シール材充填
689	R/B	B2F	R-B2-5	壁	5-1	電線管	2720	シール材充填
690	R/B	B2F	R-B2-5	壁	6-1	電線管	1300	シール材充填
691	R/B	B2F	R-B2-5	壁	7-1	電線管	1300	シール材充填
692	R/B	B2F	R-B2-5	壁	8-1	電線管	470	シール材コーキング
693	R/B	B2F	R-B2-5	壁	9-1	電線管	860	シール材充填
694	R/B	B2F	R-B2-5	壁	10-1	電線管	2400	シール材充填
695	R/B	B2F	R-B2-5	壁	11-1	電線管	2400	シール材充填
696	R/B	B2F	R-B2-5	壁	12-1	電線管	2400	シール材充填
697	R/B	B2F	R-B2-5	壁	13-1	電線管	2400	シール材充填
698	R/B	B2F	R-B2-5	壁	14-1	電線管	2400	シール材充填
699	R/B	B2F	R-B2-5	壁	15-1	電線管	2400	シール材充填
700	R/B	B3F	R-B3-3	壁	1-1	電線管	-5470	シール材コーキング
701	R/B	B3F	R-B3-3	壁	2-1	電線管	-5310	シール材充填
702	R/B	B3F	R-B3-3	壁	3-1	電線管	-7600	シール材充填
703	R/B	B3F	R-B3-3	壁	4-1	電線管	-7710	シール材充填
704	R/B	B3F	R-B3-4	壁	1-1	電線管	-7620	シール材充填
705	R/B	B3F	R-B3-4	壁	2-1	電線管	-6080	シール材充填
706	R/B	B3F	R-B3-4	壁	3-1	電線管	-7710	シール材充填
707	R/B	B3F	R-B3-4	壁	5-1	電線管	-6000	シール材充填
708	R/B	B3F	R-B3-4	壁	6-1	電線管	-6000	シール材充填
709	R/B	B3F	R-B3-4	壁	7-1	電線管	-6150	シール材充填
710	R/B	B3F	R-B3-4	壁	8-1	電線管	-6150	シール材充填
711	R/B	B3F	R-B3-4	壁	9-1	電線管	-6150	シール材充填
712	R/B	B3F	R-B3-4	壁	10-1	電線管	-6150	シール材充填
713	R/B	B3F	R-B3-4	壁	11-1	電線管	-6150	シール材充填
714	R/B	B3F	R-B3-4	壁	12-1	電線管	-7700	シール材充填
715	R/B	B3F	R-B3-5	壁	1-1	電線管	-7670	シール材充填
716	R/B	B3F	R-B3-5	壁	2-1	電線管	-7550	シール材充填
717	R/B	B3F	R-B3-6	壁	1-1	電線管	-7700	シール材充填
718	R/B	B3F	R-B3-6	壁	2-1	電線管	-7660	シール材充填
719	R/B	B3F	R-B3-7	壁	1-1	電線管	-3440	シール材充填
720	R/B	B3F	R-B3-7	壁	2-1	電線管	-3440	シール材充填
721	R/B	B3F	R-B3-7	壁	3-1	電線管	-3440	シール材充填
722	R/B	B3F	R-B3-7	壁	4-1	電線管	-3440	シール材充填
723	R/B	B3F	R-B3-7	壁	8-1	電線管	-7700	シール材充填
724	R/B	B3F	R-B3-10	壁	1-1	電線管	-7640	シール材充填
725	R/B	B3F	R-B3-10	壁	2-1	電線管	-5550	シール材充填
726	R/B	B3F	R-B3-10	壁	3-1	電線管	-5450	シール材充填
727	R/B	B3F	R-B3-11	壁	1-1	電線管	-7690	シール材充填
728	R/B	B3F	R-B3-11	壁	2-1	電線管	-7660	シール材充填
729	R/B	B3F	R-B3-12	壁	1-1	電線管	-3950	シール材充填
730	R/B	B3F	R-B3-12	壁	2-1	電線管	-3520	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
731	R/B	B3F	R-B3-12	壁	3-1	電線管	-3520	シール材充填
732	R/B	B3F	R-B3-12	壁	4-1	電線管	-3520	シール材充填
733	R/B	B3F	R-B3-12	壁	5-1	電線管	-3520	シール材充填
734	R/B	B3F	R-B3-12	壁	6-1	電線管	-3570	シール材充填
735	R/B	B3F	R-B3-12	壁	7-1	電線管	-3570	シール材充填
736	R/B	B3F	R-B3-12	壁	8-1	電線管	-3570	シール材充填
737	R/B	B3F	R-B3-12	壁	9-1	電線管	-3570	シール材充填
738	R/B	B3F	R-B3-12	壁	10-1	電線管	-5150	シール材充填
739	R/B	B3F	R-B3-12	壁	11-1	電線管	-5150	シール材充填
740	R/B	B3F	R-B3-12	壁	12-1	電線管	-7690	シール材充填
741	R/B	B3F	R-B3-12	壁	13-1	電線管	-3840	シール材充填
742	R/B	B3F	R-B3-13	床	1-2	電線管	-7840	シール材充填
743	R/B	B3F	R-B3-13	床	2-3	電線管	-6050	シール材充填
744	R/B	B3F	R-B3-13	床	3-4	電線管	-7070	シール材充填
745	R/B	B3F	R-B3-13	壁	4-1	電線管	-2910	シール材充填
746	R/B	B3F	R-B3-13	壁	5-1	電線管	-2910	シール材充填
747	R/B	B3F	R-B3-13	床	6-3	電線管	-5980	シール材充填
748	R/B	B3F	R-B3-13	壁	7-1	電線管	-5850	シール材充填
749	R/B	B3F	R-B3-13	壁	8-1	電線管	-7680	シール材充填
750	T/B	2F	T-2F-1 共	床	2-2	電線管	20710	シール材充填
751	T/B	2F	T-2F-1 共	床	11-2	電線管	20680	シール材充填
752	T/B	2F	T-2F-1 共	床	12-2	電線管	20750	シール材充填
753	T/B	2F	T-2F-1 共	床	13-2	電線管	20570	シール材充填
754	T/B	2F	T-2F-1 共	床	26-2	電線管	20710	シール材充填
755	T/B	2F	T-2F-1 共	床	29-1	電線管	20430	シール材充填
756	T/B	2F	T-2F-1 共	床	31-1	電線管	20430	シール材充填
757	T/B	2F	T-2F-1 共	床	37-2	電線管	20790	シール材充填
758	T/B	2F	T-2F-1 共	床	51-2	電線管	20670	シール材充填
759	T/B	2F	T-2F-1 共	床	52-2	電線管	20680	シール材充填
760	T/B	2F	T-2F-1 共	床	53-1	電線管	20480	シール材充填
761	T/B	2F	T-2F-1 共	床	54-1	電線管	20480	シール材充填
762	T/B	2F	T-2F-1 共	床	70-2	電線管	20760	シール材充填
763	T/B	2F	T-2F-1 共	床	71-2	電線管	20760	シール材充填
764	T/B	2F	T-2F-1 共	床	72-2	電線管	20760	シール材充填
765	T/B	2F	T-2F-1 共	床	80-2	電線管	20610	シール材充填
766	T/B	2F	T-2F-1 共	床	81-2	電線管	20620	シール材充填
767	T/B	2F	T-2F-1 共	床	82-2	電線管	20620	シール材充填
768	T/B	2F	T-2F-1 共	床	84-2	電線管	20600	シール材充填
769	T/B	2F	T-2F-1 共	床	85-2	電線管	20610	シール材充填
770	T/B	2F	T-2F-1 共	床	86-2	電線管	20610	シール材充填
771	T/B	2F	T-2F-1 共	床	89-2	電線管	20620	シール材充填
772	T/B	2F	T-2F-1 共	床	90-2	電線管	20570	シール材充填
773	T/B	2F	T-2F-1 共	床	94-2	電線管	20630	シール材充填
774	T/B	2F	T-2F-1 共	床	95-2	電線管	20630	シール材充填
775	T/B	2F	T-2F-1 共	床	98-1	電線管	20430	シール材充填
776	T/B	2F	T-2F-1 共	床	99-1	電線管	20430	シール材充填
777	T/B	2F	T-2F-1 共	床	100-1	電線管	20430	シール材充填
778	T/B	2F	T-2F-1 共	床	101-1	電線管	20440	シール材充填
779	T/B	2F	T-2F-1 共	床	103-1	電線管	20400	シール材充填
780	T/B	2F	T-2F-1 共	床	104-1	電線管	20400	シール材充填
781	T/B	2F	T-2F-1 共	床	105-1	電線管	20400	シール材充填
782	T/B	2F	T-2F-1 共	床	106-1	電線管	20400	シール材充填
783	T/B	2F	T-2F-1 共	床	107-1	電線管	20400	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
784	T/B	2F	T-2F-1 共	床	108-1	電線管	20400	シール材充填
785	T/B	2F	T-2F-1 共	床	109-1	電線管	20400	シール材充填
786	T/B	2F	T-2F-1 共	床	110-1	電線管	20400	シール材充填
787	T/B	2F	T-2F-1 共	床	111-2	電線管	20500	シール材充填
788	T/B	2F	T-2F-1 共	床	112-1	電線管	20400	シール材充填
789	T/B	2F	T-2F-1 共	床	113-1	電線管	20400	シール材充填
790	T/B	2F	T-2F-1 共	床	116-3	電線管	20650	シール材充填
791	T/B	2F	T-2F-1 共	床	117-3	電線管	20550	シール材充填
792	T/B	2F	T-2F-1 共	床	118-3	電線管	20660	シール材充填
793	T/B	2F	T-2F-1 共	床	119-3	電線管	20550	シール材充填
794	T/B	2F	T-2F-1 共	床	120-3	電線管	20580	シール材充填
795	T/B	2F	T-2F-1 共	床	121-3	電線管	20610	シール材充填
796	T/B	2F	T-2F-1 共	床	123-1	電線管	20400	シール材充填
797	T/B	2F	T-2F-1 共	床	124-1	電線管	20400	シール材充填
798	T/B	2F	T-2F-1 共	床	125-1	電線管	20400	シール材充填
799	T/B	2F	T-2F-1 共	床	126-1	電線管	20400	シール材充填
800	T/B	2F	T-2F-1A	壁	2-1	電線管	20920	シール材充填
801	T/B	1F	T-1F-3	床	1-3	電線管	12640	シール材充填
802	T/B	1F	T-1F-3	床	2-1	電線管	12500	シール材充填
803	T/B	1F	T-1F-3	床	5-1	電線管	12300	シール材充填
804	T/B	1F	T-1F-3	床	6-1	電線管	12300	シール材充填
805	T/B	1F	T-1F-3	床	7-1	電線管	12300	シール材充填
806	T/B	1F	T-1F-3	床	8-1	電線管	12300	シール材充填
807	T/B	1F	T-1F-3	床	9-1	電線管	12300	シール材充填
808	T/B	1F	T-1F-3	床	10-1	電線管	12300	シール材充填
809	T/B	1F	T-1F-3	床	11-1	電線管	12300	シール材充填
810	T/B	1F	T-1F-3	床	12-1	電線管	12300	シール材充填
811	T/B	1F	T-1F-3	床	13-1	電線管	12300	シール材充填
812	T/B	1F	T-1F-3	床	14-1	電線管	12300	シール材充填
813	T/B	1F	T-1F-3	床	20-2	電線管	12490	シール材充填
814	T/B	1F	T-1F-3	床	21-2	電線管	12490	シール材充填
815	T/B	1F	T-1F-4②	壁	5-1	電線管	13340	シール材充填
816	T/B	1F	T-1F-4②	壁	6-1	電線管	12770	シール材充填
817	T/B	1F	T-1F-4①	壁	7-1	電線管	12780	シール材充填
818	T/B	1F	T-1F-4①	壁	8-1	電線管	12740	シール材充填
819	T/B	1F	T-1F-4②	壁	4-2	電線管	14570	シール材充填
820	T/B	1F	T-1F-4②	床	6-3	電線管	14160	シール材充填
821	T/B	B1F	T-B1-2A	壁	1-1	電線管	5400	シール材充填
822	T/B	B1F	T-B1-2A	壁	2-1	電線管	5420	シール材充填
823	T/B	B1F	T-B1-2A	壁	3-1	電線管	5400	シール材充填
824	T/B	B1F	T-B1-2A	壁	4-1	電線管	5430	シール材充填
825	T/B	B1F	T-B1-2A	壁	5-1	電線管	5400	シール材充填
826	T/B	B1F	T-B1-2A	壁	6-1	電線管	5420	シール材充填
827	T/B	B1F	T-B1-2C	床	1-2	電線管	5120	シール材充填
828	T/B	B1F	T-B1-3	床	1-2	電線管	5090	シール材充填
829	T/B	B1F	T-B1-3	床	2-2	電線管	5090	シール材充填
830	T/B	B1F	T-B1-3	床	3-1	電線管	5230	シール材充填
831	T/B	B1F	T-B1-3	床	4-2	電線管	5160	シール材充填
832	T/B	B1F	T-B1-3	床	5-2	電線管	5160	シール材充填
833	T/B	B1F	T-B1-3	床	6-2	電線管	5300	シール材充填
834	T/B	B1F	T-B1-3	床	7-1	電線管	5200	シール材充填
835	T/B	B1F	T-B1-3	床	8-1	電線管	5080	シール材充填
836	T/B	B1F	T-B1-3	床	9-1	電線管	5080	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
837	T/B	B1F	T-B1-3	床	10-1	電線管	5170	シール材充填
838	T/B	B1F	T-B1-3	床	11-1	電線管	5200	シール材充填
839	T/B	B1F	T-B1-3	床	13-2	電線管	5050	シール材充填
840	T/B	B1F	T-B1-3	床	14-2	電線管	5050	シール材充填
841	T/B	B1F	T-B1-3	床	15-2	電線管	5050	シール材充填
842	T/B	B1F	T-B1-4b1	壁	3-1	電線管	5500	シール材充填
843	T/B	B1F	T-B1-4b1	壁	4-1	電線管	5500	シール材充填
844	T/B	B1F	T-B1-4b1	壁	5-1	電線管	5400	シール材コーキング
845	T/B	B1F	T-B1-4b1	壁	6-1	電線管	5460	シール材充填
846	T/B	B1F	T-B1-4b1	壁	7-1	電線管	5410	シール材充填
847	T/B	B1F	T-B1-4b2	壁	2-1	電線管	5440	シール材充填
848	T/B	B1F	T-B1-4b2	壁	3-1	電線管	5390	シール材充填
849	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	1-1	電線管	8240	シール材充填
850	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	3-1	電線管	8150	シール材充填
851	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	4-1	電線管	8040	シール材充填
852	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	5-1	電線管	8150	シール材充填
853	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	6-1	電線管	5430	シール材充填
854	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	7-1	電線管	8110	シール材充填
855	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	8-1	電線管	7990	シール材充填
856	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	9-1	電線管	5380	シール材充填
857	T/B	B1F	T-B1-4b3	壁	10-1	電線管	5380	シール材充填
858	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	29-1	電線管	2050	シール材充填
859	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	30-2	電線管	960	シール材充填
860	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	31-2	電線管	980	シール材充填
861	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	32-2	電線管	1000	シール材充填
862	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	33-2	電線管	1000	シール材充填
863	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	34-2	電線管	1000	シール材充填
864	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	35-2	電線管	630	シール材充填
865	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	36-2	電線管	630	シール材充填
866	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	37-2	電線管	630	シール材充填
867	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	38-2	電線管	630	シール材充填
868	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	39-2	電線管	630	シール材充填
869	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	40-2	電線管	630	シール材充填
870	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	41-3	電線管	340	シール材充填
871	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	42-3	電線管	340	シール材充填
872	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	43-1	電線管	2550	シール材充填
873	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	44-1	電線管	2800	シール材充填
874	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	45-1	電線管	2550	シール材充填
875	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	46-1	電線管	2550	シール材充填
876	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	47-1	電線管	2450	シール材充填
877	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	48-1	電線管	2450	シール材充填
878	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	49-1	電線管	2450	シール材コーキング
879	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	50-1	電線管	700	シール材充填
880	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	51-1	電線管	700	シール材充填
881	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	63-1	電線管	2460	シール材充填
882	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	67-1	電線管	70	シール材充填
883	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	68-1	電線管	1670	シール材充填
884	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	69-1	電線管	1670	シール材充填
885	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	70-1	電線管	1670	シール材充填
886	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	77-1	電線管	3000	シール材充填
887	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	111-1	電線管	2640	シール材充填
888	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	112-1	電線管	1400	シール材充填
889	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	123-1	電線管	1010	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
890	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	124-1	電線管	-580	シール材充填
891	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	125-1	電線管	2000	シール材充填
892	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	126-1	電線管	2000	シール材充填
893	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	127-1	電線管	780	シール材充填
894	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	128-1	電線管	1350	シール材充填
895	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	129-1	電線管	70	シール材充填
896	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	130-1	電線管	100	シール材充填
897	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	131-1	電線管	900	シール材充填
898	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	132-1	電線管	900	シール材充填
899	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	133-1	電線管	900	シール材充填
900	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	134-1	電線管	900	シール材充填
901	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	135-1	電線管	900	シール材充填
902	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	138-1	電線管	3260	シール材充填
903	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	139-1	電線管	3260	シール材充填
904	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	140-1	電線管	700	シール材充填
905	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	141-1	電線管	700	シール材充填
906	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	142-1	電線管	-460	シール材コーキング
907	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	143-1	電線管	670	シール材充填
908	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	144-1	電線管	670	シール材充填
909	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	145-1	電線管	670	シール材コーキング
910	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	146-1	電線管	-190	シール材充填
911	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	148-1	電線管	1800	シール材コーキング
912	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	149-1	電線管	1800	シール材コーキング
913	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	150-1	電線管	1800	シール材充填
914	T/B	B2F	T-B2-3	壁	151-1	電線管	-2070	シール材充填
915	T/B	B2F	T-B2-3	壁	152-1	電線管	-1300	シール材充填
916	T/B	B2F	T-B2-3	壁	153-1	電線管	-1270	シール材充填
917	T/B	B2F	T-B2-3	壁	154-1	電線管	-1270	シール材充填
918	T/B	B2F	T-B2-3	壁	155-1	電線管	-1270	シール材充填
919	T/B	B2F	T-B2-3	壁	156-1	電線管	-2200	シール材充填
920	T/B	B2F	T-B2-3	壁	157-1	電線管	-3620	シール材充填
921	T/B	B2F	T-B2-3	壁	158-1	電線管	-3620	シール材充填
922	T/B	B2F	T-B2-3	壁	159-1	電線管	-3620	シール材充填
923	T/B	B2F	T-B2-3	壁	160-1	電線管	-1750	シール材充填
924	T/B	B2F	T-B2-3	壁	161-1	電線管	-3300	シール材充填
925	T/B	B2F	T-B2-3	壁	162-1	電線管	-3300	シール材充填
926	T/B	B2F	T-B2-3	壁	163-1	電線管	-3300	シール材充填
927	T/B	B2F	T-B2-3	壁	164-1	電線管	-3600	シール材充填
928	T/B	B2F	T-B2-3	壁	165-1	電線管	-3600	シール材充填
929	T/B	B2F	T-B2-3	壁	166-1	電線管	-3600	シール材充填
930	T/B	B2F	T-B2-3	壁	167-1	電線管	-3600	シール材充填
931	T/B	B2F	T-B2-3	壁	168-1	電線管	-1680	シール材充填
932	T/B	B2F	T-B2-3	壁	169-1	電線管	-1680	シール材充填
933	T/B	B2F	T-B2-3	壁	170-1	電線管	930	シール材充填
934	T/B	B2F	T-B2-3	壁	171-1	電線管	930	シール材充填
935	T/B	B2F	T-B2-3	壁	172-1	電線管	930	シール材充填
936	T/B	B2F	T-B2-3	壁	173-1	電線管	870	シール材充填
937	T/B	B2F	T-B2-3	壁	174-1	電線管	870	シール材充填
938	T/B	B2F	T-B2-3	壁	175-1	電線管	-3650	シール材充填
939	T/B	B2F	T-B2-3	壁	176-1	電線管	-3650	シール材充填
940	T/B	B2F	T-B2-3	壁	177-1	電線管	1400	シール材充填
941	T/B	B2F	T-B2-3	壁	178-1	電線管	1400	シール材充填
942	T/B	B2F	T-B2-3	壁	179-1	電線管	1400	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
943	T/B	B2F	T-B2-3	壁	180-1	電線管	-3430	シール材充填
944	T/B	B2F	T-B2-3	壁	181-1	電線管	-3390	シール材充填
945	T/B	B2F	T-B2-3	壁	182-1	電線管	-3390	シール材充填
946	T/B	B2F	T-B2-3	壁	183-1	電線管	-3500	シール材充填
947	T/B	B2F	T-B2-3	壁	184-1	電線管	-3150	シール材充填
948	T/B	B2F	T-B2-3	壁	185-1	電線管	-3150	シール材充填
949	T/B	B2F	T-B2-3	壁	186-1	電線管	-3690	シール材充填
950	T/B	B2F	T-B2-3	壁	187-1	電線管	-3690	シール材充填
951	T/B	B2F	T-B2-3	壁	188-1	電線管	-3690	シール材充填
952	T/B	B2F	T-B2-3	壁	189-1	電線管	-2070	シール材充填
953	T/B	B2F	T-B2-3	壁	190-1	電線管	170	シール材充填
954	T/B	B2F	T-B2-3	壁	191-1	電線管	170	シール材充填
955	T/B	B2F	T-B2-3	壁	192-1	電線管	170	シール材充填
956	T/B	B2F	T-B2-3	壁	193-1	電線管	170	シール材充填
957	T/B	B2F	T-B2-3	壁	194-1	電線管	-880	シール材充填
958	T/B	B2F	T-B2-3	壁	195-1	電線管	-880	シール材充填
959	T/B	B2F	T-B2-3	壁	196-1	電線管	-880	シール材充填
960	T/B	B2F	T-B2-3	壁	197-1	電線管	-880	シール材充填
961	T/B	B2F	T-B2-3	壁	198-1	電線管	-3130	シール材充填
962	T/B	B2F	T-B2-3	壁	199-1	電線管	-3130	シール材充填
963	T/B	B2F	T-B2-3	壁	200-1	電線管	-3130	シール材充填
964	T/B	B2F	T-B2-3	壁	201-1	電線管	-3130	シール材充填
965	T/B	B2F	T-B2-3	壁	202-1	電線管	-3700	シール材充填
966	T/B	B2F	T-B2-3	壁	203-1	電線管	-3700	シール材充填
967	T/B	B2F	T-B2-3	壁	204-1	電線管	-3700	シール材充填
968	T/B	B2F	T-B2-3	壁	205-1	電線管	-3900	シール材充填
969	T/B	B2F	T-B2-3	壁	206-1	電線管	-3400	シール材充填
970	T/B	B2F	T-B2-3	壁	207-1	電線管	-2600	シール材充填
971	T/B	B2F	T-B2-3	壁	208-1	電線管	-2800	シール材充填
972	T/B	B2F	T-B2-3	壁	209-1	電線管	-830	シール材充填
973	T/B	B2F	T-B2-3	壁	210-1	電線管	-830	シール材充填
974	T/B	B2F	T-B2-3	壁	211-1	電線管	-830	シール材充填
975	T/B	B2F	T-B2-3	壁	212-1	電線管	-3180	シール材充填
976	T/B	B2F	T-B2-3	壁	213-1	電線管	-3180	シール材充填
977	T/B	B2F	T-B2-3	壁	214-1	電線管	-3180	シール材充填
978	T/B	B2F	T-B2-3	壁	215-1	電線管	-3180	シール材充填
979	T/B	B2F	T-B2-3	壁	216-1	電線管	-2700	シール材充填
980	T/B	B2F	T-B2-3	壁	217-1	電線管	-2700	シール材充填
981	T/B	B2F	T-B2-3	壁	218-1	電線管	-2700	シール材充填
982	T/B	B2F	T-B2-3	壁	219-1	電線管	-2700	シール材充填
983	T/B	B2F	T-B2-3	壁	220-1	電線管	-3960	シール材充填
984	T/B	B2F	T-B2-3	壁	221-1	電線管	-2680	シール材充填
985	T/B	B2F	T-B2-3	壁	222-1	電線管	-2680	シール材充填
986	T/B	B2F	T-B2-3	壁	223-1	電線管	-2680	シール材充填
987	T/B	B2F	T-B2-3	壁	224-1	電線管	-2680	シール材充填
988	T/B	B2F	T-B2-3	壁	225-1	電線管	-3700	シール材充填
989	T/B	B2F	T-B2-3	壁	226-1	電線管	-3700	シール材充填
990	T/B	B2F	T-B2-3	壁	227-1	電線管	-3700	シール材充填
991	T/B	B2F	T-B2-3	壁	228-1	電線管	-3700	シール材充填
992	T/B	B2F	T-B2-3	壁	229-1	電線管	-3100	シール材充填
993	T/B	B2F	T-B2-3	壁	230-1	電線管	-3420	シール材充填
994	T/B	B2F	T-B2-3	壁	231-1	電線管	-3150	シール材充填
995	T/B	B2F	T-B2-3	壁	232-1	電線管	-3150	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
996	T/B	B2F	T-B2-3	壁	233-1	電線管	-3150	シール材充填
997	T/B	B2F	T-B2-3	壁	234-1	電線管	-3150	シール材充填
998	T/B	B2F	T-B2-3	壁	235-1	電線管	-3150	シール材充填
999	T/B	B2F	T-B2-3	壁	236-1	電線管	-3150	シール材充填
1000	T/B	B2F	T-B2-3	壁	237-1	電線管	-3150	シール材充填
1001	T/B	B2F	T-B2-3	壁	238-1	電線管	-3100	シール材充填
1002	T/B	B2F	T-B2-3	壁	239-1	電線管	-3100	シール材充填
1003	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	240-1	電線管	-630	シール材充填
1004	T/B	B2F	T-B2-4	壁	1-1	電線管	-4180	シール材充填
1005	T/B	B2F	T-B2-4	壁	2-1	電線管	-2325	シール材コーキング
1006	C/B	MB2F	C-MB2-2②	床	1-1	電線管	1000	シール材充填
1007	Y/D	トレンチ	屋外	壁	1-1	電線管	8550	シール材充填
1008	C/B	B1F	C-ST-2	壁	CP-10-1	電線管	8800	シール材充填
1009	C/B	B1F	C-ST-2	壁	CP-10-2	電線管	10000	シール材充填
1010	R/B	1F	屋外	壁	CP-11-3	電線管	13500	シール材充填
1011	R/B	1F	屋外	壁	CP-11-8	電線管	13500	シール材充填
1012	R/B	1F	屋外	壁	CP-11-9	電線管	12600	シール材充填
1013	R/B	1F	屋外	壁	CP-11-10	電線管	13900	シール材充填
1014	R/B	1F	R-1F-2 共	床	1-2	電線管	12600	シール材充填
1015	R/B	1F	R-1F-2 共	床	1-4	電線管	12600	シール材充填
1016	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-1	電線管	8250	シール材充填
1017	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-2	電線管	8250	シール材充填
1018	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-3	電線管	8250	シール材充填
1019	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-4	電線管	8250	シール材充填
1020	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-5	電線管	8250	シール材充填
1021	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-6	電線管	8200	シール材充填
1022	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-7	電線管	8200	シール材充填
1023	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-8	電線管	8150	シール材充填
1024	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-9	電線管	8150	シール材充填
1025	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-10	電線管	8150	シール材充填
1026	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-11	電線管	8150	シール材充填
1027	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-12	電線管	8150	シール材充填
1028	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-17	電線管	8250	シール材充填
1029	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-18	電線管	8250	シール材充填
1030	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-19	電線管	8150	シール材充填
1031	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-20	電線管	8150	シール材充填
1032	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-21	電線管	8150	シール材充填
1033	T/B	B1F	T-B2-1	壁	160-22	電線管	8150	シール材充填
1034	T/B	B1F	T-B2-1	壁	161-1	電線管	10800	シール材充填
1035	T/B	B1F	T-B2-1	壁	161-2	電線管	10800	シール材充填
1036	T/B	B1F	T-B2-1	壁	161-3	電線管	10800	シール材充填
1037	T/B	B1F	T-B2-1	壁	161-4	電線管	10800	シール材充填
1038	T/B	B1F	T-ST-6	壁	245-1	電線管	7500	シール材充填
1039	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	192-1	電線管	1350	シール材充填
1040	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	193-1	電線管	1680	シール材充填
1041	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	197-1	電線管	1280	シール材充填
1042	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	197-2	電線管	1280	シール材充填
1043	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	203-1	電線管	600	シール材充填
1044	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	203-2	電線管	600	シール材充填
1045	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	204-1	電線管	3600	シール材充填
1046	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	204-2	電線管	3600	シール材充填
1047	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	204-3	電線管	3600	シール材充填
1048	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	204-4	電線管	3600	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1049	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	205-1	電線管	1080	シール材充填
1050	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	205-2	電線管	1080	シール材充填
1051	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	205-3	電線管	1080	シール材充填
1052	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	205-4	電線管	1080	シール材充填
1053	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	206-1	電線管	2000	シール材充填
1054	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	206-2	電線管	1750	シール材充填
1055	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	206-3	電線管	1650	シール材充填
1056	T/B	MB2F	T-B2-1	壁	206-4	電線管	1550	シール材充填
1057	T/B	MB2F	T-MB2-2	壁	247-1	電線管	2280	シール材充填
1058	T/B	B2F	T-B2-3	壁	214-1	電線管	2670	シール材充填
1059	T/B	B2F	T-B2-3	壁	214-2	電線管	2220	シール材充填
1060	T/B	B2F	T-B2-3	壁	215-1	電線管	2720	シール材充填
1061	T/B	B2F	T-B2-3	壁	216-1	電線管	-3020	シール材充填
1062	T/B	B2F	T-B2-3	壁	218-1	電線管	-2550	シール材充填
1063	T/B	B2F	T-B2-3	壁	219-1	電線管	-3100	シール材充填
1064	T/B	B2F	T-B2-3	壁	223-1	電線管	-2550	シール材充填
1065	T/B	B2F	T-B2-3	壁	223-2	電線管	-2550	シール材充填
1066	T/B	B2F	T-B2-3	壁	223-3	電線管	-2800	シール材充填
1067	T/B	B2F	T-B2-3	壁	223-4	電線管	-2550	シール材充填
1068	T/B	B2F	T-B2-1	壁	224-1	電線管	-4450	シール材充填
1069	T/B	B2F	T-B2-1	壁	224-2	電線管	-7020	シール材充填
1070	T/B	B2F	T-B2-1	壁	224-3	電線管	-7250	シール材充填
1071	T/B	B2F	T-B2-1	壁	224-4	電線管	-7650	シール材充填
1072	T/B	B2F	T-B2-1	壁	224-5	電線管	-7650	シール材充填
1073	T/B	B2F	T-B2-1	壁	228-1	電線管	-7500	シール材充填
1074	T/B	B2F	T-B2-3	壁	229-1	電線管	-2200	シール材充填
1075	T/B	B2F	T-B2-4	壁	233-1	電線管	-2700	シール材充填
1076	T/B	B2F	T-B2-4	壁	233-2	電線管	-2920	シール材充填
1077	T/B	B2F	T-B2-4	壁	233-3	電線管	-3500	シール材充填
1078	T/B	B2F	T-ST-2	壁	240-1	電線管	-3100	シール材充填
1079	T/B	B2F	T-B2-3	壁	248-1	電線管	-2455	シール材充填
1080	T/B	B2F	T-B2-3	壁	248-2	電線管	-2460	シール材充填
1081	T/B	B2F	T-B2-4	壁	250-1	電線管	-2330	シール材充填
1082	T/B	B2F	T-B2-4	壁	250-2	電線管	-2370	シール材充填
1083	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	1-1	電線管	-3730	シール材充填
1084	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	2-1	電線管	-3730	シール材充填
1085	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	3-1	電線管	-3730	シール材充填
1086	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	4-1	電線管	-3400	シール材充填
1087	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	5-1	電線管	-3400	シール材充填
1088	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	6-2	電線管	-3300	シール材充填
1089	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	7-2	電線管	-3250	シール材充填
1090	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	8-1	電線管	-2100	シール材充填
1091	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	9-1	電線管	-2360	シール材充填
1092	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	10-1	電線管	-3100	シール材充填
1093	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	11-1	電線管	-2800	シール材充填
1094	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	12-1	電線管	-2800	シール材充填
1095	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	13-1	電線管	-2800	シール材充填
1096	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	14-1	電線管	-5180	シール材充填
1097	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	15-1	電線管	-3300	シール材充填
1098	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	16-1	電線管	-3300	シール材充填
1099	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	17-1	電線管	-3300	シール材充填
1100	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	18-1	電線管	-3580	シール材充填
1101	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	19-1	電線管	-3580	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1102	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	20-1	電線管	-3580	シール材充填
1103	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	21-1	電線管	-3520	シール材充填
1104	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	22-1	電線管	-3520	シール材充填
1105	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	23-4	電線管	-3520	シール材充填
1106	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	24-1	電線管	-2420	シール材コーキング
1107	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	25-1	電線管	-2420	シール材コーキング
1108	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	26-1	電線管	-2450	シール材コーキング
1109	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	27-1	電線管	-2440	シール材充填
1110	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	28-1	電線管	-2440	シール材充填
1111	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	29-1	電線管	-5820	シール材充填
1112	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	30-1	電線管	-5820	シール材充填
1113	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	31-3	電線管	-4500	シール材充填
1114	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-1	電線管	-4050	シール材充填
1115	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-2	電線管	-3150	シール材充填
1116	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-3	電線管	-3050	シール材充填
1117	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-4	電線管	-3150	シール材充填
1118	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-5	電線管	-3050	シール材充填
1119	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-6	電線管	-3150	シール材充填
1120	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-7	電線管	-3150	シール材充填
1121	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	36-8	電線管	-3150	シール材充填
1122	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	37-1	電線管	-3580	シール材充填
1123	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	38-1	電線管	-3500	シール材充填
1124	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	38-2	電線管	-3550	シール材充填
1125	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	39-1	電線管	-3400	シール材充填
1126	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	40-1	電線管	-3400	シール材充填
1127	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	41-1	電線管	-3400	シール材充填
1128	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	42-1	電線管	-3400	シール材充填
1129	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	43-1	電線管	-4150	シール材充填
1130	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	44-1	電線管	-4200	シール材充填
1131	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	49-1	電線管	-3850	シール材充填
1132	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	50-1	電線管	-3850	シール材充填
1133	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	51-1	電線管	-3850	シール材充填
1134	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	52-1	電線管	-3850	シール材充填
1135	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	53-1	電線管	-3850	シール材充填
1136	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	54-1	電線管	-3850	シール材充填
1137	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	56-1	電線管	-2600	シール材充填
1138	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	57-1	電線管	-2600	シール材充填
1139	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	58-1	電線管	-2600	シール材充填
1140	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	59-1	電線管	-2600	シール材充填
1141	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	60-1	電線管	-2600	シール材充填
1142	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	61-1	電線管	-2600	シール材充填
1143	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	62-1	電線管	-2600	シール材充填
1144	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	63-1	電線管	-2800	シール材充填
1145	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	64-1	電線管	-2800	シール材充填
1146	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	65-1	電線管	-2800	シール材充填
1147	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	66-1	電線管	-2100	シール材充填
1148	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	67-1	電線管	-2100	シール材充填
1149	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	68-1	電線管	-2050	シール材充填
1150	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	69-1	電線管	-2050	シール材充填
1151	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	70-1	電線管	-2050	シール材充填
1152	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	71-3	電線管	-4100	シール材充填
1153	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	72-2	電線管	-5850	シール材充填
1154	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	73-1	電線管	-5850	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1155	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	74-1	電線管	-4200	シール材充填
1156	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	75-1	電線管	-4350	シール材充填
1157	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	83-1	電線管	2500	シール材充填
1158	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	89-1	電線管	-3400	シール材充填
1159	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	90-1	電線管	-3400	シール材充填
1160	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	91-1	電線管	-4100	シール材充填
1161	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	92-1	電線管	-4230	シール材充填
1162	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	93-1	電線管	-2150	シール材コーキング
1163	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	94-1	電線管	-2150	シール材コーキング
1164	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	95-1	電線管	-2150	シール材コーキング
1165	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	96-1	電線管	-2150	シール材コーキング
1166	Rw/B	B3F	W-B3-3	床	97-2	電線管	-2800	シール材充填
1167	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	1-1	電線管	2600	シール材充填
1168	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	2-1	電線管	2800	シール材充填
1169	Rw/B	MB2F	建屋外周	壁	3-1	電線管	1200	シール材充填
1170	Rw/B	B3F	W-B3-2	壁	4-1	電線管	1200	シール材充填
1171	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	1-2	電線管	-5320	シール材充填
1172	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	2-1	電線管	-6000	シール材充填
1173	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	6-1	電線管	-6000	シール材充填
1174	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	7-1	電線管	-4850	シール材充填
1175	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	8-1	電線管	-5050	シール材充填
1176	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	9-1	電線管	-6450	シール材充填
1177	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	10-1	電線管	-6450	シール材充填
1178	Rw/B	B3F	W-B3-3	壁	11-1	電線管	-6450	シール材充填
1179	Rw/B	3F	W-3F-1	床	9-1	電線管	31150	シール材充填
1180	Rw/B	3F	W-3F-1	床	10-1	電線管	31150	シール材充填
1181	Rw/B	3F	W-3F-1	床	18-2	電線管	31200	シール材充填
1182	Rw/B	3F	W-3F-1	床	21-1	電線管	30900	シール材充填
1183	Rw/B	3F	W-3F-1	床	22-1	電線管	30900	シール材充填
1184	Rw/B	3F	W-3F-1	床	23-1	電線管	30900	シール材充填
1185	Rw/B	3F	W-3F-1	床	24-1	電線管	31140	シール材充填
1186	Rw/B	3F	W-3F-1	床	27-1	電線管	30900	シール材充填
1187	Rw/B	2F	W-2F-1	床	4-1	電線管	20660	シール材充填
1188	Rw/B	2F	W-2F-1	床	5-1	電線管	20660	シール材充填
1189	Rw/B	2F	W-2F-1	床	8-1	電線管	20700	シール材充填
1190	Rw/B	2F	W-2F-1	床	9-1	電線管	20400	シール材充填
1191	Rw/B	2F	W-2F-1	床	10-1	電線管	20400	シール材充填
1192	Rw/B	2F	W-2F-1	床	11-2	電線管	20700	シール材充填
1193	Rw/B	2F	W-2F-1	床	12-2	電線管	20700	シール材充填
1194	Rw/B	2F	W-2F-1	床	15-1	電線管	20400	シール材充填
1195	Rw/B	2F	W-2F-1	床	16-1	電線管	20400	シール材充填
1196	Rw/B	2F	W-2F-1	床	18-1	電線管	20660	シール材充填
1197	Rw/B	2F	W-2F-1	床	19-1	電線管	20660	シール材充填
1198	Rw/B	2F	W-2F-1	床	20-1	電線管	20630	シール材充填
1199	Rw/B	2F	W-2F-1	床	31-1	電線管	20680	シール材充填
1200	Rw/B	2F	W-2F-1	床	46-2	電線管	20700	シール材充填
1201	Rw/B	2F	W-2F-1	床	73-1	電線管	20660	シール材充填
1202	Rw/B	2F	W-2F-1	床	77-1	電線管	20550	シール材充填
1203	Rw/B	2F	W-2F-1	床	91-1	電線管	20690	シール材充填
1204	Rw/B	2F	W-2F-1	床	97-1	電線管	20640	シール材充填
1205	Rw/B	2F	W-2F-1	床	116-1	電線管	20540	シール材充填
1206	Rw/B	1F	W-1F-1	床	1-1	電線管	12470	シール材充填
1207	Rw/B	1F	W-1F-1	床	5-1	電線管	12560	シール材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1208	Rw/B	1F	W-1F-1	床	8-1	電線管	12550	シーリング材充填
1209	Rw/B	1F	W-1F-1	床	9-1	電線管	12550	シーリング材充填
1210	Rw/B	1F	W-1F-1	床	10-1	電線管	12550	シーリング材充填
1211	Rw/B	1F	W-1F-1	床	11-2	電線管	12510	シーリング材充填
1212	Rw/B	1F	W-1F-1	床	12-2	電線管	12510	シーリング材充填
1213	Rw/B	1F	W-1F-1	床	13-2	電線管	12510	シーリング材充填
1214	Rw/B	1F	W-1F-1	床	17-1	電線管	12430	シーリング材充填
1215	Rw/B	1F	W-1F-1	床	18-1	電線管	12300	シーリング材充填
1216	Rw/B	1F	W-1F-1	床	19-1	電線管	12300	シーリング材充填
1217	Rw/B	1F	W-1F-1	床	22-1	電線管	12560	シーリング材充填
1218	Rw/B	1F	W-1F-1	床	23-1	電線管	12560	シーリング材充填
1219	Rw/B	1F	W-1F-1	床	24-1	電線管	12560	シーリング材充填
1220	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	床	1-1	電線管	6750	シーリング材充填
1221	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	床	2-1	電線管	6750	シーリング材充填
1222	Rw/B	B1F	W-B1-1 管	床	3-2	電線管	6790	シーリング材充填
1223	Rw/B	B1F	W-B1-1 非	床	5-2	電線管	6800	シーリング材充填
1224	Rw/B	B1F	W-B1-1 非	床	7-2	電線管	6780	シーリング材充填
1225	Rw/B	B1F	W-B1-1 非	床	8-2	電線管	6780	シーリング材充填
1226	Rw/B	B1F	W-B1-1 非	床	9-1	電線管	6700	シーリング材充填
1227	Rw/B	B1F	W-B1-1 非	床	10-1	電線管	6700	シーリング材充填
1228	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	1-1	電線管	1920	シーリング材充填
1229	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	2-1	電線管	1920	シーリング材充填
1230	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	3-1	電線管	1920	シーリング材充填
1231	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	4-1	電線管	1920	シーリング材充填
1232	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	5-1	電線管	1700	シーリング材充填
1233	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	6-1	電線管	1700	シーリング材充填
1234	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	7-1	電線管	1700	シーリング材充填
1235	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	8-1	電線管	1700	シーリング材充填
1236	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	13-1	電線管	630	シーリング材充填
1237	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	14-1	電線管	640	シーリング材充填
1238	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	15-1	電線管	2150	シーリング材充填
1239	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	16-1	電線管	1460	シーリング材充填
1240	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	17-1	電線管	1460	シーリング材充填
1241	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	18-1	電線管	1350	シーリング材充填
1242	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	19-1	電線管	1350	シーリング材充填
1243	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	20-1	電線管	1350	シーリング材充填
1244	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	21-1	電線管	1550	シーリング材充填
1245	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	22-1	電線管	1550	シーリング材充填
1246	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	23-1	電線管	1540	シーリング材充填
1247	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	24-1	電線管	1540	シーリング材充填
1248	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	25-1	電線管	1520	シーリング材充填
1249	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	26-1	電線管	1520	シーリング材充填
1250	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	27-1	電線管	1460	シーリング材充填
1251	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	28-1	電線管	1460	シーリング材充填
1252	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	29-1	電線管	1460	シーリング材充填
1253	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	30-1	電線管	1460	シーリング材充填
1254	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	31-1	電線管	1460	シーリング材充填
1255	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	32-1	電線管	1460	シーリング材充填
1256	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	33-1	電線管	1460	シーリング材充填
1257	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	34-1	電線管	1350	シーリング材充填
1258	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	35-1	電線管	1350	シーリング材充填
1259	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	36-1	電線管	1350	シーリング材充填
1260	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	37-1	電線管	1350	シーリング材充填

第 9.4-5 表 貫通部止水処置リスト (電線管)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部番号	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1261	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	38-1	電線管	1350	シール材充填
1262	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	39-1	電線管	1350	シール材充填
1263	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	40-1	電線管	940	シール材充填
1264	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	41-1	電線管	940	シール材コーキング
1265	Rw/B	B2F	W-B2-1A	壁	42-1	電線管	1250	シール材充填
1266	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	1-1	電線管	2170	シール材充填
1267	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	3-1	電線管	1270	シール材充填
1268	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	11-1	電線管	1300	シール材コーキング
1269	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	12-1	電線管	1300	シール材コーキング
1270	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	13-1	電線管	1300	シール材コーキング
1271	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	14-1	電線管	1350	シール材充填
1272	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	15-1	電線管	1300	シール材充填
1273	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	16-1	電線管	780	シール材充填
1274	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	17-1	電線管	760	シール材充填
1275	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	18-1	電線管	790	シール材充填
1276	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	19-1	電線管	790	シール材充填
1277	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	20-1	電線管	700	シール材充填
1278	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	21-1	電線管	690	シール材充填
1279	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	22-1	電線管	700	シール材充填
1280	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	23-1	電線管	700	シール材充填
1281	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	24-1	電線管	800	シール材充填
1282	Rw/B	B2F	W-B2-1B	壁	25-1	電線管	1330	シール材充填
1283	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	1-1	電線管	-4760	シール材充填
1284	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	3-1	電線管	-4400	シール材充填
1285	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	5-1	電線管	-5900	シール材充填
1286	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	6-1	電線管	-5900	シール材充填
1287	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	7-2	電線管	-5880	シール材充填
1288	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	8-1	電線管	-4750	シール材充填
1289	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	9-1	電線管	-4750	シール材充填
1290	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	10-1	電線管	-4750	シール材充填
1291	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	11-1	電線管	-3690	シール材充填
1292	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	14-1	電線管	-5970	シール材充填
1293	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	15-1	電線管	-5980	シール材充填
1294	Rw/B	B3F	W-B3-1	床	16-1	電線管	-5980	シール材充填
1295	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	17-1	電線管	-3720	シール材充填
1296	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	18-1	電線管	-3720	シール材充填
1297	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	20-1	電線管	-3660	シール材充填
1298	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	26-1	電線管	-2900	シール材充填
1299	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	27-1	電線管	-2900	シール材充填
1300	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	28-1	電線管	-3590	シール材充填
1301	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	29-1	電線管	-4740	シール材充填
1302	Rw/B	B3F	W-B3-1	壁	30-1	電線管	-4820	シール材コーキング
1303	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	1-1	電線管	-2100	シール材充填
1304	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	2-1	電線管	-2100	シール材充填
1305	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	4-1	電線管	-3140	シール材充填
1306	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	5-1	電線管	-3140	シール材充填
1307	Rw/B	B3F	W-B3-4	壁	6-1	電線管	-3140	シール材充填
1308	R/B	2F	R-2F-9 上	床	7-1	電線管	19800	シール材充填
1309	R/B	2F	R-2F-9 上	床	8-1	電線管	19800	シール材充填
1310	R/B	2F	R-2F-9 上	床	9-1	電線管	19800	シール材充填
1311	R/B	2F	R-2F-9 上	床	10-1	電線管	19800	シール材充填
1312	R/B	2F	R-2F-9 上	床	11-1	電線管	19800	シール材充填
1313	R/B	2F	R-2F-9 上	床	12-1	電線管	19800	シール材充填

第 9.4-6 表 貫通部止水処置リスト (機器ハッチ)

通し 番号	建屋	階層	設置区画番号	部位 (設置面)	貫通部 No.	貫通物	設置高さ (T. M. S. L.)	止水方法
1	R/B	4F	R-4F-3	床	HR-704	ハッチ	31775	シール材充填
2	R/B	4F	R-4F-2A	床	HR-701	ハッチ	31775	シール材充填
3	R/B	M4F	R-M4F-4 共	床	HR-601	ハッチ	27350	シール材充填
4	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-102	ハッチ	-1625	シール材充填
5	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-103	ハッチ	-1625	シール材充填
6	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-109	ハッチ	-1625	シール材充填
7	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-107	ハッチ	-1625	シール材充填
8	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-108	ハッチ	-1625	シール材充填
9	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-104	ハッチ	-1625	シール材充填
10	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-105	ハッチ	-1625	シール材充填
11	R/B	B2F	R-B2-2	床	HR-106	ハッチ	-1625	シール材充填
12	T/B	1F	T-1F-3	床	HT-307	ハッチ	12300	シール材充填
13	T/B	1F	T-1F-4①	床	HT-316	ハッチ	12300	シール材充填
14	C/B	MB2F	C-MB2-2②	床	HC-101	ハッチ	1250	シール材充填

## 9.5 浸水防護施設の止水性について

### 1. 概要

本資料は、浸水防護施設の止水性に関する補足説明資料である。

浸水防護施設については、V-1-1-9-5「溢水防護に関する施設の詳細設計」において漏えい試験により止水性を確認した設備を設置する設計としており、V-1-1-9-4「溢水影響に関する評価」において止水性を踏まえ防護すべき設備への影響はないものとしているため、本資料においては、漏えい試験の方法及び結果について説明する。

### 2. 漏えい試験の方法及び結果

#### 2.1 水密扉

##### (1) 漏えい試験の目的

水密扉に溢水による想定水圧が生じた場合の漏えい量の確認、及び判定基準とする漏えい率より算出される許容漏えい量との比較を行う。

##### (2) 設置扉及び試験体の諸元

設置扉の諸元を第9.5-1表に、試験体の諸元を第9.5-2表に示す。

設置扉の種別は、構造の異なる水密扉、計14種類における正圧条件での評価及び逆圧に期待する扉については逆圧条件での評価を実施する。

第 9.5-1 表 水密扉の諸元

扉種別		扉寸法 (m)		扉面積 (m <sup>2</sup> )	想定水圧 (m)	逆圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
タービン建屋地下 2 階 北西階段室 水密扉	片開扉	2.180	0.995	2.170	逆圧：8.6	○	試験体①
タービン補機冷却水系 熱交換器・ポンプ室 水密扉 1	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧：4.8 逆圧：17.1	○	試験体①
タービン補機冷却水系 熱交換器・ポンプ室 水密扉 2	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧：4.8 逆圧：8.6	○	試験体①
タービン補機冷却水系 熱交換器・ポンプ室 水密扉 3	片開扉	1.950	0.995	1.941	正圧：4.8 逆圧：8.6	○	試験体①
建屋間連絡水密扉（タービン建屋地下 2 階～配管トレンチ）	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：8.6	—	試験体②
原子炉補機冷却水系（C系）熱交換器・ポンプ室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：17.1	—	試験体②
循環水配管，電解鉄イオン供給装置室 水密扉 1	片開扉	1.600	0.850	1.360	正圧：17.4 逆圧：8.6	○	試験体⑫
循環水配管，電解鉄イオン供給装置室 水密扉 2	片開扉	1.810	0.850	1.539	正圧：17.4 逆圧：8.6	○	試験体⑫
タービン建屋地下中 2 階南西階段室 水密扉	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧：0.9 逆圧：4.6	○	試験体①
タービン建屋地下中 2 階北西階段室 水密扉	片開扉	2.180	0.995	2.170	逆圧：4.6	○	試験体①
計装用圧縮空気系・所内用圧縮空気系空気圧縮機室 水密扉	片開扉	1.860	1.530	2.846	正圧：4.8 逆圧：4.6	○	試験体①
循環水配管メンテナンス室 水密扉 1	片開扉	1.637	0.850	1.392	正圧：13.4 逆圧：4.6	○	試験体⑫
循環水配管メンテナンス室 水密扉 2	片開扉	1.776	0.850	1.510	正圧：13.4 逆圧：4.6	○	試験体⑫
タービン建屋地下 1 階南西階段室 水密扉	片開扉	2.180	0.995	2.170	逆圧：0.4	○	試験体①

第 9.5-1 表 水密扉の諸元

扉種別		扉寸法 (m)		扉面積 (m <sup>2</sup> )	想定水圧 (m)	逆圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
タービン建屋地下 1 階 北階段室 水密扉	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧：0.8	—	試験体①
タービン建屋地下 1 階 北西階段室 水密扉	片開扉	2.180	0.995	2.170	逆圧：0.4	○	試験体①
建屋間連絡水密扉（原 子炉建屋地下 1 階～ター ビン建屋地下 1 階）	片開扉 （くぐり戸）	2.520 (2.026)	3.020 (1.000)	7.611 (2.026)	正圧：0.4	—	試験体③
原子炉補機冷却水系（B 系）熱交換器・ポンプ 室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：8.8	—	試験体②
原子炉補機冷却海水系 （C系）ポンプ室 水 密扉 1	片開扉	2.000	0.925	1.850	正圧：0.3 逆圧：0.8	○	試験体①
原子炉補機冷却海水系 （C系）ポンプ室 水 密扉 2	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧：0.8 逆圧：0.3	○	試験体①
原子炉補機冷却水系（A 系）熱交換器・ポンプ 室 水密扉 2	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：8.8	—	試験体②
タービン建屋 1 階北西 階段室 水密扉	片開扉	2.050	0.800	1.640	正圧：0.4	—	試験体①
建屋間連絡水密扉（ター ビン建屋地上 1 階～ 廃棄物処理建屋地上 1 階）	片開扉	2.390	1.600	3.824	正圧：0.3	—	試験体③
建屋間連絡水密扉（原 子炉建屋地上 1 階～ター ビン建屋地上 1 階）	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧：0.4	—	試験体①
非常用電気品室（A 系） 水密扉	片開扉 （くぐり戸）	3.100 (1.960)	2.800 (0.920)	8.680 (1.804)	正圧：0.6	—	試験体④
原子炉隔離時冷却系ポン プ・タービン室 水 密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
高圧炉心注水系(B)ポン プ室 水密扉	片開扉	2.160	1.310	2.830	正圧：2.8	—	試験体②
高圧炉心注水系(C)ポン プ室 水密扉	片開扉	2.160	1.310	2.830	正圧：2.8	—	試験体②

第 9.5-1 表 水密扉の諸元

扉種別		扉寸法 (m)		扉面積 (m <sup>2</sup> )	想定水圧 (m)	逆圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
残留熱除去系(A)ポンプ・熱交換器室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
残留熱除去系(B)ポンプ・熱交換器室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
残留熱除去系(C)ポンプ・熱交換器室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
水圧制御ユニット室，計装ラック，制御棒駆動機構マスターコントロール室 水密扉 1	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
水圧制御ユニット室，計装ラック，制御棒駆動機構マスターコントロール室 水密扉 2	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
水圧制御ユニット室，計装ラック室 水密扉 1	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
水圧制御ユニット室，計装ラック室 水密扉 2	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：2.8	—	試験体②
炉心流量 (DIV-I) 計装ラック，感震器(A)室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：3.3	—	試験体②
炉心流量 (DIV-II) 計装ラック，感震器(B)室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：3.2	—	試験体②
炉心流量 (DIV-III) 計装ラック，感震器(C)，制御棒駆動機構マスターコントロール室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：3.2	—	試験体②
炉心流量 (DIV-IV) 計装ラック，感震器(D)室 水密扉	片開扉	2.160	1.060	2.290	正圧：3.3	—	試験体②
高圧代替注水系ポンプ室 水密扉	片開扉	2.060	1.655	3.410	正圧：0.3	—	試験体④
残留熱除去系(A)ポンプハッチ室 水密扉	片開扉	2.060	2.290	4.718	正圧：0.3	—	試験体④

第 9.5-1 表 水密扉の諸元

扉種別		扉寸法 (m)		扉面積 (m <sup>2</sup> )	想定水圧 (m)	逆圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
A 系非常用電気品室 水密扉	片開扉 (くぐり戸)	2.485 (1.940)	2.900 (0.855)	7.207 (1.659)	正圧：0.2	—	試験体④
B 系非常用電気品室 水密扉	片開扉 (くぐり戸)	2.800 (1.940)	2.305 (0.855)	6.454 (1.659)	正圧：0.9	—	試験体④
C 系非常用電気品室 水密扉	片開扉 (くぐり戸)	2.800 (1.940)	2.305 (0.855)	6.454 (1.659)	正圧：0.8	—	試験体④
多重伝送盤室 水密扉	片開扉	2.190	1.360	2.979	正圧：0.9	—	試験体④
中央制御室外原子炉停 止装置盤室 水密扉	片開扉	1.995	0.880	1.756	正圧：0.9	—	試験体④
原子炉建屋地上 1 階北 階段室 水密扉	片開扉	2.090	0.955	1.996	正圧：2.0	—	試験体⑧
非常用ディーゼル発電 機(A)室 水密扉 1	片開扉	2.090	0.955	1.996	正圧：2.0	—	試験体⑧
非常用ディーゼル発電 機(A)室 水密扉 2	片開扉	4.880	3.880	18.935	正圧：2.0	—	試験体⑦
非常用ディーゼル発電 機(B)室 水密扉	片開扉	4.605	3.800	17.499	正圧：2.0	—	試験体⑨
非常用ディーゼル発電 機(C)室 水密扉 1	片開扉	2.090	0.955	1.996	正圧：2.0	—	試験体⑧
非常用ディーゼル発電 機(C)室 水密扉 2	片開扉	4.605	3.800	17.499	正圧：2.0	—	試験体⑦
可燃性ガス濃度制御系 再結合装置室 水密扉	片開扉	4.905	3.800	18.639	正圧：2.0	—	試験体⑨
原子炉建屋北搬出入口 水密扉	片開扉	3.240	3.690	11.956	正圧：2.0	—	試験体⑦
大物搬出入口建屋 水 密扉	片開扉	5.590	5.230	29.236	正圧：2.0 逆圧：0.3	○	試験体⑬

第 9.5-1 表 水密扉の諸元

扉種別		扉寸法 (m)		扉面積 (m <sup>2</sup> )	想定水圧 (m)	逆圧	試験体
		タテ*	ヨコ*				
燃料プール冷却浄化系 弁室 水密扉	片開扉	1.990	0.900	1.791	正圧：0.7	—	試験体④
原子炉建屋地上 4 階ト レイ室 水密扉	片開扉	1.950	0.730	1.424	正圧：1.5	—	試験体⑤
7 号機換気空調補機非 常用冷却水ポンプ・冷 凍機(B)(D)室 水密扉	片開扉	1.975	1.790	3.536	正圧：1.4 逆圧：1.4	○	試験体⑭
7 号機計測制御電源盤 区域(A)送風機室 水密 扉	片開扉	1.975	1.300	2.568	逆圧：0.4	○	試験体⑭
7 号機区分 I 計測制御 用電源盤室 水密扉	片開扉	2.215	1.020	2.260	正圧：0.2	—	試験体③
建屋間連絡水密扉（コ ントロール建屋地下 1 階～サービス建屋地下 1 階）	片開扉	1.860	1.450	2.697	正圧：2.4	—	試験体③
7 号機計測制御電源盤 区域(C)送・排風機室 水密扉 1	片開扉	2.565	2.125	5.451	正圧：0.2 逆圧：0.1	○	試験体③ +逆圧
7 号機中央制御室再循 環フィルタ装置室 水 密扉	片開扉	2.240	2.160	4.839	正圧：0.3	—	試験体③
7 号機コントロール建 屋大物搬出入口 水密 扉	片開扉	3.210	5.300	17.013	正圧：2.0	—	試験体⑨
7 号機計測制御電源盤 区域(B)送・排風機室 水密扉	片開扉	2.880	2.420	6.970	正圧：2.0	—	試験体⑨
建屋間連絡水密扉（コ ントロール建屋地下 2 階～廃棄物処理建屋地 下 3 階）1（6,7 号機共 用）	片開扉	1.850	0.760	1.406	逆圧：8.9	○	試験体①
建屋間連絡水密扉（コ ントロール建屋地下 2 階～廃棄物処理建屋地 下 3 階）2（6,7 号機共 用）	片開扉	1.545	0.900	1.391	正圧：8.9	—	試験体①
建屋間連絡水密扉（廃 棄物処理建屋地下 2 階 ～配管トレンチ）（6,7 号機共用）	片開扉	1.750	0.760	1.330	逆圧：3.9	○	試験体①

第 9.5-1 表 水密扉の諸元

扉種別	扉寸法 (m)		扉面積 (m <sup>2</sup> )	想定水圧 (m)	逆圧	試験体	
	タテ*	ヨコ*					
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 1 階～廃棄物処理建屋地下 1 階) (6, 7 号機共用)	片開扉	2.187	1.600	3.500	正圧 : 0.3	—	試験体③
原子炉補機冷却水系 (A 系) 熱交換器・ポンプ室 水密扉 1	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧 : 0.3	—	試験体①
燃料移送ポンプエリア (A 系) 水密扉	片開扉	2.161	1.274	2.754	正圧 : 2.0	—	試験体⑥
燃料移送ポンプエリア (B 系) 水密扉	片開扉	2.161	1.274	2.754	正圧 : 2.0	—	試験体⑥
燃料移送ポンプエリア (C 系) 水密扉	片開扉	2.161	1.274	2.754	正圧 : 2.0	—	試験体⑥
フィルタベントエリア 水密扉	片開扉	2.200	1.360	2.992	正圧 : 2.0	—	試験体⑩
原子炉建屋地上 4 階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰	片開扉	1.590	0.805	1.280	正圧 : 1.5	—	試験体⑪
タービン建屋地上 1 階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧 : 0.3 逆圧 : 0.4	○	試験体①
タービン建屋地上 1 階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	片開扉	2.180	0.995	2.170	正圧 : 0.3 逆圧 : 0.6	○	試験体①

注記\* : 公称値を示す。

第 9.5-2 表 試験体扉の諸元

名称	扉種別	扉寸法 (m)	
		タテ	ヨコ
試験体①	片開扉	2.180	0.995
試験体②	片開扉	2.160	1.060
試験体③	片開扉	2.040	1.020
試験体③+逆圧	片開扉	2.565	2.125
試験体④	片開扉	1.940	0.855
試験体⑤	片開扉	1.950	0.730
試験体⑥	片開扉	2.161	1.274
試験体⑦	片開扉	1.000	1.750
試験体⑧	片開扉	2.068	0.933
試験体⑨	片開扉	0.987	0.987
試験体⑩	片開扉	2.200	1.360
試験体⑪	片開扉	1.485	1.220
試験体⑫	片開扉	1.810	0.850
試験体⑬	片開扉	2.300	1.800
試験体⑭	片開扉	2.525	1.400

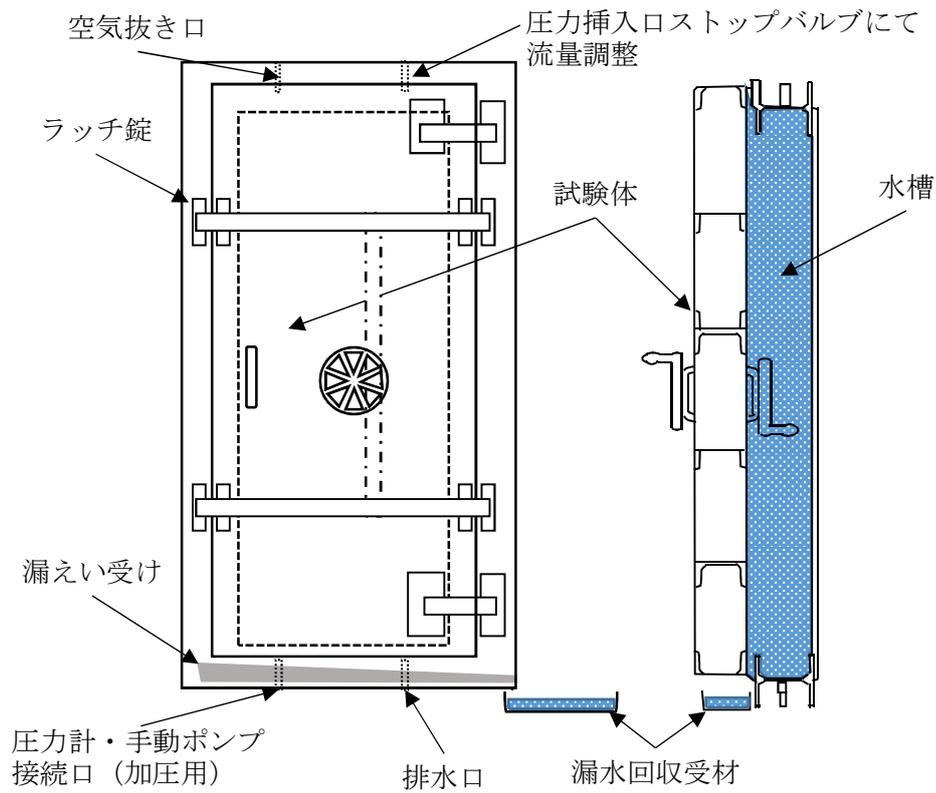
(3) 試験条件

a. 水密扉の漏えい試験

漏えい試験の試験条件を第9.5-3表に示す。各試験体扉は、第9.5-1表に示した各設置扉の想定水圧を十分に上回る試験水圧を設定し、各試験体で設定した時間の漏えい量を求め、1時間当たりの漏えい量に換算する。試験装置の概要を第9.5-1図に示す。

第9.5-3表 漏えい試験条件

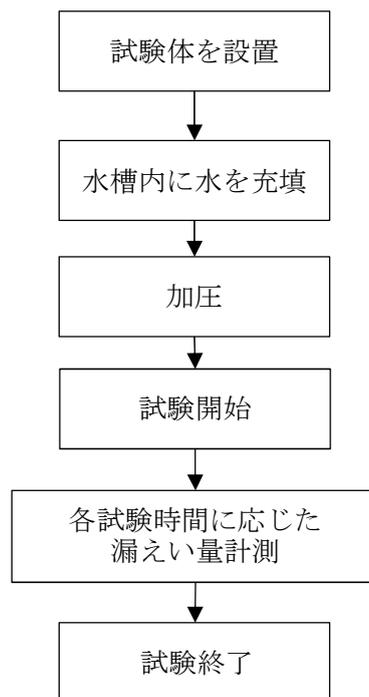
試験体名称	試験水圧	試験時間
試験体①	正圧：19.8m 逆圧：19.8m	60分
試験体②	正圧：20.1m	60分
試験体③	正圧：10.0m	5分
試験体③+逆圧	逆圧：0.3m	60分
試験体④	正圧：10.0m	60分
試験体⑤	正圧：1.5m	60分
試験体⑥	正圧：2.0m	60分
試験体⑦	正圧：3.0m	60分
試験体⑧	正圧：3.0m	60分
試験体⑨	正圧：3.0m	60分
試験体⑩	正圧：4.5m	60分
試験体⑪	正圧：1.5m	60分
試験体⑫	正圧：19.8m 逆圧：19.8m	60分
試験体⑬	正圧：3.00 逆圧：0.30	60分
試験体⑭	正圧：13.0m 逆圧：13.0m	60分



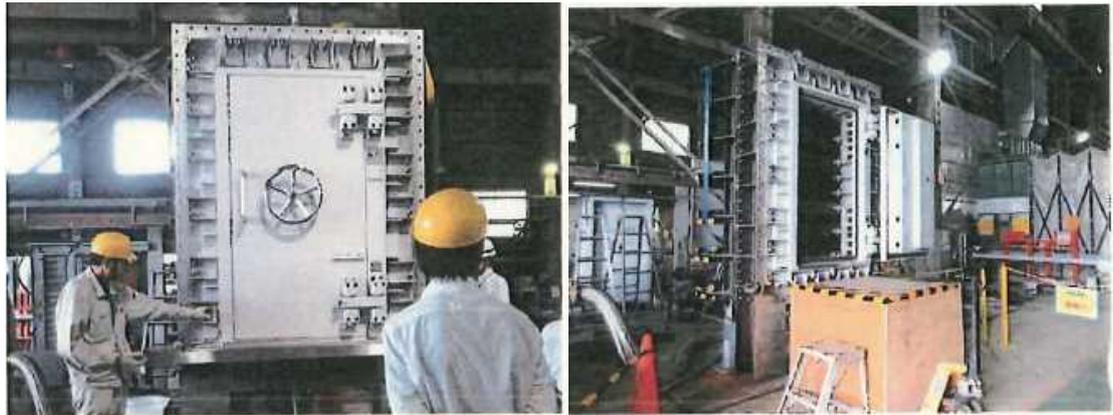
第 9.5-1 図 漏えい試験概要図

(4) 試験フロー

漏えい試験は、第 9.5-3 図に示すフローにて実施した。試験状況を第 9.5-4 図に示す。



第 9.5-3 図 漏えい試験フロー



第 9.5-4 図 試験状況

(5) 試験結果

漏えい試験結果を第 9.5-5 表に示す。

第 9.5-5 表 漏えい試験結果

試験体名称	漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)
試験体①	正圧 : 0.001
	逆圧 : 0.001
試験体②	正圧 : 0.001
試験体③	正圧 : 0.008
	逆圧 : 漏えい無し
試験体④	正圧 : 0.001
試験体⑤	正圧 : 0.001
試験体⑥, ⑦, ⑧, ⑨, ⑩, ⑪	正圧 : 漏えい無し
試験体⑫	正圧 : 漏えい無し
	逆圧 : 0.010
試験体⑬	正圧 : 漏えい無し
	逆圧 : 漏えい無し
試験体⑭	正圧 : 漏えい無し
	逆圧 : 0.005

(6) 許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

a. 判定基準としている漏えい率

判定基準としている漏えい率は正圧： $0.01\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$ ，逆圧： $0.01\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$ ，くぐり戸有： $0.02\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$ と設定。

b. 当社にて設定した漏えい率から算出される許容漏えい量及び漏えい試験結果の比較

当社にて設定した許容漏えい量及び漏えい試験結果の比較を第 9.5-6 表に示す。いずれの漏えい量も許容漏えい量以下であることを確認した。

第 9.5-6 表 許容漏えい量と試験結果

名称	くぐり戸の有無	想定水圧 (m)	試験水圧 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	許容漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	試験結果による漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	結果
タービン建屋地下 2 階北西階段室 水密扉	無	逆圧 : 8.6	逆圧 : 19.8	2.170	0.021	逆圧 : 0.003	○
タービン補機冷却水系熱交換器・ポンプ室水密扉 1	無	正圧 : 4.8 逆圧 : 17.1	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003	○
タービン補機冷却水系熱交換器・ポンプ室水密扉 2	無	正圧 : 4.8 逆圧 : 8.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003	○
タービン補機冷却水系熱交換器・ポンプ室水密扉 3	無	正圧 : 4.8 逆圧 : 8.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	1.941	0.019	正圧 : 0.002 逆圧 : 0.002	○
建屋間連絡水密扉 (タービン建屋地下 2 階～配管トレンチ)	無	正圧 : 8.6	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
原子炉補機冷却水系 (C系) 熱交換器・ポンプ室 水密扉	無	正圧 : 17.1	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
循環水配管, 電解鉄イオン供給装置室 水密扉 1	無	正圧 : 17.4 逆圧 : 8.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	1.360	0.013	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.010	○
循環水配管, 電解鉄イオン供給装置室 水密扉 2	無	正圧 : 17.4 逆圧 : 8.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	1.539	0.015	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.011	○
タービン建屋地下中 2 階南西階段室 水密扉	無	正圧 : 0.9 逆圧 : 4.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003	○
タービン建屋地下中 2 階北西階段室 水密扉	無	逆圧 : 4.6	逆圧 : 19.8	2.170	0.021	逆圧 : 0.003	○
計装用圧縮空気系・所内用圧縮空気系空気圧縮機室 水密扉	無	正圧 : 4.8 逆圧 : 4.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	2.846	0.028	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003	○
循環水配管メンテナンス室 水密扉 1	無	正圧 : 13.4 逆圧 : 4.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	1.392	0.013	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.010	○
循環水配管メンテナンス室 水密扉 2	無	正圧 : 13.4 逆圧 : 4.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	1.510	0.015	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.011	○
タービン建屋地下 1 階南西階段室 水密扉	無	逆圧 : 0.4	逆圧 : 19.8	2.170	0.021	逆圧 : 0.003	○

第 9.5-6 表 許容漏えい量と試験結果

名称	くぐり戸の有無	想定水圧 (m)	試験水圧 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	許容漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	試験結果による漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	結果
タービン建屋地下 1 階北階段室 水密扉	無	正圧 : 0.8	正圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003	○
タービン建屋地下 1 階北西階段室 水密扉	無	逆圧 : 0.4	逆圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003	○
建屋間連絡水密扉 (原子炉建屋地下 1 階～タービン建屋地下 1 階)	有	正圧 : 0.4	正圧 : 10.0	7.611 (2.026* <sup>1</sup> )	0.096* <sup>2</sup>	正圧 : 0.040* <sup>3</sup>	○
原子炉補機冷却水系 (B系) 熱交換器・ポンプ室 水密扉	無	正圧 : 8.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
原子炉補機冷却海水系 (C系) ポンプ室 水密扉 1	無	正圧 : 0.3 逆圧 : 0.8	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	1.850	0.018	正圧 : 0.002 逆圧 : 0.002	○
原子炉補機冷却海水系 (C系) ポンプ室 水密扉 2	無	正圧 : 0.8 逆圧 : 0.3	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003	○
原子炉補機冷却水系 (A系) 熱交換器・ポンプ室 水密扉 2	無	正圧 : 8.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
タービン建屋 1 階北西階段室 水密扉	無	正圧 : 0.4	正圧 : 19.8	1.640	0.016	正圧 : 0.002	○
建屋間連絡水密扉 (タービン建屋地上 1 階～廃棄物処理建屋地上 1 階)	無	正圧 : 0.3	正圧 : 10.0	3.824	0.038	正圧 : 0.016	○
建屋間連絡水密扉 (原子炉建屋地上 1 階～タービン建屋地上 1 階)	無	正圧 : 0.4	正圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003	○
非常用電気品室 (A系) 水密扉	有	正圧 : 0.6	正圧 : 10.0	8.680 (1.804* <sup>1</sup> )	0.104* <sup>2</sup>	正圧 : 0.011* <sup>3</sup>	○
原子炉隔離時冷却系ポンプ・タービン室 水密扉	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
高圧炉心注水系 (B) ポンプ室 水密扉	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.830	0.028	正圧 : 0.003	○
高圧炉心注水系 (C) ポンプ室 水密扉	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.830	0.028	正圧 : 0.003	○

第 9.5-6 表 許容漏えい量と試験結果

名称	くぐり戸の有無	想定水圧 (m)	試験水圧 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	許容漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	試験結果による漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	結果
残留熱除去系 (A) ポンプ・熱交換器室 水密扉	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
残留熱除去系 (B) ポンプ・熱交換器室 水密扉	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
残留熱除去系 (C) ポンプ・熱交換器室 水密扉	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
水圧制御ユニット室, 計装ラック, 制御棒駆動機構マスターコントロール室 水密扉 1	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
水圧制御ユニット室, 計装ラック, 制御棒駆動機構マスターコントロール室 水密扉 2	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
水圧制御ユニット室, 計装ラック室 水密扉 1	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
水圧制御ユニット室, 計装ラック室 水密扉 2	無	正圧 : 2.8	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
炉心流量 (DIV-I) 計装ラック, 感震器(A)室 水密扉	無	正圧 : 3.3	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
炉心流量 (DIV-II) 計装ラック, 感震器(B)室 水密扉	無	正圧 : 3.2	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
炉心流量 (DIV-III) 計装ラック, 感震器(C), 制御棒駆動機構マスターコントロール室 水密扉	無	正圧 : 3.2	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
炉心流量 (DIV-IV) 計装ラック, 感震器(D)室 水密扉	無	正圧 : 3.3	正圧 : 20.1	2.290	0.022	正圧 : 0.003	○
高圧代替注水系ポンプ室 水密扉	無	正圧 : 0.3	正圧 : 10.0	3.410	0.034	正圧 : 0.004	○
残留熱除去系 (A) ポンプハッチ室 水密扉	無	正圧 : 0.3	正圧 : 10.0	4.718	0.047	正圧 : 0.005	○

第 9.5-6 表 許容漏えい量と試験結果

名称	くぐり戸の有無	想定水圧 (m)	試験水圧 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	許容漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	試験結果による漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	結果
A 系非常用電気品室水密扉	有	正圧 : 0.2	正圧 : 10.0	7.207 (1.659* <sup>1</sup> )	0.088* <sup>2</sup>	正圧 : 0.010* <sup>3</sup>	○
B 系非常用電気品室水密扉	有	正圧 : 0.9	正圧 : 10.0	6.454 (1.659* <sup>1</sup> )	0.080* <sup>2</sup>	正圧 : 0.009* <sup>3</sup>	○
C 系非常用電気品室水密扉	有	正圧 : 0.8	正圧 : 10.0	6.454 (1.659* <sup>1</sup> )	0.080* <sup>2</sup>	正圧 : 0.009* <sup>3</sup>	○
多重伝送盤室 水密扉	無	正圧 : 0.9	正圧 : 10.0	2.979	0.029	正圧 : 0.003	○
中央制御室外原子炉停止装置盤室 水密扉	無	正圧 : 0.9	正圧 : 10.0	1.756	0.017	正圧 : 0.002	○
原子炉建屋地上 1 階北階段室 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	1.996	0.019	正圧 : 0.000	○
非常用ディーゼル発電機(A)室 水密扉 1	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	1.996	0.019	正圧 : 0.000	○
非常用ディーゼル発電機(A)室 水密扉 2	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	18.935	0.189	正圧 : 0.000	○
非常用ディーゼル発電機(B)室 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	17.499	0.174	正圧 : 0.000	○
非常用ディーゼル発電機(C)室 水密扉 1	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	1.996	0.019	正圧 : 0.000	○
非常用ディーゼル発電機(C)室 水密扉 2	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	17.499	0.174	正圧 : 0.000	○
可燃性ガス濃度制御系再結合装置室 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	18.639	0.186	正圧 : 0.000	○
原子炉建屋北搬出入口水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	11.956	0.119	正圧 : 0.000	○

第 9.5-6 表 許容漏えい量と試験結果

名称	くぐり戸の有無	想定水圧 (m)	試験水圧 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	許容漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	試験結果による漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	結果
大物搬出入口建屋 水密扉	無	正圧 : 2.0 逆圧 : 0.3	正圧 : 3.00 逆圧 : 0.30	29.236	0.292	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.000	○
燃料プール冷却浄化系弁室 水密扉	無	正圧 : 0.7	正圧 : 10.0	1.791	0.017	正圧 : 0.002	○
原子炉建屋地上 4 階トレイ室 水密扉	無	正圧 : 1.5	正圧 : 1.5	1.424	0.014	正圧 : 0.002	○
7 号機換気空調補機非常用冷却水ポンプ・冷凍機 (B) (D) 室 水密扉	無	正圧 : 1.4 逆圧 : 1.4	正圧 : 13.0 逆圧 : 13.0	3.536	0.035	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.008	○
7 号機計測制御電源盤区域 (A) 送風機室 水密扉	無	逆圧 : 0.4	逆圧 : 13.0	2.568	0.025	逆圧 : 0.006	○
7 号機区分 I 計測制御用電源盤室 水密扉	無	正圧 : 0.2	正圧 : 10.0	2.260	0.022	正圧 : 0.010	○
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 1 階～サービス建屋地下 1 階)	無	正圧 : 2.4	正圧 : 10.0	2.697	0.026	正圧 : 0.011	○
7 号機計測制御電源盤区域 (C) 送・排風機室 水密扉 1	無	正圧 : 0.2 逆圧 : 0.1	正圧 : 10.0 逆圧 : 0.3	5.451	0.054	正圧 : 0.022 逆圧 : 0.000	○
7 号機中央制御室再循環フィルタ装置室 水密扉	無	正圧 : 0.3	正圧 : 10.0	4.839	0.048	正圧 : 0.020	○
7 号機コントロール建屋大物搬出入口 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	17.013	0.170	正圧 : 0.000	○
7 号機計測制御電源盤区域 (B) 送・排風機室 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 3.0	6.970	0.069	正圧 : 0.000	○
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 2 階～廃棄物処理建屋地下 3 階) 1 (6, 7 号機共用)	無	逆圧 : 8.9	逆圧 : 19.8	1.406	0.014	逆圧 : 0.002	○

第 9.5-6 表 許容漏えい量と試験結果

名称	くぐり戸の有無	想定水圧 (m)	試験水圧 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	許容漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	試験結果による漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	結果
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 2 階～廃棄物処理建屋地下 3 階) 2 (6,7 号機共用)	無	正圧 : 8.9	正圧 : 19.8	1.391	0.013	正圧 : 0.002	○
建屋間連絡水密扉 (廃棄物処理建屋地下 2 階～配管トレンチ) (6,7 号機共用)	無	逆圧 : 3.9	逆圧 : 19.8	1.330	0.013	逆圧 : 0.002	○
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 1 階～廃棄物処理建屋地下 1 階) (6,7 号機共用)	無	正圧 : 0.3	正圧 : 10.0	3.500	0.035	正圧 : 0.014	○
原子炉補機冷却水系 (A 系) 熱交換器・ポンプ室 水密扉 1	無	正圧 : 0.3	正圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003	○
燃料移送ポンプエリア (A 系) 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 2.3	2.754	0.027	正圧 : 0.000	○
燃料移送ポンプエリア (B 系) 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 2.3	2.754	0.027	正圧 : 0.000	○
燃料移送ポンプエリア (C 系) 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 2.3	2.754	0.027	正圧 : 0.000	○
フィルタベントエリア 水密扉	無	正圧 : 2.0	正圧 : 4.5	2.992	0.029	正圧 : 0.000	○
原子炉建屋地上 4 階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰	無	正圧 : 1.5	正圧 : 1.5	1.280	0.012	正圧 : 0.000	○
タービン建屋地上 1 階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	無	正圧 : 0.3 逆圧 : 0.4	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003	○
タービン建屋地上 1 階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	無	正圧 : 0.3 逆圧 : 0.6	正圧 : 19.8 逆圧 : 19.8	2.170	0.021	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003	○

注記\* 1 : 扉全体のうち、くぐり戸の面積

\* 2 : くぐり戸分有の許容漏えい率 (0.02m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>・h) を考慮した許容漏えい量

\* 3 : 試験体はくぐり戸がないもので試験を実施しているためくぐり戸分を考慮し、扉それぞれからの漏えい量を加算する。

## 参考

### 1. 民間規定を参考とした許容漏えい量

船舶の水密戸の許容漏えい量に関する民間規定がある。日本海事協会の鋼船規則では、以下のような許容漏えい量の算定式が定められている。

#### (1) 設計水頭が 6.1m を超える場合

$$\frac{(P+4.572) \times h^3}{6,568} \quad (\text{L/min})$$

P: 開口の全周長 (m)

h: 試験水頭 (m)

#### (2) 設計水頭が 6.1m 以下の場合

(1) による値又は 0.375 (L/min) の大きい方の値

### 2. 鋼船規則における許容漏えい量の比較

鋼船規則における許容漏えい量と漏えい試験結果を比較した扉毎の結果を第 9.5-7 表に示す。全ての扉において、漏えい試験結果の方が下回っていることを確認した。

第 9.5-7 表 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水圧 (m)	全周長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	鋼船規則による許容漏えい 量 (m <sup>3</sup> /h)	漏えい試験 結果 (m <sup>3</sup> /h)
タービン建屋地下 2 階北 西階段室 水密扉	逆圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	逆圧 : 0.003
タービン補機冷却水系熱 交換器・ポンプ室 水密 扉 1	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003
タービン補機冷却水系熱 交換器・ポンプ室 水密 扉 2	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003
タービン補機冷却水系熱 交換器・ポンプ室 水密 扉 3	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	5.890	1.941	0.741	正圧 : 0.002 逆圧 : 0.002
建屋間連絡水密扉 (ター ビン建屋地下 2 階~配管 トレンチ)	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
原子炉補機冷却水系 (C 系) 熱交換器・ポンプ室 水密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
循環水配管, 電解鉄イオ ン供給装置室 水密扉 1	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	4.900	1.360	0.671	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.010
循環水配管, 電解鉄イオ ン供給装置室 水密扉 2	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	5.320	1.539	0.701	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.011
タービン建屋地下中 2 階 南西階段室 水密扉	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003
タービン建屋地下中 2 階 北西階段室 水密扉	逆圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	逆圧 : 0.003
計装用圧縮空気系・所内 用圧縮空気系空気圧縮機 室 水密扉	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	6.780	2.846	0.804	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003
循環水配管メンテナンス 室 水密扉 1	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	4.974	1.392	0.676	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.010

第 9.5-7 表 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水圧 (m)	全周長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	鋼船規則による許容漏えい 量 (m <sup>3</sup> /h)	漏えい試験 結果 (m <sup>3</sup> /h)
循環水配管メンテナンス 室 水密扉 2	正圧：19.80 逆圧：19.80	5.252	1.510	0.696	正圧：0.000 逆圧：0.011
タービン建屋地下 1 階南 西階段室 水密扉	逆圧：19.80	6.350	2.170	0.774	逆圧：0.003
タービン建屋地下 1 階北 階段室 水密扉	正圧：19.80	6.350	2.170	0.774	正圧：0.000
タービン建屋地下 1 階北 西階段室 水密扉	逆圧：19.80	6.350	2.170	0.774	逆圧：0.003
建屋間連絡水密扉（原子 炉建屋地下 1 階～タービ ン建屋地下 1 階）	正圧：10.00	11.080 (6.052* <sup>1</sup> )	7.611 (2.026* <sup>2</sup> )	0.239* <sup>3</sup>	正圧：0.040* <sup>3</sup>
原子炉補機冷却水系（B 系）熱交換器・ポンプ室 水密扉	正圧：20.10	6.440	2.290	0.816	正圧：0.003
原子炉補機冷却海水系（C 系）ポンプ室 水密扉 1	正圧：19.80 逆圧：19.80	5.850	1.850	0.739	正圧：0.002 逆圧：0.002
原子炉補機冷却海水系（C 系）ポンプ室 水密扉 2	正圧：19.80 逆圧：19.80	6.350	2.170	0.774	正圧：0.003 逆圧：0.003
原子炉補機冷却水系（A 系）熱交換器・ポンプ室 水密扉 2	正圧：20.10	6.440	2.290	0.816	正圧：0.003
タービン建屋 1 階北西階 段室 水密扉	正圧：19.80	5.700	1.640	0.728	正圧：0.000
建屋間連絡水密扉（ター ビン建屋地上 1 階～廃棄 物処理建屋地上 1 階）	正圧：10.00	7.980	3.824	0.114	正圧：0.016
建屋間連絡水密扉（原子 炉建屋地上 1 階～タービ ン建屋地上 1 階）	正圧：19.80	6.350	2.170	0.774	正圧：0.000

第 9.5-7 表 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水圧 (m)	全周長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	鋼船規則による許容漏えい 量 (m <sup>3</sup> /h)	漏えい試験 結果 (m <sup>3</sup> /h)
非常用電気品室 (A 系) 水密扉	正圧 : 10.00	11.800 (5.760*1)	8.680 (1.804*2)	0.243*3	正圧 : 0.011*3
原子炉隔離時冷却系ポン プ・タービン室 水密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
高圧炉心注水系 (B) ポンプ 室 水密扉	正圧 : 20.10	6.940	2.830	0.853	正圧 : 0.003
高圧炉心注水系 (C) ポンプ 室 水密扉	正圧 : 20.10	6.940	2.830	0.853	正圧 : 0.003
残留熱除去系 (A) ポンプ・ 熱交換器室 水密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
残留熱除去系 (B) ポンプ・ 熱交換器室 水密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
残留熱除去系 (C) ポンプ・ 熱交換器室 水密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
水圧制御ユニット室, 計 装ラック, 制御棒駆動機 構マスターコントロール 室 水密扉 1	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
水圧制御ユニット室, 計 装ラック, 制御棒駆動機 構マスターコントロール 室 水密扉 2	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
水圧制御ユニット室, 計 装ラック室 水密扉 1	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
水圧制御ユニット室, 計 装ラック室 水密扉 2	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
炉心流量 (DIV-1) 計装 ラック, 感震器 (A) 室 水 密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003

第 9.5-7 表 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水圧 (m)	全周長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	鋼船規則による許容漏えい 量 (m <sup>3</sup> /h)	漏えい試験 結果 (m <sup>3</sup> /h)
炉心流量 (DIV-II) 計装 ラック, 感震器 (B) 室 水 密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
炉心流量 (DIV-III) 計装 ラック, 感震器 (C), 制御 棒駆動機構マスターコン トロール室 水密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
炉心流量 (DIV-IV) 計装 ラック, 感震器 (D) 室 水 密扉	正圧 : 20.10	6.440	2.290	0.816	正圧 : 0.003
高圧代替注水系ポンプ室 水密扉	正圧 : 10.00	7.430	3.410	0.109	正圧 : 0.004
残留熱除去系 (A) ポンプハ ッチ室 水密扉	正圧 : 10.00	8.700	4.718	0.121	正圧 : 0.005
A 系非常用電気品室 水密 扉	正圧 : 10.00	10.770 (5.590* <sup>1</sup> )	7.207 (1.659* <sup>2</sup> )	0.232* <sup>3</sup>	正圧 : 0.010* <sup>3</sup>
B 系非常用電気品室 水密 扉	正圧 : 10.00	10.210 (5.590* <sup>1</sup> )	6.454 (1.659* <sup>2</sup> )	0.227* <sup>3</sup>	正圧 : 0.009* <sup>3</sup>
C 系非常用電気品室 水密 扉	正圧 : 10.00	10.210 (5.590* <sup>1</sup> )	6.454 (1.659* <sup>2</sup> )	0.227* <sup>3</sup>	正圧 : 0.009* <sup>3</sup>
多重伝送盤室 水密扉	正圧 : 10.00	7.100	2.979	0.106	正圧 : 0.003
中央制御室外原子炉停止 装置盤室 水密扉	正圧 : 10.00	5.750	1.756	0.094	正圧 : 0.002
原子炉建屋地上 1 階北階 段室 水密扉	正圧 : 3.00	6.090	1.996	0.023	正圧 : 0.000
非常用ディーゼル発電機 (A) 室 水密扉 1	正圧 : 3.00	6.090	1.996	0.023	正圧 : 0.000

第 9.5-7 表 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水圧 (m)	全周長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	鋼船規則による許容漏えい 量 (m <sup>3</sup> /h)	漏えい試験 結果 (m <sup>3</sup> /h)
非常用ディーゼル発電機 (A)室 水密扉 2	正圧 : 3.00	17.520	18.935	0.023	正圧 : 0.000
非常用ディーゼル発電機 (B)室 水密扉	正圧 : 3.00	16.810	17.499	0.023	正圧 : 0.000
非常用ディーゼル発電機 (C)室 水密扉 1	正圧 : 3.00	6.090	1.966	0.023	正圧 : 0.000
非常用ディーゼル発電機 (C)室 水密扉 2	正圧 : 3.00	16.810	17.499	0.023	正圧 : 0.000
可燃性ガス濃度制御系再 結合装置室 水密扉	正圧 : 3.00	17.410	18.639	0.023	正圧 : 0.000
原子炉建屋北搬出入口 水密扉	正圧 : 3.00	13.860	11.956	0.023	正圧 : 0.000
大物搬出入口建屋 水密 扉	正圧 : 3.00 逆圧 : 0.30	21.640	29.236	0.023	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.000
燃料プール冷却浄化系弁 室 水密扉	正圧 : 10.00	5.780	1.791	0.094	正圧 : 0.002
原子炉建屋地上 4 階トレ イ室 水密扉	正圧 : 1.50	5.360	1.424	0.023	正圧 : 0.002
7 号機換気空調補機非常用 冷却水ポンプ・冷凍機 (B) (D)室 水密扉	正圧 : 13.00 逆圧 : 13.00	7.530	3.536	0.242	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.008
7 号機計測制御電源盤区域 (A)送風機室 水密扉	逆圧 : 13.00	6.550	2.560	0.223	逆圧 : 0.006
7 号機区分 I 計測制御用電 源盤室 水密扉	正圧 : 10.00	6.470	2.260	0.100	正圧 : 0.010

第 9.5-7 表 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水圧 (m)	全周長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	鋼船規則による許容漏えい 量 (m <sup>3</sup> /h)	漏えい試験 結果 (m <sup>3</sup> /h)
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 1 階～サービス建屋地下 1 階)	正圧 : 10.00	6.620	2.697	0.102	正圧 : 0.011
7 号機計測制御電源盤区域 (C) 送・排風機室 水密扉 1	正圧 : 10.00 逆圧 : 0.30	9.380	5.451	0.127	正圧 : 0.022 逆圧 : 0.000
7 号機中央制御室再循環フィルタ装置室 水密扉	正圧 : 10.00	8.800	4.839	0.122	正圧 : 0.020
7 号機コントロール建屋大物搬出入口 水密扉	正圧 : 3.00	17.020	17.013	0.023	正圧 : 0.000
7 号機計測制御電源盤区域 (B) 送・排風機室 水密扉	正圧 : 3.00	10.600	6.970	0.023	正圧 : 0.000
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 2 階～廃棄物処理建屋地下 3 階) 1 (6, 7 号機共用)	逆圧 : 19.80	5.220	1.406	0.694	逆圧 : 0.002
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 2 階～廃棄物処理建屋地下 3 階) 2 (6, 7 号機共用)	正圧 : 19.80	4.890	1.391	0.670	正圧 : 0.000
建屋間連絡水密扉 (廃棄物処理建屋地下 2 階～配管トレンチ) (6, 7 号機共用)	逆圧 : 19.80	5.020	1.330	0.680	逆圧 : 0.002
建屋間連絡水密扉 (コントロール建屋地下 1 階～廃棄物処理建屋地下 1 階) (6, 7 号機共用)	正圧 : 10.00	7.574	3.500	0.110	正圧 : 0.014
原子炉補機冷却水系 (A 系) 熱交換器・ポンプ室 水密扉 1	正圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	正圧 : 0.003
燃料移送ポンプエリア (A 系) 水密扉	正圧 : 2.30	6.870	2.754	0.023	正圧 : 0.000
燃料移送ポンプエリア (B 系) 水密扉	正圧 : 2.30	6.870	2.754	0.023	正圧 : 0.000

第 9.5-7 表 鋼船規則による許容漏えい量と漏えい試験結果の比較

名称	試験水圧 (m)	全周長 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	鋼船規則による許容漏えい 量 (m <sup>3</sup> /h)	漏えい試験 結果 (m <sup>3</sup> /h)
燃料移送ポンプエリア (C系) 水密扉	正圧 : 2.30	6.870	2.754	0.095	正圧 : 0.001
フィルタベントエリア 水密扉	正圧 : 4.50	7.120	2.992	0.023	正圧 : 0.000
原子炉建屋地上 4 階 (R5R6-RFRG) 水密扉付 止水堰	正圧 : 1.50	4.790	1.280	0.023	正圧 : 0.000
タービン建屋地上 1 階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003
タービン建屋地上 1 階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	正圧 : 19.80 逆圧 : 19.80	6.350	2.170	0.774	正圧 : 0.003 逆圧 : 0.003

注記\* 1 : くぐり戸の全周長

\* 2 : くぐり戸分面積

\* 3 : 試験体はくぐり戸がないもので試験を実施しているためくぐり戸分を考慮し、扉それぞれからの漏えい量を加算する。

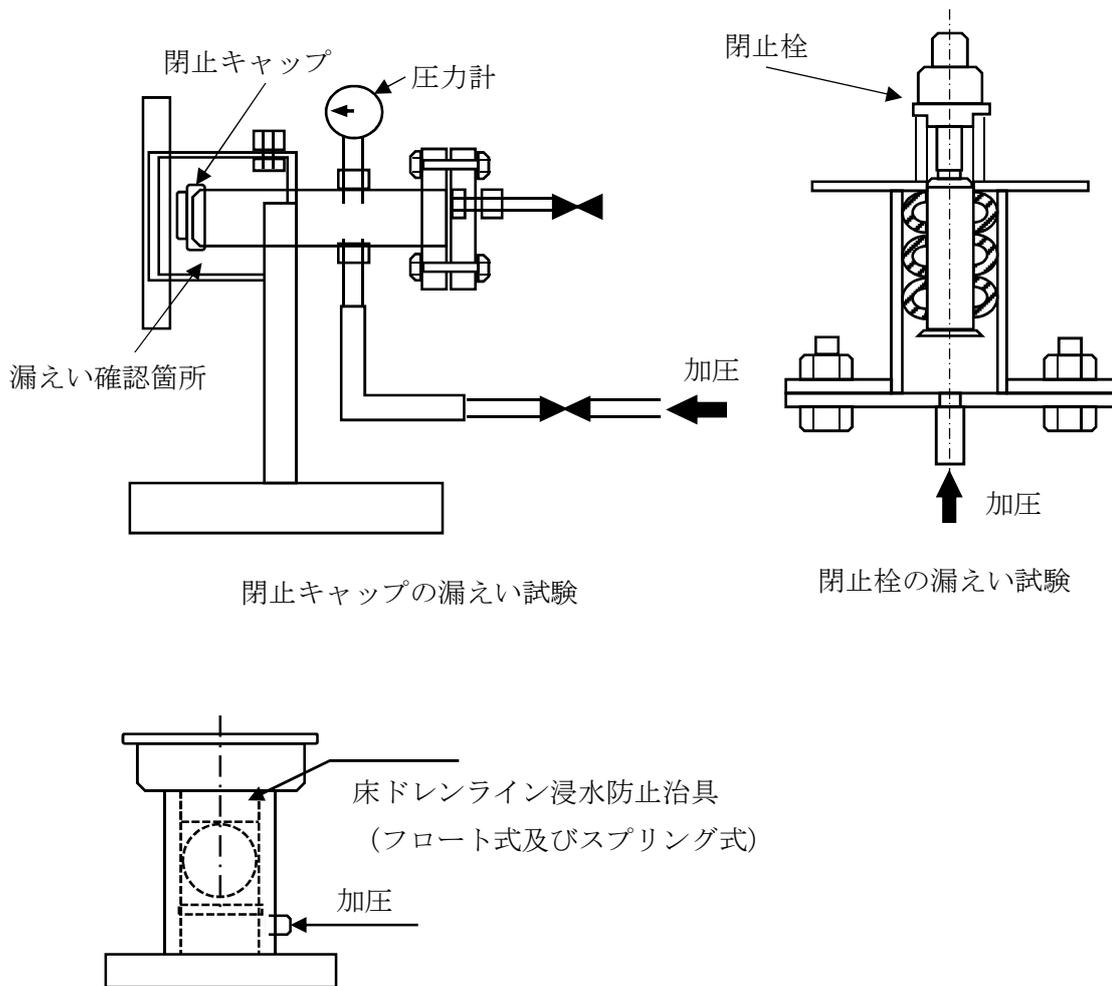
## 2.2 床ドレンライン浸水防止治具

### (1) 漏えい試験の目的

床ドレンライン浸水防止治具に溢水による水圧が生じた場合の漏えい量の確認及び許容漏えい量との比較を行う。

### (2) 試験概要

床ドレンライン浸水防止治具の下流側を水で満たし、弁を閉止状態とし、水を加圧した状態で漏えいの有無を目視により確認する。試験装置の概要を第9.5-5図に示す。



第9.5-5図 試験装置概要

### (3) 許容漏えい量

原子炉建屋，タービン建屋，コントロール建屋，廃棄物処理建屋及び屋外で発生を想定する溢水を想定し，滞留面積と区画内に設置される床ドレンライン浸水防止治具の数から算出した溢水量と防護対象設備の機能喪失高さの関係から許容漏水量を設定する。

設置変更許可を受けた「重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力」において、「重大事故等に対して事故収束対応を実施するために必要

な技術的能力」において、「重大事故等に対して事故収束対応を実施するため、発電所内であらかじめ用意する重大事故等対処設備、予備品及び燃料等の手段により、重大事故等対策を実施し、事故発生後7日間は継続して事故収束を維持できるようにする。」としていることから、床ドレンライン浸水防止治具の機能喪失を想定した漏水継続時間は7日間とする。

許容漏えい量の算出条件及び結果を第9.5-8表に示す。算出結果より床ドレンライン浸水防止治具の許容量は0.14L/minとなることから、保守的に許容漏えい量は0.10L/minとする。

第9.5-8表 許容漏えい量の算出条件及び結果

溢水防護区画	防護対象設備	機能喪失高さ(m)	有効面積(m <sup>2</sup> )	設置台数(台)	1台当たりの許容量(L/min)	許容漏えい量(L/min)
C-MB2-2②	C/B計測制御電源盤区域送風機	0.17	61	7	0.14	0.10

(4) 試験条件

漏えい試験の試験条件第9.5-9表に示す。

第9.5-9表 漏えい試験条件

検査名	試験条件			合否
	圧力(MPa)	時間(min)	回数(回)	
漏えい試験	0.35*	1	3	合

注記\*： 溢水時に想定される水压を上回る値で、床ドレンライン浸水防止治具の最高使用圧力0.35MPaを試験圧力として設定。

(5) 試験結果

漏えい試験の結果、全ての床ドレンライン浸水防止治具において、許容漏えい量以下であることを確認した。

### 2.3 貫通部止水処置

貫通部止水処置の耐圧・漏水試験の実験内容及び試験結果については、「9-4 配管貫通部に関する健全性について」にて説明する。

### 2.4 止水堰

止水堰は、溢水伝播防止堰と管理区域外伝播防止堰に分類され、それぞれの堰は、鋼製の止水板及び梁部材等により構成される鋼製の堰又は鉄筋コンクリート製により構成される鉄筋コンクリート製の堰の2種類がある。発生を想定する溢水による水位を上回る堰高さを有し、水圧及び要求される地震動による地震力に対し主要な構造部材が構造健全性を維持する設計とする事を構造強度上の性能目標としており、耐震性及び強度については、V-2-10-2「浸水防護施設の耐震性に関する説明書」及びV-3-別紙 3「津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書」にて説明しているため、ここでは止水性能を維持するために堰を構成する部材同士の接合面及び堰を構成する部材と建屋躯体の境界部に処置しているシール材の止水性について説明する。

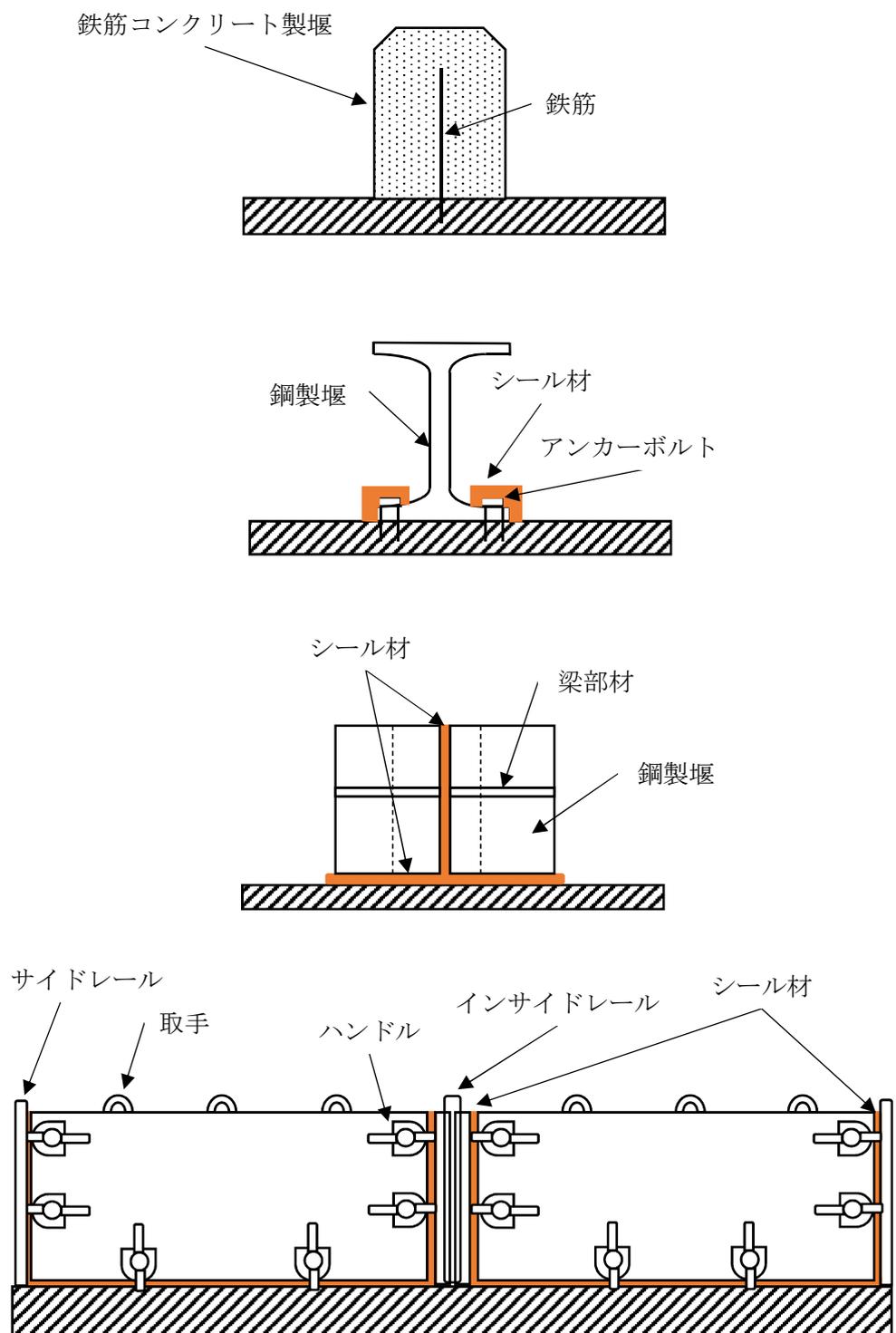
#### (1) シール材の地震時の健全性及び耐水圧性能

溢水伝播防止堰及び管理区域外伝播防止堰については第9.5-6図に示すとおり、基本的に鋼製の鋼板、梁材、柱材をボルトにて固定することで構成されており、接合面にシール材を塗布することにより止水性を確保している。

また、建物躯体との接合部はアンカーボルトにて固定し、その上にシール材を塗布している。

溢水伝播防止堰及び管理区域外伝播防止堰は、V-2-10-2「浸水防護施設の耐震性に関する計算書」における評価結果に示すとおり、十分に剛な設計とされており、要求される地震動による地震力に対して変位（ゆがみ）はほとんど発生しない。

シール材は一般的なものでも引張接着性試験において最大荷重時の伸びが110%以上との結果（メーカーカタログ値）となっており、十分なシール脚長を確保することにより止水性を維持している。



第 9.5-6 図 溢水伝播防止堰及び管理区域外伝播防止堰の概要図

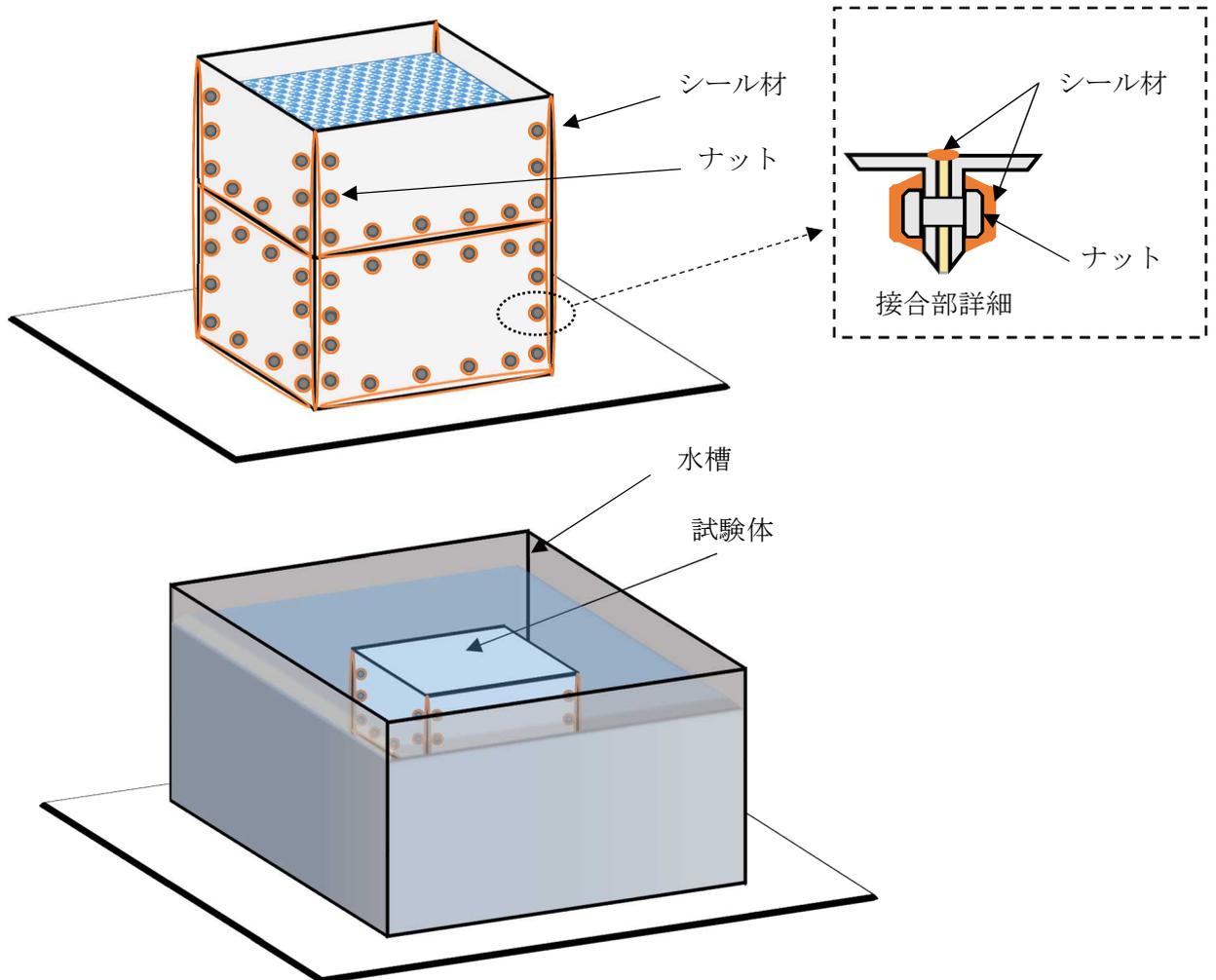
シール材の耐水圧性能については、以下に示すシール材部の耐圧・漏えい試験により得られたデータにより、想定される水圧に対して十分なシール脚長を確保することにより、止水性は維持される。

<シール材の漏えい試験について>

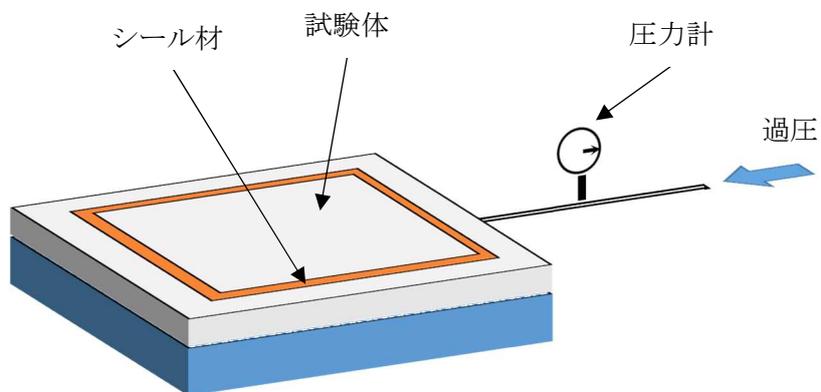
a. 試験条件

漏えい試験は、実機を模擬した試験体を試験用装置に設置し、評価水位以上の水位を想定した水頭圧により止水性を確認する。

試験体内に水を入れ、漏えいの有無を確認する又は、試験体を水槽内に水没させ、漏えいの有無を確認する漏えい試験概要図を第9.5-7図、下部から水圧をかけて、漏えいの有無を確認する試験概要図を第9.5-8図に示す。



第9.5-7図 シール材の漏えい試験概要図（1／2）



第 9.5-8 図 シール材の漏えい試験概要図 (2 / 2)

b. 試験結果

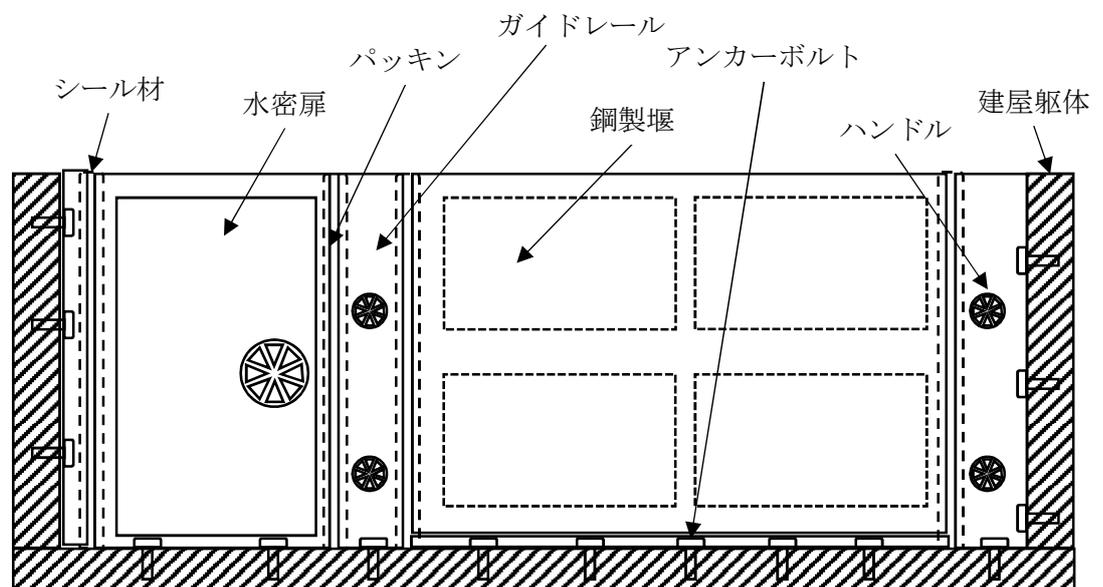
第 9.5-10 表に試験結果を示す。有意な漏えいは認められないことから、溢水への影響はない。

第 9.5-10 表 シール材の漏えい試験結果

試験体	材料	型番	試験水頭	試験時間	漏えいの有無
シール材	シリコン シーラント	シャーパー ヘンセイ	1.80m	24 時間	無
		シリコーンM MSC1-01			
		40N	1.90m	24 時間	無
	トスシール	SE5006	10.00m	24 時間	無
		84	1.00m	24 時間	無
		381	10.00m	24 時間	無

## 2.5 水密扉付止水堰

水密扉付止水堰は、第9.5-9図に示す通り、止水堰と水密扉で構成される。発生を想定する溢水による水位を上回る高さを有し、水圧及び要求される地震動による地震力に対し主要な構造部材が構造健全性を維持する事を構造強度上の性能目標としており、耐震性及び強度については、V-2-10-2「溢水防護施設の耐震性に関する説明書」及びV-3別紙3「津波又は溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書」にて説明している。また、水密扉部の漏えい試験結果については、2.1 水密扉にて示す漏えい試験により、止水性能を確認した水密扉を設置しており、有意な漏えいがないことを確認している。ここでは、水密扉及び建屋躯体と止水堰部の接合部に溢水による水圧が生じた場合の漏えい量の確認及び許容漏えい量との比較を行う。



第9.5-9図 水密扉付止水堰の概要図

### (1) 漏えい試験の目的

水密扉付止水堰は実機での漏えい試験が困難であることから、試験体を製作し、漏えい試験を実施する。水密扉付止水堰の止水性はパッキンにより確保されており、漏えい試験により得られたパッキン種別ごとの漏えい量から実機の比率に換算した値を漏えい量とし、判定基準とする漏えい率（正圧： $0.01\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$ ，逆圧： $0.01\text{m}^3/\text{h}\cdot\text{m}^2$ ）より算出される許容漏えい量との比較を行う。

### (a) 試験体の諸元

試験体の種別ごとに、漏えい試験を実施し、得られたパッキンの種類毎の漏えい量から単位長さ当たりの漏えい率より漏えい量を算出する。試験体の諸元及び試験結果を第9.5-11表に示す。漏えい試験より平型パッキンの漏えい率は、試験体②の漏えい量から試験体①にて得られたP型パッキンの漏えい量を引いて算出する。

第 9.5-11 表 試験体の諸元

試験体	パッキン種類	幅	高さ	試験水圧 (m)	漏えい量 (L/h)	単位長さ当たりの漏えい量 (L/m)
試験体① (P 型のみ)	P 型	680	680	正圧 : 2.7 逆圧 : 1.2	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.010	正圧 : 0.000 逆圧 : 0.004
試験体② (P 型 + 平型)	平型	670	635	正圧 : 2.7 逆圧 : 1.2	正圧 : 0.016 逆圧 : 0.026	正圧 : 0.024 逆圧 : 0.029
試験体③ (角型)	角型	1.220	1485	正圧 : 1.5	正圧 : 0.000	正圧 : 0.000

(b) 水密扉付止水堰の漏えい量

漏えい試験より算出された漏えい率にて算出した漏えい量が許容漏えい量以下であることを第 9.5-12 表に示す。

第 9.5-12 表 許容漏えい量と試験結果より算出する漏えい量

設備名称	パッキン種類	パッキン長さ (m)	試験結果より算出する漏えい量 (m <sup>3</sup> /h) *	許容漏えい量 (m <sup>3</sup> /h)	判定
タービン建屋地上 1 階 (T4-TBTC) 水密扉付止水堰	P 型 + 平型	P 型部 : 5.4 平型部 : 7.4	正圧 : 0.001 逆圧 : 0.002	0.199	○
タービン建屋地上 1 階 (T7-TBTC) 水密扉付止水堰	P 型 + 平型	P 型部 : 5.4 平型部 : 7.4	正圧 : 0.001 逆圧 : 0.002	0.199	○
原子炉建屋地上 4 階 (R5R6-RFRG) 水密扉付止水堰	角型	9.370	0.000	0.095	○

\* : 小数点以下第 4 位を切り上げた値。

### 9.11 鉄筋コンクリート壁の水密性について

原子炉建屋，タービン建屋，コントロール建屋，廃棄物処理建屋において，基準地震動  $S_s$  による耐震壁等\*1のひび割れの影響について確認する。

なお，基準地震動  $S_s$  により建屋コンクリートに発生する可能性のあるひび割れのうち，曲げひび割れについては水平方向に発生するため地震後の残留ひび割れは自重により閉じる\*2ことから，せん断ひび割れを対象とする。

注記 \*1：天井に達する壁は，床及び天井と一体となった構造体であり，地震により生じるせん断変形は耐震壁と同様となるため，耐震壁同等にせん断変形による評価が可能とする。

注記 \*2：「耐震安全解析コード改良試験 原子炉建屋の弾塑性試験 試験結果の評価に関する報告書（平成6年3月 財団法人 原子力発電技術機構）」

#### 9.11.1 各建屋の応答解析結果

耐震壁のひび割れの可能性について

各建屋耐震壁の地震応答解析におけるせん断変形（ $\tau - \gamma$  関係）が，第1折点に納まる場合，水密性に影響のあるせん断ひび割れは生じないと判断する。

地震応答解析結果より，せん断変形（ $\tau - \gamma$  関係）は第9.11-1表～第9.11-5表及び第9.11-1図～第9.11-5図に示すとおり，第1折点を超過している結果があることから，残留ひび割れを考慮した評価を実施する。

第9.11-1表 原子炉建屋 基準地震動  $S_s$  による地震応答解析結果一覧

評価部位		最大応答せん断ひずみ度（ $\times 10^{-3}$ ）			
階	T. M. S. L. (m)	NS	EW	第1折点	
				NS	EW
4F	38.2～31.7	0.182	0.120	0.199	0.195
3F	31.7～23.5	0.185	0.159	0.201	0.209
2F	23.5～18.1	0.404	0.249	0.213	0.206
1F	18.1～12.3	0.437	0.305	0.213	0.207
B1F	12.3～4.8	0.525	0.570	0.219	0.212
B2F	4.8～-1.7	0.679	0.554	0.226	0.216
B3F	-1.7～-8.2	0.278	0.390	0.224	0.215

第9.11-2表 RCCV 基準地震動 S<sub>s</sub> による地震応答解析結果一覧

評価部位		最大応答せん断ひずみ度 (×10 <sup>-3</sup> )			
階	T. M. S. L. (m)	NS	EW	第1折点	
				NS	EW
3F	31.7~23.5	0.0633	0.0326	0.189	0.187
2F	23.5~18.1	0.145	0.103	0.194	0.191
1F	18.1~12.3	0.167	0.129	0.196	0.191
B1F	12.3~4.8	0.267	0.381	0.202	0.201
B2F	4.8~-1.7	0.475	0.390	0.206	0.201
B3F	-1.7~-8.2	0.213	0.327	0.205	0.206

第9.11-3表 タービン建屋 基準地震動 S<sub>s</sub> による地震応答解析結果一覧

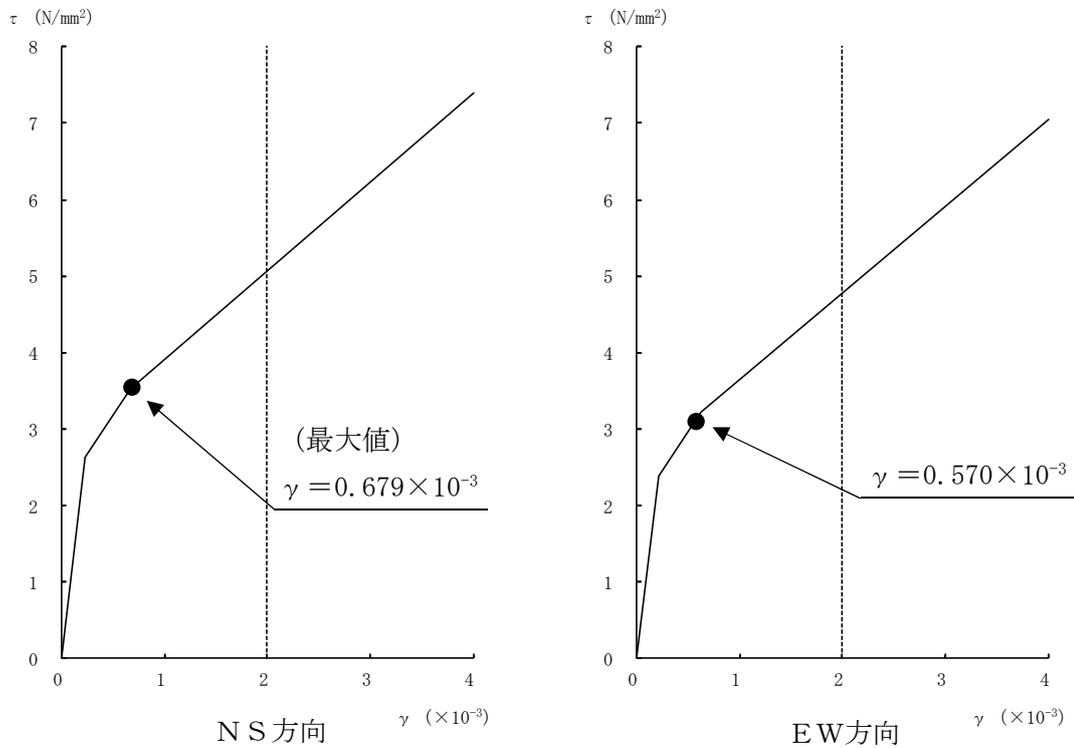
評価部位		最大応答せん断ひずみ度 (×10 <sup>-3</sup> )			
階	T. M. S. L. (m)	NS	EW	第1折点	
				NS	EW
2F	25.8~20.4	0.0745	0.263	0.183	0.184
1F	20.4~12.3	0.223	0.659	0.197	0.218
B1F	12.3~4.9	0.176	0.387	0.210	0.189
MB2F	4.9~-1.1	0.288	0.197	0.199	0.199
B2F	-1.1~-5.1	0.310	0.309	0.214	0.197

第9.11-4表 コントロール建屋 基準地震動 S<sub>s</sub> による地震応答解析結果一覧

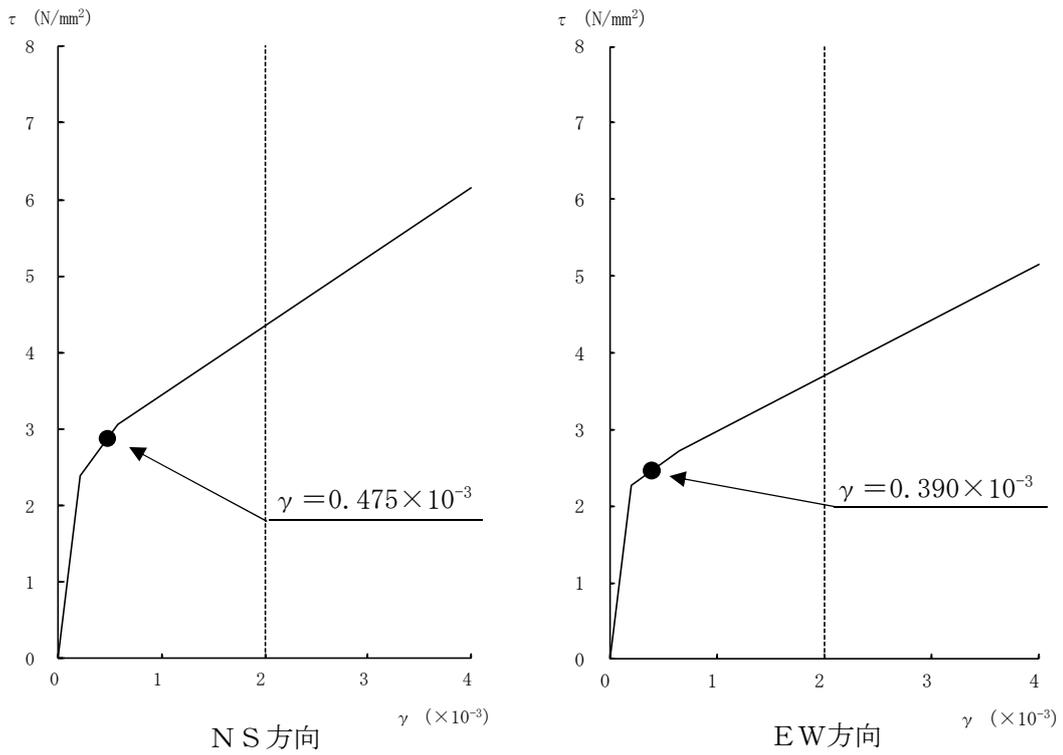
評価部位		最大応答せん断ひずみ度 (×10 <sup>-3</sup> )			
階	T. M. S. L. (m)	NS	EW	第1折点	
				NS	EW
1F	17.3~12.3	0.172	0.143	0.191	0.199
B1F	12.3~6.5	0.194	0.191	0.196	0.214
MB2F	6.5~1.0	0.472	0.198	0.220	0.207
B2F	1.0~-2.7	0.676	0.551	0.229	0.215

第 9.11-5 表 廃棄物処理建屋 基準地震動 S<sub>s</sub> による地震応答解析結果一覧

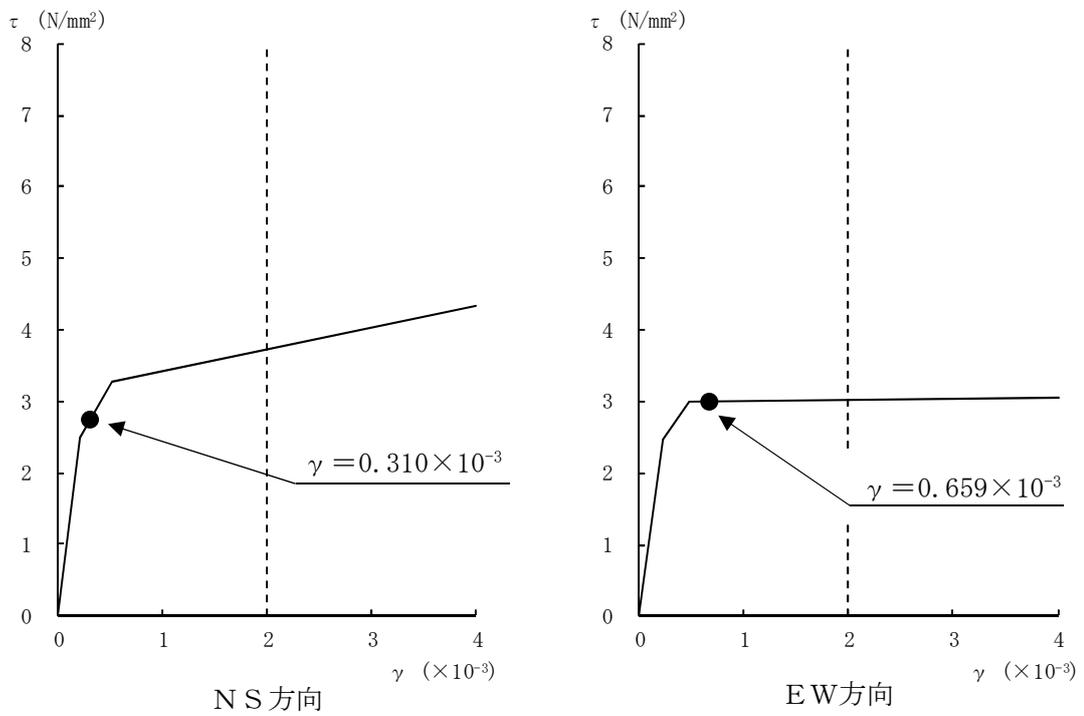
評価部位		最大応答せん断ひずみ度 ( $\times 10^{-3}$ )			
階	T. M. S. L. (m)	NS	EW	第 1 折点	
				NS	EW
1F	20.4~12.3	0.113	0.123	0.197	0.194
B1F	12.3~6.5	0.118	0.111	0.206	0.197
B2F	6.5~-1.1	0.140	0.135	0.215	0.204
B3F	-1.1~-6.1	0.178	0.163	0.236	0.216



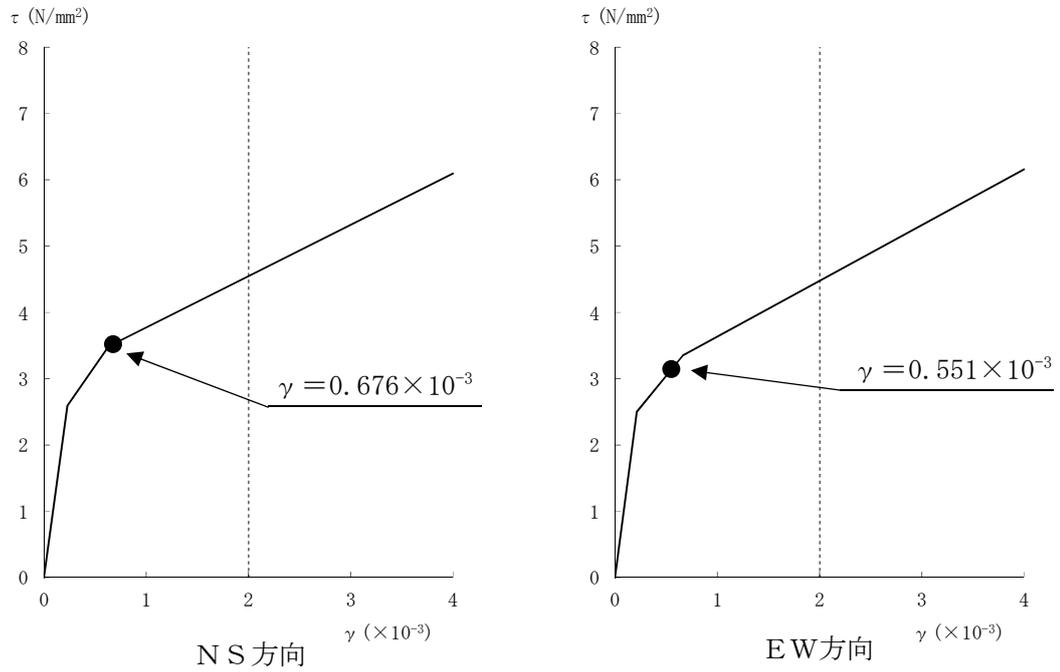
第 9.11-1 図 原子炉建屋せん断スケルトン曲線上の最大応答値



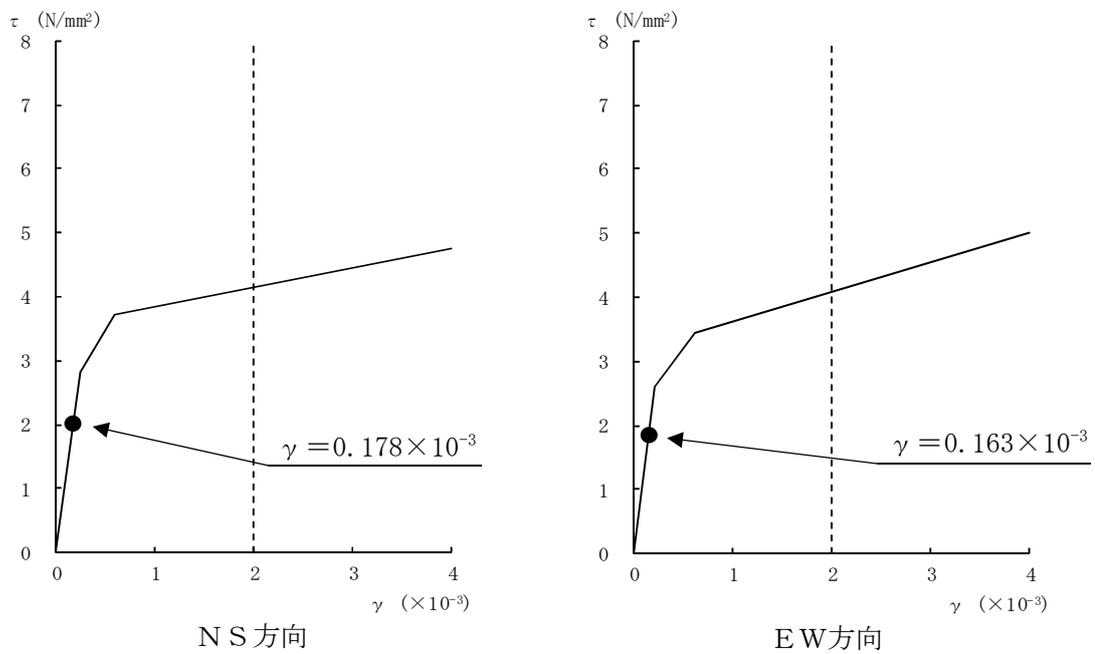
第 9.11-2 図 RCCV せん断スケルトン曲線上の最大応答値



第 9.11-3 図 タービン建屋せん断スケルトン曲線上の最大応答値



第 9.11-4 図 コントロール建屋せん断スケルトン曲線上の最大応答値



第 9.11-5 図 廃棄物処理建屋せん断スケルトン曲線上の最大応答値

### 9.11.2 原子炉建屋，タービン建屋，コントロール建屋の水密性の考慮について

原子炉建屋，タービン建屋，コントロール建屋地下部のコンクリート壁（以下「RC壁」という。）について，基準地震動  $S_s$  における最大せん断ひずみに基づき残留ひび割れ幅を算定し，水密性（ひび割れからの漏えい）の観点からの評価基準値を超えないことを確認する。

### 9.11.3 検討方法

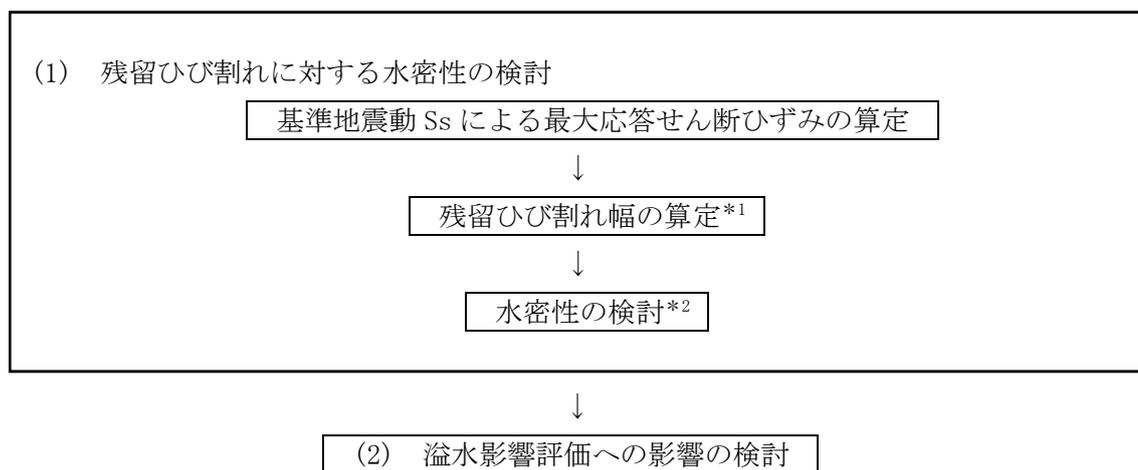
#### (1) 残留ひび割れに対する水密性の検討

（財）原子力工学試験センターでの原子炉建屋の耐震壁に関する試験結果をとりまとめた「鉄筋コンクリート造耐震壁のせん断ひびわれ性状に関する検討（昭和 63 年コンクリート工学年次論文報告集）」における残留ひび割れの検討に基づき，基準地震動  $S_s$  における最大応答せん断ひずみから，試験結果のばらつきを踏まえた残留ひび割れ幅を検討する。この検討結果が，「原子力施設における建築物の維持管理指針・同解説（日本建築学会）」における水密性の観点から補修の検討が必要となるひび割れ幅の評価基準値（0.2 mm）を超えないことを確認する。

#### (2) 溢水影響評価への影響の検討

残留ひび割れに対する水密性の検討を踏まえ，溢水影響評価に及ぼす影響について確認する。

上記で記載する検討フローを第 9.11-6 図に示す。



第 9.11-6 図 検討フロー

注記 \*1：「鉄筋コンクリート造耐震壁のせん断ひびわれ性状に関する検討」（昭和 63 年コンクリート工学年次論文報告集）

注記 \*2：原子力施設における建築物の維持管理指針・同解説（日本建築学会）

#### 9.11.4 検討結果

(1) 耐震壁等のひび割れの可能性について

地震応答解析結果より，せん断変形（ $\tau - \gamma$  関係）で，第1折点を超えていることから，残留ひび割れを考慮した評価を実施する。

(2) 残留ひび割れに対する水密性

残留ひび割れの算定結果を第9.11-7図及び第9.11-8図に示す。

(3) 残留ひび割れ幅の算定

地震応答解析によるせん断ひずみ度より「鉄筋コンクリート造耐震壁のせん断ひびわれ性状に関する検討（昭和63年コンクリート工学年次論文報告集）」に基づき，残留ひび割れ幅を算定し比較する。

a. 残留ひび割れ幅の算定

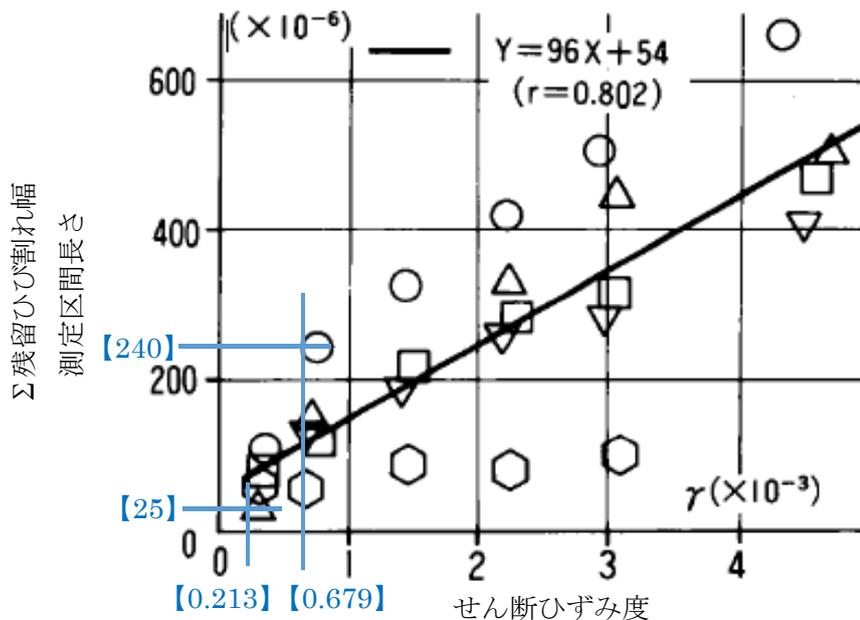
① 残留ひび割れ幅の総計

第9.11-7図より，最大せん断ひずみ（X）に対応する（Y）の値をグラフから読み取る。

$$Y = 25 \sim 240 \ (\times 10^{-6})$$

ここで，Y：残留ひび割れ幅の総計

X：せん断ひずみ度 ( $0.213 \sim 0.679 \times 10^{-3}$ )



第9.11-7図 残留ひび割れ幅の総計／測定区間長さ

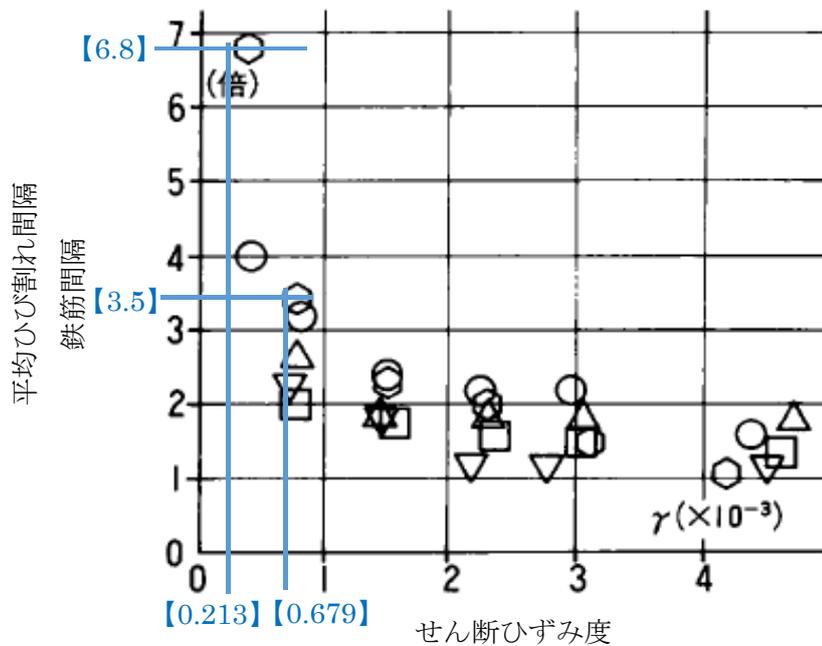
② 平均ひび割れ間隔の算定

$$A = B \times C = 200 \times 6.8 \sim 3.5 = 1360 \sim 700 \text{ (mm)}$$

ここで、A：平均ひび割れ間隔 (mm)

B：溢水区画の最大鉄筋間隔 (mm)

C：平均ひび割れ間隔／鉄筋間隔 (6.8～3.5)



第 9.11-8 図 平均ひび割れ間隔／鉄筋間隔

③ 残留ひび割れ幅の算定

①及び②の結果から、ひび割れ 1 本当たりの残留ひび割れ幅を下式で算定する。

ひび割れ 1 本当たりの残留ひび割れ幅

$$= \text{残留ひび割れ幅の総計} / \text{ひび割れ本数}$$

$$= \text{残留ひび割れ幅の総計} / (\text{測定区間長さ} / \text{平均ひび割れ間隔})$$

$$= Y \times A$$

$$= 25 \sim 240 (\times 10^{-6}) \times 1360 \sim 700 \text{ (mm)}$$

$$= 0.034 \sim 0.168 \text{ (mm)} \Rightarrow 0.03 \sim 0.17 \text{ (mm)}$$

(4) 残留ひび割れからの溢水評価への影響確認

算定した残留ひび割れ幅は、「原子力施設における建築物の維持管理指針・同解説（日本建築学会）」に示される、コンクリート構造物の水密性に影響を与える評価基準である「0.2 mm」未満のため、ひび割れからの浸水影響はない。

#### 9.11.5 耐震壁等のひび割れからの漏水による溢水影響

算定した残留ひび割れ幅は、評価基準「0.2 mm」未満であり、外壁からの漏水は発生しないと考えられるが、万が一、漏水が発生したと仮定した場合の溢水影響について検討する。

##### (1) 漏水量の評価方法

地下外壁からの漏水量は「コンクリートのひび割れ調査，補修・補強指針-2013-付：ひび割れの調査と補修・補強事例(社団法人日本コンクリート工学協会)」における漏水量の算定式に基づき、応答せん断ひずみ度，作用圧力(水圧)，壁厚，ひび割れ長さ等から算出する。また、溢水を想定するエリアの床面積を考慮した場合の水位上昇量を求める。算定箇所の概略図を第9.11-9図に示す。

(漏水量評価式)

$$Q = C_w \cdot L \cdot w^3 \cdot \Delta P / (12 \nu \cdot t)$$

ここに、

Q : 漏水量 (mm<sup>3</sup>/s)

C<sub>w</sub> : 低減係数

L : ひび割れ長さ (mm)

w : ひび割れ幅 (mm)

ν : 水の粘性係数 [既工認での15.5°Cを丸めた16°Cでの値1.11×10<sup>-9</sup>Ns/mm<sup>2</sup>とする]

ΔP : 作用圧力 (N/mm<sup>2</sup>)

t : 部材の厚さ(ひび割れ深さ) (mm)

(算定条件)

C<sub>w</sub> : 壁厚さ1mの実験結果「沈埋トンネル側壁のひび割れからの漏水と自癒効果の確認実験」：コンクリート工学年次論文報告集 Vol.17 No.1 1995に基づく値0.01を採用

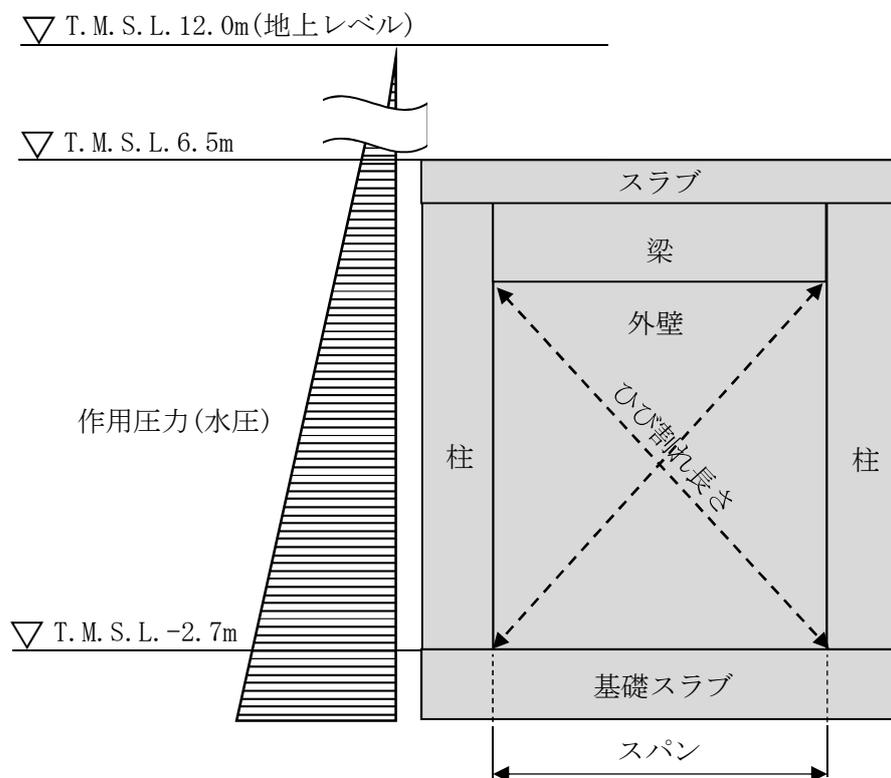
L : ひび割れ長さは、地震時のせん断ひび割れを対象としていることから、梁及び柱に囲われた外壁面の内側に対角上にひび割れが入ると想定し算出

w : 対象壁に生じると推定される残留ひび割れ幅の値

ΔP : 作用圧力は、地上レベルT.M.S.L.12.0mから該当階の床レベルまでの水の比重を1.0とした静水頭圧の値

(床面水位上昇量)

床面水位上昇量=漏水量/床面積



第 9.11-9 図 算定箇所概略図(コントロール建屋の例)

(2) 漏水量の評価結果

漏水量については、地震応答解析によるせん断ひずみ度より「鉄筋コンクリート造耐震壁のせん断ひびわれ性状に関する検討（昭和 63 年コンクリート工学年次論文報告集）」に基づき算出した「9.11.4 検討結果」の評価結果から、各建屋各階の残留ひび割れ幅を求め、作用圧力(水圧)、壁厚、ひび割れ長さを考慮し算定する。各建屋における漏水量を第 9.11-6 表に示す。

選定箇所は、各建屋階層において壁厚が薄く、スパンが長い箇所とする。また、コントロール建屋地下 1 階及び廃棄物処理建屋については、応答せん断ひずみ度が弾性範囲内にあるため評価対象から除いている。

第 9.11-6 表から、外壁 1 スパンの 1 時間あたりの漏水量の最大値は、コントロール建屋地下 2 階の 36L/h である。また、外壁に面する部屋の床面積を考慮した床面水位の上昇量は、1 mm/h 未満であり、柄杓や拭き取り等による回収が十分可能なため、溢水影響はないと考えられる。また、ひび割れ幅が 0.2 mm 未満であれば、自癒効果<sup>\*1</sup>により漏水量は時間の経過に伴って減少することから、さらに漏水影響は軽減される。

注記 \*1：水中の懸濁物質による目詰まりや、ひび割れ内部のコンクリートの水和反応による固形物質の析出等により時間の経過に伴って減少すること。

第 9.11-6 表 算定箇所 の 諸元 及び 漏水量 一 覧表

選定箇所	壁厚 (mm)	スパン長 さ(mm)	せん断ひず み度( $\times 10^{-3}$ )	ひび割れ 幅(mm)	ひび割れ 長さ(mm)	作用圧力 ( $N/mm^2$ )	漏水量 (L/h)	床面積 ( $m^2$ )	上昇量 (mm/h)
R/B 地下 1 階	1500	8000	0.570	0.16	19600	0.07	11	130	0.08
R/B 地下 2 階	1600	8000	0.679	0.17	18600	0.14	22	1100	0.38
R/B 地下 3 階	1700	8000	0.390	0.12	18600	0.20	11	330	0.57
C/B 地下 2 階	1300	9500	0.676	0.17	23200	0.15	36	880	0.25
T/B 地下 1 階	950	9300	0.387	0.12	21700	0.07	8	800	0.05
T/B 地下 2 階	1100	10550	0.310	0.09	26700	0.17	9	660	0.12

参考1 残留ひび割れ幅算定式の適用性について

## 1. はじめに

内部溢水評価における、溢水範囲の境界壁である耐震壁等のひび割れ幅の許容値及び耐震壁として扱っていない壁について整理した。

## 2. 維持管理指針におけるひび割れ幅の許容値の適応性について

コンクリートのひび割れ調査，補修・補強指針 ー2013ー 付：ひび割れの調査と補修・補強事例（社団法人 日本コンクリート工学協会）においては、既往の研究結果から止水性に対する許容ひび割れ幅として記されているが、コンクリート厚さが薄い部材の試験結果であり、大断面である原子力発電所の構造物とは条件が異なる。

壁厚を考慮した坂本らの研究によると、漏水が生じるひび割れ幅は、壁厚 18 cm までは 0.1 mm 以上、壁厚 26 cm では 0.2 mm 以上とされている。

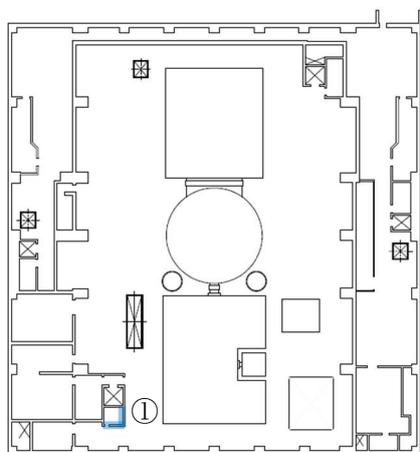
また、壁厚が厚い方が漏水に対して有利であることが示されていることから、溢水が長期間滞留する可能性があり、ひび割れからの漏水影響を考慮する必要のある区画の最低壁厚 30 cm を考慮すると、評価基準「0.2 mm未満」は保守的と考える。

また、壱岐らの研究によれば、ひび割れ幅 0.2 mm までの場合、ひび割れ内部におけるコンクリートの水和反応により固形物が析出し、漏水量に経時的な減少効果を与えることが期待できることが確認されていることから、評価基準を「0.2 mm未満」とすることで、漏水影響の低減が期待できる。

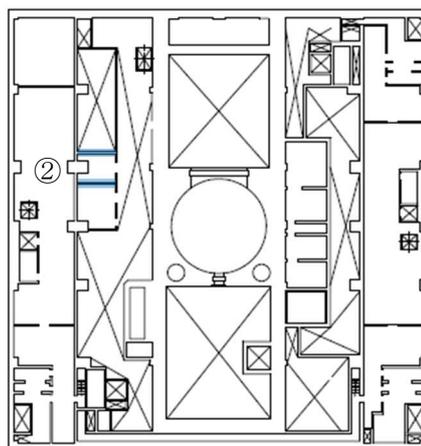
以上より、ひび割れ幅の許容値として、維持管理指針に示される評価基準「0.2 mm未満」と設定することは問題ないと考える。

### 2.1 壁厚 26 cm 以下の壁に対する評価について

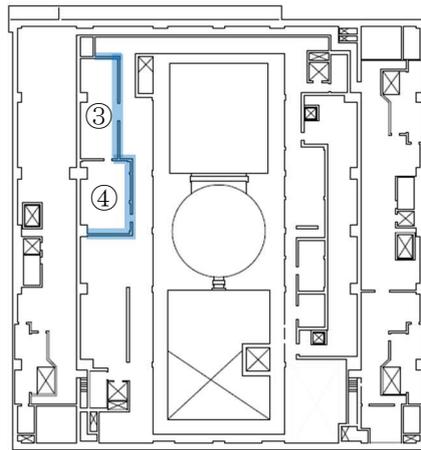
地震後において溢水の発生を想定しており、確認する必要がある壁厚が 26cm 以下となる壁を第 9.11-参-1 図に示す。またその結果を第 9.11-参-1 表に示す。



原子炉建屋 4階



原子炉建屋中 4階



原子炉建屋3階

第9.11-参-1図 壁厚26cm以下の壁配置図

第9.11-参-1表 壁厚26cm以下のコンクリート壁の溢水影響確認

対象壁	壁厚	溢水影響確認結果
①②③④	25 cm	当該壁は溢水最終滞留区画ではなく、評価水位についても過渡的なものであることから、当該壁からの浸水は無いと考える。また、万一、浸水があった場合であっても有意な浸水では無いと想定されるため安全機能に影響はない。

3. 地震応答解析上耐震壁として扱っていない壁について

第9.11-参-2表のとおり「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説―許容応力度設計法―（（社）日本建築学会，1999改訂）（以降「RC規準」という）」における耐震壁と同等であることを確認する。なお、第9.11-参-2表RC基準への適合性確認結果において、壁板内法高さの1/30以上のみ該当しない壁（第9.11-参-1図の③の壁）については、曲げに対する面外評価を行い、第9.11-参-3表に示す通り弾性範囲内の影響結果となったことから、耐震壁同等にせん断変形による評価が可能と判断する。また、曲げに対するひび割れについては水平方向に発生し、弾性範囲内であれば地震後の残留ひび割れは自重により閉じるものと判断する。

第 9.11-参-2 表 RC 規準への適合性確認結果

確認項目	要求事項	確認結果	判定
①壁厚	120 mm以上かつ 壁板内法高さの 1/30 以上	最少壁厚 250 mm 最少内法寸法 1/26 以上*	適合*
②せん断補強筋比	直行する各方向 0.25%以上	0.25%以上	適合
③壁筋の複筋配置	壁厚 200 mm以上は複筋配置	複筋配置	適合
④壁筋の径と間隔	D10 以上の異形鉄筋かつ 鉄筋間隔 300 mm以下	D13 以上の異形鉄筋かつ 最大鉄筋間隔 200 mm以下	適合

注記 \* : 第 9.11-参-1 図の③の壁については除く。③の壁については、曲げに対する面外評価を行い、弾性範囲内の影響結果であることを確認した。

### 3.1 曲げに対する面外評価について

曲げに対する面外評価については、以下の算定式により梁モデルとして算定し、評価結果を第 9.11-参-3 表に示す。

(慣性力の算定式)

$$W = \gamma \times g \times (\alpha / g) \times t$$

ここで、

W : 慣性力 (kN/m<sup>2</sup>)

$\gamma$  : 鉄筋コンクリートの単位体積重量 2.4 (t/m<sup>3</sup>)

g : 重力 9.80665 (m/s<sup>2</sup>)

$\alpha$  : 加速度 NS 方向 10.37 (m/s<sup>2</sup>), EW 方向 10.59 (m/s<sup>2</sup>)

t : コンクリート厚さ 0.25 (m)

(曲げモーメントの算定式)

$$M = W \times L^2 / 12$$

ここで、

M : 曲げモーメント (kNm/m)

L : コンクリート長さ 7.7 (m)

(せん断力の算定式)

$$Q = W \times L / 2$$

ここで、

Q : せん断力 (kN/m)

(許容値の算定式)

$$M_a = a_t \times f_t \times j$$

ここで、

$M_a$  : 許容曲げモーメント (kNm/m)

$a_t$  : 鉄筋断面積 127 (mm<sup>2</sup>) × 5 (本)

$f_t$  : 鉄筋の許容引張応力度 345 (N/mm<sup>2</sup>)

$j$  : 応力中心距離 7/8 d

$d$  : 有効せい 179 (mm)

$$Q_a = f_s \times b \times j$$

ここで、

$Q_a$  : 許容せん断力 (kN/m)

$f_s$  : コンクリートの短期許容せん断応力度 1.21 (N/mm<sup>2</sup>)

$b$  : コンクリート幅 1000 (mm)

第 9.11-参-3 表 曲げに対する面外評価結果

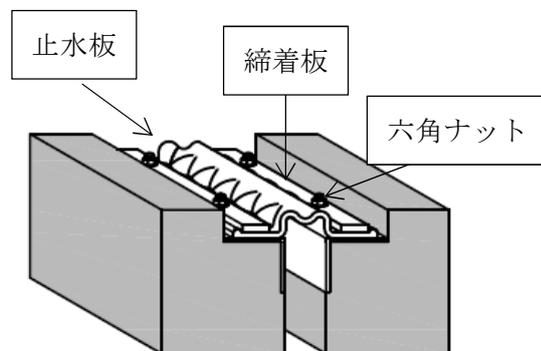
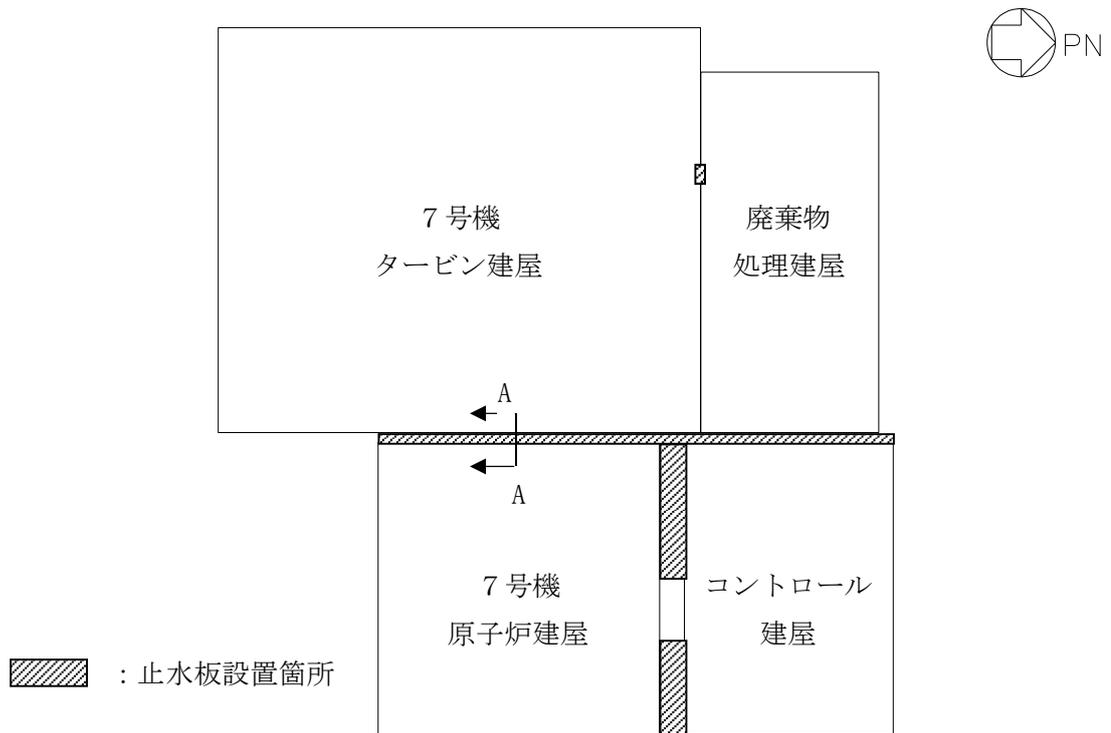
方向	NS	EW
壁厚 t (mm) × 幅 b (mm)	250 × 1000	
配筋	D13@200	
加速度 (m/s <sup>2</sup> )	10.37	10.59
慣性力 (kN/m <sup>2</sup> )	6.22	6.35
曲げモーメント M (kNm/m)	30.74	31.38
せん断力 Q (kN/m)	23.95	24.45
許容値 $M_a$ (kNm/m)	34.31	
許容値 $Q_a$ (kN/m)	189.51	
検定比 $M/M_a$	0.90	0.92
検定比 $Q/Q_a$	0.13	0.13
判定	可	可

9.13 エキスパンションジョイント止水板の性能について

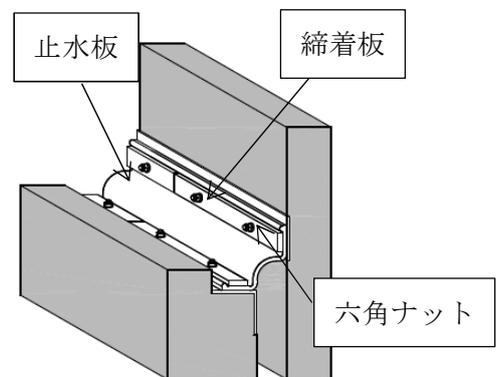
7号機の建屋間接合部には、エキスパンションジョイント止水板（以下「止水板」という。）を設置しており、止水板設置箇所の概要を第9.13-1図に示す。

止水板には2種類の仕様があり、水平部に「M型止水板」、垂直部に「Ω型止水板」を用いており、製品の概要を第9.13-2図～第9.13-3図、止水板の設置概念図を第9.13-4図、第9.13-5図に示す。

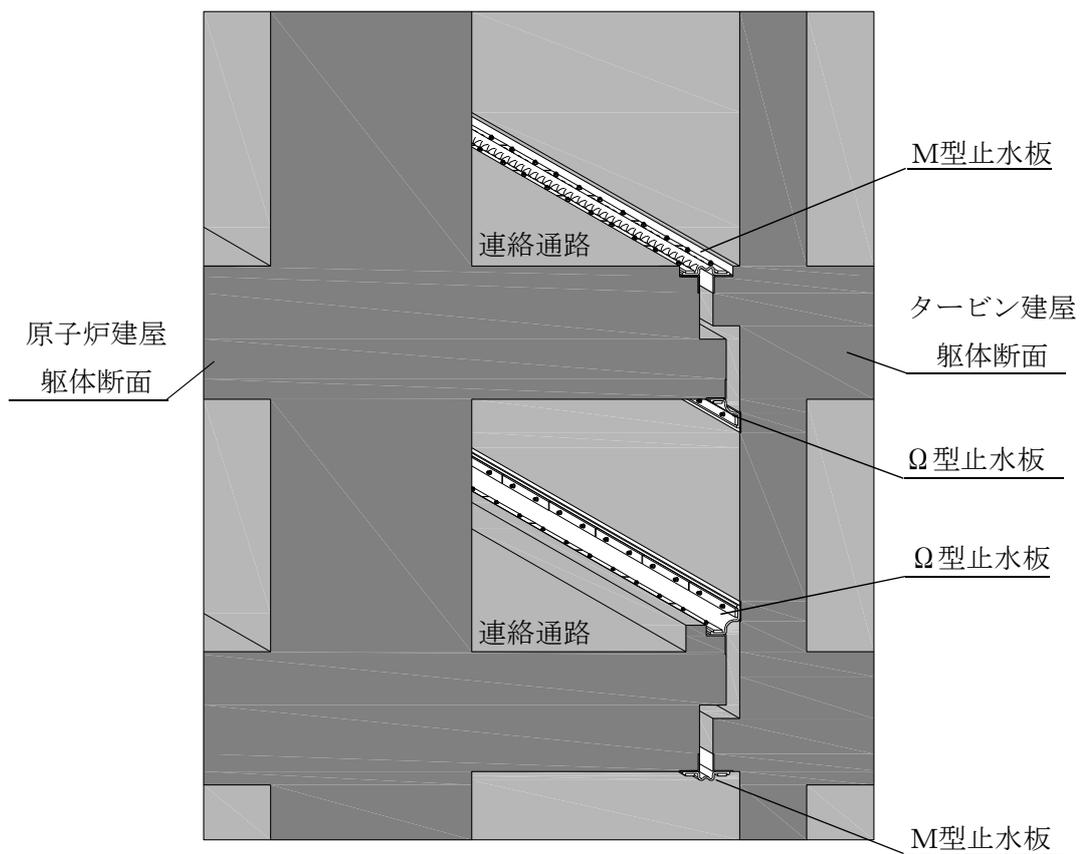
第9.13-1図 止水板設置箇所の概要図（平面図）



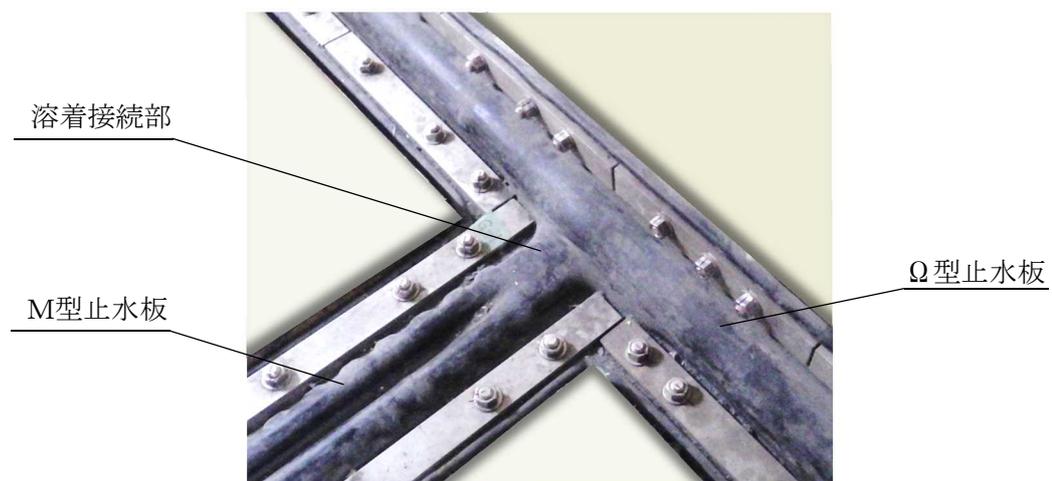
第9.13-2図 M型止水板製品図



第9.13-3図 Ω型止水板製品図



第 9.13-4 図 止水板設置概念図(A-A 断面)



第 9.13-5 図 M型止水板とΩ型止水板の接続例

#### 9.13.1 水圧に対する止水性能

7号機建屋間の止水板設置箇所最深部に加わる溢水時の静水圧を考慮した止水性能を確認する。なお、屋外タンクからの溢水影響は過渡的であるため、想定水位として考慮する必要はないものとするが、止水性能試験においては安全側に設定し、屋外タンクの影響を考慮したグラウンドレベル+1.5mからの浸水深さを水圧条件として0.21MPaとする。止水性能試験における試験条件及び結果を第9.13-1表に示す。

以上より、止水板は浸水深さの水圧条件に対して止水性能を有すると判断する。

第9.13-1表 試験条件及び結果

試験体	試験トルク値 (N・m)	試験水圧 (MPa)	試験結果
M型止水板	60	0.21	漏水無し
Ω型止水板			漏水無し

#### 9.13.2 建屋間の相対変位に対する止水性能

基準地震動  $S_s$  による地震力において、材料特性の不確かさを考慮した7号機の隣接する建屋間の時刻歴における相対変位の最大値は42mmである。これは、M型止水板100mm及びΩ型止水板50mmとしているメーカー規定値の止水板許容伸縮量以内に収まることから、止水板は基準地震動  $S_s$  に対する変形性能を有すると判断する。

#### 9.13.3 締付けトルク管理

止水板の止水性能試験結果より、締付けトルク値60N・m以上とすることで、7号機にある止水板のうち最深部に設置されているものに加わる静水圧0.21MPaに対して止水性能を満足することが確認された。

なお、止水板は、定着板を介してボルトを六角ナットで締め付けて設置されている。六角ナットは、20年後の応力緩和による締め付けトルク値の低下を考慮し、現在200N・mで締め付けており、中長期的に120N・mを基準値として維持管理する。

#### 9.13.4 経年劣化管理

止水板の経年劣化事象としては、紫外線や放射線、酸素やオゾン、熱等に起因する材料の硬化やひび割れなどが考えられる。

これらに対して、平成25年6月に発生した漏水事象も踏まえ、定期点検として外観目視確認及び硬度確認を実施することとしている。なお、ひび割れ等の異常が確認された場合には適宜、補修や交換を実施する。

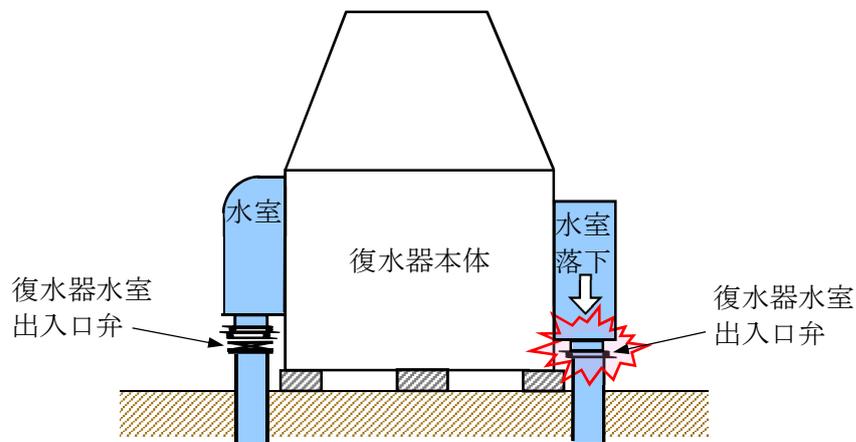
## 9.17 循環水系隔離システムの復水器水室出入口弁への地震時の悪影響について

### 1. 概要

タービン建屋復水器エリアに配置する循環水系配管が、地震起因の破損時には海洋を溢水源とする溢水が発生する。この溢水量低減を目的として、当該エリアの漏えいを検知し、復水器水室出入口弁を自動閉止する循環水系隔離システムを設置している。当該弁は地震後に弁閉止機能が必要とすることから、地震時の周辺機器損傷からの悪影響を受けないよう評価を行う。

### 2. 復水器水室出入口弁への悪影響モード

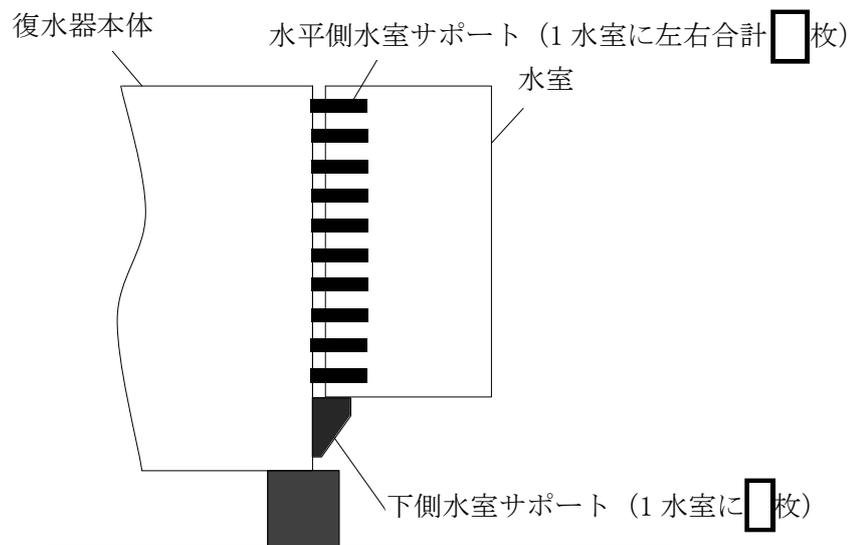
復水器水室出入口弁は復水器水室の真下に配置されることから、復水器水室が地震により損傷し落下する事象が悪影響となる。なお、当該弁への悪影響イメージを第9.17-1図に示す。



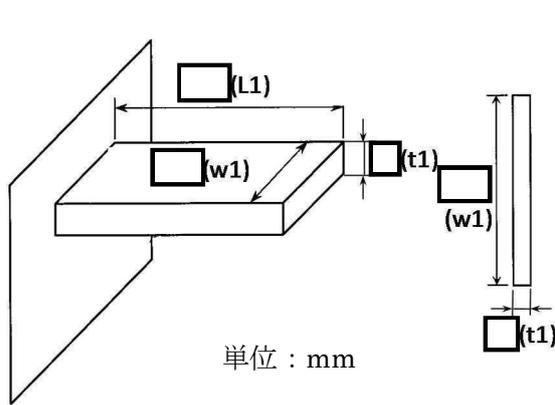
第9.17-1図 地震時の復水器水室出入口弁への悪影響イメージ

### 3. 復水器水室の構造と評価部位

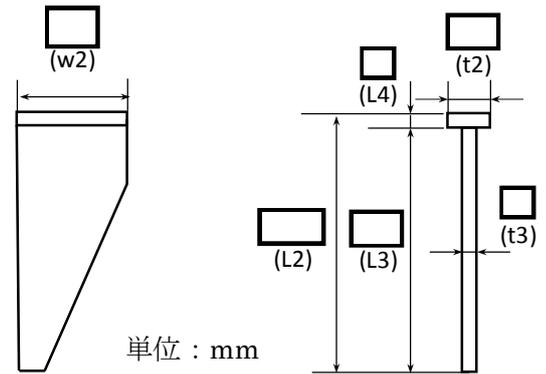
第9.17-2図に示すとおり、復水器水室を支持する水平側水室サポート、下側水室サポートを評価部位とする。なお、各サポート形状を第9.17-3図～第9.17-4図に示す。



第9.17-2図 水室サポート取付状況



第 9.17-3 図 水平側水室サポートの形状



第 9.17-4 図 下側水室サポートの形状

#### 4. 評価方法

復水器据付床面高さ（タービン建屋 T. M. S. L. -5100：基準床レベル）における基準地震動  $S_s$  の床応答スペクトル水平方向 1.92G，床応答最大加速度の上下方向 0.89G を入力し，水室サポート及び溶接部の強度評価を行う。なお，地震力については，水平 2 方向地震力と鉛直方向地震力を 3 S R S S にて組み合わせる。

##### (1) 水室サポートに作用する荷重

水室に地震力及び自重が作用したときに水室が落下しないことを評価するため，水平側水室サポートと下側水室サポートの強度評価を行う。許容応力は第 9.17-1 表に示す。

第 9.17-1 表 水室サポート 許容応力

	算出応力	応力 ( $S_s$ 評価)	適用式
水平側水室サポート 組合せ応力	$\sigma A$ ：引張	A クラス 第 1 種支持構造物	$f_t = 1.5 \times \frac{F}{1.5}$ $F = \min(1.2S_y, 0.7S_u)$
水平側水室サポート溶接部 組合せ応力	$\sigma B$ ：せん断	A クラス 第 1 種支持構造物	$f_s = 1.5 \times \frac{F}{1.5\sqrt{3}}$ $F = \min(1.2S_y, 0.7S_u)$
下側水室サポート 組合せ応力	$\sigma C$ ：曲げ	A クラス 第 1 種支持構造物	$f_t = 1.5 \times \frac{F}{1.5}$ $F = \min(1.2S_y, 0.7S_u)$
下側水室サポート溶接部 組合せ応力	$\sigma D$ ：せん断	A クラス 第 1 種支持構造物	$f_s = 1.5 \times \frac{F}{1.5\sqrt{3}}$ $F = \min(1.2S_y, 0.7S_u)$

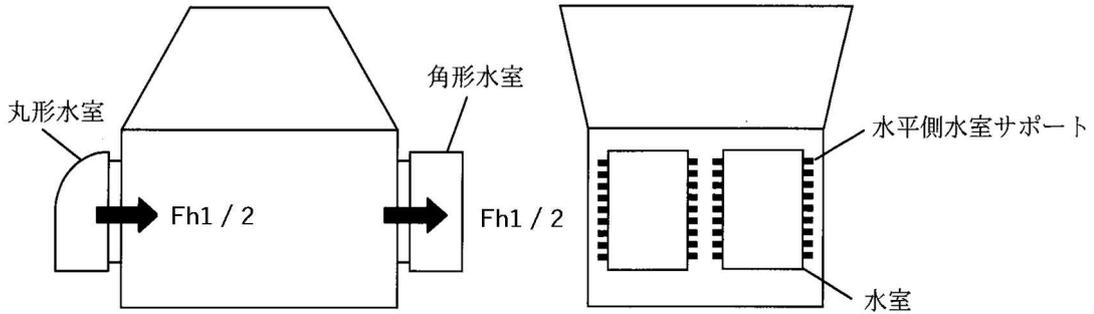
- JEAG4601 補 1984 2.8.1 第 1 種支持構造物 (引張, せん断)
- JSME SSB-3121.3

(2) 地震力が復水器細管軸方向に作用した場合

復水器本体内の細管（管束）運転時重量が水平地震動により水室へあたえる水平力から、水平側水室サポートが受ける1枚あたりの引張応力と溶接部のせん断応力を算出。

水平側水室サポート1枚あたりの引張応力  $\sigma 1 : 61 \text{ (MPa)}$

水平側水室サポート1枚溶接部のせん断応力  $\sigma 2 : 59 \text{ (MPa)}$



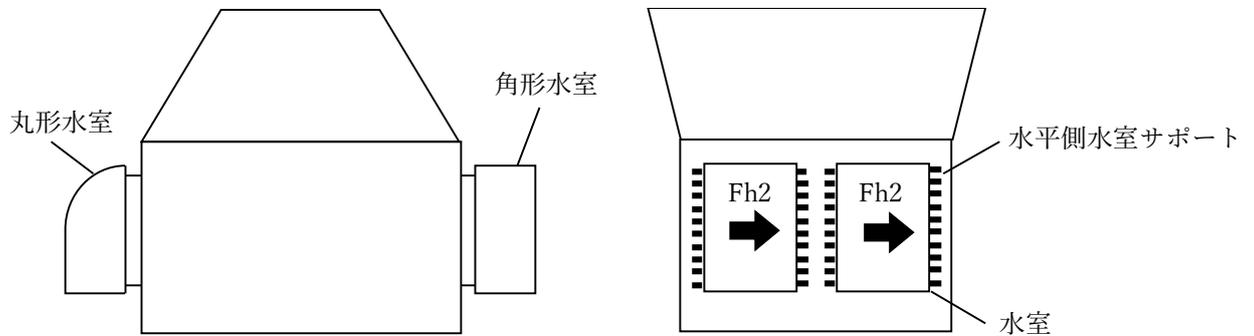
第 9.17-5 図 地震力が復水器細管軸方向に作用した場合

(3) 地震力が復水器細管軸直方向に作用した場合

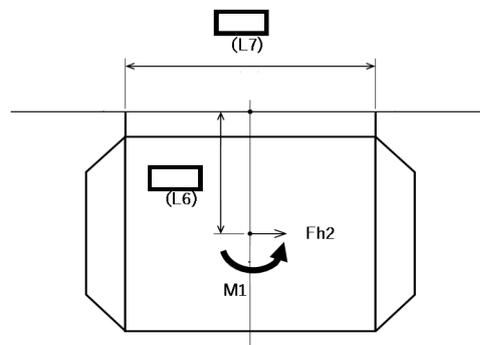
水室に水平地震動が作用した際の水平曲げモーメントから、水平側水室サポートが受ける1枚あたりの引張応力と溶接部のせん断応力を算出。

水平側水室サポート1枚あたりの引張応力  $\sigma 3 : 22 \text{ (MPa)}$

水平側水室サポート1枚溶接部のせん断応力  $\sigma 4 : 21 \text{ (MPa)}$



第 9.17-6 図 地震力が復水器細管軸直方向に作用した場合



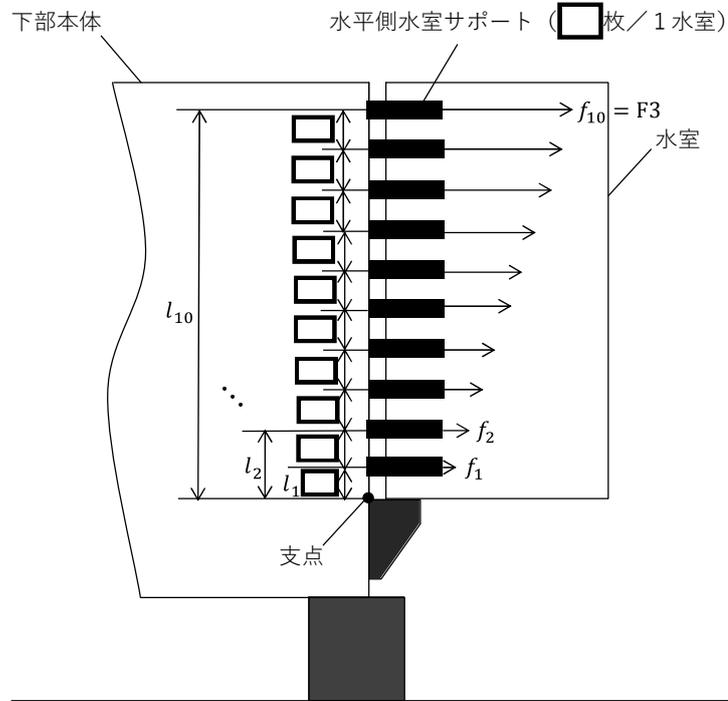
第 9.17-7 図 水室上から見た図（水平曲げモーメント）

(4) 地震力が鉛直方向に作用した場合

水室に鉛直地震動が作用した際の鉛直曲げモーメントから、水平側水室サポートが受ける1枚あたりの引張応力と溶接部のせん断応力を算出。

水平側水室サポート1枚あたりの引張応力  $\sigma 5 : 13 \text{ (MPa)}$

水平側水室サポート1枚溶接部のせん断応力  $\sigma 6 : 13 \text{ (MPa)}$



第 9.17-8 図 各水平側水室サポートにかかる水平力(鉛直曲げモーメント)

水室に鉛直地震動が作用した際の下側水室サポート付け根部に係る鉛直曲げモーメントから、下側水室サポートが受ける1枚あたりの曲げ応力と溶接部のせん断応力を算出。

下側水室サポート1枚あたりの曲げ応力  $\sigma 7 : 42 \text{ (MPa)}$

下側水室サポート1枚溶接部のせん断応力  $\sigma 8 : 39 \text{ (MPa)}$

(5) 水室自重の作用

水平側水室サポート1枚あたりに自重の作用する引張応力  $\sigma 9 : 15 \text{ (MPa)}$

水平側水室サポート1枚溶接部に自重の作用するせん断応力  $\sigma 10 : 15 \text{ (MPa)}$

下側水室サポート1枚あたりに自重の作用する曲げ応力  $\sigma 11 : 48 \text{ (MPa)}$

下側水室サポート1枚溶接部に自重の作用するせん断応力  $\sigma 12 : 44 \text{ (MPa)}$

(6) 組合せ応力

<水平側水室サポートにかかる組合せ応力  $\sigma A$ >

$$\begin{aligned}\sigma A &= \sqrt{\sigma_1^2 + \sigma_3^2 + \sigma_5^2 + \sigma_9} \\ &= 82 \text{ (MPa)}\end{aligned}$$

<水平側水室サポートすみ肉溶接部にかかる組合せ応力  $\sigma B$ >

$$\begin{aligned}\sigma B &= \sqrt{\sigma_2^2 + \sigma_4^2 + \sigma_6^2 + \sigma_{10}} \\ &= 79 \text{ (MPa)}\end{aligned}$$

<下側水室サポートにかかる組合せ応力  $\sigma C$ >

$$\begin{aligned}\sigma C &= \sigma_7 + \sigma_{11} \\ &= 90 \text{ (MPa)}\end{aligned}$$

<下側水室サポートすみ肉溶接部にかかる組合せ応力  $\sigma D$ >

$$\begin{aligned}\sigma D &= \sigma_8 + \sigma_{12} \\ &= 83 \text{ (MPa)}\end{aligned}$$

5. 評価結果

水室サポート及び溶接部の強度評価を実施し発生応力が許容応力以下であることから、復水器水室出入口弁への地震時の水室落下により悪影響を及ぼさないことを確認した。

第 9.17-2 表 水室サポートにかかる応力

評価部位		発生応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	材質	最高 使用 温度 (°C)
水平側水室サポート 組合せ応力	$\sigma A$ : 引張	82	270	SS400	66
水平側水室サポート溶接部 組合せ応力	$\sigma B$ : せん断	79	155	SS400 相当	66
下側水室サポート 組合せ応力	$\sigma C$ : 曲げ	90	270	SS400	66
下側水室サポート溶接部 組合せ応力	$\sigma D$ : せん断	83	155	SS400 相当	66